

福祉に関するアンケート調査報告書

令和2年5月

福岡県 大牟田市

目 次

I	調査の概要	1
1.	調査の目的	2
2.	調査の概要	2
3.	報告書の見方	2
II	調査結果	3
1.	調査対象者の性別・年齢・ご家族などについて	4
2.	障害の状況について	13
3.	住まいや暮らしについて	20
4.	日中活動(昼間の過ごし方)や就労(仕事)について	29
5.	余暇活動や社会活動について	43
6.	保育や教育について	54
7.	障害福祉サービス等の利用について	56
8.	相談相手について	63
9.	権利擁護について	73
10.	災害時の避難等について	79
11.	行政の取り組みについて	86
12.	自由回答	92
III	調査結果まとめ	105
1.	調査結果のまとめ	106
IV	資料編（調査票）	117

I 調査の概要

I 調査の概要

1. 調査の目的／2. 調査の概要／3. 報告書の見方

1. 調査の目的

本調査は、大牟田市健康福祉総合計画(計画期間:令和3年度～令和8年度)の策定にあたり、障害当事者の生活、社会参加、就労、サービス利用等の実情とニーズ及び課題を把握するために行いました。

2. 調査の概要

▶ **調査地域:** 大牟田市全域

▶ **調査対象:** 大牟田市在住の障害のある方から無作為に選んだ 2,000 名

▶ **調査期間:** 令和2年4月 29 日～令和2年5月 12 日

▶ **調査方法:** 郵送による配布、回収調査

配布数(A)	有効回収票数 (B)	回収率 $\frac{(B)}{(A)}$
2,000	966	48.3%

3. 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。
- 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%以上になります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N」は、集計対象者総数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人)を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。
- その他回答などで、個人等が特定される可能性のある内容については、若干の修正をして掲載しています。

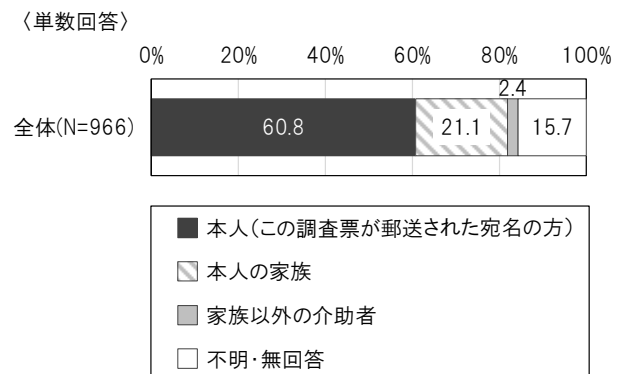
II 調査結果

Ⅱ 調査結果

1. 調査対象者の性別・年齢・ご家族などについて

問1 お答えいただくのは、どなたですか。(〇は1つだけ)

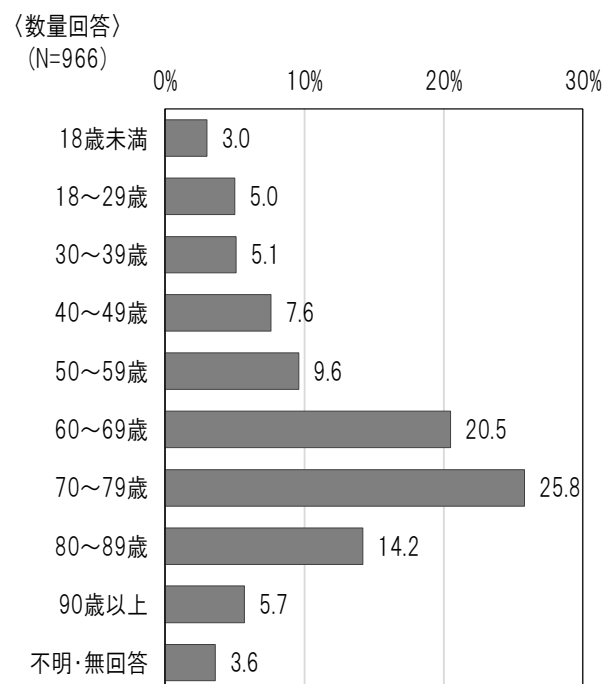
回答者は、「本人（この調査票が郵送された宛名の方）」が60.8%、「本人の家族」が21.1%、「家族以外の介助者」が2.4%となっています。



1. 調査対象者の性別・年齢・ご家族などについて

問2 あなたの年齢をお答えください。(令和2年4月1日現在)

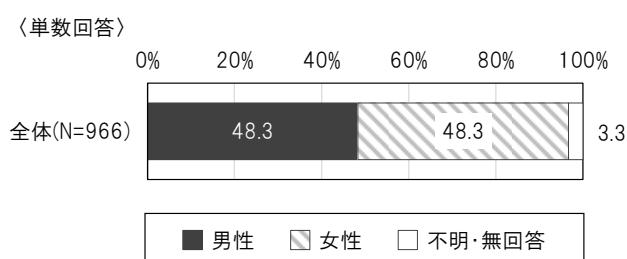
調査対象者の年齢は、「70～79 歳」が25.8%と最も高く、次いで「60～69 歳」が20.5%、「80～89 歳」が14.2%となっています。また、60 歳以上の方が全体の66.2%を占めています。



1. 調査対象者の性別・年齢・ご家族などについて

問3 あなたの性別をお答えください。(どちらかに○)

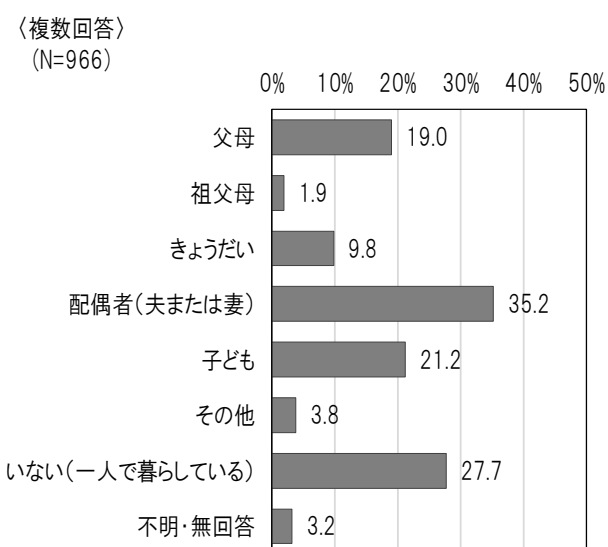
調査対象者の性別は、「男性」「女性」がともに48.3%となっています。



問4 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。(あてはまるものすべてに○)

※グループホーム、福祉施設等を利用されている方は「7. いない（一人で暮らしている）」

現在、一緒に暮らしている人は、「配偶者（夫または妻）」が35.2%と最も高く、次いで「いない（一人で暮らしている）」が27.7%、「子ども」が21.2%となっています。



■ その他回答

- ・ 孫
- ・ 入院中
- ・ 弟嫁
- ・ 夫の居住地と往来中
- ・ 病院のスタッフ
- ・ 義父母
- ・ 友人
- ・ おば
- ・ 姪

Ⅱ 調査結果

1. 調査対象者の性別・年齢・ご家族などについて

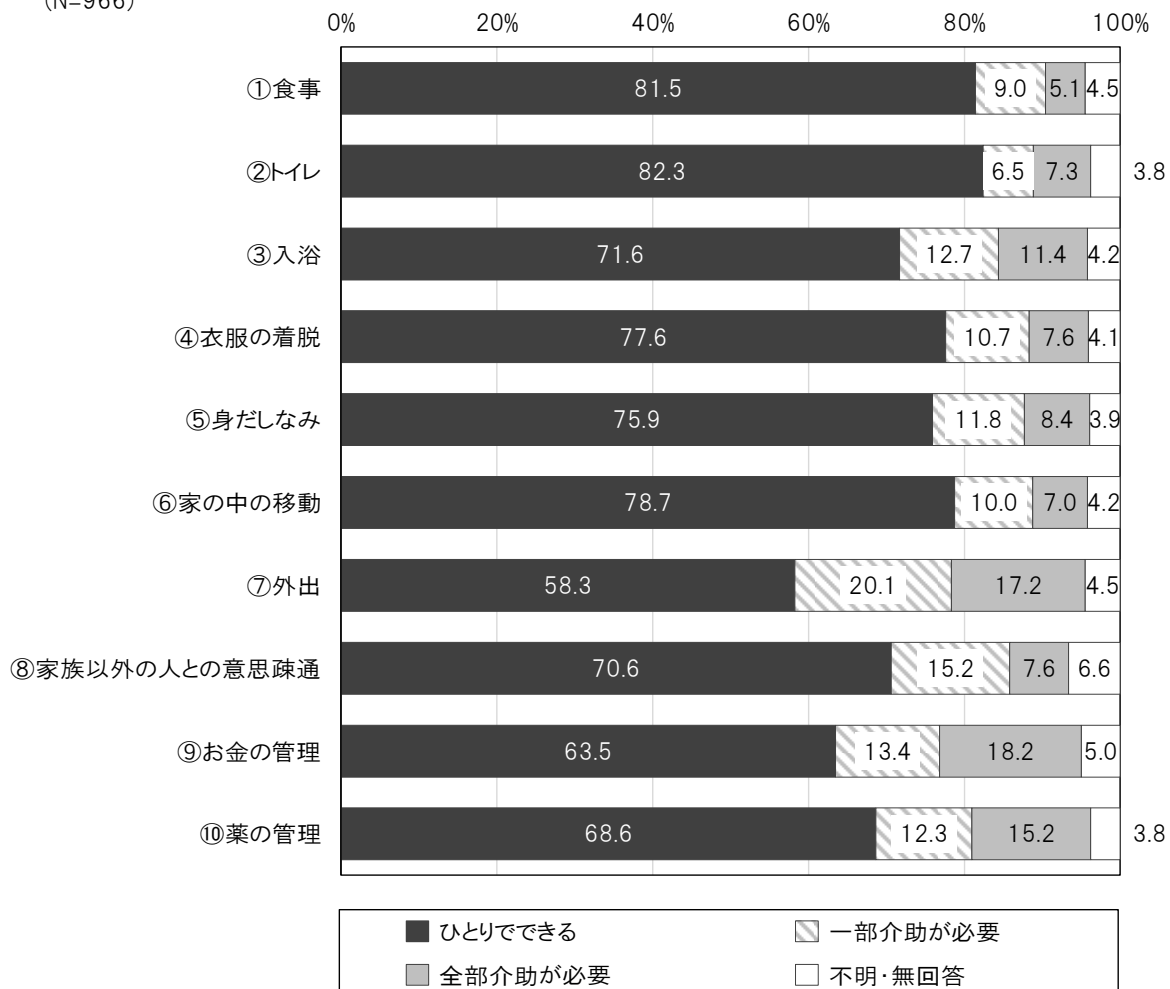
問5 あなたは、日常生活で、次のことをどのようにしていますか。

①から⑩のそれぞれにお答えください。(①～⑩それぞれに○を1つ)

日常生活の状況は、「全部介助が必要」が[⑨お金の管理]で18.2%と最も高く、次いで[⑦外出]が17.2%、[⑩薬の管理]が15.2%となっています。また、[①食事][②トイレ][④衣服の着脱][⑤身だしなみ][⑥家の中の移動][⑧家族以外の人との意思疎通]については「全部介助が必要」が1割以下となっています。

この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳（1～2級・3～6級）」「療育手帳（B判定）」「精神障害者保健福祉手帳」「難病認定を受けている」「発達障害の診断あり」の方では全ての回答で「ひとりでできる」が高くなっている一方、「療育手帳（A判定）」「高次脳機能障害の診断あり」の方の[⑦外出][⑨お金の管理][⑩薬の管理]において、「全部介助が必要」という回答（「療育手帳（A判定）」では[⑧家族以外の人との意思疎通]も含む）が最も高くなっています。

〈単数回答〉
(N=966)



Ⅱ 調査結果

1. 調査対象者の性別・年齢・ご家族などについて

	合計	問5① 食事			
		ひとり で できる	一 部 介 助 が 必 要	全 部 介 助 が 必 要	不 明 ・ 無 回 答
全体	966 100.0	787 81.5	87 9	49 5.1	43 4.5
性別					
男性	467 100.0	394 84.4	37 7.9	23 4.9	13 2.8
女性	467 100.0	387 82.9	48 10.3	26 5.6	6 1.3
不明・無回答	32 100.0	6 18.8	2 6.3	-	24 75.0
身体障害者手帳					
身体重度(1～2級)	376 100.0	275 73.1	45 12.0	36 9.6	20 5.3
身体軽度(3～6級)	367 100.0	326 88.8	18 4.9	8 2.2	15 4.1
身体なし	159 100.0	138 86.8	17 10.7	2 1.3	2 1.3
不明・無回答	64 100.0	48 75.0	7 10.9	3 4.7	6 9.4
療育手帳の判定					
療育重度(A判定)	71 100.0	37 52.1	15 21.1	10 14.1	9 12.7
療育軽度(B判定)	70 100.0	65 92.9	3 4.3	1 1.4	1 1.4
療育なし	608 100.0	520 85.5	44 7.2	26 4.3	18 3.0
不明・無回答	217 100.0	165 76.0	25 11.5	12 5.5	15 6.9
精神障害者保健福祉手帳					
精神障害あり	133 100.0	105 78.9	14 10.5	5 3.8	9 6.8
精神障害なし	688 100.0	565 82.1	61 8.9	40 5.8	22 3.2
不明・無回答	145 100.0	117 80.7	12 8.3	4 2.8	12 8.3
難病認定					
受けている	106 100.0	79 74.5	11 10.4	11 10.4	5 4.7
受けていない	744 100.0	618 83.1	65 8.7	35 4.7	26 3.5
不明・無回答	116 100.0	90 77.6	11 9.5	3 2.6	12 10.3
発達障害の診断					
ある	87 100.0	71 81.6	10 11.5	3 3.4	3 3.4
ない	784 100.0	641 81.8	68 8.7	45 5.7	30 3.8
不明・無回答	95 100.0	75 78.9	9 9.5	1 1.1	10 10.5
高次脳機能障害の診断					
ある	79 100.0	44 55.7	16 20.3	13 16.5	6 7.6
ない	809 100.0	682 84.3	65 8.0	35 4.3	27 3.3
不明・無回答	78 100.0	61 78.2	6 7.7	1 1.3	10 12.8

問5② トイレ			
ひとり で できる	一 部 介 助 が 必 要	全 部 介 助 が 必 要	不 明 ・ 無 回 答
795 82.3	63 6.5	71 7.3	37 3.8
399 85.4	22 4.7	37 7.9	9 1.9
390 83.5	40 8.6	33 7.1	4 0.9
6 18.8	1 3.1	1 3.1	24 75.0
275 73.1	34 9.0	52 13.8	15 4.0
328 89.4	11 3.0	14 3.8	14 3.8
142 89.3	12 7.5	2 1.3	3 1.9
50 78.1	6 9.4	3 4.7	5 7.8
38 53.5	10 14.1	15 21.1	8 11.3
66 94.3	3 4.3	-	1 1.4
517 85.0	31 5.1	44 7.2	16 2.6
174 80.2	19 8.8	12 5.5	12 5.5
116 87.2	3 2.3	7 5.3	7 5.3
558 81.1	50 7.3	60 8.7	20 2.9
121 83.4	10 6.9	4 2.8	10 6.9
78 73.6	10 9.4	14 13.2	4 3.8
622 83.6	45 6.0	53 7.1	24 3.2
95 81.9	8 6.9	4 3.4	9 7.8
72 82.8	7 8.0	5 5.7	3 3.4
649 82.8	47 6.0	63 8.0	25 3.2
74 77.9	9 9.5	3 3.2	9 9.5
62 71.3	14 16.1	7 8.0	4 4.6
564 71.9	98 12.5	95 12.1	27 3.4
66 69.5	11 11.6	8 8.4	10 10.5
30 38.0	17 21.5	27 34.2	5 6.3
609 75.3	97 12.0	76 9.4	27 3.3
53 67.9	9 11.5	7 9.0	9 11.5

問5③ 入浴			
ひとり で できる	一 部 介 助 が 必 要	全 部 介 助 が 必 要	不 明 ・ 無 回 答
692 71.6	123 12.7	110 11.4	41 4.2
358 76.7	48 10.3	49 10.5	12 2.6
329 70.4	74 15.8	59 12.6	5 1.1
5 15.6	1 3.1	2 6.3	24 75.0
221 58.8	64 17.0	76 20.2	15 4.0
297 80.9	33 9.0	22 6.0	15 4.1
127 79.9	20 12.6	7 4.4	5 3.1
47 73.4	6 9.4	5 7.8	6 9.4
28 39.4	18 25.4	17 23.9	8 11.3
62 88.6	7 10.0	-	1 1.4
452 74.3	72 11.8	65 10.7	19 3.1
150 69.1	26 12.0	28 12.9	13 6.0
101 75.9	14 10.5	11 8.3	7 5.3
482 70.1	96 14.0	87 12.6	23 3.3
109 75.2	13 9.0	12 8.3	11 7.6
59 55.7	27 25.5	17 16.0	3 2.8
548 73.7	84 11.3	84 11.3	28 3.8
85 73.3	12 10.3	9 7.8	10 8.6
62 71.3	14 16.1	7 8.0	4 4.6
564 71.9	98 12.5	95 12.1	27 3.4
66 69.5	11 11.6	8 8.4	10 10.5
30 38.0	17 21.5	27 34.2	5 6.3
609 75.3	97 12.0	76 9.4	27 3.3
53 67.9	9 11.5	7 9.0	9 11.5

Ⅱ 調査結果

1. 調査対象者の性別・年齢・ご家族などについて

	合計	問5④ 衣服の着脱			
		ひとり で できる	一 部 介 助 が 必 要	全 部 介 助 が 必 要	不 明 ・ 無 回 答
全体	966 100.0	750 77.6	103 10.7	73 7.6	40 4.1
性別					
男性	467 100.0	375 80.3	41 8.8	40 8.6	11 2.4
女性	467 100.0	369 79.0	62 13.3	31 6.6	5 1.1
不明・無回答	32 100.0	6 18.8	-	2 6.3	24 75.0
身体障害者手帳					
身体重度(1～2級)	376 100.0	253 67.3	58 15.4	50 13.3	15 4.0
身体軽度(3～6級)	367 100.0	311 84.7	27 7.4	14 3.8	15 4.1
身体なし	159 100.0	137 86.2	12 7.5	5 3.1	5 3.1
不明・無回答	64 100.0	49 76.6	6 9.4	4 6.3	5 7.8
療育手帳の判定					
療育重度(A判定)	71 100.0	31 43.7	16 22.5	14 19.7	10 14.1
療育軽度(B判定)	70 100.0	66 94.3	3 4.3	-	1 1.4
療育なし	608 100.0	493 81.1	53 8.7	45 7.4	17 2.8
不明・無回答	217 100.0	160 73.7	31 14.3	14 6.5	12 5.5
精神障害者保健福祉手帳					
精神障害あり	133 100.0	110 82.7	9 6.8	7 5.3	7 5.3
精神障害なし	688 100.0	527 76.6	77 11.2	61 8.9	23 3.3
不明・無回答	145 100.0	113 77.9	17 11.7	5 3.4	10 6.9
難病認定					
受けている	106 100.0	73 68.9	15 14.2	14 13.2	4 3.8
受けていない	744 100.0	586 78.8	77 10.3	54 7.3	27 3.6
不明・無回答	116 100.0	91 78.4	11 9.5	5 4.3	9 7.8
発達障害の診断					
ある	87 100.0	72 82.8	7 8.0	4 4.6	4 4.6
ない	784 100.0	609 77.7	83 10.6	65 8.3	27 3.4
不明・無回答	95 100.0	69 72.6	13 13.7	4 4.2	9 9.5
高次脳機能障害の診断					
ある	79 100.0	38 48.1	16 20.3	19 24.1	6 7.6
ない	809 100.0	656 81.1	78 9.6	49 6.1	26 3.2
不明・無回答	78 100.0	56 71.8	9 11.5	5 6.4	8 10.3

問5⑤ 身だしなみ			
ひとり で できる	一 部 介 助 が 必 要	全 部 介 助 が 必 要	不 明 ・ 無 回 答
733 75.9	114 11.8	81 8.4	38 3.9
358 76.7	57 12.2	41 8.8	11 2.4
370 79.2	56 12.0	38 8.1	3 0.6
5 15.6	1 3.1	2 6.3	24 75.0
252 67.0	57 15.2	53 14.1	14 3.7
310 84.5	27 7.4	15 4.1	15 4.1
122 76.7	23 14.5	10 6.3	4 2.5
49 76.6	7 10.9	3 4.7	5 7.8
26 36.6	18 25.4	20 28.2	7 9.9
61 87.1	8 11.4	-	1 1.4
482 79.3	63 10.4	46 7.6	17 2.8
164 75.6	25 11.5	15 6.9	13 6.0
100 75.2	18 13.5	8 6.0	7 5.3
520 75.6	81 11.8	67 9.7	20 2.9
113 77.9	15 10.3	6 4.1	11 7.6
67 63.2	21 19.8	14 13.2	4 3.8
577 77.6	80 10.8	62 8.3	25 3.4
89 76.7	13 11.2	5 4.3	9 7.8
64 73.6	13 14.9	6 6.9	4 4.6
600 76.5	89 11.4	70 8.9	25 3.2
69 72.6	12 12.6	5 5.3	9 9.5
32 40.5	21 26.6	21 26.6	5 6.3
645 79.7	83 10.3	56 6.9	25 3.1
56 71.8	10 12.8	4 5.1	8 10.3

問5⑥ 家の中の移動			
ひとり で できる	一 部 介 助 が 必 要	全 部 介 助 が 必 要	不 明 ・ 無 回 答
760 78.7	97 10	68 7	41 4.2
384 82.2	38 8.1	34 7.3	11 2.4
371 79.4	57 12.2	33 7.1	6 1.3
5 15.6	2 6.3	1 3.1	24 75.0
258 68.6	55 14.6	46 12.2	17 4.5
316 86.1	23 6.3	14 3.8	14 3.8
137 86.2	12 7.5	5 3.1	5 3.1
49 76.6	7 10.9	3 4.7	5 7.8
39 54.9	12 16.9	11 15.5	9 12.7
68 97.1	1 1.4	-	1 1.4
491 80.8	56 9.2	43 7.1	18 3.0
162 74.7	28 12.9	14 6.5	13 6.0
101 75.9	18 13.5	8 6.0	6 4.5
540 78.5	69 10.0	55 8.0	24 3.5
119 82.1	10 6.9	5 3.4	11 7.6
70 66.0	20 18.9	13 12.3	3 2.8
597 80.2	68 9.1	51 6.9	28 3.8
93 80.2	9 7.8	4 3.4	10 8.6
76 87.4	6 6.9	2 2.3	3 3.4
611 77.9	83 10.6	62 7.9	28 3.6
73 76.8	8 8.4	4 4.2	10 10.5
39 49.4	20 25.3	15 19.0	5 6.3
662 81.8	71 8.8	49 6.1	27 3.3
59 75.6	6 7.7	4 5.1	9 11.5

Ⅱ 調査結果

1. 調査対象者の性別・年齢・ご家族などについて

	合計	問5⑦ 外出			
		ひとり で で き る	一 部 介 助 が 必 要	全 部 介 助 が 必 要	不 明 ・ 無 回 答
全体	966 100.0	563 58.3	194 20.1	166 17.2	43 4.5
性別					
男性	467 100.0	303 64.9	85 18.2	66 14.1	13 2.8
女性	467 100.0	255 54.6	108 23.1	98 21.0	6 1.3
不明・無回答	32 100.0	5 15.6	1 3.1	2 6.3	24 75.0
身体障害者手帳					
身体重度(1～2級)	376 100.0	168 44.7	87 23.1	103 27.4	18 4.8
身体軽度(3～6級)	367 100.0	263 71.7	55 15.0	32 8.7	17 4.6
身体なし	159 100.0	92 57.9	42 26.4	21 13.2	4 2.5
不明・無回答	64 100.0	40 62.5	10 15.6	10 15.6	4 6.3
療育手帳の判定					
療育重度(A判定)	71 100.0	18 25.4	21 29.6	24 33.8	8 11.3
療育軽度(B判定)	70 100.0	46 65.7	18 25.7	3 4.3	3 4.3
療育なし	608 100.0	375 61.7	110 18.1	106 17.4	17 2.8
不明・無回答	217 100.0	124 57.1	45 20.7	33 15.2	15 6.9
精神障害者保健福祉手帳					
精神障害あり	133 100.0	74 55.6	34 25.6	18 13.5	7 5.3
精神障害なし	688 100.0	395 57.4	136 19.8	133 19.3	24 3.5
不明・無回答	145 100.0	94 64.8	24 16.6	15 10.3	12 8.3
難病認定					
受けている	106 100.0	38 35.8	35 33.0	29 27.4	4 3.8
受けていない	744 100.0	451 60.6	140 18.8	126 16.9	27 3.6
不明・無回答	116 100.0	74 63.8	19 16.4	11 9.5	12 10.3
発達障害の診断					
ある	87 100.0	46 52.9	21 24.1	15 17.2	5 5.7
ない	784 100.0	462 58.9	152 19.4	143 18.2	27 3.4
不明・無回答	95 100.0	55 57.9	21 22.1	8 8.4	11 11.6
高次脳機能障害の診断					
ある	79 100.0	20 25.3	25 31.6	26 32.9	8 10.1
ない	809 100.0	499 61.7	152 18.8	132 16.3	26 3.2
不明・無回答	78 100.0	44 56.4	17 21.8	8 10.3	9 11.5

問5⑧ 家族以外の人との意思疎通				
ひとり で で き る	一 部 介 助 が 必 要	全 部 介 助 が 必 要	不 明 ・ 無 回 答	
682 70.6	147 15.2	73 7.6	64 6.6	
349 74.7	64 13.7	35 7.5	19 4.1	
328 70.2	81 17.3	38 8.1	20 4.3	
5 15.6	2 6.3	-	25 78.1	
257 68.4	55 14.6	44 11.7	20 5.3	
287 78.2	37 10.1	14 3.8	29 7.9	
95 59.7	44 27.7	14 8.8	6 3.8	
43 67.2	11 17.2	1 1.6	9 14.1	
15 21.1	23 32.4	24 33.8	9 12.7	
43 61.4	21 30.0	2 2.9	4 5.7	
470 77.3	76 12.5	35 5.8	27 4.4	
154 71.0	27 12.4	12 5.5	24 11.1	
84 63.2	29 21.8	10 7.5	10 7.5	
492 71.5	101 14.7	59 8.6	36 5.2	
106 73.1	17 11.7	4 2.8	18 12.4	
70 66.0	17 16.0	12 11.3	7 6.6	
530 71.2	115 15.5	57 7.7	42 5.6	
82 70.7	15 12.9	4 3.4	15 12.9	
45 51.7	22 25.3	15 17.2	5 5.7	
576 73.5	109 13.9	55 7.0	44 5.6	
61 64.2	16 16.8	3 3.2	15 15.8	
29 36.7	26 32.9	17 21.5	7 8.9	
604 74.7	111 13.7	50 6.2	44 5.4	
49 62.8	10 12.8	6 7.7	13 16.7	

問5⑨ お金の管理				
ひとり で で き る	一 部 介 助 が 必 要	全 部 介 助 が 必 要	不 明 ・ 無 回 答	
613 63.5	129 13.4	176 18.2	48 5	
306 65.5	58 12.4	87 18.6	16 3.4	
301 64.5	71 15.2	87 18.6	8 1.7	
6 18.8	-	2 6.3	24 75.0	
209 55.6	55 14.6	92 24.5	20 5.3	
286 77.9	33 9.0	29 7.9	19 5.2	
78 49.1	34 21.4	43 27.0	4 2.5	
40 62.5	7 10.9	12 18.8	5 7.8	
14 19.7	9 12.7	40 56.3	8 11.3	
29 41.4	23 32.9	16 22.9	2 2.9	
426 70.1	73 12.0	88 14.5	21 3.5	
144 66.4	24 11.1	32 14.7	17 7.8	
73 54.9	28 21.1	25 18.8	7 5.3	
439 63.8	86 12.5	135 19.6	28 4.1	
101 69.7	15 10.3	16 11.0	13 9.0	
58 54.7	18 17.0	26 24.5	4 3.8	
477 64.1	99 13.3	136 18.3	32 4.3	
78 67.2	12 10.3	14 12.1	12 10.3	
32 36.8	25 28.7	25 28.7	5 5.7	
521 66.5	97 12.4	135 17.2	31 4.0	
60 63.2	7 7.4	16 16.8	12 12.6	
21 26.6	15 19.0	36 45.6	7 8.9	
544 67.2	108 13.3	127 15.7	30 3.7	
48 61.5	6 7.7	13 16.7	11 14.1	

Ⅱ 調査結果

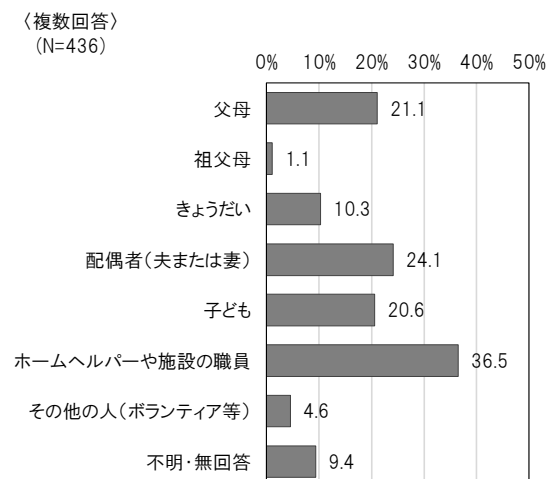
1. 調査対象者の性別・年齢・ご家族などについて

	合計	問5⑩ 薬の管理			
		ひとり で できる	一 部 介 助 が 必 要	全 部 介 助 が 必 要	不 明 ・ 無 回 答
全体	966 100.0	663 68.6	119 12.3	147 15.2	37 3.8
性別					
男性	467 100.0	328 70.2	57 12.2	72 15.4	10 2.1
女性	467 100.0	329 70.4	62 13.3	73 15.6	3 0.6
不明・無回答	32 100.0	6 18.8	-	2 6.3	24 75.0
身体障害者手帳					
身体重度(1～2級)	376 100.0	225 59.8	52 13.8	84 22.3	15 4.0
身体軽度(3～6級)	367 100.0	303 82.6	23 6.3	27 7.4	14 3.8
身体なし	159 100.0	95 59.7	34 21.4	28 17.6	2 1.3
不明・無回答	64 100.0	40 62.5	10 15.6	8 12.5	6 9.4
療育手帳の判定					
療育重度(A判定)	71 100.0	18 25.4	11 15.5	36 50.7	6 8.5
療育軽度(B判定)	70 100.0	39 55.7	21 30.0	9 12.9	1 1.4
療育なし	608 100.0	451 74.2	64 10.5	77 12.7	16 2.6
不明・無回答	217 100.0	155 71.4	23 10.6	25 11.5	14 6.5
精神障害者保健福祉手帳					
精神障害あり	133 100.0	87 65.4	23 17.3	17 12.8	6 4.5
精神障害なし	688 100.0	471 68.5	81 11.8	117 17.0	19 2.8
不明・無回答	145 100.0	105 72.4	15 10.3	13 9.0	12 8.3
難病認定					
受けている	106 100.0	67 63.2	16 15.1	20 18.9	3 2.8
受けていない	744 100.0	512 68.8	92 12.4	116 15.6	24 3.2
不明・無回答	116 100.0	84 72.4	11 9.5	11 9.5	10 8.6
発達障害の診断					
ある	87 100.0	42 48.3	20 23.0	22 25.3	3 3.4
ない	784 100.0	557 71.0	89 11.4	114 14.5	24 3.1
不明・無回答	95 100.0	64 67.4	10 10.5	11 11.6	10 10.5
高次脳機能障害の診断					
ある	79 100.0	27 34.2	12 15.2	35 44.3	5 6.3
ない	809 100.0	583 72.1	99 12.2	104 12.9	23 2.8
不明・無回答	78 100.0	53 67.9	8 10.3	8 10.3	9 11.5

【問5で「一部介助が必要」又は「全部介助が必要」を1つでも選んだ方】

問6 あなたを介助してくれる方は主に誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

主な介助者は、「ホームヘルパーや施設の職員」が36.5%と最も高く、次いで「配偶者（夫または妻）」が24.1%、「父母」が21.1%となっています。



この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（A判定・B判定）」「精神障害者保健福祉手帳」「発達障害の診断あり」の方において、「父母」という回答が、「難病認定を受けている」方では「配偶者（夫または妻）」が最も高くなっており、それ以外の方では「ホームヘルパーや施設の職員」が高くなっています。（「身体障害者手帳（3～6級）」の方は、「配偶者（夫または妻）」「子ども」「ホームヘルパーや施設の職員」がそれぞれ29.2%となっています。）

	合計	問6 主な介助者							
		父母	祖父母	きょうだい	配偶者 (夫または妻)	子ども	施設の職員 ホームヘルパーや	その他の人 (ボランティア等)	不明・無回答
全体	436	92	5	45	105	90	159	20	41
	100.0	21.1	1.1	10.3	24.1	20.6	36.5	4.6	9.4
性別									
男性	196	50	4	24	60	20	63	6	19
	100.0	25.5	2.0	12.2	30.6	10.2	32.1	3.1	9.7
女性	236	42	1	21	43	70	95	14	21
	100.0	17.8	0.4	8.9	18.2	29.7	40.3	5.9	8.9
不明・無回答	4	-	-	-	2	-	1	-	1
	100.0	-	-	-	50.0	-	25.0	-	25.0
身体障害者手帳									
身体重量(1～2級)	211	31	-	16	63	46	93	6	15
	100.0	14.7	-	7.6	29.9	21.8	44.1	2.8	7.1
身体軽度(3～6級)	106	9	1	6	31	31	31	8	14
	100.0	8.5	0.9	5.7	29.2	29.2	29.2	7.5	13.2
身体なし	93	45	4	20	6	8	25	3	9
	100.0	48.4	4.3	21.5	6.5	8.6	26.9	3.2	9.7
不明・無回答	26	7	-	3	5	5	10	3	3
	100.0	26.9	-	11.5	19.2	19.2	38.5	11.5	11.5
療育手帳の判定									
療育重度(A判定)	53	28	1	16	3	1	25	-	3
	100.0	52.8	1.9	30.2	5.7	1.9	47.2	-	5.7
療育軽度(B判定)	44	27	3	8	1	1	5	1	6
	100.0	61.4	6.8	18.2	2.3	2.3	11.4	2.3	13.6
療育なし	245	29	1	15	70	64	96	13	22
	100.0	11.8	0.4	6.1	28.6	26.1	39.2	5.3	9.0
不明・無回答	94	8	-	6	31	24	33	6	10
	100.0	8.5	-	6.4	33.0	25.5	35.1	6.4	10.6
精神障害者保健福祉手帳									
精神障害あり	70	23	1	4	14	5	21	5	7
	100.0	32.9	1.4	5.7	20.0	7.1	30.0	7.1	10.0
精神障害なし	315	63	4	36	75	72	124	14	27
	100.0	20.0	1.3	11.4	23.8	22.9	39.4	4.4	8.6
不明・無回答	51	6	-	5	16	13	14	1	7
	100.0	11.8	-	9.8	31.4	25.5	27.5	2.0	13.7
難病認定									
受けている	70	16	3	2	27	11	21	6	5
	100.0	22.9	4.3	2.9	38.6	15.7	30.0	8.6	7.1
受けていない	324	70	2	40	69	70	122	13	31
	100.0	21.6	0.6	12.3	21.3	21.6	37.7	4.0	9.6
不明・無回答	42	6	-	3	9	9	16	1	5
	100.0	14.3	-	7.1	21.4	21.4	38.1	2.4	11.9
発達障害の診断									
ある	55	40	5	12	4	-	10	1	3
	100.0	72.7	9.1	21.8	7.3	-	18.2	1.8	5.5
ない	344	47	-	31	90	83	137	17	33
	100.0	13.7	-	9.0	26.2	24.1	39.8	4.9	9.6
不明・無回答	37	5	-	2	11	7	12	2	5
	100.0	13.5	-	5.4	29.7	18.9	32.4	5.4	13.5
高次脳機能障害の診断									
ある	59	10	-	7	18	7	28	1	3
	100.0	16.9	-	11.9	30.5	11.9	47.5	1.7	5.1
ない	347	76	5	36	80	77	119	18	34
	100.0	21.9	1.4	10.4	23.1	22.2	34.3	5.2	9.8
不明・無回答	30	6	-	2	7	6	12	1	4
	100.0	20.0	-	6.7	23.3	20.0	40.0	3.3	13.3

Ⅱ 調査結果

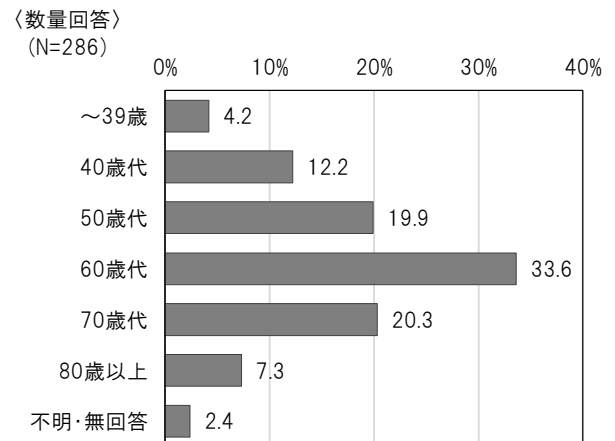
1. 調査対象者の性別・年齢・ご家族などについて

【問6で「1. 父母～5. 子ども」を1つでも選んだ方】

問7 あなたを介助してくれる家族で、特に中心となっている方の ①年齢、②性別、③健康状態をお答えください。

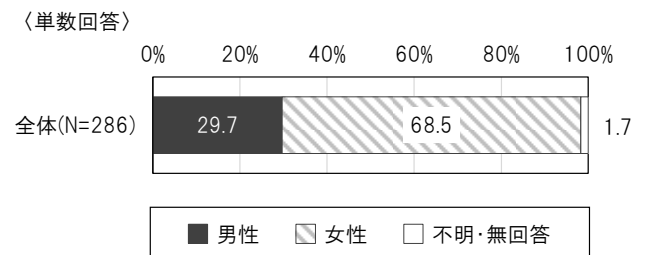
①年齢（令和2年4月1日現在）

主な介助者の年齢は、「60歳代」が33.6%と最も高く、次いで「70歳代」が20.3%、「50歳代」が19.9%となっています。



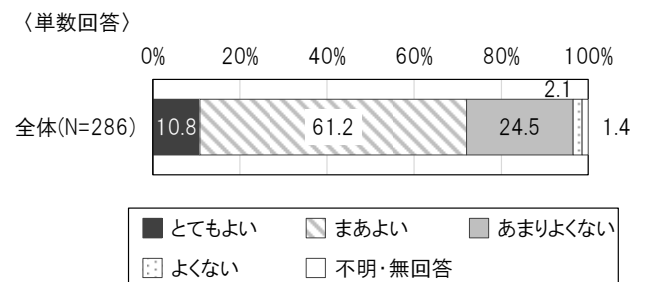
②性別（どちらかに○）

主な介助者の性別は、「女性」が68.5%、「男性」が29.7%となっています。



③健康状態（○は1つだけ）

主な介助者の健康状態は、「まあよい」が61.2%と最も高く、次いで「あまりよくない」が24.5%、「とてもよい」が10.8%となっています。

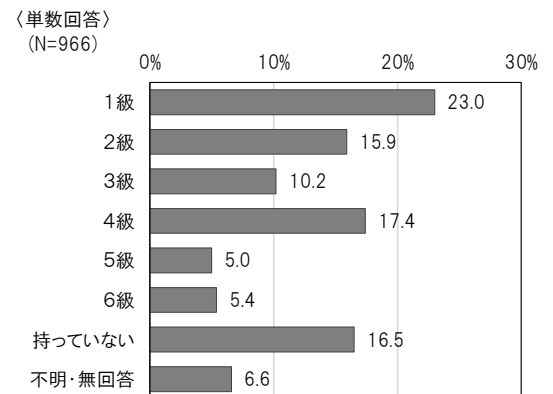
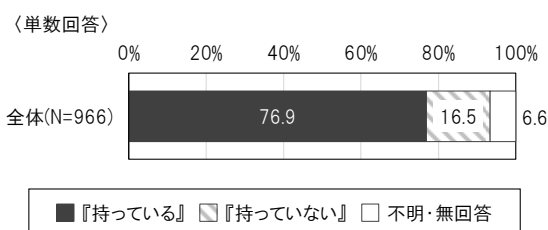


2. 障害の状況について

問8 あなたは、身体障害者手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

身体障害者手帳の交付を受けている人は、『持っている』が76.9%、『持っていない』が16.5%となっています。

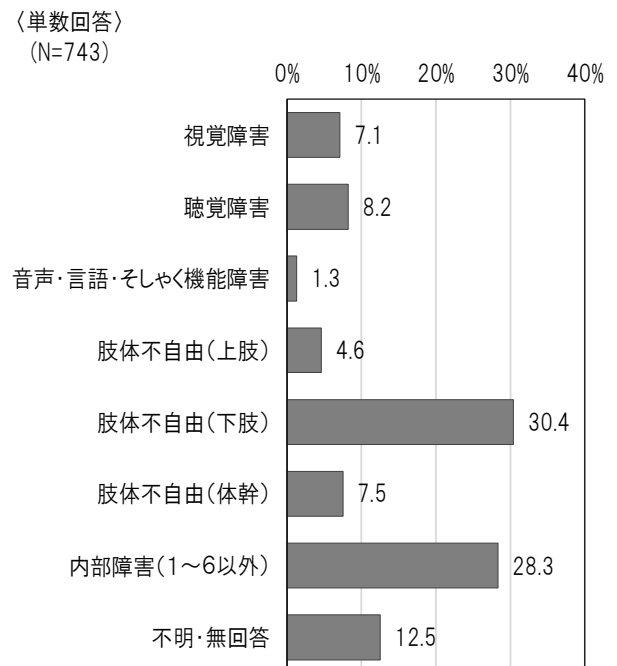
等級をみると、「1級」が23.0%と最も高く、次いで「4級」が17.4%、「2級」が15.9%となっています。「1級」と「2級」をあわせた『重度』の人が38.9%を占めています。



【問8で「1. 1級～6. 6級」を選んだ方】

問9 身体障害者手帳をお持ちの場合、主たる障害をお答えください。(○は1つだけ)

身体障害者手帳所持者の主たる障害は、「肢体不自由(下肢)」が30.4%と最も高く、次いで「内部障害(1～6以外)」が28.3%、「聴覚障害」が8.2%となっています。

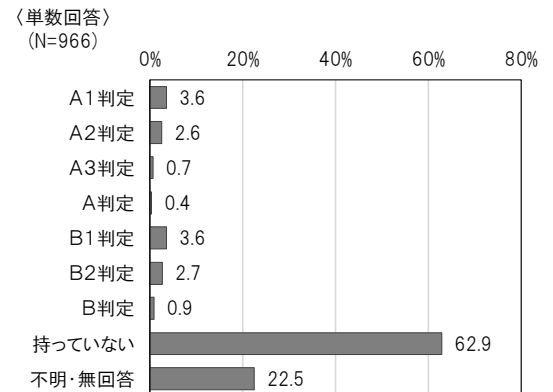
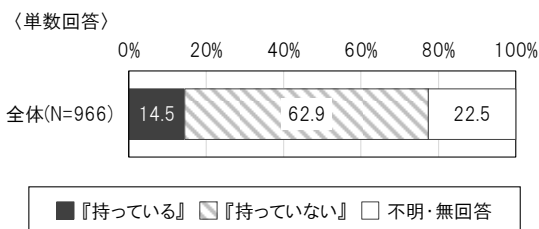


Ⅱ 調査結果

2. 障害の状況について

問10 あなたは、療育手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

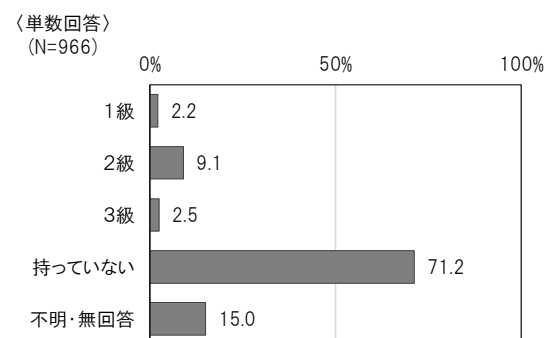
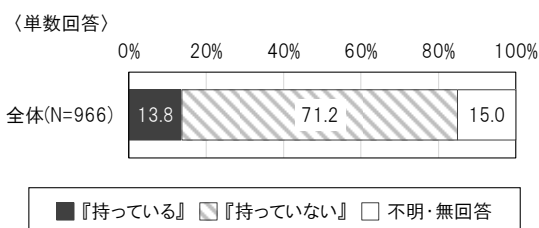
療育手帳の交付を受けている人は、『持っている』が14.5%、『持っていない』が62.9%となっています。
等級をみると、「A 1 判定」「B 1 判定」が3.6%と最も高く、次いで「B 2 判定」が2.7%、「A 2 判定」が2.6%となっています。



問11 あなたは、精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人は、『持っている』が13.8%、『持っていない』が71.2%となっています。

等級をみると、「2級」が9.1%と最も高く、次いで「3級」が2.5%、「1級」が2.2%となっています。



Ⅱ 調査結果
2. 障害の状況について

	合計	身体障害者手帳等級			
		身体 重度 (1 ～ 2 級)	身体 軽度 (3 ～ 6 級)	身体 なし	不明・ 無回答
全体	966 100.0	376 38.9	367 38	159 16.5	64 6.6
性別					
男性	467 100.0	176 37.7	180 38.5	87 18.6	24 5.1
女性	467 100.0	186 39.8	176 37.7	70 15.0	35 7.5
不明・無回答	32 100.0	14 43.8	11 34.4	2 6.3	5 15.6
年齢別					
18歳未満	29 100.0	9 31.0	1 3.4	18 62.1	1 3.4
18～29歳	48 100.0	16 33.3	6 12.5	24 50.0	2 4.2
30～39歳	49 100.0	15 30.6	6 12.2	23 46.9	5 10.2
40～49歳	73 100.0	26 35.6	14 19.2	25 34.2	8 11.0
50～59歳	93 100.0	38 40.9	32 34.4	18 19.4	5 5.4
60～69歳	198 100.0	78 39.4	86 43.4	20 10.1	14 7.1
70～79歳	249 100.0	99 39.8	120 48.2	16 6.4	14 5.6
80～89歳	137 100.0	54 39.4	63 46.0	10 7.3	10 7.3
90歳以上	55 100.0	26 47.3	27 49.1	1 1.8	1 1.8
不明・無回答	35 100.0	15 42.9	12 34.3	4 11.4	4 11.4

療育手帳の判定			
療育 重度 (A 判定)	療育 軽度 (B 判定)	療育 なし	不明・ 無回答
71 7.3	70 7.2	608 62.9	217 22.5
39 8.4	35 7.5	294 63.0	99 21.2
29 6.2	34 7.3	297 63.6	107 22.9
3 9.4	1 3.1	17 53.1	11 34.4
2 6.9	14 48.3	7 24.1	6 20.7
15 31.3	14 29.2	15 31.3	4 8.3
11 22.4	13 26.5	21 42.9	4 8.2
13 17.8	11 15.1	40 54.8	9 12.3
4 4.3	3 3.2	72 77.4	14 15.1
5 2.5	7 3.5	141 71.2	45 22.7
9 3.6	5 2.0	169 67.9	66 26.5
5 3.6	-	83 60.6	49 35.8
3 5.5	1 1.8	41 74.5	10 18.2
4 11.4	2 5.7	19 54.3	10 28.6

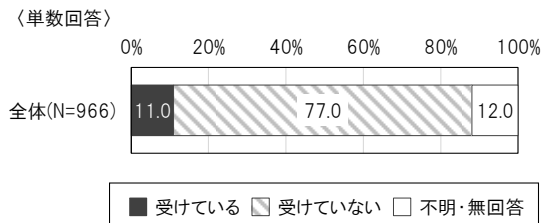
精神障害者保健福祉手帳所持状況		
精神 障害 あり	精神 障害 なし	不明・ 無回答
133 13.8	688 71.2	145 15
71 15.2	332 71.1	64 13.7
56 12.0	338 72.4	73 15.6
6 18.8	18 56.3	8 25.0
2 6.9	26 89.7	1 3.4
9 18.8	35 72.9	4 8.3
16 32.7	27 55.1	6 12.2
23 31.5	43 58.9	7 9.6
21 22.6	71 76.3	1 1.1
28 14.1	146 73.7	24 12.1
20 8.0	183 73.5	46 18.5
7 5.1	90 65.7	40 29.2
2 3.6	45 81.8	8 14.5
5 14.3	22 62.9	8 22.9

Ⅱ 調査結果

2. 障害の状況について

問12 あなたは、難病(特定疾患)の認定を受けていますか。(どちらかに○)

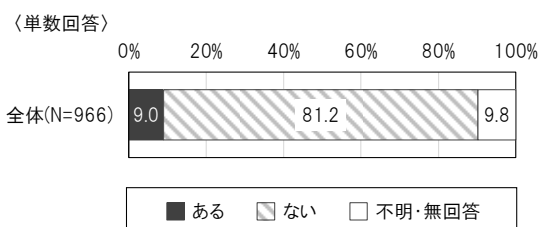
難病(特定疾患)の認定を受けている人は、「受けていない」が77.0%、「受けている」が11.0%となっています。



	合計	問12 難病認定状況		
		受けている	受けていない	不明・無回答
全体	966 100.0	106 11.0	744 77.0	116 12.0
性別				
男性	467 100.0	54 11.6	361 77.3	52 11.1
女性	467 100.0	50 10.7	360 77.1	57 12.2
不明・無回答	32 100.0	2 6.3	23 71.9	7 21.9
年齢別				
18歳未満	29 100.0	6 20.7	22 75.9	1 3.4
18～29歳	48 100.0	7 14.6	40 83.3	1 2.1
30～39歳	49 100.0	7 14.3	39 79.6	3 6.1
40～49歳	73 100.0	2 2.7	64 87.7	7 9.6
50～59歳	93 100.0	15 16.1	75 80.6	3 3.2
60～69歳	198 100.0	27 13.6	151 76.3	20 10.1
70～79歳	249 100.0	27 10.8	186 74.7	36 14.5
80～89歳	137 100.0	13 9.5	96 70.1	28 20.4
90歳以上	55 100.0	-	45 81.8	10 18.2
不明・無回答	35 100.0	2 5.7	26 74.3	7 20.0
身体障害者手帳				
身体重度(1～2級)	376 100.0	66 17.6	271 72.1	39 10.4
身体軽度(3～6級)	367 100.0	31 8.4	291 79.3	45 12.3
身体なし	159 100.0	7 4.4	146 91.8	6 3.8
不明・無回答	64 100.0	2 3.1	36 56.3	26 40.6
療育手帳の判定				
療育重度(A判定)	71 100.0	6 8.5	55 77.5	10 14.1
療育軽度(B判定)	70 100.0	5 7.1	60 85.7	5 7.1
療育なし	608 100.0	69 11.3	527 86.7	12 2.0
不明・無回答	217 100.0	26 12.0	102 47.0	89 41.0
精神障害者保健福祉手帳				
精神障害あり	133 100.0	15 11.3	109 82.0	9 6.8
精神障害なし	688 100.0	83 12.1	593 86.2	12 1.7
不明・無回答	145 100.0	8 5.5	42 29.0	95 65.5

問13 あなたは、発達障害として診断されたことがありますか。(どちらかに○)

発達障害として診断されたことがあるかは、「ない」が81.2%、「ある」が9.0%となっています。



この結果を年齢別にみると、「18歳未満」において「発達障害の診断あり」が65.5%と最も高くなっています。

また、障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳(B判定)」において「発達障害の診断あり」と「発達障害の診断なし」がそれぞれ47.1%となっており、それ以外の方では「発達障害の診断なし」が最も高くなっています。

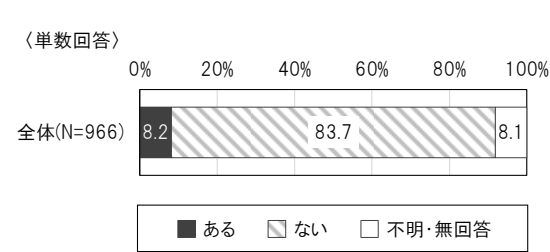
		合計	問13 発達障害状況			
			ある	ない	不明・無回答	
全体		966 100.0	87 9.0	784 81.2	95 9.8	
性別						
性別	男性	467 100.0	54 11.6	373 79.9	40 8.6	
	女性	467 100.0	32 6.9	385 82.4	50 10.7	
	不明・無回答	32 100.0	1 3.1	26 81.3	5 15.6	
年齢別						
年齢別	18歳未満	29 100.0	19 65.5	8 27.6	2 6.9	
	18～29歳	48 100.0	17 35.4	30 62.5	1 2.1	
	30～39歳	49 100.0	13 26.5	36 73.5	-	
	40～49歳	73 100.0	18 24.7	49 67.1	6 8.2	
	50～59歳	93 100.0	8 8.6	83 89.2	2 2.2	
	60～69歳	198 100.0	3 1.5	181 91.4	14 7.1	
	70～79歳	249 100.0	6 2.4	206 82.7	37 14.9	
	80～89歳	137 100.0	3 2.2	110 80.3	24 17.5	
	90歳以上	55 100.0	-	51 92.7	4 7.3	
	不明・無回答	35 100.0	-	30 85.7	5 14.3	
	身体障害者手帳					
	身体障害者手帳	身体重度(1～2級)	376 100.0	19 5.1	328 87.2	29 7.7
		身体軽度(3～6級)	367 100.0	11 3.0	321 87.5	35 9.5
		身体なし	159 100.0	49 30.8	103 64.8	7 4.4
		不明・無回答	64 100.0	8 12.5	32 50.0	24 37.5
療育手帳の判定						
療育手帳の判定	療育重度(A判定)	71 100.0	23 32.4	44 62.0	4 5.6	
	療育軽度(B判定)	70 100.0	33 47.1	33 47.1	4 5.7	
	療育なし	608 100.0	20 3.3	581 95.6	7 1.2	
	不明・無回答	217 100.0	11 5.1	126 58.1	80 36.9	
精神障害者保健福祉手帳						
精神障害者保健福祉手帳	精神障害あり	133 100.0	26 19.5	102 76.7	5 3.8	
	精神障害なし	688 100.0	54 7.8	628 91.3	6 0.9	
	不明・無回答	145 100.0	7 4.8	54 37.2	84 57.9	

Ⅱ 調査結果

2. 障害の状況について

問14 あなたは、高次脳機能障害として診断されたことがありますか。(どちらかに○)

高次脳機能障害として診断されたことがあるかは、「ない」が83.7%、「ある」が8.2%となっています。



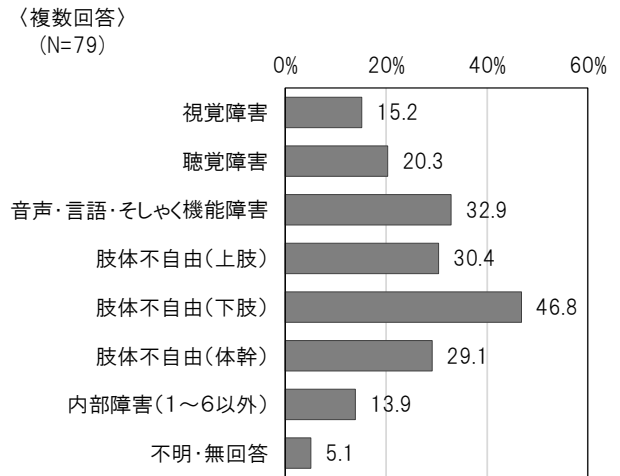
全ての年齢や、障害や手帳の種類において「高次脳機能障害の診断なし」が最も高くなっていますが、「90歳以上」においては「高次脳機能障害の診断あり」が14.5%と他の年齢と比べ高くなっています。

		合 計	問14 高次脳機能障害状況		
			あ る	な い	不 明 ・ 無 回 答
全体		966	79	809	78
		100.0	8.2	83.7	8.1
性別					
男性		467	45	386	36
		100.0	9.6	82.7	7.7
女性		467	29	400	38
		100.0	6.2	85.7	8.1
不明・無回答		32	5	23	4
		100.0	15.6	71.9	12.5
年齢別					
18歳未満		29	1	27	1
		100.0	3.4	93.1	3.4
18～29歳		48	3	43	2
		100.0	6.3	89.6	4.2
30～39歳		49	4	43	2
		100.0	8.2	87.8	4.1
40～49歳		73	5	61	7
		100.0	6.8	83.6	9.6
50～59歳		93	8	83	2
		100.0	8.6	89.2	2.2
60～69歳		198	17	169	12
		100.0	8.6	85.4	6.1
70～79歳		249	17	203	29
		100.0	6.8	81.5	11.6
80～89歳		137	11	107	19
		100.0	8.0	78.1	13.9
90歳以上		55	8	46	1
		100.0	14.5	83.6	1.8
不明・無回答		35	5	27	3
		100.0	14.3	77.1	8.6
身体障害者手帳					
身体重度(1～2級)		376	45	308	23
		100.0	12.0	81.9	6.1
身体軽度(3～6級)		367	25	320	22
		100.0	6.8	87.2	6.0
身体なし		159	7	146	6
		100.0	4.4	91.8	3.8
不明・無回答		64	2	35	27
		100.0	3.1	54.7	42.2
療育手帳の判定					
療育重度(A判定)		71	13	51	7
		100.0	18.3	71.8	9.9
療育軽度(B判定)		70	5	60	5
		100.0	7.1	85.7	7.1
療育なし		608	37	561	10
		100.0	6.1	92.3	1.6
不明・無回答		217	24	137	56
		100.0	11.1	63.1	25.8
精神障害者保健福祉手帳					
精神障害あり		133	18	107	8
		100.0	13.5	80.5	6.0
精神障害なし		688	50	629	9
		100.0	7.3	91.4	1.3
不明・無回答		145	11	73	61
		100.0	7.6	50.3	42.1

【問14で「1. ある」を選んだ方】

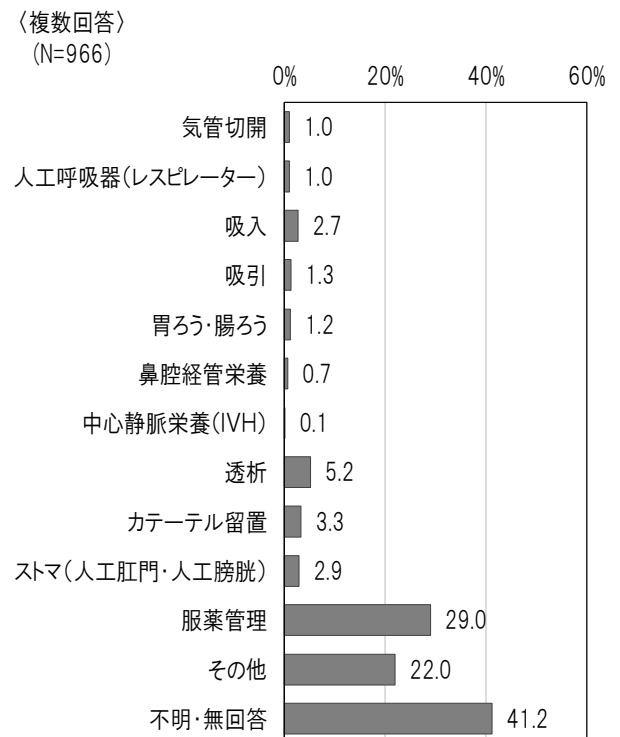
問15 その関連障害をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

高次脳機能障害として診断されたことがある人の関連障害は、「肢体不自由（下肢）」が46.8%と最も高く、次いで「音声・言語・そしゃく機能障害」が32.9%、「肢体不自由（上肢）」が30.4%となっています。



問16 現在、あなたが受けている医療ケアをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

現在受けている医療ケアは、「服薬管理」が29.0%と最も高く、次いで「その他」が22.0%、「透析」が5.2%となっています。



Ⅱ 調査結果

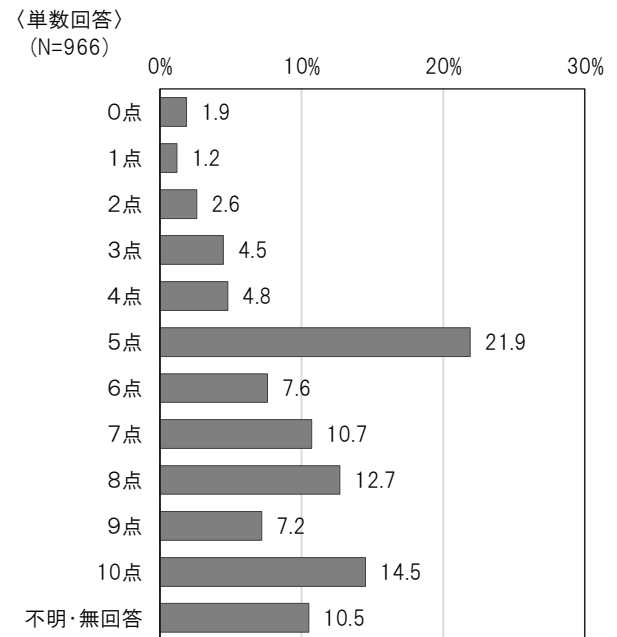
3. 住まいや暮らしについて

3. 住まいや暮らしについて

問17 あなたは、現在、どの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点として、1つだけ選んで○で囲んでください。

幸せの程度は、「5点」が21.9%と最も高く、次いで「10点」が14.5%、「8点」が12.7%となっています。また、6点以上が52.7%と半数以上を占めています。

この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（B判定）」の方では「10点」という回答が最も高くなっており、それ以外の方では「5点」が最も高くなっています。



Ⅱ 調査結果

3. 住まいや暮らしについて

	合計	問17 幸せの程度												
		0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	不明・無回答	
全体	966	18	12	25	43	46	212	73	103	123	70	140	101	
	100.0	1.9	1.2	2.6	4.5	4.8	21.9	7.6	10.7	12.7	7.2	14.5	10.5	
性別														
男性	467	8	6	13	24	24	113	39	60	49	34	56	41	
	100.0	1.7	1.3	2.8	5.1	5.1	24.2	8.4	12.8	10.5	7.3	12.0	8.8	
女性	467	10	6	12	16	20	92	31	42	73	34	80	51	
	100.0	2.1	1.3	2.6	3.4	4.3	19.7	6.6	9.0	15.6	7.3	17.1	10.9	
不明・無回答	32	-	-	-	3	2	7	3	1	1	2	4	9	
	100.0	-	-	-	9.4	6.3	21.9	9.4	3.1	3.1	6.3	12.5	28.1	
身体障害者手帳														
身体重度(1～2級)	376	7	5	13	20	16	86	34	34	43	27	43	48	
	100.0	1.9	1.3	3.5	5.3	4.3	22.9	9.0	9.0	11.4	7.2	11.4	12.8	
身体軽度(3～6級)	367	5	2	8	16	20	77	20	46	54	28	62	29	
	100.0	1.4	0.5	2.2	4.4	5.4	21.0	5.4	12.5	14.7	7.6	16.9	7.9	
身体なし	159	4	3	3	5	7	38	16	15	17	12	29	10	
	100.0	2.5	1.9	1.9	3.1	4.4	23.9	10.1	9.4	10.7	7.5	18.2	6.3	
不明・無回答	64	2	2	1	2	3	11	3	8	9	3	6	14	
	100.0	3.1	3.1	1.6	3.1	4.7	17.2	4.7	12.5	14.1	4.7	9.4	21.9	
療育手帳の判定														
療育重度(A判定)	71	-	1	2	4	4	13	2	9	8	7	11	10	
	100.0	-	1.4	2.8	5.6	5.6	18.3	2.8	12.7	11.3	9.9	15.5	14.1	
療育軽度(B判定)	70	1	1	-	1	2	13	8	3	11	7	17	6	
	100.0	1.4	1.4	-	1.4	2.9	18.6	11.4	4.3	15.7	10.0	24.3	8.6	
療育なし	608	14	8	13	30	29	135	48	66	88	49	81	47	
	100.0	2.3	1.3	2.1	4.9	4.8	22.2	7.9	10.9	14.5	8.1	13.3	7.7	
不明・無回答	217	3	2	10	8	11	51	15	25	16	7	31	38	
	100.0	1.4	0.9	4.6	3.7	5.1	23.5	6.9	11.5	7.4	3.2	14.3	17.5	
精神障害者保健福祉手帳														
精神障害あり	133	8	4	7	8	9	33	11	12	8	5	17	11	
	100.0	6.0	3.0	5.3	6.0	6.8	24.8	8.3	9.0	6.0	3.8	12.8	8.3	
精神障害なし	688	9	7	14	31	31	149	52	75	100	61	98	61	
	100.0	1.3	1.0	2.0	4.5	4.5	21.7	7.6	10.9	14.5	8.9	14.2	8.9	
不明・無回答	145	1	1	4	4	6	30	10	16	15	4	25	29	
	100.0	0.7	0.7	2.8	2.8	4.1	20.7	6.9	11.0	10.3	2.8	17.2	20.0	
難病認定														
受けている	106	1	-	4	6	6	25	10	14	11	9	14	6	
	100.0	0.9	-	3.8	5.7	5.7	23.6	9.4	13.2	10.4	8.5	13.2	5.7	
受けていない	744	16	10	19	35	34	156	57	76	105	60	106	70	
	100.0	2.2	1.3	2.6	4.7	4.6	21.0	7.7	10.2	14.1	8.1	14.2	9.4	
不明・無回答	116	1	2	2	2	6	31	6	13	7	1	20	25	
	100.0	0.9	1.7	1.7	1.7	5.2	26.7	5.2	11.2	6.0	0.9	17.2	21.6	
発達障害の診断														
ある	87	3	1	2	7	4	19	7	10	9	6	15	4	
	100.0	3.4	1.1	2.3	8.0	4.6	21.8	8.0	11.5	10.3	6.9	17.2	4.6	
ない	784	15	10	19	35	36	169	62	82	106	63	112	75	
	100.0	1.9	1.3	2.4	4.5	4.6	21.6	7.9	10.5	13.5	8.0	14.3	9.6	
不明・無回答	95	-	1	4	1	6	24	4	11	8	1	13	22	
	100.0	-	1.1	4.2	1.1	6.3	25.3	4.2	11.6	8.4	1.1	13.7	23.2	
高次脳機能障害の診断														
ある	79	3	2	3	3	3	22	6	10	10	2	4	11	
	100.0	3.8	2.5	3.8	3.8	3.8	27.8	7.6	12.7	12.7	2.5	5.1	13.9	
ない	809	14	8	19	38	37	174	64	85	109	65	126	70	
	100.0	1.7	1.0	2.3	4.7	4.6	21.5	7.9	10.5	13.5	8.0	15.6	8.7	
不明・無回答	78	1	2	3	2	6	16	3	8	4	3	10	20	
	100.0	1.3	2.6	3.8	2.6	7.7	20.5	3.8	10.3	5.1	3.8	12.8	25.6	

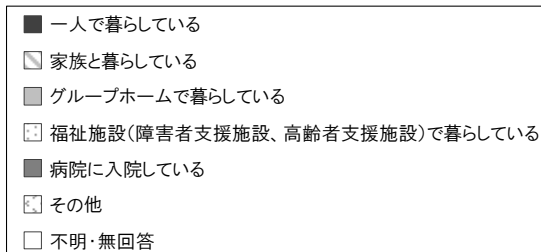
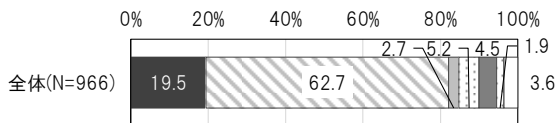
Ⅱ 調査結果

3. 住まいや暮らしについて

問18 あなたは、現在、どのように暮らしていますか。(〇は1つだけ)

現在の暮らしは、「家族と暮らしている」が62.7%と最も高く、次いで「一人で暮らしている」が19.5%、「福祉施設（障害者支援施設、高齢者支援施設）で暮らしている」が5.2%となっています。

〈単数回答〉



この結果を障害や手帳の種類別にみると、全ての障害や手帳の種類において、「家族と暮らしている」という回答が最も高くなっています。

また、「福祉施設（障害者支援施設、高齢者支援施設）で暮らしている」という回答が「療育手帳（A判定）」「高次脳機能障害の診断あり」の方で、比較的高い割合となっています。

■ その他回答

- ・ 他人の家の一部を借りて暮らしている
- ・ 父母が亡くなり実家と往来している
- ・ 友人と暮らしている
- ・ 妻とふたり
- ・ 孫

	合計	問18 現在の暮らし					
		一人で暮らしている	家族と暮らしている	グループホームで暮らしている	福祉施設（障害者支援施設、高齢者支援施設）で暮らしている	病院に入院している	その他
全体	966	188	606	26	50	43	18
	100.0	19.5	62.7	2.7	5.2	4.5	1.9
性別							
男性	467	85	307	17	16	23	7
	100.0	18.2	65.7	3.6	3.4	4.9	1.5
女性	467	98	283	9	34	17	9
	100.0	21.0	60.6	1.9	7.3	3.6	1.9
不明・無回答	32	5	16	-	-	3	2
	100.0	15.6	50.0	-	-	9.4	6.3
身体障害者手帳							
身体重度(1～2級)	376	63	233	8	31	19	9
	100.0	16.8	62.0	2.1	8.2	5.1	2.4
身体軽度(3～6級)	367	95	230	7	8	9	5
	100.0	25.9	62.7	1.9	2.2	2.5	1.4
身体なし	159	17	108	10	9	11	1
	100.0	10.7	67.9	6.3	5.7	6.9	0.6
不明・無回答	64	13	35	1	2	4	3
	100.0	20.3	54.7	1.6	3.1	6.3	4.7
療育手帳の判定							
療育重度(A判定)	71	4	45	4	11	5	1
	100.0	5.6	63.4	5.6	15.5	7.0	1.4
療育軽度(B判定)	70	5	55	6	-	1	1
	100.0	7.1	78.6	8.6	-	1.4	1.4
療育なし	608	127	380	11	30	30	12
	100.0	20.9	62.5	1.8	4.9	4.9	2.0
不明・無回答	217	52	126	5	9	7	4
	100.0	24.0	58.1	2.3	4.1	3.2	1.8
精神障害者保健福祉手帳							
精神障害あり	133	31	73	3	5	11	5
	100.0	23.3	54.9	2.3	3.8	8.3	3.8
精神障害なし	688	129	443	19	42	23	11
	100.0	18.8	64.4	2.8	6.1	3.3	1.6
不明・無回答	145	28	90	4	3	9	2
	100.0	19.3	62.1	2.8	2.1	6.2	1.4
難病認定							
受けている	106	17	77	-	2	7	2
	100.0	16.0	72.6	-	1.9	6.6	1.9
受けていない	744	138	468	24	45	31	14
	100.0	18.5	62.9	3.2	6.0	4.2	1.9
不明・無回答	116	33	61	2	3	5	2
	100.0	28.4	52.6	1.7	2.6	4.3	1.7
発達障害の診断							
ある	87	9	67	3	3	3	-
	100.0	10.3	77.0	3.4	3.4	3.4	-
ない	784	155	486	22	44	35	16
	100.0	19.8	62.0	2.8	5.6	4.5	2.0
不明・無回答	95	24	53	1	3	5	2
	100.0	25.3	55.8	1.1	3.2	5.3	2.1
高次脳機能障害の診断							
ある	79	9	48	1	14	5	1
	100.0	11.4	60.8	1.3	17.7	6.3	1.3
ない	809	162	515	22	34	33	16
	100.0	20.0	63.7	2.7	4.2	4.1	2.0
不明・無回答	78	17	43	3	2	5	1
	100.0	21.8	55.1	3.8	2.6	6.4	1.3

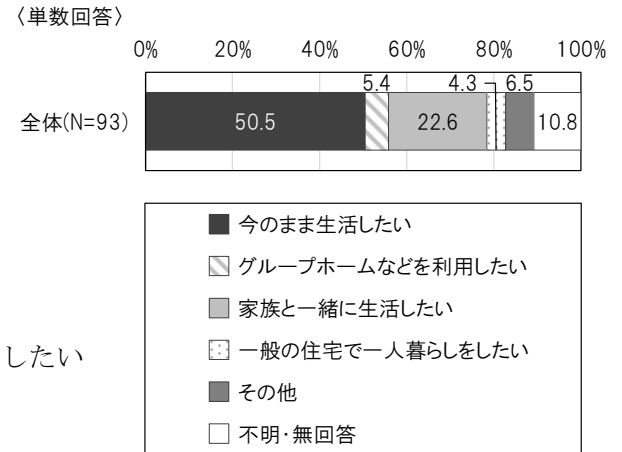
【問18で「4. 福祉施設（障害者支援施設、高齢者支援施設）で暮らしている、5. 病院に入院している」を選んだ方】

問19 あなたは、将来、地域で生活したいと思いますか。（○は1つだけ）

将来の暮らしについては、「今のまま生活したい」が 50.5%と最も高く、次いで「家族と一緒に生活したい」が 22.6%、「その他」が 6.5%となっています。

■ その他回答

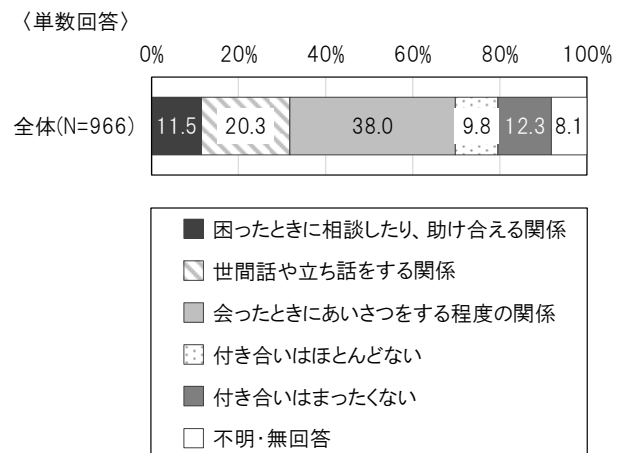
- ・子どもが結婚したら一人でも可
- ・他の人の何かお役に立ちたい
- ・好きな男性と生活したい
- ・病院
- ・海近い高台で百姓をしたい
- ・考えていない



問20 あなたは、隣近所の人とどのような関係を築いていますか。（○は1つだけ）

隣近所の人との関係は、「会ったときにあいさつをする程度」が 38.0%と最も高く、次いで「世間話や立ち話をする関係」が 20.3%、「付き合いはまったくない」が 12.3%となっています。

この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（A判定）」の方では「会ったときにあいさつをする程度」が 26.8%で最も高くなっており、それ以外の方では「会ったときにあいさつをする程度」が最も高くなっています。



Ⅱ 調査結果

3. 住まいや暮らしについて

	合計	問20 隣近所の人との関係					
		関し困 係った り、と きに 助け 合え る	す世 間話 や立 ち話 を	を会 した とき にあ いさ つ	ほ付 とき ん合 どい は	ま付 った く合 い は	不 明・ 無回 答
全体	966 100.0	111 11.5	196 20.3	367 38.0	95 9.8	119 12.3	78 8.1
性別							
男性	467 100.0	40 8.6	84 18.0	202 43.3	50 10.7	58 12.4	33 7.1
女性	467 100.0	67 14.3	106 22.7	157 33.6	42 9.0	58 12.4	37 7.9
不明・無回答	32 100.0	4 12.5	6 18.8	8 25.0	3 9.4	3 9.4	8 25.0
身体障害者手帳							
身体重度(1～2級)	376 100.0	42 11.2	73 19.4	132 35.1	43 11.4	53 14.1	33 8.8
身体軽度(3～6級)	367 100.0	51 13.9	91 24.8	148 40.3	26 7.1	27 7.4	24 6.5
身体なし	159 100.0	10 6.3	22 13.8	65 40.9	21 13.2	31 19.5	10 6.3
不明・無回答	64 100.0	8 12.5	10 15.6	22 34.4	5 7.8	8 12.5	11 17.2
療育手帳の判定							
療育重度(A判定)	71 100.0	7 9.9	7 9.9	19 26.8	11 15.5	19 26.8	8 11.3
療育軽度(B判定)	70 100.0	6 8.6	6 8.6	36 51.4	3 4.3	12 17.1	7 10.0
療育なし	608 100.0	70 11.5	140 23.0	241 39.6	60 9.9	61 10.0	36 5.9
不明・無回答	217 100.0	28 12.9	43 19.8	71 32.7	21 9.7	27 12.4	27 12.4
精神障害者保健福祉手帳							
精神障害あり	133 100.0	8 6.0	17 12.8	52 39.1	18 13.5	27 20.3	11 8.3
精神障害なし	688 100.0	86 12.5	146 21.2	264 38.4	68 9.9	80 11.6	44 6.4
不明・無回答	145 100.0	17 11.7	33 22.8	51 35.2	9 6.2	12 8.3	23 15.9
難病認定							
受けている	106 100.0	14 13.2	17 16.0	44 41.5	14 13.2	12 11.3	5 4.7
受けていない	744 100.0	81 10.9	153 20.6	282 37.9	76 10.2	98 13.2	54 7.3
不明・無回答	116 100.0	16 13.8	26 22.4	41 35.3	5 4.3	9 7.8	19 16.4
発達障害の診断							
ある	87 100.0	4 4.6	3 3.4	38 43.7	15 17.2	20 23.0	7 8.0
ない	784 100.0	95 12.1	170 21.7	294 37.5	79 10.1	91 11.6	55 7.0
不明・無回答	95 100.0	12 12.6	23 24.2	35 36.8	1 1.1	8 8.4	16 16.8
高次脳機能障害の診断							
ある	79 100.0	8 10.1	7 8.9	24 30.4	9 11.4	21 26.6	10 12.7
ない	809 100.0	94 11.6	171 21.1	319 39.4	80 9.9	93 11.5	52 6.4
不明・無回答	78 100.0	9 11.5	18 23.1	24 30.8	6 7.7	5 6.4	16 20.5

Ⅱ 調査結果

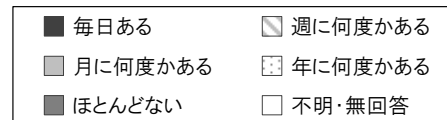
3. 住まいや暮らしについて

問21 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(〇は1つだけ)

友人・知人と会う頻度は、「ほとんどない」が31.5%と最も高く、次いで「月に何度かある」が21.5%、「年に何度かある」が19.4%となっています。

この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳(3～6級)」の方では「月に何度かある」という回答が最も高くなっており、それ以外の方では「ほとんどない」が最も高くなっています。

〈単数回答〉



	合計	問21 友人・知人と会う頻度					
		毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	不明・無回答
全体	966	74	151	208	187	304	42
	100.0	7.7	15.6	21.5	19.4	31.5	4.3
性別							
男性	467	35	60	96	97	159	20
	100.0	7.5	12.8	20.6	20.8	34.0	4.3
女性	467	35	89	107	85	134	17
	100.0	7.5	19.1	22.9	18.2	28.7	3.6
不明・無回答	32	4	2	5	5	11	5
	100.0	12.5	6.3	15.6	15.6	34.4	15.6
身体障害者手帳							
身体重量(1～2級)	376	20	54	83	75	125	19
	100.0	5.3	14.4	22.1	19.9	33.2	5.1
身体軽度(3～6級)	367	33	71	87	76	86	14
	100.0	9.0	19.3	23.7	20.7	23.4	3.8
身体なし	159	16	21	23	28	68	3
	100.0	10.1	13.2	14.5	17.6	42.8	1.9
不明・無回答	64	5	5	15	8	25	6
	100.0	7.8	7.8	23.4	12.5	39.1	9.4
療育手帳の判定							
療育重量(A判定)	71	8	7	9	9	35	3
	100.0	11.3	9.9	12.7	12.7	49.3	4.2
療育軽度(B判定)	70	9	7	15	11	25	3
	100.0	12.9	10.0	21.4	15.7	35.7	4.3
療育なし	608	41	103	133	130	181	20
	100.0	6.7	16.9	21.9	21.4	29.8	3.3
不明・無回答	217	16	34	51	37	63	16
	100.0	7.4	15.7	23.5	17.1	29.0	7.4
精神障害者保健福祉手帳							
精神障害あり	133	4	22	19	21	62	5
	100.0	3.0	16.5	14.3	15.8	46.6	3.8
精神障害なし	688	54	106	156	140	206	26
	100.0	7.8	15.4	22.7	20.3	29.9	3.8
不明・無回答	145	16	23	33	26	36	11
	100.0	11.0	15.9	22.8	17.9	24.8	7.6
難病認定							
受けている	106	7	20	21	21	33	4
	100.0	6.6	18.9	19.8	19.8	31.1	3.8
受けていない	744	52	115	161	146	243	27
	100.0	7.0	15.5	21.6	19.6	32.7	3.6
不明・無回答	116	15	16	26	20	28	11
	100.0	12.9	13.8	22.4	17.2	24.1	9.5
発達障害の診断							
ある	87	10	7	15	10	42	3
	100.0	11.5	8.0	17.2	11.5	48.3	3.4
ない	784	54	128	174	162	237	29
	100.0	6.9	16.3	22.2	20.7	30.2	3.7
不明・無回答	95	10	16	19	15	25	10
	100.0	10.5	16.8	20.0	15.8	26.3	10.5
高次脳機能障害の診断							
ある	79	6	4	14	16	37	2
	100.0	7.6	5.1	17.7	20.3	46.8	2.5
ない	809	61	131	176	161	249	31
	100.0	7.5	16.2	21.8	19.9	30.8	3.8
不明・無回答	78	7	16	18	10	18	9
	100.0	9.0	20.5	23.1	12.8	23.1	11.5

Ⅱ 調査結果

3. 住まいや暮らしについて

問22 あなたが地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。 (あてはまるものすべてに○)

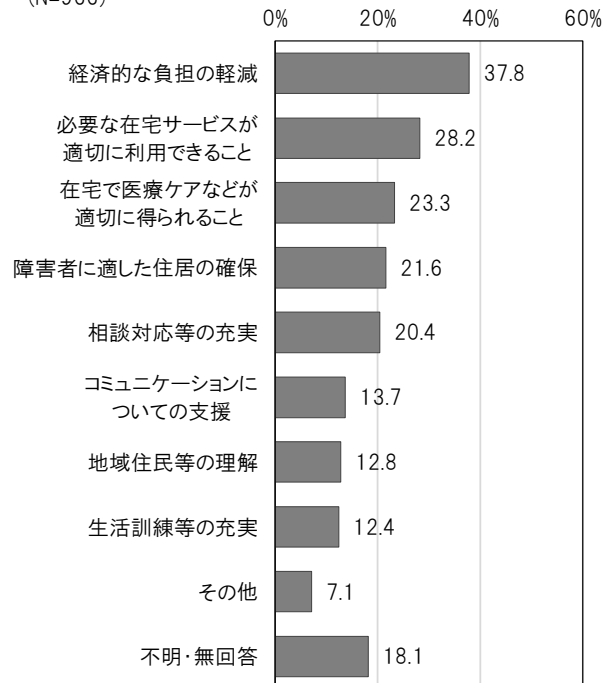
地域で生活するために必要な支援は、「経済的な負担の軽減」が37.8%と最も高く、次いで「必要な在宅サービスが適切に利用できること」が28.2%、「在宅で医療ケアなどが適切に得られること」が23.3%となっています。

この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（Ｂ判定）」の方では「相談対応等の充実」という回答が最も高くなっており、それ以外の方では「経済的な負担の軽減」が最も高くなっています。

■ その他回答

- ・ 現在不要
- ・ 現時点ではそのまま良い
- ・ 買い物
- ・ 今はまだ仕事ができるので必要とは思えないが、将来的にはなにかの支援が必要になるかもしれない
- ・ 精神障害を偏見の目で見てほしくない。また、特別扱いもしてほしくない＝平等でありたい
- ・ いざという時、いつでもショートステイが可能であり、医療と連携できていること
- ・ 市営バスはスロープがとても角度があり乗車するにも（車椅子）支援がいる
- ・ 今は何もないけど主人とふたり暮らしなので老後が不安
- ・ 障害の級に関係なく経済的な負担を減らしてほしい
- ・ 週1回のデイサービスで元気をいただいている
- ・ 高齢で認知症もあり地域で生活するのは厳しい
- ・ 今のところは自分でできるので不自由はない
- ・ 民生委員・福祉委員の月に2回の訪問
- ・ 今のところ特別な支援はいらない
- ・ 特に支援を望まない。今で十分
- ・ 民生委員さんとの関係づくり
- ・ 今の所、満足しています
- ・ 支援があっても困難
- ・ わからない
- ・ 近くに生鮮食料品などを買える店がない
- ・ 生活用具の購入助成、点字ブロック
- ・ 年齢別、障害別のデイサービス
- ・ 高校生でまだよくわからない
- ・ あまり不自由を感じない
- ・ タクシー券割引がほしい
- ・ 電動車椅子の借用
- ・ 減税配慮

〈複数回答〉
(N=966)



Ⅱ 調査結果

3. 住まいや暮らしについて

	合計	問22 地域で生活するために必要な支援									
		適 切 に 得 ら れ る こ と が	住 居 の 確 保	障 害 者 に 適 し た	適 切 に 利 用 で き る こ と が	生 活 訓 練 等 の 充 実	経 済 的 な 負 担 の 軽 減	相 談 対 応 等 の 充 実	地 域 住 民 等 の 理 解	コ ミ ュ ニ ケー シ ョ ン	そ の 他
全体	966	225	209	272	120	365	197	124	132	69	175
	100.0	23.3	21.6	28.2	12.4	37.8	20.4	12.8	13.7	7.1	18.1
性別											
男性	467	102	78	119	43	191	86	64	60	33	82
	100.0	21.8	16.7	25.5	9.2	40.9	18.4	13.7	12.8	7.1	17.6
	467	114	127	149	73	165	106	57	68	32	84
	100.0	24.4	27.2	31.9	15.6	35.3	22.7	12.2	14.6	6.9	18.0
女性	32	9	4	4	4	9	5	3	4	4	9
	100.0	28.1	12.5	12.5	12.5	28.1	15.6	9.4	12.5	12.5	28.1
不明・無回答											
身体障害者手帳											
身体重度(1～2級)	376	106	99	118	45	148	66	41	51	24	63
	100.0	28.2	26.3	31.4	12.0	39.4	17.6	10.9	13.6	6.4	16.8
身体軽度(3～6級)	367	71	67	92	33	120	54	33	29	31	80
	100.0	19.3	18.3	25.1	9.0	32.7	14.7	9.0	7.9	8.4	21.8
身体なし	159	35	33	44	32	78	61	41	41	10	17
	100.0	22.0	20.8	27.7	20.1	49.1	38.4	25.8	25.8	6.3	10.7
不明・無回答	64	13	10	18	10	19	16	9	11	4	15
	100.0	20.3	15.6	28.1	15.6	29.7	25.0	14.1	17.2	6.3	23.4
療育手帳の判定											
療育重度(A判定)	71	22	20	27	16	30	15	20	18	2	15
	100.0	31.0	28.2	38.0	22.5	42.3	21.1	28.2	25.4	2.8	21.1
療育軽度(B判定)	70	11	15	16	15	27	31	16	21	2	8
	100.0	15.7	21.4	22.9	21.4	38.6	44.3	22.9	30.0	2.9	11.4
療育なし	608	140	128	183	71	238	123	67	73	56	92
	100.0	23.0	21.1	30.1	11.7	39.1	20.2	11.0	12.0	9.2	15.1
不明・無回答	217	52	46	46	18	70	28	21	20	9	60
	100.0	24.0	21.2	21.2	8.3	32.3	12.9	9.7	9.2	4.1	27.6
精神障害者保健福祉手帳											
精神障害あり	133	30	34	34	24	63	46	28	30	11	16
	100.0	22.6	25.6	25.6	18.0	47.4	34.6	21.1	22.6	8.3	12.0
精神障害なし	688	164	152	212	83	265	132	85	88	50	110
	100.0	23.8	22.1	30.8	12.1	38.5	19.2	12.4	12.8	7.3	16.0
不明・無回答	145	31	23	26	13	37	19	11	14	8	49
	100.0	21.4	15.9	17.9	9.0	25.5	13.1	7.6	9.7	5.5	33.8
難病認定											
受けている	106	28	33	37	13	48	30	18	16	8	13
	100.0	26.4	31.1	34.9	12.3	45.3	28.3	17.0	15.1	7.5	12.3
受けていない	744	172	159	215	95	295	155	94	110	55	113
	100.0	23.1	21.4	28.9	12.8	39.7	20.8	12.6	14.8	7.4	15.2
不明・無回答	116	25	17	20	12	22	12	12	6	6	49
	100.0	21.6	14.7	17.2	10.3	19.0	10.3	10.3	5.2	5.2	42.2
発達障害の診断											
ある	87	16	15	16	21	38	35	24	27	3	11
	100.0	18.4	17.2	18.4	24.1	43.7	40.2	27.6	31.0	3.4	12.6
ない	784	189	179	241	88	305	153	91	101	60	124
	100.0	24.1	22.8	30.7	11.2	38.9	19.5	11.6	12.9	7.7	15.8
不明・無回答	95	20	15	15	11	22	9	9	4	6	40
	100.0	21.1	15.8	15.8	11.6	23.2	9.5	9.5	4.2	6.3	42.1
高次脳機能障害の診断											
ある	79	26	22	27	15	29	16	15	10	9	9
	100.0	32.9	27.8	34.2	19.0	36.7	20.3	19.0	12.7	11.4	11.4
ない	809	185	172	231	97	319	168	100	116	55	132
	100.0	22.9	21.3	28.6	12.0	39.4	20.8	12.4	14.3	6.8	16.3
不明・無回答	78	14	15	14	8	17	13	9	6	5	34
	100.0	17.9	19.2	17.9	10.3	21.8	16.7	11.5	7.7	6.4	43.6

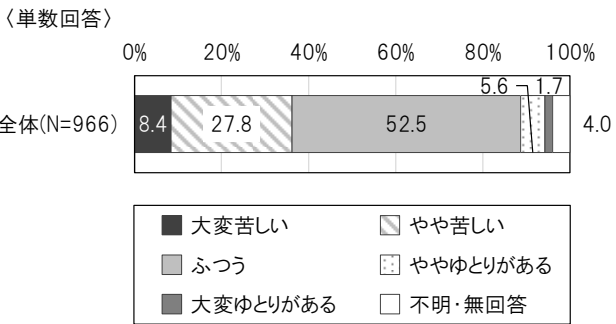
Ⅱ 調査結果

3. 住まいや暮らしについて

問23 現在の暮らしの状況を、経済的にみてどう感じていますか。(〇は1つだけ)

現在の暮らしの状況を、経済的にみてどう感じるかは、「ふつう」が52.5%と最も高く、次いで「やや苦しい」が27.8%、「大変苦しい」が8.4%となっており、「大変苦しい」と「やや苦しい」をあわせた割合が36.2%と、「大変ゆとりがある」と「ややゆとりがある」をあわせた7.3%と比較して高くなっています。

この結果を障害や手帳の種類別にみると、「精神障害者保健福祉手帳」の方では「やや苦しい」という回答が最も高くなっており、それ以外の方では「ふつう」が最も高くなっています。



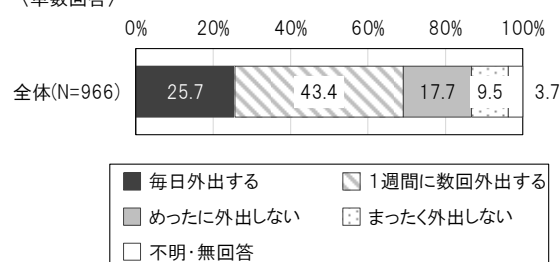
		問23 暮らしの経済的状況					
	合計	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	不明・無回答
全体	966	81	269	507	54	16	39
	100.0	8.4	27.8	52.5	5.6	1.7	4.0
性別							
男性	467	39	141	244	20	5	18
	100.0	8.4	30.2	52.2	4.3	1.1	3.9
女性	467	38	120	248	34	11	16
	100.0	8.1	25.7	53.1	7.3	2.4	3.4
不明・無回答	32	4	8	15	-	-	5
	100.0	12.5	25.0	46.9	-	-	15.6
身体障害者手帳							
身体重度(1～2級)	376	35	108	196	18	4	15
	100.0	9.3	28.7	52.1	4.8	1.1	4.0
身体軽度(3～6級)	367	28	93	205	20	8	13
	100.0	7.6	25.3	55.9	5.4	2.2	3.5
身体なし	159	16	48	77	11	4	3
	100.0	10.1	30.2	48.4	6.9	2.5	1.9
不明・無回答	64	2	20	29	5	-	8
	100.0	3.1	31.3	45.3	7.8	-	12.5
療育手帳の判定							
療育重度(A判定)	71	5	14	39	7	3	3
	100.0	7.0	19.7	54.9	9.9	4.2	4.2
療育軽度(B判定)	70	5	18	35	8	1	3
	100.0	7.1	25.7	50.0	11.4	1.4	4.3
療育なし	608	52	168	328	30	9	21
	100.0	8.6	27.6	53.9	4.9	1.5	3.5
不明・無回答	217	19	69	105	9	3	12
	100.0	8.8	31.8	48.4	4.1	1.4	5.5
精神障害者保健福祉手帳							
精神障害あり	133	18	53	50	8	-	4
	100.0	13.5	39.8	37.6	6.0	-	3.0
精神障害なし	688	55	179	376	38	14	26
	100.0	8.0	26.0	54.7	5.5	2.0	3.8
不明・無回答	145	8	37	81	8	2	9
	100.0	5.5	25.5	55.9	5.5	1.4	6.2
難病認定							
受けている	106	10	32	56	5	1	2
	100.0	9.4	30.2	52.8	4.7	0.9	1.9
受けていない	744	64	212	382	44	14	28
	100.0	8.6	28.5	51.3	5.9	1.9	3.8
不明・無回答	116	7	25	69	5	1	9
	100.0	6.0	21.6	59.5	4.3	0.9	7.8
発達障害の診断							
ある	87	4	28	43	8	-	4
	100.0	4.6	32.2	49.4	9.2	-	4.6
ない	784	72	216	412	42	15	27
	100.0	9.2	27.6	52.6	5.4	1.9	3.4
不明・無回答	95	5	25	52	4	1	8
	100.0	5.3	26.3	54.7	4.2	1.1	8.4
高次脳機能障害の診断							
ある	79	11	19	42	5	1	1
	100.0	13.9	24.1	53.2	6.3	1.3	1.3
ない	809	64	234	424	44	15	28
	100.0	7.9	28.9	52.4	5.4	1.9	3.5
不明・無回答	78	6	16	41	5	-	10
	100.0	7.7	20.5	52.6	6.4	-	12.8

4. 日中活動(昼間の過ごし方)や就労(仕事)について

問24 あなたは、1週間にどの程度外出しますか。(○は1つだけ)

1週間の外出頻度は、「1週間に数回外出する」が43.4%と最も高く、次いで「毎日外出する」が25.7%、「めったに外出しない」が17.7%となっています。

〈単数回答〉



この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳(A判定・B判定)」の方では「毎日外出する」という回答が最も高くなっており(「療育手帳(A判定)」の方は、同率で「めったに外出しない」も最も高くなっています)、それ以外の方では「1週間に数回外出する」が最も高くなっています。

	合計	問24 1週間の外出の頻度				
		毎日外出する	1週間に数回外出する	めったに外出しない	まったく外出しない	不明・無回答
全体	966	248	419	171	92	36
	100.0	25.7	43.4	17.7	9.5	3.7
性別						
男性	467	150	188	66	45	18
	100.0	32.1	40.3	14.1	9.6	3.9
女性	467	93	218	99	42	15
	100.0	19.9	46.7	21.2	9.0	3.2
不明・無回答	32	5	13	6	5	3
	100.0	15.6	40.6	18.8	15.6	9.4
身体障害者手帳						
身体重度(1～2級)	376	81	149	82	52	12
	100.0	21.5	39.6	21.8	13.8	3.2
身体軽度(3～6級)	367	97	184	47	22	17
	100.0	26.4	50.1	12.8	6.0	4.6
身体なし	159	55	57	30	12	5
	100.0	34.6	35.8	18.9	7.5	3.1
不明・無回答	64	15	29	12	6	2
	100.0	23.4	45.3	18.8	9.4	3.1
療育手帳の判定						
療育重度(A判定)	71	21	18	21	7	4
	100.0	29.6	25.4	29.6	9.9	5.6
療育軽度(B判定)	70	31	24	10	3	2
	100.0	44.3	34.3	14.3	4.3	2.9
療育なし	608	154	277	97	62	18
	100.0	25.3	45.6	16.0	10.2	3.0
不明・無回答	217	42	100	43	20	12
	100.0	19.4	46.1	19.8	9.2	5.5
精神障害者保健福祉手帳						
精神障害あり	133	30	57	27	13	6
	100.0	22.6	42.9	20.3	9.8	4.5
精神障害なし	688	188	295	116	70	19
	100.0	27.3	42.9	16.9	10.2	2.8
不明・無回答	145	30	67	28	9	11
	100.0	20.7	46.2	19.3	6.2	7.6
難病認定						
受けている	106	25	42	24	12	3
	100.0	23.6	39.6	22.6	11.3	2.8
受けていない	744	199	326	124	73	22
	100.0	26.7	43.8	16.7	9.8	3.0
不明・無回答	116	24	51	23	7	11
	100.0	20.7	44.0	19.8	6.0	9.5
発達障害の診断						
ある	87	29	31	17	6	4
	100.0	33.3	35.6	19.5	6.9	4.6
ない	784	203	346	133	79	23
	100.0	25.9	44.1	17.0	10.1	2.9
不明・無回答	95	16	42	21	7	9
	100.0	16.8	44.2	22.1	7.4	9.5
高次脳機能障害の診断						
ある	79	15	26	20	13	5
	100.0	19.0	32.9	25.3	16.5	6.3
ない	809	216	361	134	77	21
	100.0	26.7	44.6	16.6	9.5	2.6
不明・無回答	78	17	32	17	2	10
	100.0	21.8	41.0	21.8	2.6	12.8

Ⅱ 調査結果

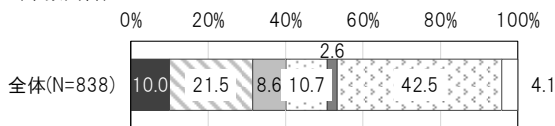
4. 日中活動(昼間の過ごし方)や就労(仕事)について

【問24で「1. 毎日外出する～3. めったに外出しない」を選んだ方】

問25 あなたが外出する時の主な同伴者は誰ですか。(○は1つだけ)

外出する際の主な同伴者は、「一人で外出する」が42.5%と最も高く、次いで「配偶者(夫または妻)」が21.5%、「ホームヘルパーや施設の職員」が10.7%となっています。

〈単数回答〉



■ 父母・祖父母・きょうだい	□ 配偶者(夫または妻)
■ 子ども	□ ホームヘルパーや施設の職員
■ その他の人(ボランティア等)	□ 一人で外出する
□ 不明・無回答	

この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳(A判定・B判定)」の方では「父母・祖父母・きょうだい」という回答が、「難病認定を受けている」方では「配偶者(夫または妻)」が、それぞれ最も高くなっています。それ以外の方では「一人で外出する」が最も高くなっています。

	合計	問25 外出する時の主な同伴者							
		きょうだい・祖父母・	配偶者(夫または妻)	子ども	施設の職員	ホームヘルパーや	その他の人(ボランティア等)	一人で外出する	不明・無回答
全体	838	84	180	72	90	22	356	34	
	100.0	10.0	21.5	8.6	10.7	2.6	42.5	4.1	
性別									
男性	404	44	103	8	34	9	196	10	
	100.0	10.9	25.5	2.0	8.4	2.2	48.5	2.5	
女性	410	39	70	60	54	12	151	24	
	100.0	9.5	17.1	14.6	13.2	2.9	36.8	5.9	
不明・無回答	24	1	7	4	2	1	9	-	
	100.0	4.2	29.2	16.7	8.3	4.2	37.5	-	
身体障害者手帳									
身体重度(1～2級)	312	32	70	27	56	10	104	13	
	100.0	10.3	22.4	8.7	17.9	3.2	33.3	4.2	
身体軽度(3～6級)	328	7	90	32	11	9	166	13	
	100.0	2.1	27.4	9.8	3.4	2.7	50.6	4.0	
身体なし	142	39	13	6	20	3	57	4	
	100.0	27.5	9.2	4.2	14.1	2.1	40.1	2.8	
不明・無回答	56	6	7	7	3	-	29	4	
	100.0	10.7	12.5	12.5	5.4	-	51.8	7.1	
療育手帳の判定									
療育重度(A判定)	60	20	4	1	19	2	9	5	
	100.0	33.3	6.7	1.7	31.7	3.3	15.0	8.3	
療育軽度(B判定)	65	26	1	-	9	1	26	2	
	100.0	40.0	1.5	-	13.8	1.5	40.0	3.1	
療育なし	528	29	136	44	46	15	244	14	
	100.0	5.5	25.8	8.3	8.7	2.8	46.2	2.7	
不明・無回答	185	9	39	27	16	4	77	13	
	100.0	4.9	21.1	14.6	8.6	2.2	41.6	7.0	
精神障害者保健福祉手帳									
精神障害あり	114	12	15	5	17	1	57	7	
	100.0	10.5	13.2	4.4	14.9	0.9	50.0	6.1	
精神障害なし	599	64	136	47	66	19	248	19	
	100.0	10.7	22.7	7.8	11.0	3.2	41.4	3.2	
不明・無回答	125	8	29	20	7	2	51	8	
	100.0	6.4	23.2	16.0	5.6	1.6	40.8	6.4	
難病認定									
受けている	91	12	24	6	16	4	24	5	
	100.0	13.2	26.4	6.6	17.6	4.4	26.4	5.5	
受けていない	649	67	137	49	70	15	289	22	
	100.0	10.3	21.1	7.6	10.8	2.3	44.5	3.4	
不明・無回答	98	5	19	17	4	3	43	7	
	100.0	5.1	19.4	17.3	4.1	3.1	43.9	7.1	
発達障害の診断									
ある	77	30	2	-	11	-	32	2	
	100.0	39.0	2.6	-	14.3	-	41.6	2.6	
ない	682	49	160	57	73	21	294	28	
	100.0	7.2	23.5	8.4	10.7	3.1	43.1	4.1	
不明・無回答	79	5	18	15	6	1	30	4	
	100.0	6.3	22.8	19.0	7.6	1.3	38.0	5.1	
高次脳機能障害の診断									
ある	61	8	12	3	17	-	18	3	
	100.0	13.1	19.7	4.9	27.9	-	29.5	4.9	
ない	711	71	156	58	69	20	309	28	
	100.0	10.0	21.9	8.2	9.7	2.8	43.5	3.9	
不明・無回答	66	5	12	11	4	2	29	3	
	100.0	7.6	18.2	16.7	6.1	3.0	43.9	4.5	

4. 日中活動(昼間の過ごし方)や就労(仕事)について

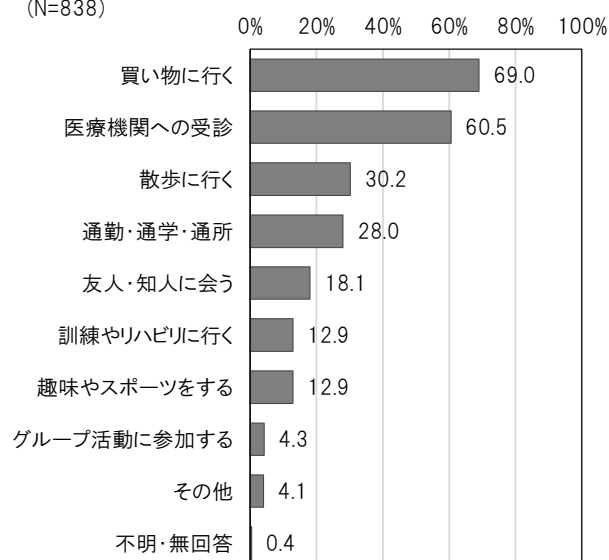
問26 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。

(あてはまるものすべてに○)

外出する目的は、「買い物に行く」が 69.0%と最も高く、次いで「医療機関への受診」が 60.5%、「散歩に行く」が 30.2%となっています。

この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳(1～2級)」「高次脳機能障害の診断あり」の方では「医療機関への受診」という回答が、「発達障害の診断あり」の方では「通勤・通学・通所」が、それぞれ最も高くなっています。それ以外の方では「買い物に行く」が最も高くなっています。

〈複数回答〉
(N=838)



◎平成 26 年の調査では、

「買い物に行く」は 61.6%であり、7.4 ポイント増加しています。

「散歩に行く」は 23.5%であり、6.7 ポイント増加しています。

「通勤・通学・通所」は 21.1%であり、6.9 ポイント増加しています。

■ その他回答

- ・畑仕事、農作業
- ・三輪自転車で 20～30 分家のまわりを乗っている
- ・自宅へ外泊で戻る、自宅から施設へ戻る
- ・地域活動支援センター I 型でパソコンを習いに行く
- ・デイケアでお風呂とリハビリ
- ・デイサービス
- ・家の周りの草取り
- ・美容院
- ・ボランティア
- ・親の介護
- ・ドライブ
- ・外食
- ・老人施設に行く
- ・映画を観る
- ・孫の世話
- ・魚釣り

Ⅱ 調査結果

4. 日中活動(昼間の過ごし方)や就労(仕事)について

	合計	問26 外出の目的									
		通勤・通学・通所	行訓練やリハビリに	医療機関への受診	買い物に行く	友人・知人に会う	趣味やスポーツをする	参加するグループ活動に	散歩に行く	その他	不明・無回答
全体	838 100.0	235 28.0	108 12.9	507 60.5	578 69.0	152 18.1	108 12.9	36 4.3	253 30.2	34 4.1	3 0.4
性別											
男性	404 100.0	135 33.4	36 8.9	225 55.7	266 65.8	64 15.8	57 14.1	12 3.0	142 35.1	12 3.0	3 0.7
女性	410 100.0	96 23.4	69 16.8	266 64.9	297 72.4	86 21.0	49 12.0	24 5.9	105 25.6	21 5.1	-
不明・無回答	24 100.0	4 16.7	3 12.5	16 66.7	15 62.5	2 8.3	2 8.3	-	6 25.0	1 4.2	-
身体障害者手帳											
身体重度(1～2級)	312 100.0	77 24.7	57 18.3	207 66.3	195 62.5	55 17.6	26 8.3	11 3.5	73 23.4	17 5.4	1 0.3
身体軽度(3～6級)	328 100.0	66 20.1	35 10.7	184 56.1	234 71.3	63 19.2	47 14.3	13 4.0	111 33.8	10 3.0	1 0.3
身体なし	142 100.0	75 52.8	5 3.5	81 57.0	110 77.5	27 19.0	22 15.5	7 4.9	52 36.6	5 3.5	-
不明・無回答	56 100.0	17 30.4	11 19.6	35 62.5	39 69.6	7 12.5	13 23.2	5 8.9	17 30.4	2 3.6	1 1.8
療育手帳の判定											
療育重度(A判定)	60 100.0	23 38.3	7 11.7	34 56.7	36 60.0	1 1.7	7 11.7	2 3.3	17 28.3	6 10.0	-
療育軽度(B判定)	65 100.0	44 67.7	4 6.2	34 52.3	52 80.0	15 23.1	12 18.5	2 3.1	26 40.0	2 3.1	1 1.5
療育なし	528 100.0	139 26.3	65 12.3	323 61.2	362 68.6	107 20.3	69 13.1	23 4.4	164 31.1	22 4.2	1 0.2
不明・無回答	185 100.0	29 15.7	32 17.3	116 62.7	128 69.2	29 15.7	20 10.8	9 4.9	46 24.9	4 2.2	1 0.5
精神障害者保健福祉手帳											
精神障害あり	114 100.0	41 36.0	15 13.2	73 64.0	80 70.2	22 19.3	11 9.6	6 5.3	38 33.3	7 6.1	-
精神障害なし	599 100.0	177 29.5	75 12.5	351 58.6	406 67.8	113 18.9	80 13.4	24 4.0	178 29.7	26 4.3	1 0.2
不明・無回答	125 100.0	17 13.6	18 14.4	83 66.4	92 73.6	17 13.6	17 13.6	6 4.8	37 29.6	1 0.8	2 1.6
難病認定											
受けている	91 100.0	22 24.2	18 19.8	56 61.5	57 62.6	14 15.4	6 6.6	3 3.3	20 22.0	3 3.3	-
受けていない	649 100.0	201 31.0	78 12.0	388 59.8	451 69.5	125 19.3	88 13.6	29 4.5	204 31.4	29 4.5	1 0.2
不明・無回答	98 100.0	12 12.2	12 12.2	63 64.3	70 71.4	13 13.3	14 14.3	4 4.1	29 29.6	2 2.0	2 2.0
発達障害の診断											
ある	77 100.0	53 68.8	5 6.5	41 53.2	49 63.6	13 16.9	13 16.9	3 3.9	23 29.9	1 1.3	1 1.3
ない	682 100.0	175 25.7	95 13.9	418 61.3	472 69.2	127 18.6	85 12.5	31 4.5	209 30.6	32 4.7	1 0.1
不明・無回答	79 100.0	7 8.9	8 10.1	48 60.8	57 72.2	12 15.2	10 12.7	2 2.5	21 26.6	1 1.3	1 1.3
高次脳機能障害の診断											
ある	61 100.0	11 18.0	16 26.2	38 62.3	34 55.7	6 9.8	2 3.3	3 4.9	17 27.9	4 6.6	-
ない	711 100.0	216 30.4	84 11.8	430 60.5	500 70.3	95 13.4	95 13.4	29 4.1	216 30.4	27 3.8	1 0.1
不明・無回答	66 100.0	8 12.1	8 12.1	39 59.1	44 66.7	9 13.6	11 16.7	4 6.1	20 30.3	3 4.5	2 3.0

4. 日中活動(昼間の過ごし方)や就労(仕事)について

問27 あなたが外出する時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

外出する時に困ることは、「公共交通機関(電車、バスなど)が少ない(ない)」が23.0%と最も高く、次いで「道路や駅に階段や段差が多い」が22.6%、「電車やバスの乗り降りが困難」が19.9%となっています。

この結果を障害や手帳の種類別にみると、それぞれ、下記のように回答の割合が高くなっています。

- ・公共交通機関(電車、バスなど)が少ない(ない)→「療育手帳(A判定)」
- ・電車やバスの乗り降りが困難→「療育手帳(A判定)」「難病認定を受けている」「高次脳機能障害の診断あり」
- ・道路や駅に階段や段差が多い→「身体障害者手帳(1～2級)」「療育手帳(A判定)」
- ・切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい→「療育手帳(A判定)」
- ・困った時にどうすればいいのか心配→「療育手帳(B判定)」「精神障害者保健福祉手帳」「発達障害の診断あり」
- ・特になし→「身体障害者手帳(3～6級)」「療育手帳(A判定)」



◎平成26年の調査では、

「公共交通機関(電車、バスなど)が少ない(ない)」は34.6%であり、11.6ポイント減少しています。

「道路や駅に階段や段差が多い」は38.0%であり、15.4ポイント減少しています。

「電車やバスの乗り降りが困難」は24.0%であり、4.1ポイント減少しています。

■ その他回答

- ・買い物等外出時に障害者駐車場に駐車できないこと。数年前に5級は対象外となったため。見た目は不自由なく行動できているように見えるが、年をとると移動が少し辛い
- ・公共交通機関利用は介護者も高齢となっていており、乗り継ぎも多くタクシーも併用するしかなく、かなり不便で時間も費用もかかる
- ・買い物に出かける時、乗り物がない。車はやめた。近くに店がないので一日一回でいいのでマイクロ10人乗りでも出してほしい

Ⅱ 調査結果

4. 日中活動(昼間の過ごし方)や就労(仕事)について

- ・耳の聞こえない人が何かあった時とかは、電話できないので対応できないと不便です(車で事故とか誰かが倒れた時とか)
- ・リハビリのために少しでも歩きたくても帰りに足が出ないので家の中で少し歩くだけの生活で子どもの行事も大変
- ・新型コロナ肺炎のため、ホームのバスが運行停止となりタクシーばかりに頼っているので困っている
- ・障害者用駐車場が空いていない等で遠くの駐車場に介助者が駐車に行く際、一人になること
- ・足腰が不自由なので思うように一人で行けない所もある。荷物が持てない
- ・自分の思ったような行動ができない(家人のスケジュールをたてるため)
- ・現在車に乗っているが、車に乗らなくなると交通が不便になるので心配
- ・病院へ行く時に介護タクシーが少ないので待っている時間が長い
- ・福祉タクシーが必要になってきたので、少し増やしてほしい
- ・高いところに示されている発車時刻、行き先など見えにくい
- ・車イスマークの駐車スペースに健常者が駐車していること
- ・夫が運転免許証を返納間近で、その後がとても心配
- ・場所が覚えられない。なかなか人が助けてくれない
- ・高齢のため、やがて車の免許を失するであろうこと
- ・外に出ても長く座る事ができないので家で寝ている
- ・一人で道に迷った時、尋ねるほどの人通りがない
- ・どこに出るのもタクシーを使用で交通費がかかる
- ・宿泊先での透析病院を探すのが困難である
- ・安全確保できない。ひとりで外出できない
- ・認知症のため何もできない。車椅子使用
- ・ストレッチャーでの移動、姿勢保持困難
- ・自家用車の車の乗り降り
- ・一人で外出ができない
- ・バスの乗降の段差が高い
- ・介助者との意思疎通
- ・子どもと一緒にいく
- ・自転車に乗れない
- ・外出は不可能
- ・認知症がある
- ・狭心症
- ・体の動き難。筋力がなく足腰が極めて弱い
- ・外出は車移動、降りてからの移動が困難
- ・電車で人が多い時に座れないことがある
- ・脳出血後遺症のため寝たきり状態
- ・体の具合が悪い時が多い
- ・透析で時間が制限される
- ・ふらつき、転倒の心配
- ・入院中でわからない
- ・信号がわかりにくい
- ・車椅子が必要
- ・健常者の理解
- ・病院のため
- ・仕事で

4. 日中活動(昼間の過ごし方)や就労(仕事)について

	合計	問27 外出する時に困ること													
		公共交通機関(電車、バスなど)	電車やバスの乗り降りが困難	道路や駅に階段や段差が多い	切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい	外出先の建物の設備が不便(通路、トイレ、エレベーターなど)	介助者が確保できない	介助者が変わる(本人が意思表示できないため)	外出にお金がかかる	周囲の目が気になる	発作など突然の身体の変化が心配	困った時にどうすればいいの心配	その他	特になし	不明・無回答
全体	966 100.0	222 23.0	192 19.9	218 22.6	82 8.5	162 16.8	54 5.6	16 1.7	125 12.9	70 7.2	117 12.1	155 16.0	53 5.5	287 29.7	99 10.2
性別															
男性	467 100.0	87 18.6	65 13.9	82 17.6	34 7.3	67 14.3	25 5.4	6 1.3	60 12.8	27 5.8	51 10.9	65 13.9	24 5.1	172 36.8	47 10.1
女性	467 100.0	127 27.2	117 25.1	130 27.8	44 9.4	90 19.3	26 5.6	8 1.7	61 13.1	39 8.4	60 12.8	81 17.3	28 6.0	109 23.3	47 10.1
不明・無回答	32 100.0	8 25.0	10 31.3	6 18.8	4 12.5	5 15.6	3 9.4	2 6.3	4 12.5	4 12.5	6 18.8	9 28.1	1 3.1	6 18.8	5 15.6
身体障害者手帳															
身体重度(1～2級)	376 100.0	76 20.2	101 26.9	109 29.0	35 9.3	89 23.7	37 9.8	6 1.6	51 13.6	28 7.4	59 15.7	55 14.6	22 5.9	92 24.5	41 10.9
身体軽度(3～6級)	367 100.0	81 22.1	66 18.0	90 24.5	16 4.4	53 14.4	9 2.5	2 0.5	35 9.5	11 3.0	33 9.0	42 11.4	13 3.5	135 36.8	40 10.9
身体なし	159 100.0	44 27.7	14 8.8	9 5.7	27 17.0	10 6.3	4 2.5	7 4.4	32 20.1	25 15.7	15 9.4	47 29.6	9 5.7	46 28.9	9 5.7
不明・無回答	64 100.0	21 32.8	11 17.2	10 15.6	4 6.3	10 15.6	4 6.3	1 1.6	7 10.9	6 9.4	10 15.6	11 17.2	9 14.1	14 21.9	9 14.1
療育手帳の判定															
療育重度(A判定)	71 100.0	16 22.5	16 22.5	16 22.5	16 22.5	13 18.3	7 9.9	7 9.9	7 9.9	8 11.3	10 14.1	15 21.1	5 7.0	16 22.5	11 15.5
療育軽度(B判定)	70 100.0	17 24.3	3 4.3	1 1.4	17 24.3	5 7.1	3 4.3	3 4.3	12 17.1	8 11.4	7 10.0	28 40.0	2 2.9	20 28.6	7 10.0
療育なし	608 100.0	134 22.0	116 19.1	150 24.7	31 5.1	102 16.8	33 5.4	6 1.0	78 12.8	38 6.3	66 10.9	82 13.5	37 6.1	201 33.1	45 7.4
不明・無回答	217 100.0	55 25.3	57 26.3	51 23.5	18 8.3	42 19.4	11 5.1	- -	28 12.9	16 7.4	34 15.7	30 13.8	9 4.1	50 23.0	36 16.6
精神障害者保健福祉手帳															
精神障害あり	133 100.0	40 30.1	21 15.8	21 15.8	15 11.3	15 11.3	10 7.5	6 4.5	35 26.3	33 24.8	33 24.8	41 30.8	5 3.8	26 19.5	7 5.3
精神障害なし	688 100.0	147 21.4	142 20.6	170 24.7	60 8.7	125 18.2	38 5.5	10 1.5	76 11.0	32 4.7	69 10.0	99 14.4	38 5.5	219 31.8	60 8.7
不明・無回答	145 100.0	35 24.1	29 20.0	27 18.6	7 4.8	22 15.2	6 4.1	- -	14 9.7	5 3.4	15 10.3	15 10.3	10 6.9	42 29.0	32 22.1
難病認定															
受けている	106 100.0	21 19.8	37 34.9	34 32.1	9 8.5	35 33.0	14 13.2	2 1.9	22 20.8	6 5.7	14 13.2	22 20.8	6 5.7	18 17.0	8 7.5
受けていない	744 100.0	170 22.8	134 18.0	165 22.2	68 9.1	115 15.5	38 5.1	14 1.9	95 12.8	58 7.8	93 12.5	120 16.1	41 5.5	235 31.6	59 7.9
不明・無回答	116 100.0	31 26.7	21 18.1	19 16.4	5 4.3	12 10.3	2 1.7	- -	8 6.9	6 5.2	10 8.6	13 11.2	6 5.2	34 29.3	32 27.6
発達障害の診断															
ある	87 100.0	20 23.0	12 13.8	9 10.3	20 23.0	11 12.6	4 4.6	7 8.0	14 16.1	17 19.5	14 16.1	35 40.2	2 2.3	25 28.7	9 10.3
ない	784 100.0	174 22.2	161 20.5	195 24.9	57 7.3	141 18.0	48 6.1	9 1.1	100 12.8	49 6.3	92 11.7	112 14.3	45 5.7	239 30.5	64 8.2
不明・無回答	95 100.0	28 29.5	19 20.0	14 14.7	5 5.3	10 10.5	2 2.1	- -	11 11.6	4 4.2	11 11.6	8 8.4	6 6.3	23 24.2	26 27.4
高次脳機能障害の診断															
ある	79 100.0	17 21.5	23 29.1	19 24.1	8 10.1	15 19.0	7 8.9	4 5.1	12 15.2	7 8.9	12 15.2	13 16.5	8 10.1	15 19.0	14 17.7
ない	809 100.0	182 22.5	151 18.7	186 23.0	71 8.8	135 16.7	46 5.7	11 1.4	103 12.7	59 7.3	98 12.1	134 16.6	40 4.9	258 31.9	63 7.8
不明・無回答	78 100.0	23 29.5	18 23.1	13 16.7	3 3.8	12 15.4	1 1.3	1 1.3	10 12.8	4 5.1	7 9.0	8 10.3	5 6.4	14 17.9	22 28.2

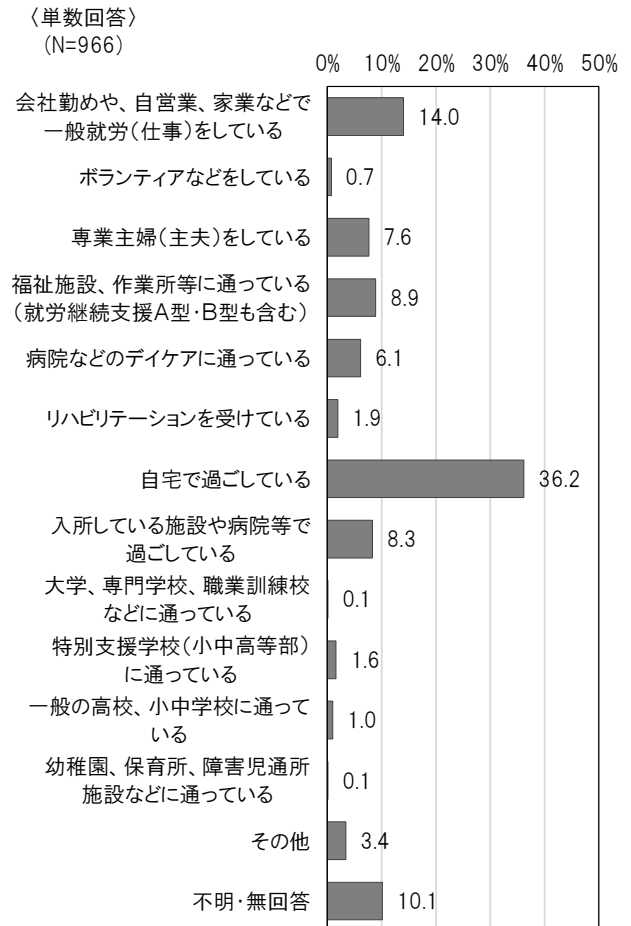
Ⅱ 調査結果

4. 日中活動(昼間の過ごし方)や就労(仕事)について

問28 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(〇は1つだけ)

平日の日中の主な過ごし方は、「自宅で過ごしている」が36.2%と最も高く、次いで「会社勤めや、自営業、家業などで一般就労(仕事)をしている」が14.0%、「福祉施設、作業所等に通っている(就労継続支援A型・B型も含む)」が8.9%となっています。

この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳(A判定・B判定)」「発達障害の診断あり」の方では「福祉施設、作業所等に通っている(就労継続支援A型・B型も含む)」という回答が、それ以外の方では「自宅で過ごしている」が最も高くなっています。



■ その他回答

- ・野菜づくり
- ・畑作業
- ・週3日、デイサービスであとは自宅で過ごしている。ヘルパーさんをお願いしている。子→フルタイム仕事をしているので
- ・身障と高齢化のために行動の幅が狭くなり大いに不満
- ・大腿骨骨折手術後のリハビリテーション(自主)
- ・3年前までは子どもの見守り隊をしていた
- ・高齢者施設で入浴、食事、レクリエーション
- ・趣味(縫物)をしながら毎日楽しく過ごす
- ・私設のデイサービスに通っている
- ・訪問看護でリハビリを受けている
- ・病院の作業療法室に通っている
- ・入所施設にて過ごしている
- ・昼はアトリエ、夜は自宅へ
- ・コロナのため仕事がない
- ・病院でじっとしている
- ・高校に通う予定
- ・入院中でわからない
- ・家庭菜園や趣味
- ・入院中
- ・通院

Ⅱ 調査結果

4. 日中活動(昼間の過ごし方)や就労(仕事)について

	合計	問28 平日の日中の過ごし方													
		一般会社勤めや、自営業、家業など(仕事)をしている	ボランティアなどをしている	専業主婦(主夫)をしている	(福祉施設、作業所等に就労継続A型・B型も含む)	病院などのデイケアに通っている	リハビリテーションを受けている	自宅で過ごしている	入所している施設や病院等で過ごしている	通っている大学、専門学校、職業訓練校などに	特別支援学校(小中高等部)に通っている	一般の高校、小中学校に通っている	幼稚園、保育所、障害児通所施設などに通っている	その他	不明・無回答
全体	966 100.0	135 14.0	7 0.7	73 7.6	86 8.9	59 6.1	18 1.9	350 36.2	80 8.3	1 0.1	15 1.6	10 1.0	1 0.1	33 3.4	98 10.1
性別															
男性	467 100.0	85 18.2	5 1.1	6 1.3	57 12.2	20 4.3	6 1.3	186 39.8	36 7.7	- -	4 0.9	5 1.1	1 0.2	16 3.4	40 8.6
女性	467 100.0	47 10.1	2 0.4	65 13.9	28 6.0	35 7.5	12 2.6	155 33.2	42 9.0	1 0.2	10 2.1	5 1.1	- -	16 3.4	49 10.5
不明・無回答	32 100.0	3 9.4	- -	2 6.3	1 3.1	4 12.5	- -	9 28.1	2 6.3	- -	1 3.1	- -	- -	1 3.1	9 28.1
身体障害者手帳															
身体重度(1～2級)	376 100.0	35 9.3	2 0.5	25 6.6	28 7.4	33 8.8	10 2.7	142 37.8	45 12.0	- -	4 1.1	4 1.1	- -	13 3.5	35 9.3
身体軽度(3～6級)	367 100.0	67 18.3	4 1.1	38 10.4	11 3.0	14 3.8	6 1.6	154 42.0	17 4.6	1 0.3	1 0.3	- -	1 0.3	12 3.3	41 11.2
身体なし	159 100.0	28 17.6	1 0.6	8 5.0	38 23.9	8 5.0	- -	29 18.2	13 8.2	- -	9 5.7	6 3.8	- -	6 3.8	13 8.2
不明・無回答	64 100.0	5 7.8	- -	2 3.1	9 14.1	4 6.3	2 3.1	25 39.1	5 7.8	- -	1 1.6	- -	- -	2 3.1	9 14.1
療育手帳の判定															
療育重度(A判定)	71 100.0	3 4.2	- -	2 2.8	28 39.4	1 1.4	- -	12 16.9	14 19.7	- -	2 2.8	- -	1 1.4	3 4.2	5 7.0
療育軽度(B判定)	70 100.0	15 21.4	- -	2 2.9	21 30.0	1 1.4	- -	12 17.1	- -	- -	7 10.0	5 7.1	- -	- -	7 10.0
療育なし	608 100.0	101 16.6	6 1.0	55 9.0	28 4.6	38 6.3	11 1.8	231 38.0	51 8.4	1 0.2	2 0.3	4 0.7	- -	26 4.3	54 8.9
不明・無回答	217 100.0	16 7.4	1 0.5	14 6.5	9 4.1	19 8.8	7 3.2	95 43.8	15 6.9	- -	4 1.8	1 0.5	- -	4 1.8	32 14.7
精神障害者保健福祉手帳															
精神障害あり	133 100.0	11 8.3	1 0.8	7 5.3	18 13.5	15 11.3	3 2.3	38 28.6	14 10.5	- -	- -	1 0.8	- -	6 4.5	19 14.3
精神障害なし	688 100.0	112 16.3	5 0.7	57 8.3	57 8.3	38 5.5	11 1.6	246 35.8	55 8.0	1 0.1	14 2.0	9 1.3	1 0.1	23 3.3	59 8.6
不明・無回答	145 100.0	12 8.3	1 0.7	9 6.2	11 7.6	6 4.1	4 2.8	66 45.5	11 7.6	- -	1 0.7	- -	- -	4 2.8	20 13.8
難病認定															
受けている	106 100.0	9 8.5	- -	7 6.6	8 7.5	8 7.5	2 1.9	45 42.5	7 6.6	- -	3 2.8	3 2.8	- -	3 2.8	11 10.4
受けていない	744 100.0	121 16.3	6 0.8	58 7.8	71 9.5	44 5.9	14 1.9	249 33.5	67 9.0	1 0.1	11 1.5	7 0.9	- -	26 3.5	69 9.3
不明・無回答	116 100.0	5 4.3	1 0.9	8 6.9	7 6.0	7 6.0	2 1.7	56 48.3	6 5.2	- -	1 0.9	- -	1 0.9	4 3.4	18 15.5
発達障害の診断															
ある	87 100.0	12 13.8	- -	3 3.4	23 26.4	1 1.1	- -	12 13.8	6 6.9	- -	8 9.2	8 9.2	1 1.1	1 1.1	12 13.8
ない	784 100.0	120 15.3	6 0.8	62 7.9	57 7.3	54 6.9	17 2.2	291 37.1	67 8.5	1 0.1	6 0.8	1 0.1	- -	29 3.7	73 9.3
不明・無回答	95 100.0	3 3.2	1 1.1	8 8.4	6 6.3	4 4.2	1 1.1	47 49.5	7 7.4	- -	1 1.1	1 1.1	- -	3 3.2	13 13.7
高次脳機能障害の診断															
ある	79 100.0	3 3.8	- -	1 1.3	13 16.5	6 7.6	- -	26 32.9	15 19.0	- -	- -	- -	1 1.3	2 2.5	12 15.2
ない	809 100.0	125 15.5	6 0.7	67 8.3	68 8.4	48 5.9	17 2.1	290 35.8	58 7.2	1 0.1	14 1.7	10 1.2	- -	30 3.7	75 9.3
不明・無回答	78 100.0	7 9.0	1 1.3	5 6.4	5 6.4	5 6.4	1 1.3	34 43.6	7 9.0	- -	1 1.3	- -	- -	1 1.3	11 14.1

Ⅱ 調査結果

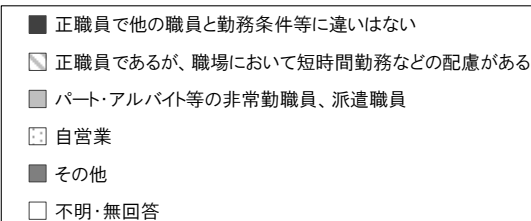
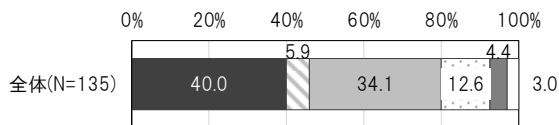
4. 日中活動(昼間の過ごし方)や就労(仕事)について

【問28で「1. 会社勤めや、自営業、家業などで一般就労(仕事)をしている」を選んだ方】

問29 あなたは、どのような勤務形態で働いていますか。(○は1つだけ)

就労者の勤務形態は、「正社員で他の職員と勤務条件等に違いはない」が 40.0%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員」が 34.1%、「自営業」が 12.6%となっています。

〈単数回答〉



この結果を障害や手帳の種類別にみると、それぞれ、下記のように回答の割合が高くなっています。

- ・ 正社員で他の職員と勤務条件等に違いはない
→ 「身体障害者手帳(1～2級・3～6級)」「療育手帳(A判定)」、「難病認定を受けている」
- ・ パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員
→ 「療育手帳(B判定)」、「精神障害者保健福祉手帳」「発達障害の診断あり」

また、「高次脳機能障害の診断あり」の方では、「正社員で他の職員と勤務条件等に違いはない」「パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員」「その他」がそれぞれ 33.3%となっています。

◎平成26年の調査では、

「正社員で他の職員と勤務条件等に違いはない」が 25.0%であり、15.0ポイント増加しています。

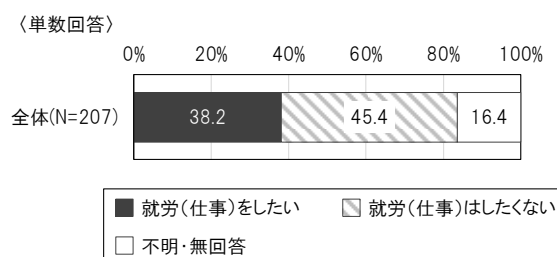
「正社員であるが、職場において短時間勤務などの配慮がある」が 1.7%であり、4.2ポイント増加しています。

	合計	問29 勤務形態					
		正社員で他の職員と勤務条件等に違いはない	正社員であるが、職場において短時間勤務などの配慮がある	パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員	自営業	その他	不明・無回答
全体	135	54	8	46	17	6	4
	100.0	40.0	5.9	34.1	12.6	4.4	3.0
性別							
男性	85	40	7	23	12	2	1
	100.0	47.1	8.2	27.1	14.1	2.4	1.2
女性	47	13	1	22	4	4	3
	100.0	27.7	2.1	46.8	8.5	8.5	6.4
不明・無回答	3	1	-	1	1	-	-
	100.0	33.3	-	33.3	33.3	-	-
身体障害者手帳							
身体重量(1～2級)	35	16	3	12	4	-	-
	100.0	45.7	8.6	34.3	11.4	-	-
身体軽度(3～6級)	67	27	3	18	13	4	2
	100.0	40.3	4.5	26.9	19.4	6.0	3.0
身体なし	28	9	2	14	-	2	1
	100.0	32.1	7.1	50.0	-	7.1	3.6
不明・無回答	5	2	-	2	-	-	1
	100.0	40.0	-	40.0	-	-	20.0
療育手帳の判定							
療育重度(A判定)	3	2	-	-	-	1	-
	100.0	66.7	-	-	-	33.3	-
療育軽度(B判定)	15	3	-	9	-	1	2
	100.0	20.0	-	60.0	-	6.7	13.3
療育なし	101	47	7	31	12	3	1
	100.0	46.5	6.9	30.7	11.9	3.0	1.0
不明・無回答	16	2	1	6	5	1	1
	100.0	12.5	6.3	37.5	31.3	6.3	6.3
精神障害者保健福祉手帳							
精神障害あり	11	1	1	9	-	-	-
	100.0	9.1	9.1	81.8	-	-	-
精神障害なし	112	51	6	34	13	6	2
	100.0	45.5	5.4	30.4	11.6	5.4	1.8
不明・無回答	12	2	1	3	4	-	2
	100.0	16.7	8.3	25.0	33.3	-	16.7
難病認定							
受けている	9	5	-	1	1	1	1
	100.0	55.6	-	11.1	11.1	11.1	11.1
受けていない	121	49	8	44	14	5	1
	100.0	40.5	6.6	36.4	11.6	4.1	0.8
不明・無回答	5	-	-	1	2	-	2
	100.0	-	-	20.0	40.0	-	40.0
発達障害の診断							
ある	12	3	-	6	1	1	1
	100.0	25.0	-	50.0	8.3	8.3	8.3
ない	120	51	8	40	14	5	2
	100.0	42.5	6.7	33.3	11.7	4.2	1.7
不明・無回答	3	-	-	-	2	-	1
	100.0	-	-	-	66.7	-	33.3
高次脳機能障害の診断							
ある	3	1	-	1	-	1	-
	100.0	33.3	-	33.3	-	33.3	-
ない	125	52	8	44	14	5	2
	100.0	41.6	6.4	35.2	11.2	4.0	1.6
不明・無回答	7	1	-	1	3	-	2
	100.0	14.3	-	14.3	42.9	-	28.6

【問28で「2. ボランティアなどを行っている～13. その他」を選んだ方(現在、一般就労をしていない方)のうち、18～64歳の方】

問30 あなたは、今後、一般就労(仕事)をしたいと思いますか。(どちらかに○)

今後の一般就労(仕事)の意向は、「就労(仕事)はしたくない」が45.4%、「就労(仕事)をしたい」が38.2%となっています。



この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳(3～6級)」の方では「就労(仕事)をしたい」という回答が、それ以外の方では「就労(仕事)はしたくない」が最も高くなっています。

◎平成26年の調査では、

「就労(仕事)をしたい」は31.8%であり、6.4ポイント増加しています。

「就労(仕事)はしたくない」は41.6%であり、3.8ポイント増加しています。

	合計	問30 今後の就労について		
		就労(仕事)をしたい(○)	就労(仕事)はしたくない(○)	不明・無回答
全体	207	79	94	34
	100.0	38.2	45.4	16.4
性別				
男性	105	38	50	17
	100.0	36.2	47.6	16.2
女性	101	41	43	17
	100.0	40.6	42.6	16.8
不明・無回答	1	-	1	-
	100.0	-	100.0	-
身体障害者手帳				
身体重度(1～2級)	76	30	33	13
	100.0	39.5	43.4	17.1
身体軽度(3～6級)	42	18	15	9
	100.0	42.9	35.7	21.4
身体なし	68	26	36	6
	100.0	38.2	52.9	8.8
不明・無回答	21	5	10	6
	100.0	23.8	47.6	28.6
療育手帳の判定				
療育重度(A判定)	39	11	22	6
	100.0	28.2	56.4	15.4
療育軽度(B判定)	27	11	13	3
	100.0	40.7	48.1	11.1
療育なし	107	47	42	18
	100.0	43.9	39.3	16.8
不明・無回答	34	10	17	7
	100.0	29.4	50.0	20.6
精神障害者保健福祉手帳				
精神障害あり	64	25	32	7
	100.0	39.1	50.0	10.9
精神障害なし	124	46	57	21
	100.0	37.1	46.0	16.9
不明・無回答	19	8	5	6
	100.0	42.1	26.3	31.6
難病認定				
受けている	31	13	15	3
	100.0	41.9	48.4	9.7
受けていない	159	61	75	23
	100.0	38.4	47.2	14.5
不明・無回答	17	5	4	8
	100.0	29.4	23.5	47.1
発達障害の診断				
ある	39	14	21	4
	100.0	35.9	53.8	10.3
ない	155	62	67	26
	100.0	40.0	43.2	16.8
不明・無回答	13	3	6	4
	100.0	23.1	46.2	30.8
高次脳機能障害の診断				
ある	20	6	12	2
	100.0	30.0	60.0	10.0
ない	174	68	78	28
	100.0	39.1	44.8	16.1
不明・無回答	13	5	4	4
	100.0	38.5	30.8	30.8

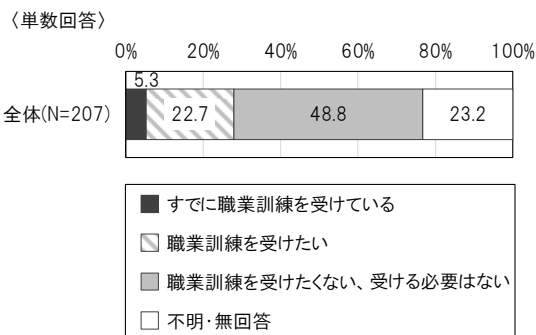
Ⅱ 調査結果

4. 日中活動(昼間の過ごし方)や就労(仕事)について

【問28で「2. ボランティアなどを行っている～13. その他」を選んだ方(現在、一般就労をしていない方)のうち、18～64歳の方】

**問31 あなたは、一般就労(仕事)をするために、職業訓練を受けたいと思いますか。
(○は1つだけ)**

一般就労(仕事)をするための職業訓練に対する意向は、「職業訓練を受けたくない、受ける必要はない」が48.8%と最も高く、次いで「職業訓練を受けたい」が22.7%、「すでに職業訓練を受けている」が5.3%となっています。



この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳(B判定)」の方では「職業訓練を受けたい」「職業訓練を受けたくない、受ける必要はない」という回答がそれぞれ33.3%で最も高く、それ以外の方では「職業訓練を受けたくない、受ける必要はない」が最も高くなっています。

◎平成26年の調査では、

「職業訓練を受けたくない、受ける必要はない」は、39.9%であり、8.9ポイント増加しています。

	合計	問31 職業訓練を受けたいか			
		受けていない職業訓練を	職業訓練を受けたい	受けたくない、必要はない	不明・無回答
全体	207 100.0	11 5.3	47 22.7	101 48.8	48 23.2
性別					
男性	105 100.0	6 5.7	25 23.8	49 46.7	25 23.8
女性	101 100.0	5 5.0	22 21.8	51 50.5	23 22.8
不明・無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-
身体障害者手帳					
身体重量(1～2級)	76 100.0	4 5.3	17 22.4	36 47.4	19 25.0
身体軽度(3～6級)	42 100.0	2 4.8	8 19.0	21 50.0	11 26.2
身体なし	68 100.0	4 5.9	19 27.9	35 51.5	10 14.7
不明・無回答	21 100.0	1 4.8	3 14.3	9 42.9	8 38.1
療育手帳の判定					
療育重度(A判定)	39 100.0	1 2.6	7 17.9	21 53.8	10 25.6
療育軽度(B判定)	27 100.0	2 7.4	9 33.3	9 33.3	7 25.9
療育なし	107 100.0	7 6.5	25 23.4	53 49.5	22 20.6
不明・無回答	34 100.0	1 2.9	6 17.6	18 52.9	9 26.5
精神障害者保健福祉手帳					
精神障害あり	64 100.0	4 6.3	17 26.6	32 50.0	11 17.2
精神障害なし	124 100.0	5 4.0	28 22.6	63 50.8	28 22.6
不明・無回答	19 100.0	2 10.5	2 10.5	6 31.6	9 47.4
難病認定					
受けている	31 100.0	1 3.2	7 22.6	18 58.1	5 16.1
受けていない	159 100.0	9 5.7	39 24.5	79 49.7	32 20.1
不明・無回答	17 100.0	1 5.9	1 5.9	4 23.5	11 64.7
発達障害の診断					
ある	39 100.0	3 7.7	9 23.1	20 51.3	7 17.9
ない	155 100.0	8 5.2	37 23.9	77 49.7	33 21.3
不明・無回答	13 100.0	-	1 7.7	4 30.8	8 61.5
高次脳機能障害の診断					
ある	20 100.0	2 10.0	4 20.0	10 50.0	4 20.0
ない	174 100.0	9 5.2	40 23.0	88 50.6	37 21.3
不明・無回答	13 100.0	-	3 23.1	3 23.1	7 53.8

【問28で「2. ボランティアなどをしている～13. その他」を選んだ方(現在、一般就労をしていない方)のうち、18～64歳の方】

問32 あなたは、障害者の就労(仕事)に向けた支援として、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

障害者の就労(仕事)に向けた支援として必要だと思うことは、「職場の障害者理解」が46.4%と最も高く、次いで「職場の上司や同僚に障害の理解があること」が43.0%、「短時間勤務や勤務日数等の配慮」が36.2%となっています。

この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳(1～2級・3～6級)」「療育手帳(A判定・B判定)」「精神障害者保健福祉手帳」「難病認定を受けている」「高次脳機能障害の診断あり」の方では「職場の障害者理解」という回答が最も高くなっており(「療育手帳(A判定)」の方は、同率で「職場で介助や援助等が受けられること」も、また「精神障害者保健福祉手帳」の方は「職場の上司や同僚に障害の理解があること」も、最も高くなっています)、「発達障害の診断あり」の方では「職場の上司や同僚に障害の理解があること」が最も高くなっています。

◎平成26年の調査では、

「職場の障害者理解」は38.2%であり、8.2ポイント増加しています。

「職場の上司や同僚に障害の理解があること」は39.1%であり、3.9ポイント増加しています。

「短時間勤務や勤務日数等の配慮」は26.6%であり、9.6ポイント増加しています。

「通勤手段の確保」は26.2%であり、5.7ポイント増加しています。

「就労後(仕事に就いた後)の支援など職場と支援機関の連携」は18.5%であり、6.1ポイント増加しています。

「職場で介助や援助等が受けられること」は17.6%であり、7.0ポイント増加しています。

「就労(仕事)についての職場外での相談対応、支援」は17.2%であり、5.5ポイント増加しています。

〈複数回答〉
(N=207)



■ その他回答

- ・ 仕事はできそうにない。難病をなるべく悪化させないように努力したい
- ・ 母の家の手伝い、買い物、食事の片付け、掃除をしている
- ・ 障害に合った仕事がほしい
- ・ 通院日の休みの確保
- ・ 時給
- ・ 就労そのものが不可能
- ・ 送迎

Ⅱ 調査結果

4. 日中活動(昼間の過ごし方)や就労(仕事)について

		問32 障害者の就労に向けた支援として必要なこと												
		合計	通勤手段の確保	勤務場所におけるバリアフリー等の配慮	短時間勤務や勤務日数等の配慮	在宅勤務の拡充	職場の障害者理解	職場の上司や同僚に障害の理解があること	職場で介助や援助等が受けられること	職場の支援機関の連携	就労後の仕事に就いた後の支援など職場と	企業ニーズに合った就労（仕事）訓練	就労（仕事）の相談対応、	その他
全体		207 100.0	66 31.9	29 14.0	75 36.2	39 18.8	96 46.4	89 43.0	51 24.6	51 24.6	27 13.0	47 22.7	12 5.8	49 23.7
性別														
	男性	105 100.0	29 27.6	9 8.6	38 36.2	16 15.2	48 45.7	44 41.9	29 27.6	26 24.8	16 15.2	18 17.1	5 4.8	24 22.9
	女性	101 100.0	37 36.6	20 19.8	36 35.6	23 22.8	47 46.5	44 43.6	22 21.8	25 24.8	11 10.9	28 27.7	7 6.9	25 24.8
	不明・無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-
身体障害者手帳														
	身体重度(1～2級)	76 100.0	24 31.6	17 22.4	32 42.1	20 26.3	40 52.6	35 46.1	22 28.9	19 25.0	10 13.2	20 26.3	3 3.9	17 22.4
	身体軽度(3～6級)	42 100.0	12 28.6	5 11.9	11 26.2	6 14.3	14 33.3	12 28.6	3 7.1	5 11.9	3 7.1	4 9.5	2 4.8	14 33.3
	身体なし	68 100.0	26 38.2	5 7.4	27 39.7	12 17.6	34 50.0	35 51.5	23 33.8	23 33.8	12 17.6	20 29.4	4 5.9	12 17.6
	不明・無回答	21 100.0	4 19.0	2 9.5	5 23.8	1 4.8	8 38.1	7 33.3	3 14.3	4 19.0	2 9.5	3 14.3	3 14.3	6 28.6
療育手帳の判定														
	療育重度(A判定)	39 100.0	11 28.2	6 15.4	9 23.1	4 10.3	16 41.0	13 33.3	16 41.0	10 25.6	4 10.3	3 7.7	2 5.1	12 30.8
	療育軽度(B判定)	27 100.0	10 37.0	1 3.7	12 44.4	5 18.5	15 55.6	14 51.9	8 29.6	9 33.3	5 18.5	7 25.9	2 7.4	6 22.2
	療育なし	107 100.0	33 30.8	15 14.0	41 38.3	22 20.6	51 47.7	49 45.8	20 18.7	25 23.4	14 13.1	29 27.1	6 5.6	23 21.5
	不明・無回答	34 100.0	12 35.3	7 20.6	13 38.2	8 23.5	14 41.2	13 38.2	7 20.6	7 20.6	4 11.8	8 23.5	2 5.9	8 23.5
精神障害者保健福祉手帳														
	精神障害あり	64 100.0	18 28.1	9 14.1	26 40.6	14 21.9	31 48.4	31 48.4	15 23.4	13 20.3	8 12.5	19 29.7	6 9.4	10 15.6
	精神障害なし	124 100.0	45 36.3	19 15.3	46 37.1	21 16.9	59 47.6	52 41.9	34 27.4	34 27.4	17 13.7	25 20.2	6 4.8	32 25.8
	不明・無回答	19 100.0	3 15.8	1 5.3	3 15.8	4 21.1	6 31.6	6 31.6	2 10.5	4 21.1	2 10.5	3 15.8	-	7 36.8
難病認定														
	受けている	31 100.0	15 48.4	7 22.6	15 48.4	10 32.3	20 64.5	16 51.6	10 32.3	11 35.5	3 9.7	9 29.0	1 3.2	3 9.7
	受けていない	159 100.0	49 30.8	21 13.2	58 36.5	28 17.6	73 45.9	69 43.4	40 25.2	39 24.5	23 14.5	36 22.6	11 6.9	36 22.6
	不明・無回答	17 100.0	2 11.8	1 5.9	2 11.8	1 5.9	3 17.6	4 23.5	1 5.9	1 5.9	1 5.9	2 11.8	-	10 58.8
発達障害の診断														
	ある	39 100.0	17 43.6	3 7.7	17 43.6	8 20.5	17 43.6	18 46.2	14 35.9	14 35.9	7 17.9	8 20.5	3 7.7	8 20.5
	ない	155 100.0	46 29.7	24 15.5	56 36.1	31 20.0	76 49.0	65 41.9	34 21.9	34 21.9	18 11.6	35 22.6	9 5.8	35 22.6
	不明・無回答	13 100.0	3 23.1	2 15.4	2 15.4	-	3 23.1	6 46.2	3 23.1	3 23.1	2 15.4	4 30.8	-	6 46.2
高次脳機能障害の診断														
	ある	20 100.0	8 40.0	5 25.0	8 40.0	5 25.0	9 45.0	5 25.0	8 40.0	6 30.0	2 10.0	2 10.0	4 20.0	4 20.0
	ない	174 100.0	56 32.2	24 13.8	64 36.8	34 19.5	83 47.7	78 44.8	41 23.6	43 24.7	23 13.2	40 23.0	8 4.6	40 23.0
	不明・無回答	13 100.0	2 15.4	-	3 23.1	-	4 30.8	6 46.2	2 15.4	2 15.4	2 15.4	5 38.5	-	5 38.5

5. 余暇活動や社会活動について

問33 あなたは、次のような活動を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

現在、行っている活動は、「特に何もしていない」が46.0%と最も高くなっていますが、それ以外を回答した人では「ドライブや旅行」が23.0%と最も高く、次いで「映画やコンサート、演劇などの鑑賞」が18.0%、「スポーツ活動」が7.3%となっています。

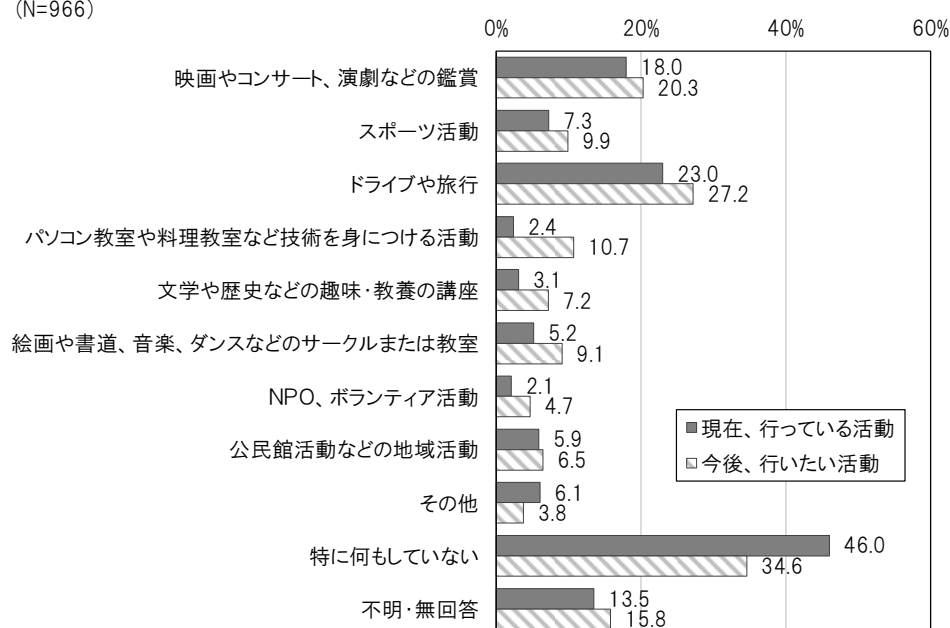
また、この結果を障害や手帳の種類別にみると、全ての障害や手帳の種類において、「特に何もしていない」という回答が最も高くなっています。

問34 あなたは、今後、どのような活動を行いたいと思いますか。 (あてはまるものすべてに○)

今後、行いたい活動は、「特にない」が34.6%と最も高くなっていますが、それ以外を回答した人では「ドライブや旅行」が27.2%と最も高く、次いで「映画やコンサート、演劇などの鑑賞」が20.3%、「パソコン教室や料理教室など技術を身につける活動」が10.7%となっています。

また、この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（B判定）」の方では「映画やコンサート、演劇などの鑑賞」という回答が、「精神障害者保健福祉手帳」「発達障害の診断あり」の方では「ドライブや旅行」が、それ以外の方では「特にない」が最も高くなっています。

〈複数回答〉
(N=966)



Ⅱ 調査結果

5. 余暇活動や社会活動について

■ 問 33 現在、行っている活動（その他回答）

- ・ テレビを観る
- ・ 畑の仕事、花壇の手入れ
- ・ 音楽を聴く
- ・ 仕事と夫の各病院行きが多忙なので、サークル活動になかなか参加できていない！
- ・ プログラム作成、ロボット製作（CNC機）ラジコンヘリ、ラジコンドローン
- ・ 家をたてているところの清掃やダンボール回収、公衆トイレの掃除など
- ・ 孫の顔を見に行く。去年3人目が生まれたのでちょっとお手伝い
- ・ コロナで今は休み（よかば〜い体操、リハビリ体操、折り紙教室）
- ・ 親の会の活動、年6回程度 ボーリング大会、食事会など
- ・ 新聞、クロスワードパズル、施設の行事に参加している
- ・ 学会の月1回会館の掃除、数人と（グループで回る）
- ・ 毎朝1時間ほど、1万歩ほど歩いています
- ・ 体の調子が良い時、近くの公園のゴミ拾い
- ・ 草花、野菜の植え付け管理の手伝い
- ・ 地域活動支援センターに行っている
- ・ パソコンを買って教室に行きたい
- ・ 自宅周辺の環境保全、草刈り等
- ・ 月に数回調理活動をしている
- ・ ガーデニングの友人との交流
- ・ 少しでも歩くようにしている
- ・ 手芸（人形、さげもん作成）
- ・ 家事、家の中でできる趣味
- ・ 自分の趣味をやっている
- ・ ゲーム、カラオケ、散歩
- ・ 庭に花を植える程度
- ・ 老人クラブ行事参加
- ・ メダカ、金魚鑑賞
- ・ 園内で行う行事等
- ・ 道路の草むしり
- ・ 資格試験の勉強
- ・ TVアニメ視聴
- ・ 読書（歴史等）
- ・ デイサービス
- ・ 患者会役員
- ・ 庭の手入れ
- ・ 自宅で農業
- ・ 図書館通い
- ・ 動画を観る
- ・ カラオケ
- ・ パソコン
- ・ 絵を描く
- ・ 買い物
- ・ ラジオ
- ・ 陶芸
- ・ 釣り

■ 問 33 現在、行っている活動（特に何もしていない理由）

- ・ 足が悪い、不自由、痛い
- ・ 現在入院しているから
- ・ 目が見えないから
- ・ 体が不自由のため
- ・ 体が動かない
- ・ 認知症
- ・ 人様に迷惑をかけるから
- ・ コロナウイルス自粛中
- ・ 何もする気力がない
- ・ 何もできない
- ・ 障害者だから
- ・ 体力がない
- ・ 疲れる
- ・ 私は骨折を3回していますので歩くことが非常に辛いです。耳がもう全然聴こえなくて股関節も悪くて私は子どもとかいなくて何でも自分ですること
- ・ 術後1年も経っていないし、脱臼の恐れがあるので人の集まる場所へは行きたくない
- ・ 病気が進行し、今は自宅の介護用ベッドか車椅子上での生活となり外出はできないから
- ・ 4（パソコン教室や料理教室など技術を身につける活動）も視野が狭くなり止めた
- ・ 母が高齢のため（89歳）付き添って食事作り、入浴、掃除などをする
- ・ 車椅子行動で、精神も急に震えが来るので、すごく人と会うのが怖い
- ・ 今では病気が進行して、通院以外の外出はできなくなっている
- ・ 言語障害、失認、失行、片麻痺等あり、活動できる状態ではない
- ・ スポーツ活動（野球など）をやりたい。現実的には無理だから
- ・ 友人たちが数人いて、ゴルフの付き合いで気楽に生きている
- ・ 車椅子でリハビリをして、やっと生活をしているため
- ・ デイケアに行っている
- ・ 気持ちはあるが、人々の中に入っていくのが辛い
- ・ 毎日ぼーっとしている。足が痛いので休んでいる
- ・ 病気治療で、毎月1～2回入院しているため
- ・ ほとんど一日中ベッドで寝てテレビを観ている
- ・ 一日中寝ている、テレビを見ても頭が痛くなる
- ・ 平日は仕事、休日は買い物、テレビを観ている
- ・ 自分なりに認知症にならないよう勉強している
- ・ 体操など近所に公民館のようなのがあったら
- ・ アルツハイマーで上記のことはわからない
- ・ 高齢だから
- ・ できない
- ・ 興味が無いから、興味がわからない
- ・ 歩行に支障がある
- ・ 半身麻痺
- ・ 足が悪いので、あまり行きたくない
- ・ 上肢、下肢とも不自由
- ・ 自由に動けないため
- ・ 統合失調症のため
- ・ 仕事が忙しい
- ・ 透析のため
- ・ 膝が痛い
- ・ 腰痛

Ⅱ 調査結果

5. 余暇活動や社会活動について

- ・頭痛、体調不良でほとんど寝込んでいる
- ・手と足が不自由なのにできるわけがない
- ・寝たきりの状況でできない。発声不可
- ・就労ができない診断を受けている
- ・人工関節のためスポーツができない
- ・病院内でのレクのみ参加している
- ・障害者で仕事できない。断られる
- ・ほとんど施設で過ごしているの
- ・どういうものがあるかわからない
- ・休日は自宅で休息が必要なため
- ・身体的に疲れが強く何もしない
- ・精神的にも身体的にも今は無理
- ・糖尿や高血圧で排尿も近いから
- ・悩みがあってやる気が出ない
- ・介護4のため、何もできない
- ・心臓の病気でふらつくから
- ・体の障害があるので不可能
- ・酸素吸入器使用、視力障害
- ・手・足が不自由で辛いから
- ・妻が病気のため自宅が多い
- ・病気で思うように動けない
- ・作業所に通っているから
- ・入退院を繰り返している
- ・心臓機能障害1級のため
- ・人とあまり会いたくない
- ・施設からの外出が難しい
- ・やりたくてもできない
- ・パソコンは一応できる
- ・何もやる気にならない
- ・体の状態が無理である
- ・ラジオを聞いている
- ・まだ体調が良くない
- ・まったく情報がない
- ・課題などをしている
- ・時々めまいがする
- ・人の目が気になる
- ・人と話すのが苦手
- ・家事全般や買い物、読書等で時間がない
- ・以前洋裁教室、パッチワークサークル等
- ・喘息があり、体調維持が必要だから
- ・外出するのに一人で長くは歩けない
- ・障害により外出しない（しにくい）
- ・足が不自由で一人で行動できない
- ・自室で音楽を聴くのが好きだから
- ・自分でできることをしているから
- ・知的体力に限界あり、持続性無し
- ・介護5のレベルで何もできない
- ・自分一人では何もできないから
- ・介助者が常に付き添えないため
- ・教室に行けるほどの余裕がない
- ・日によって体調の変化がある
- ・知らない人と接するのが苦手
- ・下肢不自由で動きがとれない
- ・日課で一日終わってしまう
- ・仕事以外では体を休めたい
- ・通所で余暇活動をしている
- ・体が思うように動かせない
- ・週3回デイサービスに行く
- ・子どもも障害があるため
- ・他に迷惑をかけたくない
- ・体が痛く疲れて動けない
- ・これといった趣味がない
- ・精神的に何もしたくない
- ・毎日、体がだるいから
- ・家庭菜園を行っている
- ・自発的にできないから
- ・補助者が必要だから
- ・電車などに乗れない
- ・家にいたほうが良い
- ・何もしなくてもいい
- ・使えるお金がない
- ・聴こえが悪いから
- ・目も腰も悪いから
- ・気が小さいから

5. 余暇活動や社会活動について

- ・体がきついため
- ・仕事中心だから
- ・犬2匹と暮らす
- ・ストレスになる
- ・必要がないから
- ・年齢や体のため
- ・小学生だから
- ・経済的なこと
- ・すべて無理
- ・一人でいる
- ・全介助の身
- ・持病のため
- ・立ち歩き難
- ・発作あり
- ・行けない
- ・遊ぶお金がない
- ・声を失ったから
- ・疲れやすいため
- ・外に出たくない
- ・自宅にいるから
- ・足腰が不自由
- ・自営業なので
- ・好みでない
- ・家が楽しい
- ・他人が怖い
- ・したくない
- ・施設入所中
- ・会話不能
- ・家の修理
- ・貧血

Ⅱ 調査結果

5. 余暇活動や社会活動について

■ 問 34 今後、行いたい活動（その他回答）

- ・ テレビを観る
- ・ 仕事を 60 歳位の時退職してから、支所でサークルが活発で色々なことに挑戦してきたので、今年齡的にゆっくり休息したい
- ・ 病気で筋力を低下させないようにできる範囲で軽い運動をやろうと思う。車椅子状態にならないため
- ・ PCプログラム教養活動
- ・ ラジコンドローン教室講座
- ・ 歩けるようになったら堤防での魚釣りにチャレンジ
- ・ 地域活動支援センターのサークル活動に参加
- ・ 何をやるとか将来のビジョンがない！！
- ・ 道の駅巡り、博物館での鑑賞、園芸
- ・ 94 歳認知のため何もわからない
- ・ インターネットを利用する
- ・ 家のまわりの草取り
- ・ 動物の保護活動をしたい
- ・ 活動できる状態ではない
- ・ 家族と暮らすのが一番
- ・ 庭に花を植える程度
- ・ 今までと同じ程度
- ・ 地域の環境整備
- ・ 意思疎通が困難
- ・ グラウンドゴルフ
- ・ TVアニメ視聴
- ・ 洗濯、食事用意
- ・ デイサービス
- ・ スポーツ観戦
- ・ 孫をみる
- ・ 草むしり
- ・ ラジオ
- ・ ゲーム

■ 問 34 今後、行いたい活動（特にない理由）

- ・ 高齢だから
- ・ できないから
- ・ 体が不自由だから
- ・ 足が弱っている、不自由
- ・ 年齡的に困難
- ・ 興味がないから
- ・ 町内にないし週何回とかは苦になる。車の運転ができないし、雨などの時は困る。時々市の無料のいきいき祭り、絵画、生花等参加はしました
- ・ 病気の特徴である「日中の過眠症状」も加わり、呼吸器をつけてベッドで眠っている時間が増えているのが残念ながら現実である
- ・ 病気の特徴である「日中の過眠症状」もあり、残念ながら介護用ベッドに座って過ごせる時間はごく限られてきているので
- ・ 生活のために働いているのでなかなか定期的な活動が家事もゆっくりしかできないので難しい
- ・ 家族や知人等になるべく世話を掛けないう心身の健康に留意したい
- ・ 車に乗る（自家用）ことができればドライブや旅行に行きたい
- ・ 母が脊柱管狭窄症なので、時々様子を見てやらなきゃならない
- ・ 車椅子でリハビリをして、やっと生活をしているため
- ・ 手足も（自由に）動かすことができないので寝ている
- ・ 精神的に何もしたくない。家の中でゆったりとしたい
- ・ 家でテレビを観たり、パズルを解いて楽しめるから
- ・ 仕事で時間が取れないので、仕事を辞めて考えたい

5. 余暇活動や社会活動について

- ・読み書きができないため、一人では何もできない
- ・家の仕事（主婦）が多くて、少し休みたい
- ・これまでに十分活動してきたので、意欲がない
- ・今はコロナのため休んでいるが仕事をしている
- ・アルツハイマーで上記のことはわからない
- ・リウマチが良いときと悪いときとあるから
- ・心身共にスタミナ無し。ストレスになる
- ・まだ仕事をしているため、決めていない
- ・食事会、温泉（介助者に配慮ある施設）
- ・病院通いのため、リハビリが必要
- ・家で草花を育てるのがいいから
- ・何をしたいのかまだわからない
- ・障害のためやる気が起こらない
- ・介護4のため、何もできない
- ・悩みがあってやる気が出ない
- ・体が動くようにはならない
- ・体が思うように動かせない
- ・自宅の畑仕事をしている
- ・母の手伝いをしている
- ・人に迷惑をかけるので
- ・時間のゆとりが大切
- ・家にいたほうが良い
- ・活動する意思がない
- ・自宅でできるから
- ・睡眠、夜勤のため
- ・参加しやすい場所
- ・経済的にできない
- ・気力がないから
- ・他人の目が怖い
- ・仕事が忙しい
- ・体がふらつく
- ・したくない
- ・持病のため
- ・家が楽しい
- ・無理
- ・自分の好きなことをして過ごしているから
- ・個人的にペン習字を週一日習っている
- ・歩いて、料理できるのでよいと思っている
- ・できれば病院内で音楽鑑賞などをしたい
- ・上肢、下肢とも不自由。会話不能
- ・犬の散歩や庭の手入れで忙しい
- ・休日は自宅で休息が必要なため
- ・精神的にも身体的にも今は無理
- ・体の状態が寝たきりであるため
- ・経済的に苦しいためできない
- ・自分でできることをしている
- ・入院中。家にいるのが好き
- ・家で花を育てているから
- ・まずは趣味を見つけない
- ・毎日の生活でいっぱい
- ・身体的に無理だと思う
- ・耳が聴こえないから
- ・目があまり見えない
- ・お金がかかるから
- ・自営業なので仕事
- ・半身麻痺している
- ・歩行に支障がある
- ・外に出たくない
- ・自宅にいるから
- ・今の生活で十分
- ・思いつかない
- ・体力がない
- ・不安がある
- ・自信がない
- ・一人でのいる

Ⅱ 調査結果

5. 余暇活動や社会活動について

		問33 現在の活動内容															
		合計	演映 画や コン サート、 鑑賞	ス ポ ー ツ 活 動	ド ラ イ ブ や 旅 行	つ け る 活 動	バ ソ コ ン 教 室 や 料 理	趣 味 ・ 教 養 の 講 座	文 学 や 歴 史 な ど の	ま た は 教 室	絵 画 や 書 道、 音 楽、 ダンス な ど の サー クル	ボ ラ ン テ ィ ア 活 動	N P O、 地 域 活 動	公 民 館 活 動 な ど の	そ の 他	特 に 何 も し て い な い	不 明 ・ 無 回 答
全体		966 100.0	174 18.0	71 7.3	222 23.0	23 2.4	30 3.1	50 5.2	20 2.1	57 5.9	59 6.1	444 46.0	130 13.5				
性別																	
男性		467 100.0	83 17.8	46 9.9	120 25.7	12 2.6	17 3.6	19 4.1	13 2.8	23 4.9	32 6.9	217 46.5	48 10.3				
	女性	467 100.0	91 19.5	23 4.9	98 21.0	8 1.7	12 2.6	31 6.6	6 1.3	32 6.9	26 5.6	212 45.4	72 15.4				
	不明・無回答	32 100.0	- -	2 6.3	4 12.5	3 9.4	1 3.1	- -	1 3.1	2 6.3	1 3.1	15 46.9	10 31.3				
	身体障害者手帳																
身体重量(1～2級)		376 100.0	58 15.4	19 5.1	77 20.5	9 2.4	9 2.4	15 4.0	7 1.9	14 3.7	27 7.2	196 52.1	50 13.3				
	身体軽度(3～6級)	367 100.0	65 17.7	31 8.4	100 27.2	10 2.7	12 3.3	20 5.4	10 2.7	33 9.0	16 4.4	147 40.1	56 15.3				
	身体なし	159 100.0	42 26.4	14 8.8	37 23.3	4 2.5	7 4.4	12 7.5	3 1.9	6 3.8	12 7.5	75 47.2	8 5.0				
	不明・無回答	64 100.0	9 14.1	7 10.9	8 12.5	- -	2 3.1	3 4.7	- -	4 6.3	4 6.3	26 40.6	16 25.0				
	療育手帳の判定																
	療育重度(A判定)	71 100.0	14 19.7	4 5.6	17 23.9	1 1.4	- -	5 7.0	- -	3 4.2	4 5.6	32 45.1	6 8.5				
療育軽度(B判定)		70 100.0	22 31.4	10 14.3	19 27.1	1 1.4	3 4.3	6 8.6	- -	2 2.9	4 5.7	29 41.4	3 4.3				
	療育なし	608 100.0	108 17.8	42 6.9	150 24.7	14 2.3	22 3.6	30 4.9	15 2.5	41 6.7	42 6.9	294 48.4	57 9.4				
	不明・無回答	217 100.0	30 13.8	15 6.9	36 16.6	7 3.2	5 2.3	9 4.1	5 2.3	11 5.1	9 4.1	89 41.0	64 29.5				
	精神障害者保健福祉手帳																
精神障害あり		133 100.0	27 20.3	6 4.5	23 17.3	7 5.3	8 6.0	5 3.8	3 2.3	5 3.8	12 9.0	70 52.6	11 8.3				
	精神障害なし	688 100.0	127 18.5	56 8.1	177 25.7	13 1.9	18 2.6	42 6.1	13 1.9	45 6.5	43 6.3	323 46.9	69 10.0				
	不明・無回答	145 100.0	20 13.8	9 6.2	22 15.2	3 2.1	4 2.8	3 2.1	4 2.8	7 4.8	4 2.8	51 35.2	50 34.5				
	難病認定																
受けている		106 100.0	19 17.9	5 4.7	32 30.2	1 0.9	- -	3 2.8	- -	3 2.8	10 9.4	48 45.3	14 13.2				
	受けていない	744 100.0	143 19.2	60 8.1	175 23.5	20 2.7	25 3.4	42 5.6	17 2.3	48 6.5	46 6.2	355 47.7	70 9.4				
	不明・無回答	116 100.0	12 10.3	6 5.2	15 12.9	2 1.7	5 4.3	5 4.3	3 2.6	6 5.2	3 2.6	41 35.3	46 39.7				
	発達障害の診断																
ある		87 100.0	21 24.1	8 9.2	25 28.7	4 4.6	2 2.3	5 5.7	2 2.3	2 2.3	6 6.9	36 41.4	8 9.2				
	ない	784 100.0	145 18.5	60 7.7	187 23.9	18 2.3	25 3.2	42 5.4	17 2.2	50 6.4	51 6.5	380 48.5	76 9.7				
	不明・無回答	95 100.0	8 8.4	3 3.2	10 10.5	1 1.1	3 3.2	3 3.2	1 1.1	5 5.3	2 2.1	28 29.5	46 48.4				
	高次脳機能障害の診断																
ある		79 100.0	11 13.9	2 2.5	10 12.7	4 5.1	4 5.1	3 3.8	1 1.3	1 1.3	3 3.8	39 49.4	18 22.8				
	ない	809 100.0	152 18.8	66 8.2	198 24.5	18 2.2	21 2.6	45 5.6	19 2.3	51 6.3	55 6.8	385 47.6	79 9.8				
	不明・無回答	78 100.0	11 14.1	3 3.8	14 17.9	1 1.3	5 6.4	2 2.6	- -	5 6.4	1 1.3	20 25.6	33 42.3				

Ⅱ 調査結果

5. 余暇活動や社会活動について

		合計	問34 今後、行いたい活動内容										
			演劇などの鑑賞	スポーツ活動	ドライブや旅行	パソコン教室や料理教室など技術を身につける活動	文学や歴史などの趣味・教養の講座	ダンスなどのサークルまたは教室	絵画や書道、音楽、ボランテニア活動	公民館活動などの地域活動	その他	特にない	不明・無回答
全体		966 100.0	196 20.3	96 9.9	263 27.2	103 10.7	70 7.2	88 9.1	45 4.7	63 6.5	37 3.8	334 34.6	153 15.8
性別													
男性	467 100.0	94 20.1	69 14.8	137 29.3	53 11.3	38 8.1	32 6.9	28 6.0	27 5.8	22 4.7	156 33.4	66 14.1	
	467 100.0	100 21.4	24 5.1	118 25.3	44 9.4	29 6.2	55 11.8	16 3.4	34 7.3	14 3.0	168 36.0	80 17.1	
女性	32 100.0	2 6.3	3 9.4	8 25.0	6 18.8	3 9.4	1 3.1	1 3.1	2 6.3	1 3.1	10 31.3	7 21.9	
不明・無回答	32 100.0	2 6.3	3 9.4	8 25.0	6 18.8	3 9.4	1 3.1	1 3.1	2 6.3	1 3.1	10 31.3	7 21.9	
身体障害者手帳													
身体重度(1～2級)	376 100.0	70 18.6	28 7.4	92 24.5	39 10.4	27 7.2	32 8.5	13 3.5	15 4.0	16 4.3	144 38.3	67 17.8	
	367 100.0	65 17.7	37 10.1	106 28.9	40 10.9	27 7.4	32 8.7	23 6.3	38 10.4	15 4.1	116 31.6	56 15.3	
身体軽度(3～6級)	159 100.0	47 29.6	20 12.6	47 29.6	18 11.3	13 8.2	19 11.9	6 3.8	7 4.4	4 2.5	55 34.6	14 8.8	
身体なし	64 100.0	14 21.9	11 17.2	18 28.1	6 9.4	3 4.7	5 7.8	3 4.7	3 4.7	2 3.1	19 29.7	16 25.0	
不明・無回答	64 100.0	14 21.9	11 17.2	18 28.1	6 9.4	3 4.7	5 7.8	3 4.7	3 4.7	2 3.1	19 29.7	16 25.0	
療育手帳の判定													
療育重度(A判定)	71 100.0	20 28.2	7 9.9	19 26.8	5 7.0	2 2.8	9 12.7	2 2.8	2 2.8	1 1.4	23 32.4	12 16.9	
	70 100.0	25 35.7	11 15.7	24 34.3	11 15.7	4 5.7	4 5.7	1 1.4	2 2.9	2 2.9	24 34.3	6 8.6	
療育軽度(B判定)	608 100.0	117 19.2	59 9.7	170 28.0	60 9.9	48 7.9	53 8.7	35 5.8	44 7.2	28 4.6	223 36.7	73 12.0	
療育なし	217 100.0	34 15.7	19 8.8	50 23.0	27 12.4	16 7.4	22 10.1	7 3.2	15 6.9	6 2.8	64 29.5	62 28.6	
不明・無回答	217 100.0	34 15.7	19 8.8	50 23.0	27 12.4	16 7.4	22 10.1	7 3.2	15 6.9	6 2.8	64 29.5	62 28.6	
精神障害者保健福祉手帳													
精神障害あり	133 100.0	35 26.3	16 12.0	42 31.6	22 16.5	13 9.8	18 13.5	8 6.0	5 3.8	6 4.5	41 30.8	15 11.3	
	688 100.0	139 20.2	69 10.0	188 27.3	68 9.9	45 6.5	58 8.4	33 4.8	47 6.8	28 4.1	253 36.8	87 12.6	
精神障害なし	145 100.0	22 15.2	11 7.6	33 22.8	13 9.0	12 8.3	12 8.3	4 2.8	11 7.6	3 2.1	40 27.6	51 35.2	
不明・無回答	145 100.0	22 15.2	11 7.6	33 22.8	13 9.0	12 8.3	12 8.3	4 2.8	11 7.6	3 2.1	40 27.6	51 35.2	
難病認定													
受けている	106 100.0	22 20.8	14 13.2	26 24.5	18 17.0	6 5.7	14 13.2	3 2.8	3 2.8	6 5.7	37 34.9	16 15.1	
	744 100.0	158 21.2	75 10.1	215 28.9	76 10.2	55 7.4	65 8.7	38 5.1	52 7.0	30 4.0	265 35.6	90 12.1	
受けていない	116 100.0	16 13.8	7 6.0	22 19.0	9 7.8	9 7.8	9 7.8	4 3.4	8 6.9	1 0.9	32 27.6	47 40.5	
不明・無回答	116 100.0	16 13.8	7 6.0	22 19.0	9 7.8	9 7.8	9 7.8	4 3.4	8 6.9	1 0.9	32 27.6	47 40.5	
発達障害の診断													
ある	87 100.0	30 34.5	13 14.9	33 37.9	17 19.5	2 2.3	10 11.5	4 4.6	3 3.4	2 2.3	27 31.0	13 14.9	
	784 100.0	157 20.0	76 9.7	216 27.6	77 9.8	59 7.5	69 8.8	40 5.1	54 6.9	34 4.3	285 36.4	97 12.4	
ない	95 100.0	9 9.5	7 7.4	14 14.7	9 9.5	9 9.5	9 9.5	1 1.1	6 6.3	1 1.1	22 23.2	43 45.3	
不明・無回答	95 100.0	9 9.5	7 7.4	14 14.7	9 9.5	9 9.5	9 9.5	1 1.1	6 6.3	1 1.1	22 23.2	43 45.3	
高次脳機能障害の診断													
ある	79 100.0	11 13.9	7 8.9	13 16.5	7 8.9	4 5.1	7 8.9	2 2.5	-	1 1.3	32 40.5	22 27.8	
	809 100.0	171 21.1	85 10.5	232 28.7	85 10.5	57 7.0	74 9.1	41 5.1	57 7.0	34 4.2	286 35.4	99 12.2	
ない	78 100.0	14 17.9	4 5.1	18 23.1	11 14.1	9 11.5	7 9.0	2 2.6	6 7.7	2 2.6	16 20.5	32 41.0	
不明・無回答	78 100.0	14 17.9	4 5.1	18 23.1	11 14.1	9 11.5	7 9.0	2 2.6	6 7.7	2 2.6	16 20.5	32 41.0	

Ⅱ 調査結果

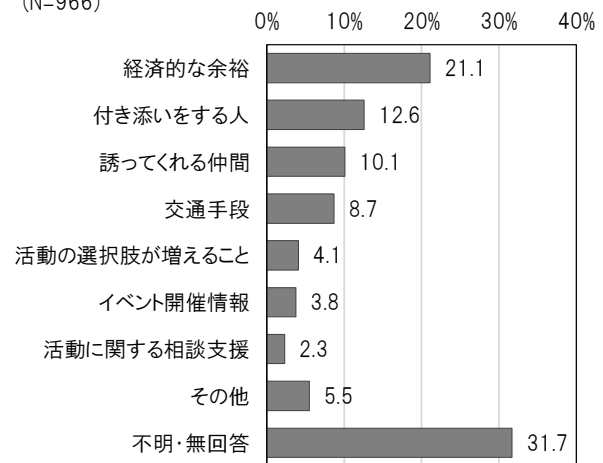
5. 余暇活動や社会活動について

問35 余暇活動や社会的活動を行うには、主に何が必要だと思いますか。(〇は1つだけ)

余暇活動や社会的活動を行うために必要だと思うことは、「経済的な余裕」が21.1%と最も高く、次いで「付き添いをする人」が12.6%、「誘ってくれる仲間」が10.1%となっています。

この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳(A判定)」「難病認定を受けている」「発達障害の診断あり」「高次脳機能障害の診断あり」の方では「付き添いをする人」という回答が、それ以外の方では「経済的な余裕」が最も高くなっています。

〈単数回答〉
(N=966)



◎平成26年の調査では、

「付き添いをする人」は18.1%であり、5.5ポイント減少しています。

■ その他回答

- ・活動ができる状態でない
- ・わからない。自分一人で行動している
- ・家族（夫）の理解、協力
- ・体が自由に動かないため
- ・入院中なので別にない
- ・寝たきり状態のため
- ・高齢により活動困難
- ・体が動かない
- ・障害の改善
- ・病気の回復
- ・興味がない
- ・できない
- ・高年齢
- ・体調
- ・健康であること
- ・活動に耐えられるだけの体力や精神力
- ・私より若くて元気な仲間
- ・足腰が弱らないように
- ・人との会話ができない
- ・信頼できるスタッフ
- ・読書などをする
- ・精神的な余裕
- ・現在のまま
- ・何もできず
- ・元気な体
- ・体力体調
- ・意欲

Ⅱ 調査結果

5. 余暇活動や社会活動について

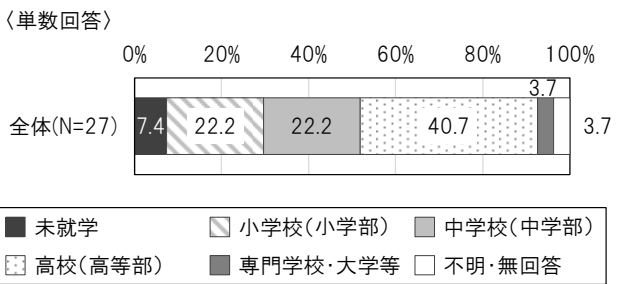
	合計	問35 活動を行うために必要なこと								
		付き添いをする人	イベント開催情報	誘ってくれる仲間	相談・支援に関する	交通手段	活動の選択肢が増えること	経済的な余裕	その他	不明・無回答
全体	966 100.0	122 12.6	37 3.8	98 10.1	22 2.3	84 8.7	40 4.1	204 21.1	53 5.5	306 31.7
性別										
男性	467 100.0	47 10.1	21 4.5	50 10.7	10 2.1	32 6.9	23 4.9	108 23.1	26 5.6	150 32.1
女性	467 100.0	71 15.2	15 3.2	47 10.1	10 2.1	51 10.9	17 3.6	88 18.8	27 5.8	141 30.2
不明・無回答	32 100.0	4 12.5	1 3.1	1 3.1	2 6.3	1 3.1	-	8 25.0	-	15 46.9
身体障害者手帳										
身体重度(1～2級)	376 100.0	63 16.8	5 1.3	35 9.3	6 1.6	33 8.8	14 3.7	64 17.0	24 6.4	132 35.1
身体軽度(3～6級)	367 100.0	30 8.2	20 5.4	43 11.7	12 3.3	35 9.5	19 5.2	90 24.5	14 3.8	104 28.3
身体なし	159 100.0	23 14.5	12 7.5	16 10.1	2 1.3	10 6.3	6 3.8	38 23.9	12 7.5	40 25.2
不明・無回答	64 100.0	6 9.4	-	4 6.3	2 3.1	6 9.4	1 1.6	12 18.8	3 4.7	30 46.9
療育手帳の判定										
療育重度(A判定)	71 100.0	18 25.4	1 1.4	2 2.8	1 1.4	5 7.0	2 2.8	6 8.5	2 2.8	34 47.9
療育軽度(B判定)	70 100.0	9 12.9	6 8.6	12 17.1	3 4.3	3 4.3	3 4.3	13 18.6	3 4.3	18 25.7
療育なし	608 100.0	66 10.9	24 3.9	63 10.4	15 2.5	57 9.4	29 4.8	150 24.7	39 6.4	165 27.1
不明・無回答	217 100.0	29 13.4	6 2.8	21 9.7	3 1.4	19 8.8	6 2.8	35 16.1	9 4.1	89 41.0
精神障害者保健福祉手帳										
精神障害あり	133 100.0	16 12.0	2 1.5	17 12.8	4 3.0	10 7.5	5 3.8	26 19.5	6 4.5	47 35.3
精神障害なし	688 100.0	95 13.8	32 4.7	70 10.2	16 2.3	58 8.4	29 4.2	158 23.0	43 6.3	187 27.2
不明・無回答	145 100.0	11 7.6	3 2.1	11 7.6	2 1.4	16 11.0	6 4.1	20 13.8	4 2.8	72 49.7
難病認定										
受けている	106 100.0	18 17.0	3 2.8	8 7.5	1 0.9	11 10.4	5 4.7	17 16.0	9 8.5	34 32.1
受けていない	744 100.0	99 13.3	31 4.2	79 10.6	19 2.6	63 8.5	33 4.4	172 23.1	41 5.5	207 27.8
不明・無回答	116 100.0	5 4.3	3 2.6	11 9.5	2 1.7	10 8.6	2 1.7	15 12.9	3 2.6	65 56.0
発達障害の診断										
ある	87 100.0	15 17.2	2 2.3	6 6.9	2 2.3	5 5.7	3 3.4	15 17.2	3 3.4	36 41.4
ない	784 100.0	99 12.6	32 4.1	85 10.8	18 2.3	70 8.9	36 4.6	176 22.4	48 6.1	220 28.1
不明・無回答	95 100.0	8 8.4	3 3.2	7 7.4	2 2.1	9 9.5	1 1.1	13 13.7	2 2.1	50 52.6
高次脳機能障害の診断										
ある	79 100.0	11 13.9	1 1.3	5 6.3	4 5.1	2 2.5	6 7.6	9 11.4	7 8.9	34 43.0
ない	809 100.0	105 13.0	34 4.2	87 10.8	17 2.1	76 9.4	33 4.1	185 22.9	43 5.3	229 28.3
不明・無回答	78 100.0	6 7.7	2 2.6	6 7.7	1 1.3	6 7.7	1 1.3	10 12.8	3 3.8	43 55.1

6. 保育や教育について

【現在、幼稚園・保育所・障害児通所施設や学校等に通っている方】

問36 あなたの通園・通学先を教えてください。（○は1つだけ）

通園・通学先は、「高校（高等部）」が40.7%と最も高く、次いで「小学校（小学部）」「中学校（中学部）」が22.2%、「未就学」が7.4%となっています。



■ 未就学（その他回答）

・福祉施設（作業所）

	件数	%
未就学		
1. 保育所	1	3.7
2. 幼稚園	0	0.0
3. 障害児通所施設	1	3.7
4. その他	0	0.0
小学校(小学部)		
5. 通常学級	0	0.0
6. 特別支援学級	2	7.4
7. 特別支援学校	4	14.8
中学校(中学部)		
8. 通常学級	2	7.4
9. 特別支援学級	2	7.4
10. 特別支援学校	2	7.4
高校(高等部)		
11. 高等学校	3	11.1
12. 特別支援学校	8	29.6
専門学校・大学等		
13. 専門学校	0	0.0
14. 大学・大学院	1	3.7
15. 職業訓練校	0	0.0
16. その他	0	0.0
不明・無回答	1	3.7
合計	27	100.0

【現在、幼稚園・保育所・障害児通所施設や学校等に通っている方のうち、障害のあるお子様（18歳未満）がいらっしゃる保護者の方】

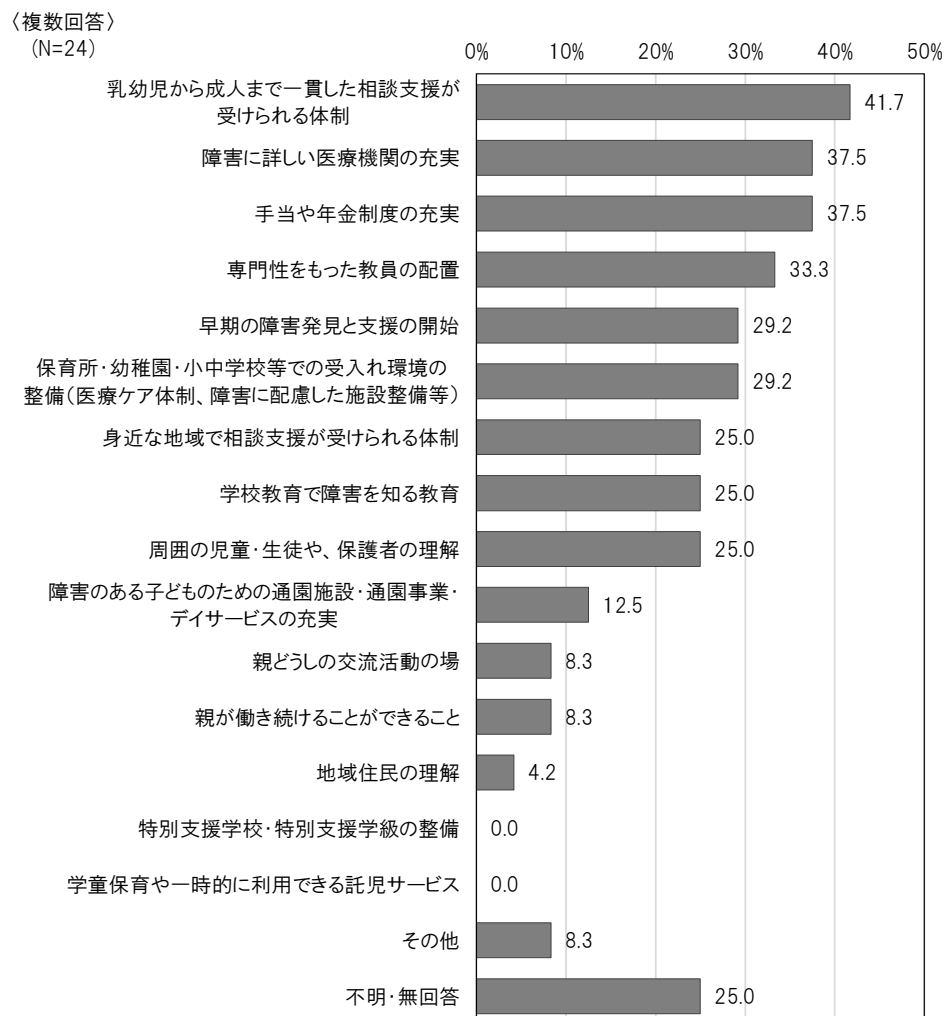
問37 障害のある子どもたちが暮らしやすくなるためには、どのようなことが必要だと思いますか。（〇は5つまで）

障害のある子どもたちが暮らしやすくなるために必要なことは、「乳幼児から成人まで一貫した相談支援が受けられる体制」が41.7%と最も高く、次いで「障害に詳しい医療機関の充実」「手当や年金制度の充実」が37.5%、「専門性をもった教員の配置」が33.3%となっています。

◎平成26年の調査では、

「手当や年金制度の充実」は51.2%であり、13.7ポイント減少しています。

「障害のある子どものための通園施設・通園事業・デイサービスの充実」は36.6%であり、24.1ポイント減少しています。



■ その他回答

- ・親がなくなった後の子どものために生きているうちにできることを相談できる所がほしい
- ・障害の軽重に関わらず支援金や免除などをもっと充実してほしい

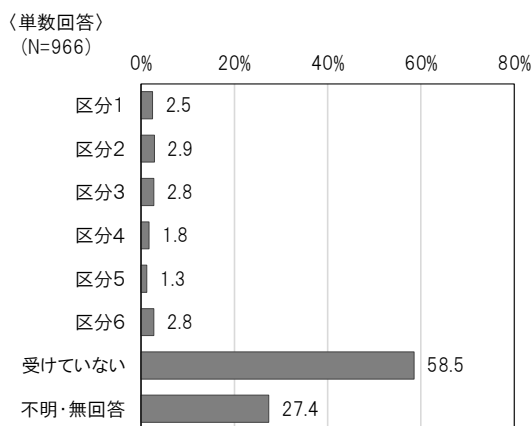
Ⅱ 調査結果

7. 障害福祉サービス等の利用について

7. 障害福祉サービス等の利用について

問38 あなたは、障害支援(程度)区分の認定を受けていますか。(○は1つだけ)

障害支援(程度)区分認定の有無は、「受けていない」が58.5%と最も高く、次いで「区分2」が2.9%、「区分3」「区分6」が2.8%となっています。

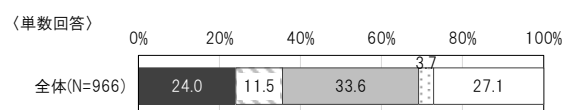


この結果を障害や手帳の種類別にみると、全ての障害や手帳の種類において、「受けていない」という回答が最も高くなっています。また、「受けていない」という回答の割合が最も高かったのは「身体障害者手帳(3～6級)」の方で、65.4%となっています。

	合計	問38 障害支援(程度)区分							
		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	受けていない	不明・無回答
全体	966	24	28	27	17	13	27	565	265
	100.0	2.5	2.9	2.8	1.8	1.3	2.8	58.5	27.4
性別									
男性	467	14	16	16	4	9	14	281	113
	100.0	3.0	3.4	3.4	0.9	1.9	3.0	60.2	24.2
女性	467	8	10	10	13	4	11	266	145
	100.0	1.7	2.1	2.1	2.8	0.9	2.4	57.0	31.0
不明・無回答	32	2	2	1	-	-	2	18	7
	100.0	6.3	6.3	3.1	-	-	6.3	56.3	21.9
身体障害者手帳									
身体重度(1～2級)	376	16	7	7	5	2	15	211	113
	100.0	4.3	1.9	1.9	1.3	0.5	4.0	56.1	30.1
身体軽度(3～6級)	367	4	3	7	4	5	7	240	97
	100.0	1.1	0.8	1.9	1.1	1.4	1.9	65.4	26.4
身体なし	159	3	15	11	5	5	4	89	27
	100.0	1.9	9.4	6.9	3.1	3.1	2.5	56.0	17.0
不明・無回答	64	1	3	2	3	1	1	25	28
	100.0	1.6	4.7	3.1	4.7	1.6	1.6	39.1	43.8
療育手帳の判定									
療育重度(A判定)	71	6	4	3	7	4	14	16	17
	100.0	8.5	5.6	4.2	9.9	5.6	19.7	22.5	23.9
療育軽度(B判定)	70	1	9	7	2	3	1	31	16
	100.0	1.4	12.9	10.0	2.9	4.3	1.4	44.3	22.9
療育なし	608	10	12	12	6	5	7	429	127
	100.0	1.6	2.0	2.0	1.0	0.8	1.2	70.6	20.9
不明・無回答	217	7	3	5	2	1	5	89	105
	100.0	3.2	1.4	2.3	0.9	0.5	2.3	41.0	48.4
精神障害者保健福祉手帳									
精神障害あり	133	8	6	9	1	-	2	74	33
	100.0	6.0	4.5	6.8	0.8	-	1.5	55.6	24.8
精神障害なし	688	11	21	15	14	11	21	447	148
	100.0	1.6	3.1	2.2	2.0	1.6	3.1	65.0	21.5
不明・無回答	145	5	1	3	2	2	4	44	84
	100.0	3.4	0.7	2.1	1.4	1.4	2.8	30.3	57.9
難病認定									
受けている	106	4	4	1	1	2	4	60	30
	100.0	3.8	3.8	0.9	0.9	1.9	3.8	56.6	28.3
受けていない	744	17	23	24	15	10	22	472	161
	100.0	2.3	3.1	3.2	2.0	1.3	3.0	63.4	21.6
不明・無回答	116	3	1	2	1	1	1	33	74
	100.0	2.6	0.9	1.7	0.9	0.9	0.9	28.4	63.8
発達障害の診断									
ある	87	3	8	2	2	3	3	41	25
	100.0	3.4	9.2	2.3	2.3	3.4	3.4	47.1	28.7
ない	784	18	18	23	15	9	21	498	182
	100.0	2.3	2.3	2.9	1.9	1.1	2.7	63.5	23.2
不明・無回答	95	3	2	2	-	1	3	26	58
	100.0	3.2	2.1	2.1	-	1.1	3.2	27.4	61.1
高次脳機能障害の診断									
ある	79	4	4	2	2	1	4	36	26
	100.0	5.1	5.1	2.5	2.5	1.3	5.1	45.6	32.9
ない	809	17	22	23	15	11	21	504	196
	100.0	2.1	2.7	2.8	1.9	1.4	2.6	62.3	24.2
不明・無回答	78	3	2	2	-	1	2	25	43
	100.0	3.8	2.6	2.6	-	1.3	2.6	32.1	55.1

問39 あなたは、現在、障害者向けの福祉サービスを利用していますか。(〇は1つだけ)

障害者向けの福祉サービスの利用状況は、「受給者証の交付は受けていない(福祉サービスの利用申請はしていないも含む)」が33.6%と最も高く、次いで「福祉サービスを利用している」が24.0%、「受給者証の交付は受けたが、福祉サービスは利用していない」が11.5%となっています。



☒ 福祉サービスを利用している
☐ 受給者証の交付は受けたが、福祉サービスは利用していない
☐ 受給者証の交付は受けていない(福祉サービスの利用申請はしていないも含む)
☐ その他
☐ 不明・無回答

この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳(1～2級・3～6級)」の方では「受給者証の交付は受けていない(福祉サービスの利用申請はしていないも含む)」という回答が、「療育手帳(A判定・B判定)」「精神障害者保健福祉手帳」「難病認定を受けている」「発達障害の診断あり」「高次脳機能障害の診断あり」の方では「福祉サービスを利用している」という回答が、それぞれ最も高くなっています。

■ その他回答

- ・交通費が減額できるサービス利用のみ
- ・調理と掃除にヘルパーさんが来ている
- ・65歳から介護保険になったため
- ・まだそこまでっていない
- ・最近体力的に行っていない
- ・内容がよくわからない
- ・西鉄バス、電車
- ・わからない
- ・生活保護

		合計	問39 障害者向けの福祉サービスの利用状況				
			福祉サービスを利用している	福祉サービスは利用していないが、受給者証の交付は受けたが、福祉サービスは利用していない	受給者証の交付は受けていない（福祉サービスの利用申請はしていないも含む）	その他	不明・無回答
全体		966	232	111	325	36	262
		100.0	24.0	11.5	33.6	3.7	27.1
性別							
男性		467	113	51	169	16	118
		100.0	24.2	10.9	36.2	3.4	25.3
女性		467	111	55	146	18	137
		100.0	23.8	11.8	31.3	3.9	29.3
不明・無回答		32	8	5	10	2	7
		100.0	25.0	15.6	31.3	6.3	21.9
身体障害者手帳							
身体重度(1～2級)		376	99	38	116	11	112
		100.0	26.3	10.1	30.9	2.9	29.8
身体軽度(3～6級)		367	56	47	147	14	103
		100.0	15.3	12.8	40.1	3.8	28.1
身体なし		159	62	17	50	8	22
		100.0	39.0	10.7	31.4	5.0	13.8
不明・無回答		64	15	9	12	3	25
		100.0	23.4	14.1	18.8	4.7	39.1
療育手帳の判定							
療育重度(A判定)		71	41	7	5	1	17
		100.0	57.7	9.9	7.0	1.4	23.9
療育軽度(B判定)		70	34	5	16	3	12
		100.0	48.6	7.1	22.9	4.3	17.1
療育なし		608	120	71	258	23	136
		100.0	19.7	11.7	42.4	3.8	22.4
不明・無回答		217	37	28	46	9	97
		100.0	17.1	12.9	21.2	4.1	44.7
精神障害者保健福祉手帳							
精神障害あり		133	43	21	31	7	31
		100.0	32.3	15.8	23.3	5.3	23.3
精神障害なし		688	161	76	274	22	155
		100.0	23.4	11.0	39.8	3.2	22.5
不明・無回答		145	28	14	20	7	76
		100.0	19.3	9.7	13.8	4.8	52.4
難病認定							
受けている		106	32	19	30	1	24
		100.0	30.2	17.9	28.3	0.9	22.6
受けていない		744	183	82	279	31	169
		100.0	24.6	11.0	37.5	4.2	22.7
不明・無回答		116	17	10	16	4	69
		100.0	14.7	8.6	13.8	3.4	59.5
発達障害の診断							
ある		87	34	10	18	4	21
		100.0	39.1	11.5	20.7	4.6	24.1
ない		784	186	88	294	29	187
		100.0	23.7	11.2	37.5	3.7	23.9
不明・無回答		95	12	13	13	3	54
		100.0	12.6	13.7	13.7	3.2	56.8
高次脳機能障害の診断							
ある		79	31	7	20	2	19
		100.0	39.2	8.9	25.3	2.5	24.1
ない		809	189	95	298	33	194
		100.0	23.4	11.7	36.8	4.1	24.0
不明・無回答		78	12	9	7	1	49
		100.0	15.4	11.5	9.0	1.3	62.8

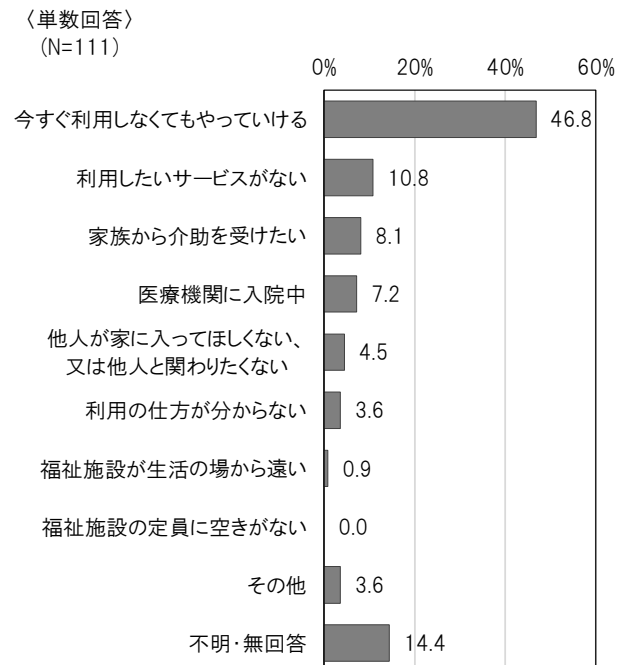
Ⅱ 調査結果

7. 障害福祉サービス等の利用について

【問39で「2. 受給者証の交付は受けたが、福祉サービスは利用していない」を選んだ方】

問40 あなたが、現在、福祉サービスを利用していないのは、主にどのような理由からですか。(〇は1つだけ)

現在、福祉サービスを利用していない主な理由は、「今すぐ利用しなくてもやっつけていける」が 46.8%と最も高く、次いで「利用したいサービスがない」が 10.8%、「家族から介助を受けたい」が 8.1%となっています。

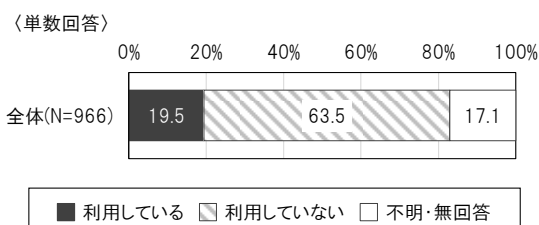


■ その他回答

- ・金銭的に子どもの学費と病院代で無くなるので
- ・これから利用するつもり
- ・時間があわない
- ・卒業した

問41 あなたは、介護保険のサービスを利用していますか。(どちらかに○)

介護保険のサービスの利用状況は、「利用していない」が63.5%、「利用している」が19.5%となっています。



この結果を障害や手帳の種類別にみると、「高次脳機能障害の診断あり」の方では「利用している」という回答が、それ以外の方では「利用していない」という回答が、それぞれ最も高くなっています。

		問41 介護保険サービスの利用状況			
		合計	利用している	利用していない	不明・無回答
全体		966	188	613	165
		100.0	19.5	63.5	17.1
性別					
男性		467	68	323	76
		100.0	14.6	69.2	16.3
女性		467	111	275	81
		100.0	23.8	58.9	17.3
不明・無回答		32	9	15	8
		100.0	28.1	46.9	25.0
身体障害者手帳					
身体重度(1～2級)		376	105	210	61
		100.0	27.9	55.9	16.2
身体軽度(3～6級)		367	59	240	68
		100.0	16.1	65.4	18.5
身体なし		159	16	127	16
		100.0	10.1	79.9	10.1
不明・無回答		64	8	36	20
		100.0	12.5	56.3	31.3
療育手帳の判定					
療育重度(A判定)		71	8	48	15
		100.0	11.3	67.6	21.1
療育軽度(B判定)		70	5	55	10
		100.0	7.1	78.6	14.3
療育なし		608	119	407	82
		100.0	19.6	66.9	13.5
不明・無回答		217	56	103	58
		100.0	25.8	47.5	26.7
精神障害者保健福祉手帳					
精神障害あり		133	18	89	26
		100.0	13.5	66.9	19.5
精神障害なし		688	138	463	87
		100.0	20.1	67.3	12.6
不明・無回答		145	32	61	52
		100.0	22.1	42.1	35.9
難病認定					
受けている		106	30	52	24
		100.0	28.3	49.1	22.6
受けていない		744	130	516	98
		100.0	17.5	69.4	13.2
不明・無回答		116	28	45	43
		100.0	24.1	38.8	37.1
発達障害の診断					
ある		87	4	67	16
		100.0	4.6	77.0	18.4
ない		784	164	508	112
		100.0	20.9	64.8	14.3
不明・無回答		95	20	38	37
		100.0	21.1	40.0	38.9
高次脳機能障害の診断					
ある		79	33	31	15
		100.0	41.8	39.2	19.0
ない		809	138	552	119
		100.0	17.1	68.2	14.7
不明・無回答		78	17	30	31
		100.0	21.8	38.5	39.7

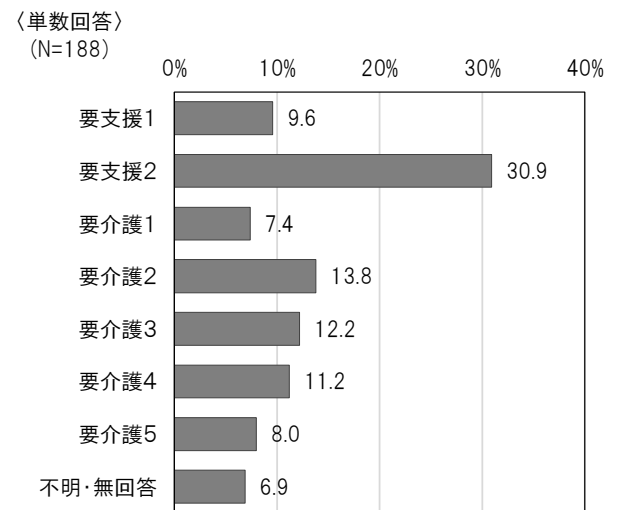
Ⅱ 調査結果

7. 障害福祉サービス等の利用について

【問41で「1. 利用している」を選んだ方】

問42 該当する要介護度はどれですか。(○は1つだけ)

介護保険のサービスを利用している人の要介護度は、「要支援2」が30.9%と最も高く、次いで「要介護2」が13.8%、「要介護3」が12.2%となっています。



◎平成26年の調査では、

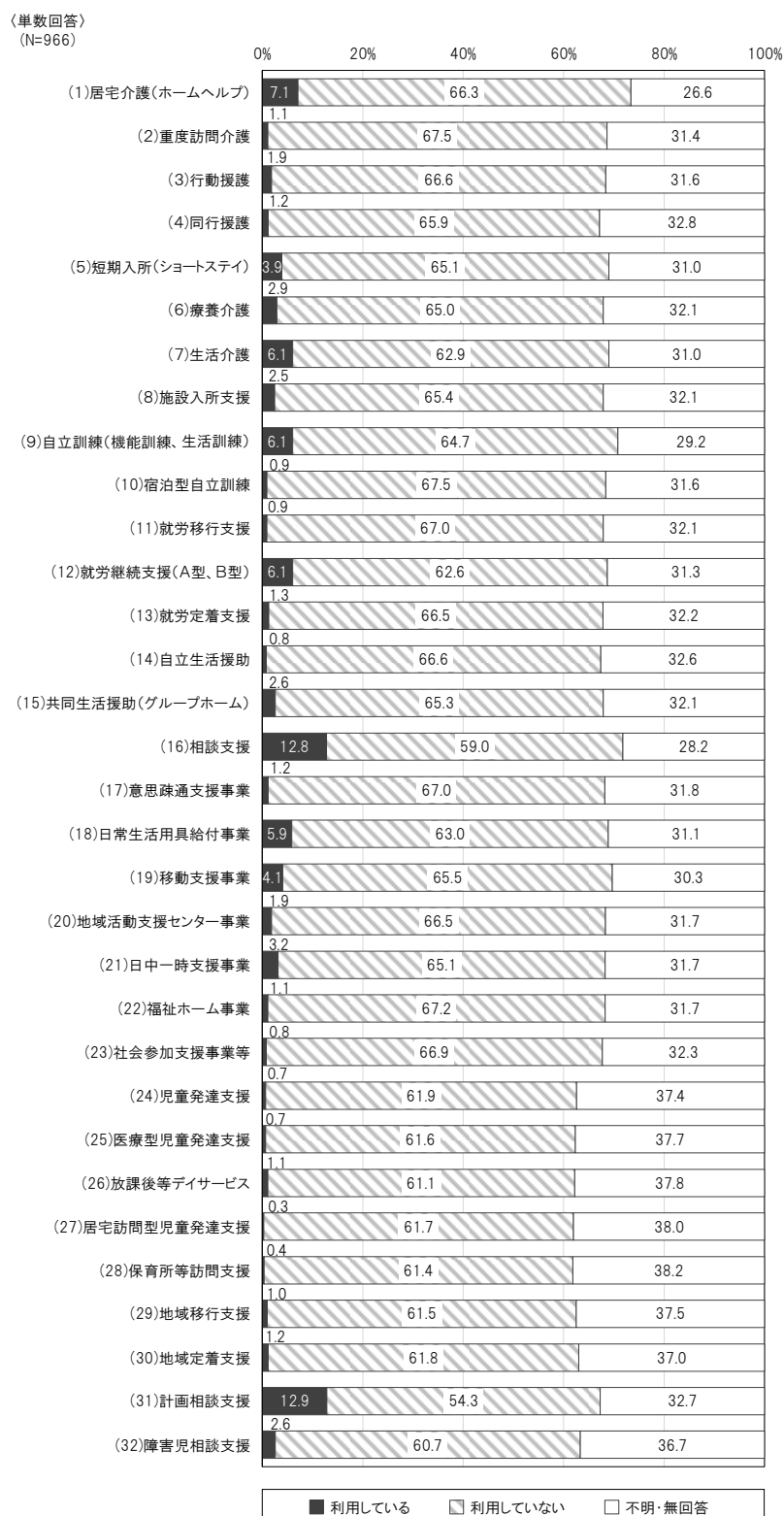
「要支援1」は15.5%であり、5.9ポイント減少しています。

「要支援2」は18.6%であり、12.3ポイント増加しています。

問43 あなたは、次のサービスを利用していますか。また、今後、利用したいと考えますか。

■現在利用していますか

利用しているサービスは、「利用している」が[(31)計画相談支援]で12.9%と他のサービスと比較して高く、次いで[(16)相談支援]で12.8%、[(1)居宅介護(ホームヘルプ)]で7.1%となっています。

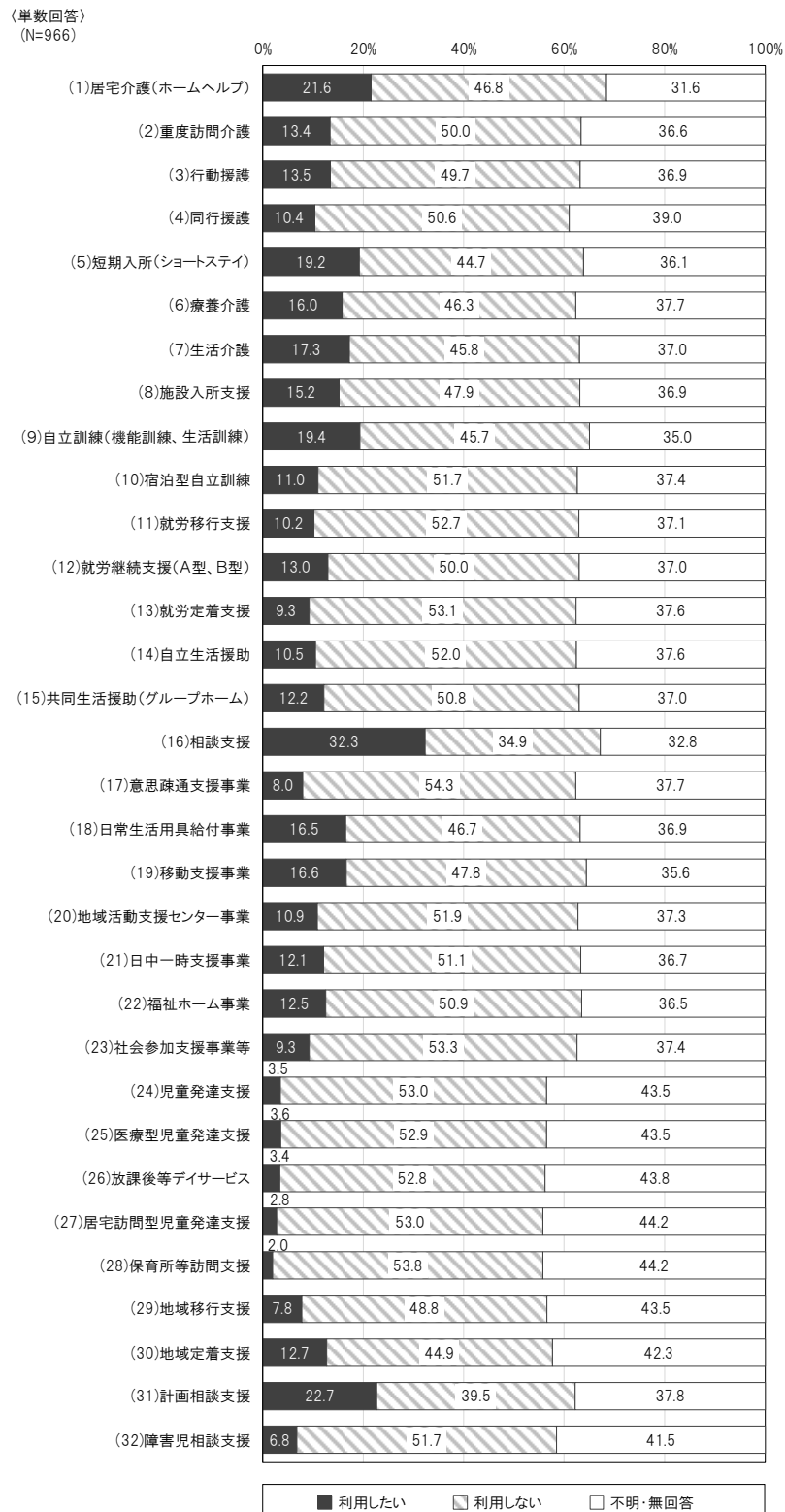


Ⅱ 調査結果

7. 障害福祉サービス等の利用について

■今後利用したいですか

今後利用したいサービスは、「利用したい」が[(16)相談支援]で32.3%と他のサービスと比較して高く、次いで[(31)計画相談支援]で22.7%、[(1)居宅介護(ホームヘルプ)]で21.6%となっています。

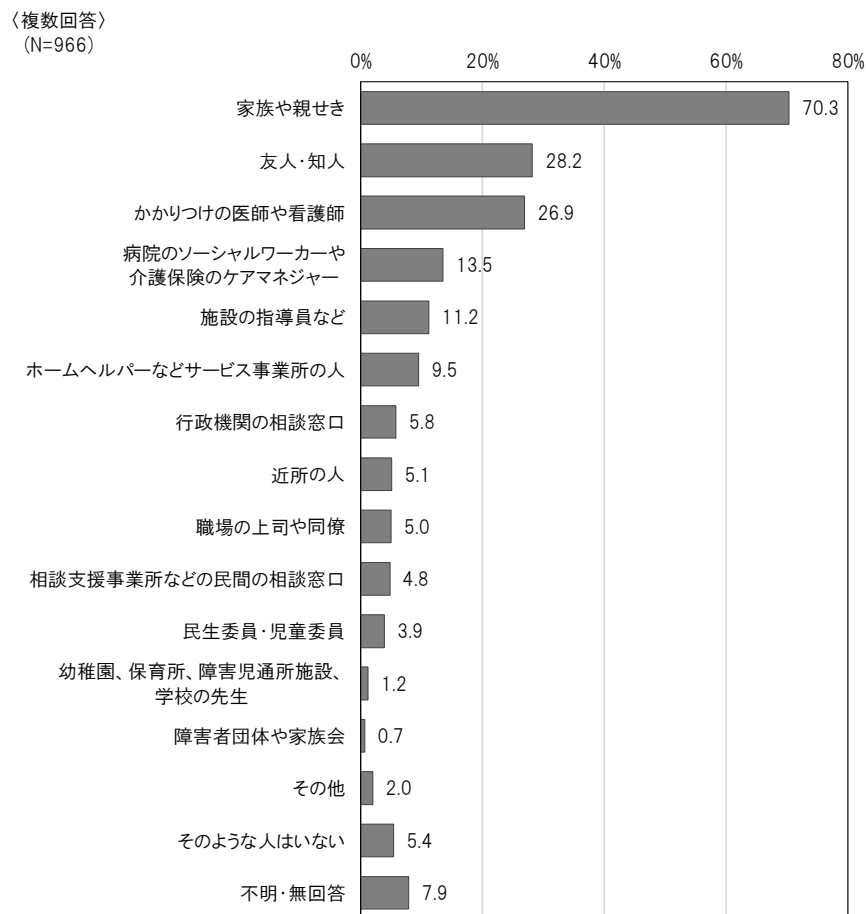


8. 相談相手について

問44 あなたは、普段、悩みや困ったことを、どなたに相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

悩みや困ったことの相談先は、「家族や親せき」が70.3%と最も高く、次いで「友人・知人」が28.2%、「かかりつけの医師や看護師」が26.9%となっています。

この結果を障害や手帳の種類別にみると、全ての障害や手帳の種類において、「家族や親せき」という回答が最も高くなっています。



■ その他回答

- ・私は悩みや困ったことがうまく伝えられなく、わからない。保護者がサービス事業所で話をしている
- ・現在家の名義人のことで非常に悩んでいる。姉妹も子どももいない
- ・民生委員・児童委員は声だけ聞いて帰る。電話もない
- ・特に特別なことはないが、何かっていうときには姪に話す
- ・相手に話しても聞くだけで終わる
- ・自分で解決する
- ・わからない
- ・成年後見人
- ・現在相談するような事案はない
- ・会長さん
- ・医療従事者

Ⅱ 調査結果

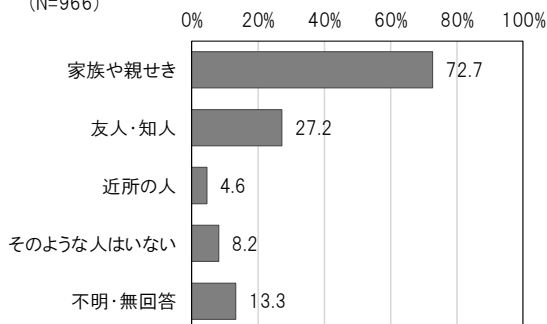
8. 相談相手について

		問44 悩みや困ったことの相談先																		
		合計	家族や親せき	友人・知人	近所の人	職場の上司や同僚	施設の指導員など	事業所の人	ホームヘルパーなどサービス	障害者団体や家族会	かかりつけの医師や看護師	介護保険のケアマネジャー	病院のソーシャルワーカーや	民生委員・児童委員	施設、学校の先生	幼稚園、保育所、障害児通所相談窓口	相談支援事業所などの民間の相談窓口	行政機関の相談窓口	その他	そのような人はいない
全体		966	679	272	49	48	108	92	7	260	130	38	12	46	56	19	52	76		
		100.0	70.3	28.2	5.1	5.0	11.2	9.5	0.7	26.9	13.5	3.9	1.2	4.8	5.8	2.0	5.4	7.9		
性別																				
男性		467	327	101	17	28	58	40	3	127	55	14	3	26	29	5	24	37		
		100.0	70.0	21.6	3.6	6.0	12.4	8.6	0.6	27.2	11.8	3.0	0.6	5.6	6.2	1.1	5.1	7.9		
女性		467	337	164	31	19	48	46	4	125	69	24	8	19	25	14	25	30		
		100.0	72.2	35.1	6.6	4.1	10.3	9.9	0.9	26.8	14.8	5.1	1.7	4.1	5.4	3.0	5.4	6.4		
不明・無回答		32	15	7	1	1	2	6	-	8	6	-	1	1	2	-	3	9		
		100.0	46.9	21.9	3.1	3.1	6.3	18.8	-	25.0	18.8	-	3.1	3.1	6.3	-	9.4	28.1		
身体障害者手帳																				
身体重度(1～2級)		376	255	101	18	15	40	47	2	104	68	15	5	16	16	9	21	35		
		100.0	67.8	26.9	4.8	4.0	10.6	12.5	0.5	27.7	18.1	4.0	1.3	4.3	4.3	2.4	5.6	9.3		
身体軽度(3～6級)		367	268	105	21	15	21	13	1	88	35	17	-	12	33	8	19	29		
		100.0	73.0	28.6	5.7	4.1	5.7	3.5	0.3	24.0	9.5	4.6	-	3.3	9.0	2.2	5.2	7.9		
身体なし		159	114	49	6	15	43	23	4	52	21	2	7	16	4	-	10	4		
		100.0	71.7	30.8	3.8	9.4	27.0	14.5	2.5	32.7	13.2	1.3	4.4	10.1	2.5	-	6.3	2.5		
不明・無回答		64	42	17	4	3	4	9	-	16	6	4	-	2	3	2	2	8		
		100.0	65.6	26.6	6.3	4.7	6.3	14.1	-	25.0	9.4	6.3	-	3.1	4.7	3.1	3.1	12.5		
療育手帳の判定																				
療育重度(A判定)		71	43	6	1	3	21	8	1	14	2	2	1	5	1	3	6	9		
		100.0	60.6	8.5	1.4	4.2	29.6	11.3	1.4	19.7	2.8	2.8	1.4	7.0	1.4	4.2	8.5	12.7		
療育軽度(B判定)		70	54	17	5	8	21	13	2	15	4	-	6	9	4	-	5	1		
		100.0	77.1	24.3	7.1	11.4	30.0	18.6	2.9	21.4	5.7	-	8.6	12.9	5.7	-	7.1	1.4		
療育なし		608	448	195	28	33	46	50	4	185	95	26	5	25	41	10	30	35		
		100.0	73.7	32.1	4.6	5.4	7.6	8.2	0.7	30.4	15.6	4.3	0.8	4.1	6.7	1.6	4.9	5.8		
不明・無回答		217	134	54	15	4	20	21	-	46	29	10	-	7	10	6	11	31		
		100.0	61.8	24.9	6.9	1.8	9.2	9.7	-	21.2	13.4	4.6	-	3.2	4.6	2.8	5.1	14.3		
精神障害者保健福祉手帳																				
精神障害あり		133	83	42	7	10	20	22	3	57	29	4	1	14	5	1	6	9		
		100.0	62.4	31.6	5.3	7.5	15.0	16.5	2.3	42.9	21.8	3.0	0.8	10.5	3.8	0.8	4.5	6.8		
精神障害なし		688	507	200	34	35	79	59	4	176	86	26	11	28	44	13	42	40		
		100.0	73.7	29.1	4.9	5.1	11.5	8.6	0.6	25.6	12.5	3.8	1.6	4.1	6.4	1.9	6.1	5.8		
不明・無回答		145	89	30	8	3	9	11	-	27	15	8	-	4	7	5	4	27		
		100.0	61.4	20.7	5.5	2.1	6.2	7.6	-	18.6	10.3	5.5	-	2.8	4.8	3.4	2.8	18.6		
難病認定																				
受けている		106	78	29	6	4	8	14	1	35	24	1	4	7	6	2	2	10		
		100.0	73.6	27.4	5.7	3.8	7.5	13.2	0.9	33.0	22.6	0.9	3.8	6.6	5.7	1.9	1.9	9.4		
受けていない		744	537	219	36	42	93	69	6	206	91	30	8	37	43	13	45	41		
		100.0	72.2	29.4	4.8	5.6	12.5	9.3	0.8	27.7	12.2	4.0	1.1	5.0	5.8	1.7	6.0	5.5		
不明・無回答		116	64	24	7	2	7	9	-	19	15	7	-	2	7	4	5	25		
		100.0	55.2	20.7	6.0	1.7	6.0	7.8	-	16.4	12.9	6.0	-	1.7	6.0	3.4	4.3	21.6		
発達障害の診断																				
ある		87	68	15	2	9	24	8	3	25	4	1	7	11	3	-	3	5		
		100.0	78.2	17.2	2.3	10.3	27.6	9.2	3.4	28.7	4.6	1.1	8.0	12.6	3.4	-	3.4	5.7		
ない		784	559	236	43	39	80	78	4	219	115	33	5	33	48	16	46	50		
		100.0	71.3	30.1	5.5	5.0	10.2	9.9	0.5	27.9	14.7	4.2	0.6	4.2	6.1	2.0	5.9	6.4		
不明・無回答		95	52	21	4	-	4	6	-	16	11	4	-	2	5	3	3	21		
		100.0	54.7	22.1	4.2	-	4.2	6.3	-	16.8	11.6	4.2	-	2.1	5.3	3.2	3.2	22.1		
高次脳機能障害の診断																				
ある		79	51	8	4	1	18	12	2	22	18	5	1	5	2	2	6	9		
		100.0	64.6	10.1	5.1	1.3	22.8	15.2	2.5	27.8	22.8	6.3	1.3	6.3	2.5	2.5	7.6	11.4		
ない		809	581	247	41	45	85	74	5	226	104	31	11	39	51	16	43	51		
		100.0	71.8	30.5	5.1	5.6	10.5	9.1	0.6	27.9	12.9	3.8	1.4	4.8	6.3	2.0	5.3	6.3		
不明・無回答		78	47	17	4	2	5	6	-	12	8	2	-	2	3	1	3	16		
		100.0	60.3	21.8	5.1	2.6	6.4	7.7	-	15.4	10.3	2.6	-	2.6	3.8	1.3	3.8	20.5		

問45 あなたが、悩みや困ったことを、聞いてあげる人はどなたですか。
(あてはまるものすべてに○)

悩みや困ったことを聞いてあげる人は、「家族や親せき」が 72.7%と最も高く、次いで「友人・知人」が 27.2%、「そのような人はいない」が 8.2%となっています。

(複数回答)
(N=966)



この結果を障害や手帳の種類別にみると、全ての障害や手帳の種類において、「家族や親せき」という回答が最も高くなっています。

	合計	問45 悩みや困ったことを、聞いてあげる人				
		家族や親せき	友人・知人	近所の人	そのような人はいない	不明・無回答
全体	966 100.0	702 72.7	263 27.2	44 4.6	79 8.2	128 13.3
性別						
男性	467 100.0	339 72.6	96 20.6	18 3.9	41 8.8	61 13.1
女性	467 100.0	347 74.3	162 34.7	24 5.1	36 7.7	54 11.6
不明・無回答	32 100.0	16 50.0	5 15.6	2 6.3	2 6.3	13 40.6
身体障害者手帳						
身体重度(1～2級)	376 100.0	274 72.9	97 25.8	14 3.7	27 7.2	53 14.1
身体軽度(3～6級)	367 100.0	273 74.4	104 28.3	21 5.7	31 8.4	42 11.4
身体なし	159 100.0	118 74.2	47 29.6	6 3.8	14 8.8	15 9.4
不明・無回答	64 100.0	37 57.8	15 23.4	3 4.7	7 10.9	18 28.1
療育手帳の判定						
療育重度(A判定)	71 100.0	41 57.7	6 8.5	1 1.4	9 12.7	19 26.8
療育軽度(B判定)	70 100.0	56 80.0	19 27.1	5 7.1	5 7.1	5 7.1
療育なし	608 100.0	464 76.3	191 31.4	25 4.1	50 8.2	60 9.9
不明・無回答	217 100.0	141 65.0	47 21.7	13 6.0	15 6.9	44 20.3
精神障害者保健福祉手帳						
精神障害あり	133 100.0	84 63.2	43 32.3	4 3.0	22 16.5	13 9.8
精神障害なし	688 100.0	531 77.2	197 28.6	33 4.8	50 7.3	71 10.3
不明・無回答	145 100.0	87 60.0	23 15.9	7 4.8	7 4.8	44 30.3
難病認定						
受けている	106 100.0	82 77.4	26 24.5	4 3.8	10 9.4	10 9.4
受けていない	744 100.0	560 75.3	214 28.8	33 4.4	62 8.3	76 10.2
不明・無回答	116 100.0	60 51.7	23 19.8	7 6.0	7 6.0	42 36.2
発達障害の診断						
ある	87 100.0	65 74.7	16 18.4	1 1.1	9 10.3	8 9.2
ない	784 100.0	588 75.0	230 29.3	39 5.0	65 8.3	84 10.7
不明・無回答	95 100.0	49 51.6	17 17.9	4 4.2	5 5.3	36 37.9
高次脳機能障害の診断						
ある	79 100.0	58 73.4	7 8.9	4 5.1	8 10.1	12 15.2
ない	809 100.0	601 74.3	240 29.7	37 4.6	68 8.4	87 10.8
不明・無回答	78 100.0	43 55.1	16 20.5	3 3.8	3 3.8	29 37.2

Ⅱ 調査結果

8. 相談相手について

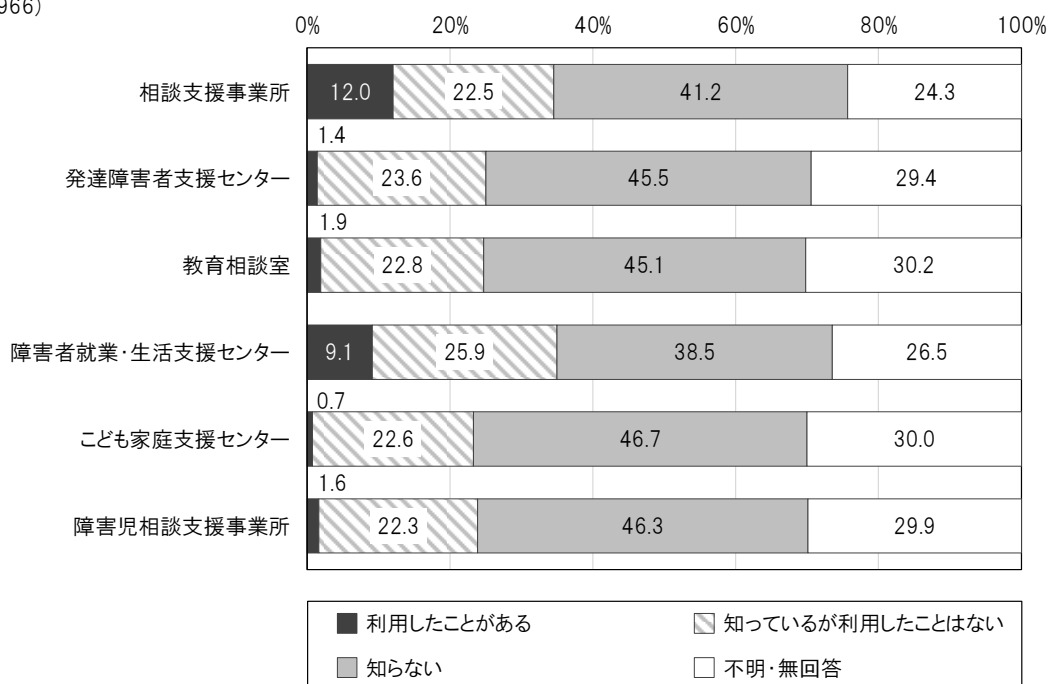
問46 あなたは、次の相談機関を知っていますか。また、利用したことがありますか。 (相談機関ごとに○は1つだけ)

相談機関の認知度、利用状況は、「利用したことがある」が、[相談支援事業所]で12.0%、[障害者就業・生活支援センター]で9.1%と約1割となっています。また、「知っているが利用したことはない」がどの機関も約2～3割、「知らない」がどの機関も約4～5割となっています。

また、この結果を障害や手帳の種類別にみた際のそれぞれの認知度や利用状況については、下記のとおりです。

- ・相談支援事業所…「療育手帳（A判定・B判定）」の方で、「利用したことがある」との回答が最も高くなっており、それ以外の方では「知らない」が高くなっています。
- ・発達障害者支援センター…全ての障害や手帳の種類において、「知らない」が最も高くなっています。
- ・教育相談室…全ての障害や手帳の種類において、「知らない」が最も高くなっています。
- ・障害者就業・生活支援センター…「療育手帳（A判定）」の方で、「知っているが利用したことはない」との回答が最も高くなっており、それ以外の方では「知らない」が高くなっています。
- ・こども家庭支援センター…全ての障害や手帳の種類において、「知らない」が最も高くなっています。
- ・障害児相談支援事業所…全ての障害や手帳の種類において、「知らない」が最も高くなっています。

〈単数回答〉
(N=966)



Ⅱ 調査結果
8. 相談相手について

	合計	問46 相談機関の認知度(相談支援事業所)			
		利用 した こと が あ る	利 用 し て い る が は な い	知 ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体	966 100.0	116 12.0	217 22.5	398 41.2	235 24.3
性別					
男性	467 100.0	55 11.8	110 23.6	196 42.0	106 22.7
女性	467 100.0	58 12.4	102 21.8	190 40.7	117 25.1
不明・無回答	32 100.0	3 9.4	5 15.6	12 37.5	12 37.5
身体障害者手帳					
身体重度(1～2級)	376 100.0	49 13.0	82 21.8	148 39.4	97 25.8
身体軽度(3～6級)	367 100.0	23 6.3	103 28.1	151 41.1	90 24.5
身体なし	159 100.0	41 25.8	24 15.1	73 45.9	21 13.2
不明・無回答	64 100.0	3 4.7	8 12.5	26 40.6	27 42.2
療育手帳の判定					
療育重度(A判定)	71 100.0	18 25.4	12 16.9	16 22.5	25 35.2
療育軽度(B判定)	70 100.0	27 38.6	7 10.0	20 28.6	16 22.9
療育なし	608 100.0	58 9.5	156 25.7	281 46.2	113 18.6
不明・無回答	217 100.0	13 6.0	42 19.4	81 37.3	81 37.3
精神障害者保健福祉手帳					
精神障害あり	133 100.0	25 18.8	21 15.8	61 45.9	26 19.5
精神障害なし	688 100.0	80 11.6	172 25.0	297 43.2	139 20.2
不明・無回答	145 100.0	11 7.6	24 16.6	40 27.6	70 48.3
難病認定					
受けている	106 100.0	18 17.0	26 24.5	42 39.6	20 18.9
受けていない	744 100.0	93 12.5	175 23.5	331 44.5	145 19.5
不明・無回答	116 100.0	5 4.3	16 13.8	25 21.6	70 60.3
発達障害の診断					
ある	87 100.0	26 29.9	10 11.5	31 35.6	20 23.0
ない	784 100.0	86 11.0	196 25.0	342 43.6	160 20.4
不明・無回答	95 100.0	4 4.2	11 11.6	25 26.3	55 57.9
高次脳機能障害の診断					
ある	79 100.0	14 17.7	10 12.7	33 41.8	22 27.8
ない	809 100.0	97 12.0	196 24.2	345 42.6	171 21.1
不明・無回答	78 100.0	5 6.4	11 14.1	20 25.6	42 53.8

	合計	問46 相談機関の認知度(発達障害者支援センター)			
		利用 した こと が あ る	利 用 し て い る が は な い	知 ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体	966 100.0	14 1.4	228 23.6	440 45.5	284 29.4
性別					
男性	467 100.0	7 1.5	114 24.4	223 47.8	123 26.3
女性	467 100.0	7 1.5	108 23.1	204 43.7	148 31.7
不明・無回答	32 100.0	- -	6 18.8	13 40.6	13 40.6
身体障害者手帳					
身体重度(1～2級)	376 100.0	3 0.8	83 22.1	171 45.5	119 31.6
身体軽度(3～6級)	367 100.0	3 0.8	98 26.7	158 43.1	108 29.4
身体なし	159 100.0	6 3.8	39 24.5	86 54.1	28 17.6
不明・無回答	64 100.0	2 3.1	8 12.5	25 39.1	29 45.3
療育手帳の判定					
療育重度(A判定)	71 100.0	2 2.8	17 23.9	19 26.8	33 46.5
療育軽度(B判定)	70 100.0	4 5.7	15 21.4	34 48.6	17 24.3
療育なし	608 100.0	6 1.0	157 25.8	306 50.3	139 22.9
不明・無回答	217 100.0	2 0.9	39 18.0	81 37.3	95 43.8
精神障害者保健福祉手帳					
精神障害あり	133 100.0	5 3.8	23 17.3	74 55.6	31 23.3
精神障害なし	688 100.0	7 1.0	182 26.5	329 47.8	170 24.7
不明・無回答	145 100.0	2 1.4	23 15.9	37 25.5	83 57.2
難病認定					
受けている	106 100.0	4 3.8	22 20.8	53 50.0	27 25.5
受けていない	744 100.0	8 1.1	191 25.7	361 48.5	184 24.7
不明・無回答	116 100.0	2 1.7	15 12.9	26 22.4	73 62.9
発達障害の診断					
ある	87 100.0	8 9.2	21 24.1	35 40.2	23 26.4
ない	784 100.0	6 0.8	195 24.9	383 48.9	200 25.5
不明・無回答	95 100.0	- -	12 12.6	22 23.2	61 64.2
高次脳機能障害の診断					
ある	79 100.0	1 1.3	14 17.7	36 45.6	28 35.4
ない	809 100.0	13 1.6	202 25.0	383 47.3	211 26.1
不明・無回答	78 100.0	- -	12 15.4	21 26.9	45 57.7

Ⅱ 調査結果

8. 相談相手について

		合計	問46 相談機関の認知度(教育相談室)			
			利用 した こと が ある	利 用 し て い る が は い な い	知 ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体		966 100.0	18 1.9	220 22.8	436 45.1	292 30.2
性別						
男性		467 100.0	9 1.9	109 23.3	222 47.5	127 27.2
	女性	467 100.0	9 1.9	105 22.5	201 43.0	152 32.5
不明・無回答		32 100.0	- -	6 18.8	13 40.6	13 40.6
身体障害者手帳						
身体重度(1～2級)		376 100.0	5 1.3	79 21.0	172 45.7	120 31.9
	身体軽度(3～6級)	367 100.0	1 0.3	100 27.2	155 42.2	111 30.2
身体なし		159 100.0	10 6.3	33 20.8	87 54.7	29 18.2
	不明・無回答	64 100.0	2 3.1	8 12.5	22 34.4	32 50.0
療育手帳の判定						
療育重度(A判定)		71 100.0	2 2.8	15 21.1	22 31.0	32 45.1
	療育軽度(B判定)	70 100.0	7 10.0	13 18.6	32 45.7	18 25.7
療育なし		608 100.0	6 1.0	158 26.0	299 49.2	145 23.8
	不明・無回答	217 100.0	3 1.4	34 15.7	83 38.2	97 44.7
精神障害者保健福祉手帳						
精神障害あり		133 100.0	4 3.0	24 18.0	73 54.9	32 24.1
	精神障害なし	688 100.0	11 1.6	176 25.6	325 47.2	176 25.6
不明・無回答		145 100.0	3 2.1	20 13.8	38 26.2	84 57.9
難病認定						
受けている		106 100.0	6 5.7	21 19.8	51 48.1	28 26.4
	受けていない	744 100.0	11 1.5	186 25.0	359 48.3	188 25.3
不明・無回答		116 100.0	1 0.9	13 11.2	26 22.4	76 65.5
発達障害の診断						
ある		87 100.0	8 9.2	18 20.7	36 41.4	25 28.7
	ない	784 100.0	9 1.1	194 24.7	377 48.1	204 26.0
不明・無回答		95 100.0	1 1.1	8 8.4	23 24.2	63 66.3
高次脳機能障害の診断						
ある		79 100.0	3 3.8	12 15.2	36 45.6	28 35.4
	ない	809 100.0	13 1.6	199 24.6	380 47.0	217 26.8
不明・無回答		78 100.0	2 2.6	9 11.5	20 25.6	47 60.3

		合計	問46 相談機関の認知度(障害者就業・生活支援センター)				
			利用したことがある	利用しているが はない	知らない	不明・無回答	
全体		966 100.0	88 9.1	250 25.9	372 38.5	256 26.5	
性別							
性別	男性	467	48	127	183	109	
		100.0	10.3	27.2	39.2	23.3	
	女性	467	39	117	178	133	
		100.0	8.4	25.1	38.1	28.5	
	不明・無回答	32	1	6	11	14	
	100.0	3.1	18.8	34.4	43.8		
身体障害者手帳							
身体障害者手帳	身体重度(1～2級)	376	25	96	144	111	
		100.0	6.6	25.5	38.3	29.5	
	身体軽度(3～6級)	367	17	114	137	99	
		100.0	4.6	31.1	37.3	27.0	
	身体なし	159	38	28	71	22	
		100.0	23.9	17.6	44.7	13.8	
	不明・無回答	64	8	12	20	24	
		100.0	12.5	18.8	31.3	37.5	
	療育手帳の判定						
	療育手帳の判定	療育重度(A判定)	71	10	18	14	29
100.0			14.1	25.4	19.7	40.8	
療育軽度(B判定)		70	25	7	28	10	
		100.0	35.7	10.0	40.0	14.3	
療育なし		608	40	181	258	129	
		100.0	6.6	29.8	42.4	21.2	
不明・無回答	217	13	44	72	88		
	100.0	6.0	20.3	33.2	40.6		
精神障害者保健福祉手帳							
精神障害者保健福祉手帳	精神障害あり	133	27	26	54	26	
		100.0	20.3	19.5	40.6	19.5	
	精神障害なし	688	52	201	281	154	
		100.0	7.6	29.2	40.8	22.4	
	不明・無回答	145	9	23	37	76	
	100.0	6.2	15.9	25.5	52.4		
難病認定							
難病認定	受けている	106	11	27	45	23	
		100.0	10.4	25.5	42.5	21.7	
	受けていない	744	72	206	302	164	
		100.0	9.7	27.7	40.6	22.0	
	不明・無回答	116	5	17	25	69	
	100.0	4.3	14.7	21.6	59.5		
発達障害の診断							
発達障害の診断	ある	87	22	15	33	17	
		100.0	25.3	17.2	37.9	19.5	
	ない	784	62	223	317	182	
		100.0	7.9	28.4	40.4	23.2	
	不明・無回答	95	4	12	22	57	
	100.0	4.2	12.6	23.2	60.0		
高次脳機能障害の診断							
高次脳機能障害の診断	ある	79	11	14	33	21	
		100.0	13.9	17.7	41.8	26.6	
	ない	809	72	224	320	193	
		100.0	8.9	27.7	39.6	23.9	
	不明・無回答	78	5	12	19	42	
	100.0	6.4	15.4	24.4	53.8		

Ⅱ 調査結果

8. 相談相手について

		合計	問46 相談機関の認知度(こども家庭支援センター)			
			利用 した こと が あ る	利 用 し て い る こ と は な い	知 ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体		966	7	218	451	290
		100.0	0.7	22.6	46.7	30.0
性別						
男性		467	4	107	230	126
		100.0	0.9	22.9	49.3	27.0
女性		467	2	106	208	151
		100.0	0.4	22.7	44.5	32.3
不明・無回答		32	1	5	13	13
		100.0	3.1	15.6	40.6	40.6
身体障害者手帳						
身体重度(1～2級)		376	3	81	170	122
		100.0	0.8	21.5	45.2	32.4
身体軽度(3～6級)		367	2	97	158	110
		100.0	0.5	26.4	43.1	30.0
身体なし		159	-	33	99	27
		100.0	-	20.8	62.3	17.0
不明・無回答		64	2	7	24	31
		100.0	3.1	10.9	37.5	48.4
療育手帳の判定						
療育重度(A判定)		71	-	16	23	32
		100.0	-	22.5	32.4	45.1
療育軽度(B判定)		70	-	16	38	16
		100.0	-	22.9	54.3	22.9
療育なし		608	6	150	307	145
		100.0	1.0	24.7	50.5	23.8
不明・無回答		217	1	36	83	97
		100.0	0.5	16.6	38.2	44.7
精神障害者保健福祉手帳						
精神障害あり		133	2	19	79	33
		100.0	1.5	14.3	59.4	24.8
精神障害なし		688	5	176	335	172
		100.0	0.7	25.6	48.7	25.0
不明・無回答		145	-	23	37	85
		100.0	-	15.9	25.5	58.6
難病認定						
受けている		106	3	22	52	29
		100.0	2.8	20.8	49.1	27.4
受けていない		744	4	183	372	185
		100.0	0.5	24.6	50.0	24.9
不明・無回答		116	-	13	27	76
		100.0	-	11.2	23.3	65.5
発達障害の診断						
ある		87	1	16	46	24
		100.0	1.1	18.4	52.9	27.6
ない		784	6	193	382	203
		100.0	0.8	24.6	48.7	25.9
不明・無回答		95	-	9	23	63
		100.0	-	9.5	24.2	66.3
高次脳機能障害の診断						
ある		79	1	12	39	27
		100.0	1.3	15.2	49.4	34.2
ない		809	6	196	391	216
		100.0	0.7	24.2	48.3	26.7
不明・無回答		78	-	10	21	47
		100.0	-	12.8	26.9	60.3

		合計	問46 相談機関の認知度(障害児相談支援事業所)			
			利用 した こと が あ る	利 用 し て い る こ と は な い	知 ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体		966	15	215	447	289
		100.0	1.6	22.3	46.3	29.9
性別						
男性		467	6	106	227	128
		100.0	1.3	22.7	48.6	27.4
女性		467	9	104	207	147
		100.0	1.9	22.3	44.3	31.5
不明・無回答		32	-	5	13	14
		100.0	-	15.6	40.6	43.8
身体障害者手帳						
身体重度(1～2級)		376	6	77	172	121
		100.0	1.6	20.5	45.7	32.2
身体軽度(3～6級)		367	2	97	158	110
		100.0	0.5	26.4	43.1	30.0
身体なし		159	7	34	91	27
		100.0	4.4	21.4	57.2	17.0
不明・無回答		64	-	7	26	31
		100.0	-	10.9	40.6	48.4
療育手帳の判定						
療育重度(A判定)		71	3	14	21	33
		100.0	4.2	19.7	29.6	46.5
療育軽度(B判定)		70	6	14	34	16
		100.0	8.6	20.0	48.6	22.9
療育なし		608	5	152	308	143
		100.0	0.8	25.0	50.7	23.5
不明・無回答		217	1	35	84	97
		100.0	0.5	16.1	38.7	44.7
精神障害者保健福祉手帳						
精神障害あり		133	1	21	78	33
		100.0	0.8	15.8	58.6	24.8
精神障害なし		688	12	172	332	172
		100.0	1.7	25.0	48.3	25.0
不明・無回答		145	2	22	37	84
		100.0	1.4	15.2	25.5	57.9
難病認定						
受けている		106	4	24	51	27
		100.0	3.8	22.6	48.1	25.5
受けていない		744	10	177	370	187
		100.0	1.3	23.8	49.7	25.1
不明・無回答		116	1	14	26	75
		100.0	0.9	12.1	22.4	64.7
発達障害の診断						
ある		87	6	16	40	25
		100.0	6.9	18.4	46.0	28.7
ない		784	9	188	385	202
		100.0	1.1	24.0	49.1	25.8
不明・無回答		95	-	11	22	62
		100.0	-	11.6	23.2	65.3
高次脳機能障害の診断						
ある		79	2	9	40	28
		100.0	2.5	11.4	50.6	35.4
ない		809	13	194	387	215
		100.0	1.6	24.0	47.8	26.6
不明・無回答		78	-	12	20	46
		100.0	-	15.4	25.6	59.0

Ⅱ 調査結果

8. 相談相手について

問47 あなたは、障害のことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

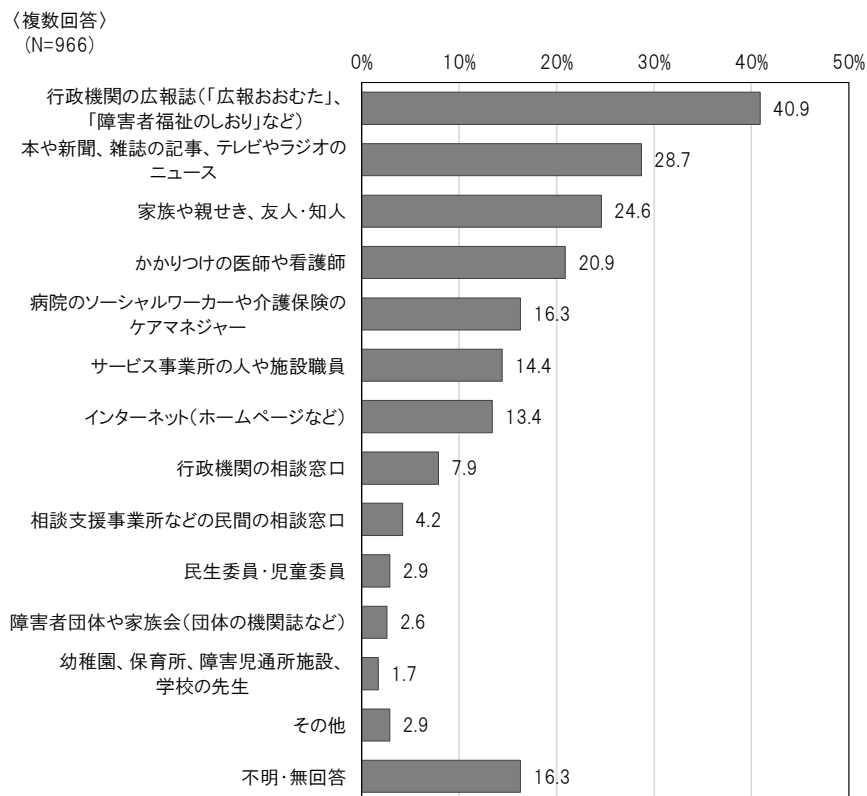
障害や福祉サービスに関する情報の入手先は、「行政機関の広報誌(「広報おおむた」、「障害者福祉のしおり」など)」が 40.9%と最も高く、次いで「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」が 28.7%、「家族や親せき、友人・知人」が 24.6%となっています。

この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳(1～2級・3～6級)」「難病認定を受けている」「高次脳機能障害の診断あり」の方では「行政機関の広報誌(「広報おおむた」、「障害者福祉のしおり」など)」という回答が最も高くなっており、「療育手帳(A判定・B判定)」の方では「サービス事業所の人や施設職員」という回答が、「精神障害者保健福祉手帳」の方では「かかりつけの医師や看護師」という回答が、「発達障害の診断あり」の方では「家族や親せき、友人・知人」という回答が、それぞれ最も高くなっています。

◎平成 26 年の調査では、

「行政機関の広報誌(「広報おおむた」、「障害者福祉のしおり」)など」は 45.5%であり、4.6 ポイント減少しています。

「インターネット(ホームページなど)」は 6.9%であり、6.5 ポイント増加しています。



■ その他回答

- ・ 知らない
- ・ 知り合いもないし耳も聴こえないので、色んな情報はわからない。テレビの音も聴こえない
- ・ あまり聞いたことない
- ・ 気にしたことがない
- ・ 情報はない
- ・ 入院患者
- ・ 職場
- ・ あんまり詳しくない
- ・ 何もしていない
- ・ 訪問看護
- ・ 補聴器店

Ⅱ 調査結果

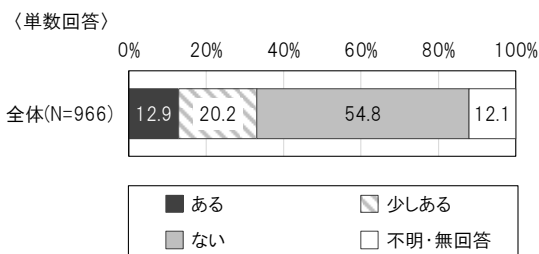
8. 相談相手について

	合計	問47 障害や福祉サービスの情報の入手先														
		本や新聞、雑誌のニュース	行政機関の広報誌（「広報おわた」、障害者福祉のしおり」など）	インターネット（ホームページなど）	家族や親せき、友人・知人	サービス事業所の人や施設職員	障害者団体や家族会（団体の機関誌など）	かかりつけの医師や看護師	介護保険のソーシャルワーカーや	病棟のソーシャルワーカーや	民生委員・児童委員	学校の先生	幼稚園、保育所、障害児通所施設、相談窓口	相談支援事業所などの民間の相談窓口	行政機関の相談窓口	その他
全体	966 100.0	277 28.7	395 40.9	129 13.4	238 24.6	139 14.4	25 2.6	202 20.9	157 16.3	28 2.9	16 1.7	41 4.2	76 7.9	28 2.9	157 16.3	
性別																
男性	467 100.0	145 31.0	192 41.1	72 15.4	101 21.6	73 15.6	14 3.0	100 21.4	68 14.6	10 2.1	5 1.1	23 4.9	40 8.6	13 2.8	78 16.7	
女性	467 100.0	126 27.0	194 41.5	51 10.9	134 28.7	63 13.5	11 2.4	96 20.6	84 18.0	16 3.4	11 2.4	17 3.6	33 7.1	15 3.2	68 14.6	
不明・無回答	32 100.0	6 18.8	9 28.1	6 18.8	3 9.4	3 9.4	-	6 18.8	5 15.6	2 6.3	-	1 3.1	3 9.4	-	11 34.4	
身体障害者手帳																
身体重度（1～2級）	376 100.0	93 24.7	149 39.6	43 11.4	90 23.9	54 14.4	13 3.5	86 22.9	76 20.2	9 2.4	4 1.1	18 4.8	25 6.6	9 2.4	69 18.4	
身体軽度（3～6級）	367 100.0	132 36.0	180 49.0	54 14.7	84 22.9	30 8.2	4 1.1	61 16.6	43 11.7	14 3.8	4 1.1	5 1.4	36 9.8	8 2.2	54 14.7	
身体なし	159 100.0	40 25.2	49 30.8	26 16.4	52 32.7	47 29.6	7 4.4	36 22.6	28 17.6	3 1.9	8 5.0	14 8.8	10 6.3	7 4.4	17 10.7	
不明・無回答	64 100.0	12 18.8	17 26.6	6 9.4	12 18.8	8 12.5	1 1.6	19 29.7	10 15.6	2 3.1	-	4 6.3	5 7.8	4 6.3	17 26.6	
療育手帳の判定																
療育重度（A判定）	71 100.0	14 19.7	17 23.9	6 8.5	17 23.9	25 35.2	3 4.2	10 14.1	4 5.6	1 1.4	-	7 9.9	8 11.3	2 2.8	19 26.8	
療育軽度（B判定）	70 100.0	11 15.7	14 20.0	9 12.9	24 34.3	25 35.7	3 4.3	10 14.3	6 8.6	1 1.4	6 8.6	10 14.3	4 5.7	5 7.1	9 12.9	
療育なし	608 100.0	198 32.6	297 48.8	95 15.6	146 24.0	63 10.4	15 2.5	134 22.0	112 18.4	19 3.1	9 1.5	17 2.8	47 7.7	12 2.0	75 12.3	
不明・無回答	217 100.0	54 24.9	67 30.9	19 8.8	51 23.5	26 12.0	4 1.8	48 22.1	35 16.1	7 3.2	1 0.5	7 3.2	17 7.8	9 4.1	54 24.9	
精神障害者保健福祉手帳																
精神障害あり	133 100.0	37 27.8	38 28.6	20 15.0	37 27.8	31 23.3	5 3.8	51 38.3	37 27.8	7 5.3	3 2.3	11 8.3	11 8.3	5 3.8	14 10.5	
精神障害なし	688 100.0	207 30.1	314 45.6	100 14.5	178 25.9	97 14.1	17 2.5	127 18.5	106 15.4	17 2.5	13 1.9	24 3.5	56 8.1	18 2.6	92 13.4	
不明・無回答	145 100.0	33 22.8	43 29.7	9 6.2	23 15.9	11 7.6	3 2.1	24 16.6	14 9.7	4 2.8	-	6 4.1	9 6.2	5 3.4	51 35.2	
難病認定																
受けている	106 100.0	27 25.5	49 46.2	20 18.9	30 28.3	22 20.8	5 4.7	34 32.1	24 22.6	1 0.9	3 2.8	4 3.8	6 5.7	6 5.7	13 12.3	
受けていない	744 100.0	226 30.4	314 42.2	103 13.8	192 25.8	111 14.9	19 2.6	153 20.6	120 16.1	22 3.0	13 1.7	34 4.6	62 8.3	19 2.6	100 13.4	
不明・無回答	116 100.0	24 20.7	32 27.6	6 5.2	16 13.8	6 5.2	1 0.9	15 12.9	13 11.2	5 4.3	-	3 2.6	8 6.9	3 2.6	44 37.9	
発達障害の診断																
ある	87 100.0	12 13.8	21 24.1	15 17.2	28 32.2	24 27.6	9 10.3	22 25.3	7 8.0	1 1.1	8 9.2	11 12.6	7 8.0	5 5.7	16 18.4	
ない	784 100.0	247 31.5	349 44.5	107 13.6	198 25.3	108 13.8	16 2.0	168 21.4	139 17.7	24 3.1	8 1.0	27 3.4	63 8.0	18 2.3	107 13.6	
不明・無回答	95 100.0	18 18.9	25 26.3	7 7.4	12 12.6	7 7.4	-	12 12.6	11 11.6	3 3.2	-	3 3.2	6 6.3	5 5.3	34 35.8	
高次脳機能障害の診断																
ある	79 100.0	11 13.9	25 31.6	8 10.1	17 21.5	24 30.4	3 3.8	20 25.3	21 26.6	3 3.8	1 1.3	4 5.1	5 6.3	3 3.8	13 16.5	
ない	809 100.0	252 31.1	350 43.3	114 14.1	208 25.7	110 13.6	22 2.7	169 20.9	125 15.5	25 3.1	15 1.9	36 4.4	66 8.2	23 2.8	115 14.2	
不明・無回答	78 100.0	14 17.9	20 25.6	7 9.0	13 16.7	5 6.4	-	13 16.7	11 14.1	-	-	1 1.3	5 6.4	2 2.6	29 37.2	

9. 権利擁護について

問48 あなたは、障害があることで差別を受けたり、嫌な思いをしたりすることがありますか。
(○は1つだけ)

障害があることで差別を受けたり、嫌な思いをしたことの有無は、「ない」が54.8%と最も高く、次いで「少しある」が20.2%、「ある」が12.9%となっています。



この結果を障害や手帳の種類別にみると、「発達障害の診断あり」の方では「少しある」という回答が、それ以外の方では「ない」という回答が最も高くなっています。

しかしながら、「療育手帳（B判定）」「精神障害者保健福祉手帳」「発達障害の診断あり」の方では、「ある」と「少しある」という回答の合計が50.0%を超えています。

	合計	問48 差別や嫌な思いの有無			
		ある	少しある	ない	不明・無回答
全体	966 100.0	125 12.9	195 20.2	529 54.8	117 12.1
性別					
男性	467 100.0	57 12.2	88 18.8	268 57.4	54 11.6
女性	467 100.0	65 13.9	104 22.3	246 52.7	52 11.1
不明・無回答	32 100.0	3 9.4	3 9.4	15 46.9	11 34.4
身体障害者手帳					
身体重量(1～2級)	376 100.0	53 14.1	72 19.1	202 53.7	49 13.0
身体軽度(3～6級)	367 100.0	36 9.8	60 16.3	231 62.9	40 10.9
身体なし	159 100.0	27 17.0	52 32.7	70 44.0	10 6.3
不明・無回答	64 100.0	9 14.1	11 17.2	26 40.6	18 28.1
療育手帳の判定					
療育重度(A判定)	71 100.0	13 18.3	19 26.8	22 31.0	17 23.9
療育軽度(B判定)	70 100.0	17 24.3	22 31.4	26 37.1	5 7.1
療育なし	608 100.0	66 10.9	118 19.4	370 60.9	54 8.9
不明・無回答	217 100.0	29 13.4	36 16.6	111 51.2	41 18.9
精神障害者保健福祉手帳					
精神障害あり	133 100.0	34 25.6	41 30.8	49 36.8	9 6.8
精神障害なし	688 100.0	73 10.6	136 19.8	411 59.7	68 9.9
不明・無回答	145 100.0	18 12.4	18 12.4	69 47.6	40 27.6
難病認定					
受けている	106 100.0	14 13.2	24 22.6	59 55.7	9 8.5
受けていない	744 100.0	99 13.3	157 21.1	418 56.2	70 9.4
不明・無回答	116 100.0	12 10.3	14 12.1	52 44.8	38 32.8
発達障害の診断					
ある	87 100.0	25 28.7	28 32.2	25 28.7	9 10.3
ない	784 100.0	90 11.5	155 19.8	464 59.2	75 9.6
不明・無回答	95 100.0	10 10.5	12 12.6	40 42.1	33 34.7
高次脳機能障害の診断					
ある	79 100.0	14 17.7	18 22.8	36 45.6	11 13.9
ない	809 100.0	99 12.2	170 21.0	461 57.0	79 9.8
不明・無回答	78 100.0	12 15.4	7 9.0	32 41.0	27 34.6

Ⅱ 調査結果

9. 権利擁護について

【問48で「1. ある、2. 少しある」を選んだ方】

問49 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。(あてはまるものすべてに○)

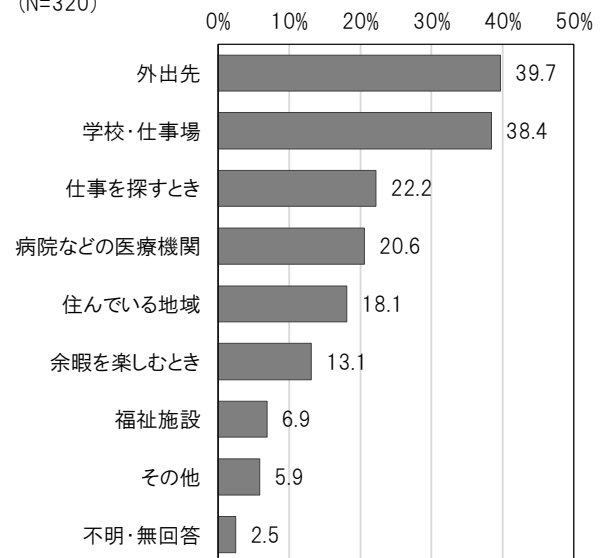
障害があることで差別を受けたり、嫌な思いをした場所は、「外出先」が39.7%と最も高く、次いで「学校・仕事場」が38.4%、「仕事を探すとき」が22.2%となっています。

この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳（1～2級・3～6級）」「療育手帳（A判定）」「高次脳機能障害の診断あり」の方では「外出先」という回答が、「療育手帳（B判定）」「精神障害者保健福祉手帳」「難病認定を受けている」「発達障害の診断あり」の方では「学校・仕事場」が最も高くなっています。

◎平成26年の調査では、

「学校・仕事場」は32.4%であり、6.0ポイント増加しています。

〈複数回答〉
(N=320)



■ その他回答

- ・子ども（他人の）がじっと見ていること。子どもが嫌いになった
- ・身内。気をつかっているのかもしれないが、いやみに感じる
- ・外見は健康に見えるので怠けているように言われてしまう
- ・家族（夫）が理解しようとしめない
- ・一般就労時の職場元友人
- ・スーパーなど（買い物）
- ・友人や知人との交流で
- ・自分だけ思っている
- ・義理の兄弟から
- ・家庭、趣味の会
- ・離婚した主人
- ・地域外の公園
- ・食事場所
- ・公民館
- ・通勤
- ・家族

Ⅱ 調査結果
9. 権利擁護について

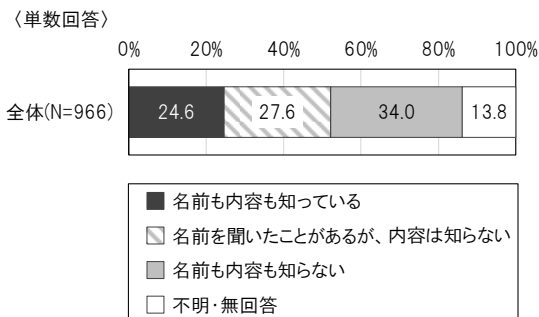
	合計	問49 差別や嫌な思いを受けた場所								
		学校・仕事場	仕事を探すとき	外出先	余暇を楽しむとき	病院などの医療機関	福祉施設	住んでいる地域	その他	不明・無回答
全体	320 100.0	123 38.4	71 22.2	127 39.7	42 13.1	66 20.6	22 6.9	58 18.1	19 5.9	8 2.5
性別										
男性	145 100.0	58 40.0	37 25.5	57 39.3	16 11.0	27 18.6	11 7.6	30 20.7	6 4.1	2 1.4
女性	169 100.0	63 37.3	34 20.1	68 40.2	26 15.4	38 22.5	10 5.9	27 16.0	13 7.7	6 3.6
不明・無回答	6 100.0	2 33.3	-	2 33.3	-	1 16.7	1 16.7	1 16.7	-	-
身体障害者手帳										
身体重度(1～2級)	125 100.0	41 32.8	25 20.0	52 41.6	15 12.0	31 24.8	12 9.6	19 15.2	5 4.0	4 3.2
身体軽度(3～6級)	96 100.0	36 37.5	28 29.2	42 43.8	13 13.5	17 17.7	4 4.2	16 16.7	8 8.3	2 2.1
身体なし	79 100.0	37 46.8	12 15.2	24 30.4	11 13.9	16 20.3	4 5.1	19 24.1	5 6.3	1 1.3
不明・無回答	20 100.0	9 45.0	6 30.0	9 45.0	3 15.0	2 10.0	2 10.0	4 20.0	1 5.0	1 5.0
療育手帳の判定										
療育重度(A判定)	32 100.0	9 28.1	-	19 59.4	6 18.8	8 25.0	2 6.3	8 25.0	-	-
療育軽度(B判定)	39 100.0	26 66.7	6 15.4	9 23.1	5 12.8	5 12.8	3 7.7	6 15.4	2 5.1	-
療育なし	184 100.0	74 40.2	52 28.3	69 37.5	24 13.0	36 19.6	11 6.0	28 15.2	13 7.1	5 2.7
不明・無回答	65 100.0	14 21.5	13 20.0	30 46.2	7 10.8	17 26.2	6 9.2	16 24.6	4 6.2	3 4.6
精神障害者保健福祉手帳										
精神障害あり	75 100.0	28 37.3	23 30.7	23 30.7	6 8.0	24 32.0	7 9.3	17 22.7	9 12.0	1 1.3
精神障害なし	209 100.0	85 40.7	40 19.1	89 42.6	29 13.9	36 17.2	12 5.7	34 16.3	10 4.8	4 1.9
不明・無回答	36 100.0	10 27.8	8 22.2	15 41.7	7 19.4	6 16.7	3 8.3	7 19.4	-	3 8.3
難病認定										
受けている	38 100.0	17 44.7	11 28.9	16 42.1	10 26.3	7 18.4	1 2.6	8 21.1	4 10.5	-
受けていない	256 100.0	101 39.5	52 20.3	99 38.7	29 11.3	54 21.1	19 7.4	44 17.2	13 5.1	8 3.1
不明・無回答	26 100.0	5 19.2	8 30.8	12 46.2	3 11.5	5 19.2	2 7.7	6 23.1	2 7.7	-
発達障害の診断										
ある	53 100.0	34 64.2	5 9.4	20 37.7	7 13.2	9 17.0	3 5.7	9 17.0	1 1.9	1 1.9
ない	245 100.0	84 34.3	61 24.9	93 38.0	31 12.7	52 21.2	18 7.3	42 17.1	18 7.3	7 2.9
不明・無回答	22 100.0	5 22.7	5 22.7	14 63.6	4 18.2	5 22.7	1 4.5	7 31.8	-	-
高次脳機能障害の診断										
ある	32 100.0	6 18.8	6 18.8	16 50.0	7 21.9	10 31.3	6 18.8	10 31.3	4 12.5	1 3.1
ない	269 100.0	113 42.0	61 22.7	98 36.4	32 11.9	53 19.7	15 5.6	45 16.7	15 5.6	7 2.6
不明・無回答	19 100.0	4 21.1	4 21.1	13 68.4	3 15.8	3 15.8	1 5.3	3 15.8	-	-

Ⅱ 調査結果

9. 権利擁護について

問50 成年後見制度についてご存じですか。(〇は1つだけ)

成年後見制度の認知度は、「名前も内容も知らない」が34.0%と最も高く、次いで「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」が27.6%、「名前も内容も知っている」が24.6%となっています。



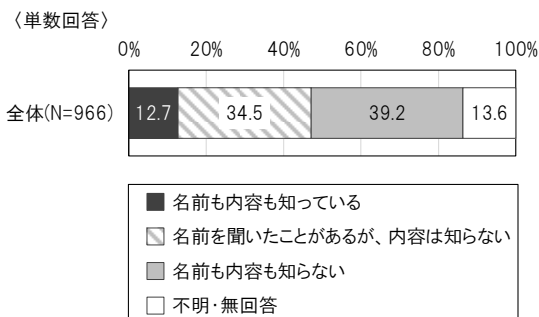
この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（A判定）」の方では「名前も内容も知っている」という回答が、それ以外の方では「名前も内容も知らない」という回答が最も高くなっています。

また、「名前も内容も知らない」という回答は「療育手帳（B判定）」の方で55.7%と、他と比較して高い割合となっています。

	合計	問50 成年後見制度の認知度			
		名前も内容も知っている	名前も内容も知らない	名前も内容も知らない	不明・無回答
全体	966	238	267	328	133
	100.0	24.6	27.6	34.0	13.8
性別					
男性	467	121	118	168	60
	100.0	25.9	25.3	36.0	12.8
女性	467	114	141	149	63
	100.0	24.4	30.2	31.9	13.5
不明・無回答	32	3	8	11	10
	100.0	9.4	25.0	34.4	31.3
身体障害者手帳					
身体重度(1～2級)	376	96	101	124	55
	100.0	25.5	26.9	33.0	14.6
身体軽度(3～6級)	367	105	98	116	48
	100.0	28.6	26.7	31.6	13.1
身体なし	159	30	51	66	12
	100.0	18.9	32.1	41.5	7.5
不明・無回答	64	7	17	22	18
	100.0	10.9	26.6	34.4	28.1
療育手帳の判定					
療育重度(A判定)	71	20	16	18	17
	100.0	28.2	22.5	25.4	23.9
療育軽度(B判定)	70	10	17	39	4
	100.0	14.3	24.3	55.7	5.7
療育なし	608	163	189	200	56
	100.0	26.8	31.1	32.9	9.2
不明・無回答	217	45	45	71	56
	100.0	20.7	20.7	32.7	25.8
精神障害者保健福祉手帳					
精神障害あり	133	23	41	55	14
	100.0	17.3	30.8	41.4	10.5
精神障害なし	688	189	196	232	71
	100.0	27.5	28.5	33.7	10.3
不明・無回答	145	26	30	41	48
	100.0	17.9	20.7	28.3	33.1
難病認定					
受けている	106	28	31	37	10
	100.0	26.4	29.2	34.9	9.4
受けていない	744	192	216	258	78
	100.0	25.8	29.0	34.7	10.5
不明・無回答	116	18	20	33	45
	100.0	15.5	17.2	28.4	38.8
発達障害の診断					
ある	87	15	17	44	11
	100.0	17.2	19.5	50.6	12.6
ない	784	209	231	261	83
	100.0	26.7	29.5	33.3	10.6
不明・無回答	95	14	19	23	39
	100.0	14.7	20.0	24.2	41.1
高次脳機能障害の診断					
ある	79	18	15	34	12
	100.0	22.8	19.0	43.0	15.2
ない	809	207	240	273	89
	100.0	25.6	29.7	33.7	11.0
不明・無回答	78	13	12	21	32
	100.0	16.7	15.4	26.9	41.0

問51 日常生活自立支援事業についてご存じですか。(○は1つだけ)

日常生活自立支援事業の認知度は、「名前も内容も知らない」が39.2%と最も高く、次いで「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」が34.5%、「名前も内容も知っている」が12.7%となっています。



この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳(3～6級)」「難病認定を受けている」の方では「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」という回答が、それ以外の方では「名前も内容も知らない」が最も高くなっています。

		問51 日常生活自立支援事業の認知度				
		合計	名前も内容も知っている	名前も内容も知らないが、内容は知らない	名前も内容も知らない	不明・無回答
全体		966 100.0	123 12.7	333 34.5	379 39.2	131 13.6
性別						
性別	男性	467 100.0	56 12.0	156 33.4	196 42.0	59 12.6
	女性	467 100.0	64 13.7	171 36.6	169 36.2	63 13.5
	不明・無回答	32 100.0	3 9.4	6 18.8	14 43.8	9 28.1
身体障害者手帳						
身体障害者手帳	身体重度(1～2級)	376 100.0	50 13.3	133 35.4	140 37.2	53 14.1
	身体軽度(3～6級)	367 100.0	43 11.7	141 38.4	134 36.5	49 13.4
	身体なし	159 100.0	23 14.5	46 28.9	81 50.9	9 5.7
	不明・無回答	64 100.0	7 10.9	13 20.3	24 37.5	20 31.3
療育手帳の判定						
療育手帳の判定	療育重度(A判定)	71 100.0	10 14.1	20 28.2	26 36.6	15 21.1
	療育軽度(B判定)	70 100.0	12 17.1	16 22.9	37 52.9	5 7.1
	療育なし	608 100.0	73 12.0	235 38.7	242 39.8	58 9.5
	不明・無回答	217 100.0	28 12.9	62 28.6	74 34.1	53 24.4
精神障害者保健福祉手帳						
精神障害者保健福祉手帳	精神障害あり	133 100.0	23 17.3	39 29.3	59 44.4	12 9.0
	精神障害なし	688 100.0	82 11.9	256 37.2	279 40.6	71 10.3
	不明・無回答	145 100.0	18 12.4	38 26.2	41 28.3	48 33.1
難病認定						
難病認定	受けている	106 100.0	14 13.2	45 42.5	36 34.0	11 10.4
	受けていない	744 100.0	96 12.9	260 34.9	311 41.8	77 10.3
	不明・無回答	116 100.0	13 11.2	28 24.1	32 27.6	43 37.1
発達障害の診断						
発達障害の診断	ある	87 100.0	13 14.9	22 25.3	42 48.3	10 11.5
	ない	784 100.0	102 13.0	285 36.4	313 39.9	84 10.7
	不明・無回答	95 100.0	8 8.4	26 27.4	24 25.3	37 38.9
高次脳機能障害の診断						
高次脳機能障害の診断	ある	79 100.0	13 16.5	19 24.1	36 45.6	11 13.9
	ない	809 100.0	100 12.4	297 36.7	323 39.9	89 11.0
	不明・無回答	78 100.0	10 12.8	17 21.8	20 25.6	31 39.7

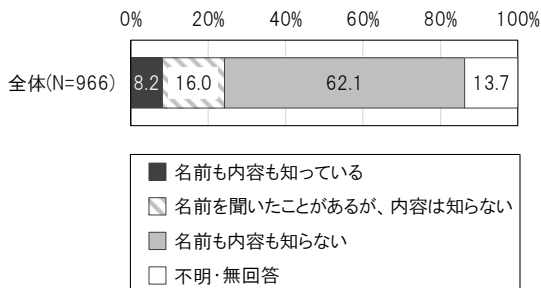
Ⅱ 調査結果

9. 権利擁護について

問52 障害者差別解消法における合理的配慮についてご存じですか。(〇は1つだけ)

障害者差別解消法における合理的配慮の認知度は、「名前も内容も知らない」が62.1%と最も高く、次いで「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」が16.0%、「名前も内容も知っている」が8.2%となっています。

〈単数回答〉



この結果を障害や手帳の種類別にみると、全ての障害や手帳の種類において、「名前も内容も知らない」という回答が最も高くなっています。

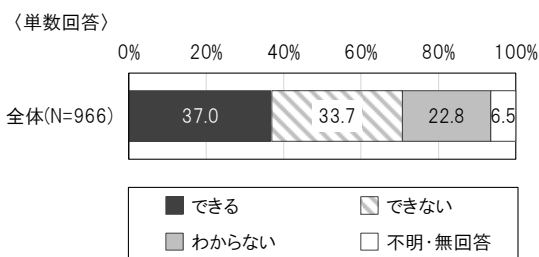
また、「名前も内容も知っている」という回答は「療育手帳（B判定）」の方で14.3%と、他と比較して高い割合となっています。

		問52 障害者差別解消法における合理的配慮の認知度				
		合計	名前も内容も知っている	名前があるが、内容は知らない	名前も内容も知らない	不明・無回答
全体		966 100.0	79 8.2	155 16.0	600 62.1	132 13.7
性別						
性別	男性	467 100.0	35 7.5	74 15.8	299 64.0	59 12.6
	女性	467 100.0	42 9.0	79 16.9	281 60.2	65 13.9
	不明・無回答	32 100.0	2 6.3	2 6.3	20 62.5	8 25.0
身体障害者手帳						
身体障害者手帳	身体重度(1～2級)	376 100.0	21 5.6	73 19.4	227 60.4	55 14.6
	身体軽度(3～6級)	367 100.0	34 9.3	49 13.4	234 63.8	50 13.6
	身体なし	159 100.0	22 13.8	22 13.8	106 66.7	9 5.7
	不明・無回答	64 100.0	2 3.1	11 17.2	33 51.6	18 28.1
療育手帳の判定						
療育手帳の判定	療育重度(A判定)	71 100.0	7 9.9	14 19.7	35 49.3	15 21.1
	療育軽度(B判定)	70 100.0	10 14.3	10 14.3	45 64.3	5 7.1
	療育なし	608 100.0	50 8.2	106 17.4	395 65.0	57 9.4
	不明・無回答	217 100.0	12 5.5	25 11.5	125 57.6	55 25.3
精神障害者保健福祉手帳						
精神障害者保健福祉手帳	精神障害あり	133 100.0	11 8.3	23 17.3	86 64.7	13 9.8
	精神障害なし	688 100.0	57 8.3	116 16.9	446 64.8	69 10.0
	不明・無回答	145 100.0	11 7.6	16 11.0	68 46.9	50 34.5
難病認定						
難病認定	受けている	106 100.0	8 7.5	24 22.6	63 59.4	11 10.4
	受けていない	744 100.0	63 8.5	121 16.3	483 64.9	77 10.3
	不明・無回答	116 100.0	8 6.9	10 8.6	54 46.6	44 37.9
発達障害の診断						
発達障害の診断	ある	87 100.0	10 11.5	11 12.6	54 62.1	12 13.8
	ない	784 100.0	66 8.4	134 17.1	501 63.9	83 10.6
	不明・無回答	95 100.0	3 3.2	10 10.5	45 47.4	37 38.9
高次脳機能障害の診断						
高次脳機能障害の診断	ある	79 100.0	8 10.1	7 8.9	51 64.6	13 16.5
	ない	809 100.0	67 8.3	141 17.4	516 63.8	85 10.5
	不明・無回答	78 100.0	4 5.1	7 9.0	33 42.3	34 43.6

10. 災害時の避難等について

問53 あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。(○は1つだけ)

火事や地震等の災害時に一人で避難できるかについては、「できる」が37.0%と最も高く、次いで「できない」が33.7%、「わからない」が22.8%となっています。



この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳(3～6級)」「精神障害者保健福祉手帳」の方では「できる」という回答が最も高くなっており、「療育手帳(B判定)」の方では「わからない」という回答が、それ以外の方では「できない」という回答が最も高くなっています。

	合計	問53 災害時の避難について			
		できる	できない	わからない	不明・無回答
全体	966	357	326	220	63
	100.0	37.0	33.7	22.8	6.5
性別					
男性	467	217	135	86	29
	100.0	46.5	28.9	18.4	6.2
女性	467	131	180	130	26
	100.0	28.1	38.5	27.8	5.6
不明・無回答	32	9	11	4	8
	100.0	28.1	34.4	12.5	25.0
身体障害者手帳					
身体重度(1～2級)	376	106	182	62	26
	100.0	28.2	48.4	16.5	6.9
身体軽度(3～6級)	367	174	83	82	28
	100.0	47.4	22.6	22.3	7.6
身体なし	159	52	42	60	5
	100.0	32.7	26.4	37.7	3.1
不明・無回答	64	25	19	16	4
	100.0	39.1	29.7	25.0	6.3
療育手帳の判定					
療育重度(A判定)	71	11	41	13	6
	100.0	15.5	57.7	18.3	8.5
療育軽度(B判定)	70	24	18	25	3
	100.0	34.3	25.7	35.7	4.3
療育なし	608	251	195	131	31
	100.0	41.3	32.1	21.5	5.1
不明・無回答	217	71	72	51	23
	100.0	32.7	33.2	23.5	10.6
精神障害者保健福祉手帳					
精神障害あり	133	46	38	42	7
	100.0	34.6	28.6	31.6	5.3
精神障害なし	688	250	252	153	33
	100.0	36.3	36.6	22.2	4.8
不明・無回答	145	61	36	25	23
	100.0	42.1	24.8	17.2	15.9
難病認定					
受けている	106	22	59	16	9
	100.0	20.8	55.7	15.1	8.5
受けていない	744	288	239	180	37
	100.0	38.7	32.1	24.2	5.0
不明・無回答	116	47	28	24	17
	100.0	40.5	24.1	20.7	14.7
発達障害の診断					
ある	87	24	30	27	6
	100.0	27.6	34.5	31.0	6.9
ない	784	298	269	174	43
	100.0	38.0	34.3	22.2	5.5
不明・無回答	95	35	27	19	14
	100.0	36.8	28.4	20.0	14.7
高次脳機能障害の診断					
ある	79	12	52	8	7
	100.0	15.2	65.8	10.1	8.9
ない	809	320	256	194	39
	100.0	39.6	31.6	24.0	4.8
不明・無回答	78	25	18	18	17
	100.0	32.1	23.1	23.1	21.8

Ⅱ 調査結果

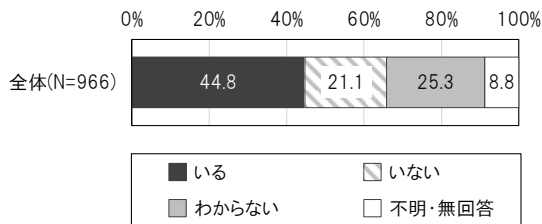
10. 災害時の避難等について

問54 助けが必要になった場合、近所にあなたを助けてくれる人はいますか。

(○は1つだけ)

助けが必要になった場合、近所にあなたを助けてくれる人の有無は、「いる」が 44.8%と最も高く、次いで「わからない」が 25.3%、「いない」が 21.1%となっています。

〈単数回答〉



この結果を障害や手帳の種類別にみると、全ての障害や手帳の種類において、「いる」という回答が最も高くなっています。

	合計	問54 助けてくれる人の有無			
		いる	いない	わからない	不明・無回答
全体	966 100.0	433 44.8	204 21.1	244 25.3	85 8.8
性別					
男性	467 100.0	196 42.0	114 24.4	118 25.3	39 8.4
女性	467 100.0	227 48.6	80 17.1	121 25.9	39 8.4
不明・無回答	32 100.0	10 31.3	10 31.3	5 15.6	7 21.9
身体障害者手帳					
身体重量(1～2級)	376 100.0	162 43.1	93 24.7	88 23.4	33 8.8
身体軽度(3～6級)	367 100.0	170 46.3	62 16.9	97 26.4	38 10.4
身体なし	159 100.0	69 43.4	35 22.0	46 28.9	9 5.7
不明・無回答	64 100.0	32 50.0	14 21.9	13 20.3	5 7.8
療育手帳の判定					
療育重度(A判定)	71 100.0	27 38.0	19 26.8	18 25.4	7 9.9
療育軽度(B判定)	70 100.0	35 50.0	10 14.3	21 30.0	4 5.7
療育なし	608 100.0	288 47.4	126 20.7	152 25.0	42 6.9
不明・無回答	217 100.0	83 38.2	49 22.6	53 24.4	32 14.7
精神障害者保健福祉手帳					
精神障害あり	133 100.0	57 42.9	39 29.3	27 20.3	10 7.5
精神障害なし	688 100.0	320 46.5	142 20.6	178 25.9	48 7.0
不明・無回答	145 100.0	56 38.6	23 15.9	39 26.9	27 18.6
難病認定					
受けている	106 100.0	46 43.4	25 23.6	24 22.6	11 10.4
受けていない	744 100.0	342 46.0	162 21.8	187 25.1	53 7.1
不明・無回答	116 100.0	45 38.8	17 14.7	33 28.4	21 18.1
発達障害の診断					
ある	87 100.0	37 42.5	18 20.7	23 26.4	9 10.3
ない	784 100.0	364 46.4	169 21.6	194 24.7	57 7.3
不明・無回答	95 100.0	32 33.7	17 17.9	27 28.4	19 20.0
高次脳機能障害の診断					
ある	79 100.0	35 44.3	21 26.6	14 17.7	9 11.4
ない	809 100.0	367 45.4	174 21.5	213 26.3	55 6.8
不明・無回答	78 100.0	31 39.7	9 11.5	17 21.8	21 26.9

【問54で「1. いる」を選んだ方】

問55 助けてくれる人はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

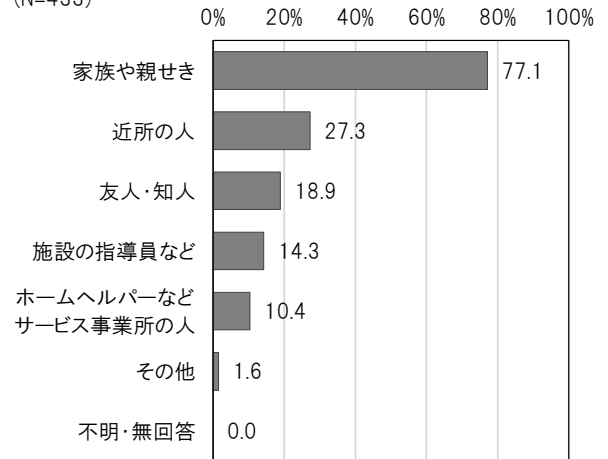
助けが必要になった場合、近所であなたを助けてくれる人は、「家族や親せき」が77.1%と最も高く、次いで「近所の人」が27.3%、「友人・知人」が18.9%となっています。

この結果を障害や手帳の種類別にみると、全ての障害や手帳の種類において、「家族や親せき」という回答が最も高くなっています。

■ その他回答

- ・病院のスタッフの方々
- ・仕事に出ている時は一人だが
- ・病院の看護師
- ・民生委員

〈複数回答〉
(N=433)



Ⅱ 調査結果

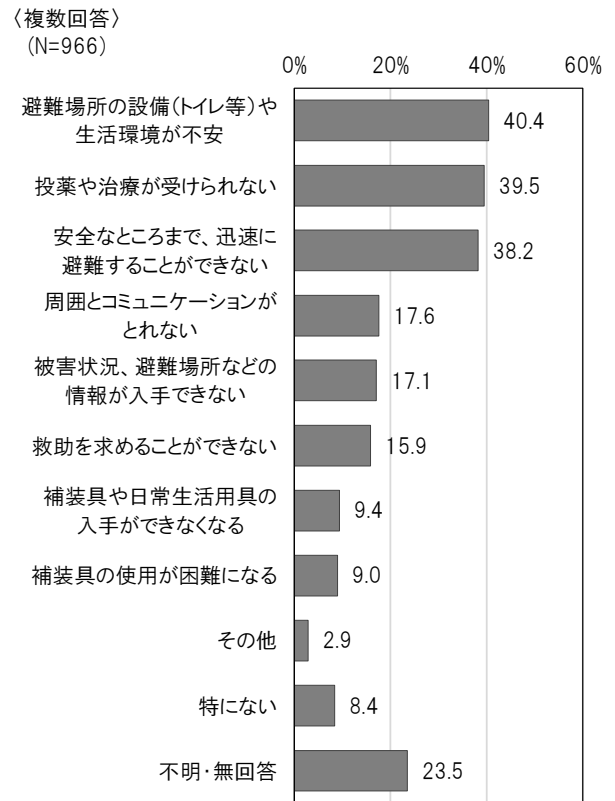
10. 災害時の避難等について

	合計	問55 助けてくれる人						
		家族や親せき	友人・知人	近所の人	施設の指導員など	ホームヘルパーなどサ―ビス事業所の人	その他	不明・無回答
全体	433 100.0	334 77.1	82 18.9	118 27.3	62 14.3	45 10.4	7 1.6	0 0.0
性別								
男性	196 100.0	152 77.6	37 18.9	60 30.6	23 11.7	19 9.7	2 1.0	－
女性	227 100.0	176 77.5	44 19.4	56 24.7	37 16.3	24 10.6	5 2.2	－
不明・無回答	10 100.0	6 60.0	1 10.0	2 20.0	2 20.0	2 20.0	－	－
身体障害者手帳								
身体重度(1～2級)	162 100.0	120 74.1	27 16.7	35 21.6	36 22.2	24 14.8	3 1.9	－
身体軽度(3～6級)	170 100.0	140 82.4	33 19.4	55 32.4	5 2.9	7 4.1	2 1.2	－
身体なし	69 100.0	51 73.9	19 27.5	15 21.7	18 26.1	12 17.4	1 1.4	－
不明・無回答	32 100.0	23 71.9	3 9.4	13 40.6	3 9.4	2 6.3	1 3.1	－
療育手帳の判定								
療育重度(A判定)	27 100.0	18 66.7	3 11.1	4 14.8	12 44.4	5 18.5	－	－
療育軽度(B判定)	35 100.0	28 80.0	10 28.6	10 28.6	8 22.9	6 17.1	－	－
療育なし	288 100.0	230 79.9	57 19.8	82 28.5	31 10.8	25 8.7	5 1.7	－
不明・無回答	83 100.0	58 69.9	12 14.5	22 26.5	11 13.3	9 10.8	2 2.4	－
精神障害者保健福祉手帳								
精神障害あり	57 100.0	38 66.7	12 21.1	10 17.5	15 26.3	8 14.0	1 1.8	－
精神障害なし	320 100.0	251 78.4	63 19.7	92 28.8	41 12.8	34 10.6	5 1.6	－
不明・無回答	56 100.0	45 80.4	7 12.5	16 28.6	6 10.7	3 5.4	1 1.8	－
難病認定								
受けている	46 100.0	38 82.6	6 13.0	8 17.4	5 10.9	2 4.3	2 4.3	－
受けていない	342 100.0	262 76.6	69 20.2	95 27.8	53 15.5	38 11.1	5 1.5	－
不明・無回答	45 100.0	34 75.6	7 15.6	15 33.3	4 8.9	5 11.1	－	－
発達障害の診断								
ある	37 100.0	30 81.1	7 18.9	6 16.2	6 16.2	3 8.1	1 2.7	－
ない	364 100.0	281 77.2	70 19.2	100 27.5	52 14.3	41 11.3	5 1.4	－
不明・無回答	32 100.0	23 71.9	5 15.6	12 37.5	4 12.5	1 3.1	1 3.1	－
高次脳機能障害の診断								
ある	35 100.0	21 60.0	2 5.7	7 20.0	13 37.1	10 28.6	2 5.7	－
ない	367 100.0	291 79.3	77 21.0	100 27.2	45 12.3	35 9.5	4 1.1	－
不明・無回答	31 100.0	22 71.0	3 9.7	11 35.5	4 12.9	－	1 3.2	－

問56 火事や地震等の災害時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

火事や地震等の災害時に困ることは、「避難場所の設備(トイレ等)や生活環境が不安」が40.4%と最も高く、次いで「投薬や治療が受けられない」が39.5%、「安全なところまで、迅速に避難することができない」が38.2%となっています。

この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳(1～2級)」「療育手帳(A判定)」の方では「避難場所の設備(トイレ等)や生活環境が不安」という回答が最も高くなっており、「身体障害者手帳(3～6級)」「精神障害者保健福祉手帳」の方では「投薬や治療が受けられない」という回答が、「療育手帳(B判定)」「難病認定を受けている」「高次脳機能障害の診断あり」の方では「安全なところまで、迅速に避難することができない」という回答が、「発達障害の診断あり」の方では「周囲とコミュニケーションがとれない」が、それぞれ最も高くなっています。



◎平成26年の調査では、

「安全なところまで、迅速に避難することができない」は47.6%であり、9.4ポイント減少しています。
「被害状況、避難場所などの情報が入手できない」は23.9%であり、6.8ポイント減少しています。
「救助を求めることができない」は21.6%であり、5.7ポイント減少しています。

Ⅱ 調査結果

10. 災害時の避難等について

■ その他回答

- ・ 飼っている猫を置いていけない
- ・ 付添人に支えられて通院する以外の外出はできなくなっている身障者なので、病院や施設の混雑が予想される災害時には覚悟してバリアフリー化された自宅に留まるしかないと思っている
- ・ 自宅療養の一級身障者で、今は介護用ベッドと車椅子上での生活しかできなくなっているの
で、病院や施設の混雑が予想される災害時には、覚悟して自宅に留まるしかないと思っている
- ・ 車椅子でも避難でき、トイレ等も使用できる場所がわからないので諦めて自宅避難にしようと思っている。
もう諦めている
- ・ 主人任せで頼っているから心配したり考えていない。災害被害などあったことがないからよくわからない
- ・ 難聴のため、外部で何が起きているかとかの音などが聴こえないので大変
- ・ 災害が起こっても理解できない、嫌と思ったらその場から移動できない
- ・ 補装具を外している時に発生したら一人では困難かもしれない！
- ・ 自身でなく障害のある方全員の人のことを思って〇つけた
- ・ 口話があんまりできないので、筆談じゃないとわからない
- ・ 障害者にとっては火事、地震等は大変困る
- ・ 睡眠薬を飲んでいるので夜中は自信がない
- ・ 一人では無理。病院か施設でしょう
- ・ お風呂、トイレ（装具の付け替え）
- ・ 避難所で差別を受けないか心配
- ・ 車椅子は使いにくいと思う
- ・ 保険証や年金手帳の管理
- ・ 携帯電話を持っていない
- ・ 状況を理解できない
- ・ 避難場所が遠すぎる
- ・ 足が痛くて歩けない

Ⅱ 調査結果

10. 災害時の避難等について

	合計	問56 災害時に困ること										
		受投 け薬 られ ない 治療 が	困補 難装 具の 使用 が	の補 装 具 や 日 常 生 活 用 具 が で き な く な る	救助 を 求 め る こ と が で き な い	が速 に 避 難 す る こ と が で き な い	安 全 な と こ ろ ま で 、 入 手 で き な い	被 害 状 況 、 避 難 場 所 な ど の 情 報 が 取 れ な い	ケ ー シ ヨ ン が と れ な い	生 活 環 境 が 不 安 （ 避 難 場 所 の 設 備 等 ）	そ の 他	特 に な い
全体	966	382	87	91	154	369	165	170	390	28	81	227
	100.0	39.5	9.0	9.4	15.9	38.2	17.1	17.6	40.4	2.9	8.4	23.5
性別												
男性	467	189	41	37	73	167	78	78	168	8	47	101
	100.0	40.5	8.8	7.9	15.6	35.8	16.7	16.7	36.0	1.7	10.1	21.6
	467	182	43	50	75	190	81	86	210	19	32	115
	100.0	39.0	9.2	10.7	16.1	40.7	17.3	18.4	45.0	4.1	6.9	24.6
女性	32	11	3	4	6	12	6	6	12	1	2	11
	100.0	34.4	9.4	12.5	18.8	37.5	18.8	18.8	37.5	3.1	6.3	34.4
不明・無回答												
身体障害者手帳												
身体重度(1～2級)	376	164	43	39	76	167	68	63	171	13	21	90
	100.0	43.6	11.4	10.4	20.2	44.4	18.1	16.8	45.5	3.5	5.6	23.9
身体軽度(3～6級)	367	134	32	36	33	123	50	42	127	9	37	93
	100.0	36.5	8.7	9.8	9.0	33.5	13.6	11.4	34.6	2.5	10.1	25.3
身体なし	159	59	9	11	34	57	36	51	67	4	18	26
	100.0	37.1	5.7	6.9	21.4	35.8	22.6	32.1	42.1	2.5	11.3	16.4
不明・無回答	64	25	3	5	11	22	11	14	25	2	5	18
	100.0	39.1	4.7	7.8	17.2	34.4	17.2	21.9	39.1	3.1	7.8	28.1
療育手帳の判定												
療育重度(A判定)	71	24	7	6	27	31	21	31	35	1	3	16
	100.0	33.8	9.9	8.5	38.0	43.7	29.6	43.7	49.3	1.4	4.2	22.5
療育軽度(B判定)	70	20	4	4	12	26	13	20	22	-	10	15
	100.0	28.6	5.7	5.7	17.1	37.1	18.6	28.6	31.4	-	14.3	21.4
療育なし	608	258	54	62	82	234	92	82	240	17	54	137
	100.0	42.4	8.9	10.2	13.5	38.5	15.1	13.5	39.5	2.8	8.9	22.5
不明・無回答	217	80	22	19	33	78	39	37	93	10	14	59
	100.0	36.9	10.1	8.8	15.2	35.9	18.0	17.1	42.9	4.6	6.5	27.2
精神障害者保健福祉手帳												
精神障害あり	133	64	14	17	26	41	28	37	53	4	12	25
	100.0	48.1	10.5	12.8	19.5	30.8	21.1	27.8	39.8	3.0	9.0	18.8
精神障害なし	688	266	63	67	113	285	115	119	284	19	57	151
	100.0	38.7	9.2	9.7	16.4	41.4	16.7	17.3	41.3	2.8	8.3	21.9
不明・無回答	145	52	10	7	15	43	22	14	53	5	12	51
	100.0	35.9	6.9	4.8	10.3	29.7	15.2	9.7	36.6	3.4	8.3	35.2
難病認定												
受けている	106	42	18	19	21	55	19	21	49	8	6	28
	100.0	39.6	17.0	17.9	19.8	51.9	17.9	19.8	46.2	7.5	5.7	26.4
受けていない	744	302	64	70	122	281	127	135	306	18	68	157
	100.0	40.6	8.6	9.4	16.4	37.8	17.1	18.1	41.1	2.4	9.1	21.1
不明・無回答	116	38	5	2	11	33	19	14	35	2	7	42
	100.0	32.8	4.3	1.7	9.5	28.4	16.4	12.1	30.2	1.7	6.0	36.2
発達障害の診断												
ある	87	28	5	7	22	33	16	35	34	1	7	19
	100.0	32.2	5.7	8.0	25.3	37.9	18.4	40.2	39.1	1.1	8.0	21.8
ない	784	322	79	83	122	308	136	124	324	25	70	171
	100.0	41.1	10.1	10.6	15.6	39.3	17.3	15.8	41.3	3.2	8.9	21.8
不明・無回答	95	32	3	1	10	28	13	11	32	2	4	37
	100.0	33.7	3.2	1.1	10.5	29.5	13.7	11.6	33.7	2.1	4.2	38.9
高次脳機能障害の診断												
ある	79	28	11	11	24	38	14	21	35	4	4	20
	100.0	35.4	13.9	13.9	30.4	48.1	17.7	26.6	44.3	5.1	5.1	25.3
ない	809	332	73	79	122	311	140	141	336	22	72	173
	100.0	41.0	9.0	9.8	15.1	38.4	17.3	17.4	41.5	2.7	8.9	21.4
不明・無回答	78	22	3	1	8	20	11	8	19	2	5	34
	100.0	28.2	3.8	1.3	10.3	25.6	14.1	10.3	24.4	2.6	6.4	43.6

Ⅱ 調査結果

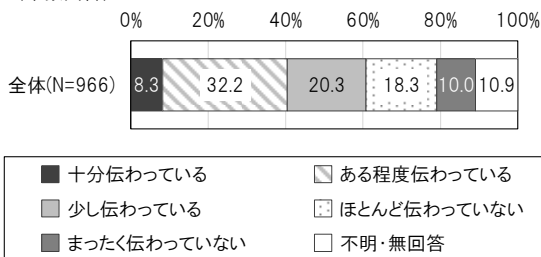
11. 行政の取り組みについて

11. 行政の取り組みについて

問57 本市では、「広報おおむた」や「障害者福祉のしおり」、「市ホームページ」を通じて、制度や事業、障害福祉サービスなどの情報をお伝えしています。このような情報は、あなたに伝わっていますか。（○は1つだけ）

制度や事業、障害福祉サービスなどの周知状況は、「ある程度伝わっている」が 32.2%と最も高く、次いで「少し伝わっている」が 20.3%、「ほとんど伝わっていない」が 18.3%となっています。

〈単数回答〉



この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（A判定・B判定）」「高次脳機能障害の診断あり」の方では「ほとんど伝わっていない」という回答が、「発達障害の診断あり」の方では「少し伝わっている」という回答が、それ以外の方では「ある程度伝わっている」が、最も高くなっています。

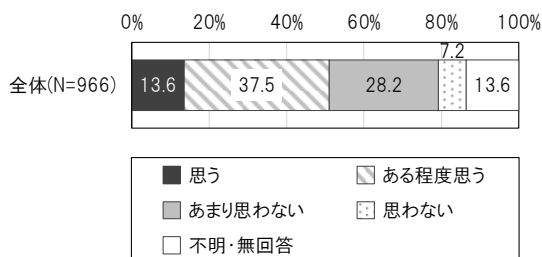
		問57 制度や事業、障害福祉サービスなどの周知状況					
	合計	十分伝わっている	ある程度伝わっている	少し伝わっている	ほとんど伝わっていない	まったく伝わっていない	不明・無回答
全体	966	80	311	196	177	97	105
	100.0	8.3	32.2	20.3	18.3	10.0	10.9
性別							
男性	467	44	150	92	85	51	45
	100.0	9.4	32.1	19.7	18.2	10.9	9.6
女性	467	35	151	100	89	39	53
	100.0	7.5	32.3	21.4	19.1	8.4	11.3
不明・無回答	32	1	10	4	3	7	7
	100.0	3.1	31.3	12.5	9.4	21.9	21.9
身体障害者手帳							
身体重度(1～2級)	376	26	130	74	70	37	39
	100.0	6.9	34.6	19.7	18.6	9.8	10.4
身体軽度(3～6級)	367	40	121	73	62	28	43
	100.0	10.9	33.0	19.9	16.9	7.6	11.7
身体なし	159	12	42	37	30	24	14
	100.0	7.5	26.4	23.3	18.9	15.1	8.8
不明・無回答	64	2	18	12	15	8	9
	100.0	3.1	28.1	18.8	23.4	12.5	14.1
療育手帳の判定							
療育重度(A判定)	71	7	18	9	19	7	11
	100.0	9.9	25.4	12.7	26.8	9.9	15.5
療育軽度(B判定)	70	6	16	15	19	8	6
	100.0	8.6	22.9	21.4	27.1	11.4	8.6
療育なし	608	52	210	132	107	57	50
	100.0	8.6	34.5	21.7	17.6	9.4	8.2
不明・無回答	217	15	67	40	32	25	38
	100.0	6.9	30.9	18.4	14.7	11.5	17.5
精神障害者保健福祉手帳							
精神障害あり	133	8	40	20	32	21	12
	100.0	6.0	30.1	15.0	24.1	15.8	9.0
精神障害なし	688	63	224	150	126	66	59
	100.0	9.2	32.6	21.8	18.3	9.6	8.6
不明・無回答	145	9	47	26	19	10	34
	100.0	6.2	32.4	17.9	13.1	6.9	23.4
難病認定							
受けている	106	7	34	24	20	9	12
	100.0	6.6	32.1	22.6	18.9	8.5	11.3
受けていない	744	65	243	154	141	82	59
	100.0	8.7	32.7	20.7	19.0	11.0	7.9
不明・無回答	116	8	34	18	16	6	34
	100.0	6.9	29.3	15.5	13.8	5.2	29.3
発達障害の診断							
ある	87	6	16	20	18	15	12
	100.0	6.9	18.4	23.0	20.7	17.2	13.8
ない	784	67	268	161	146	76	66
	100.0	8.5	34.2	20.5	18.6	9.7	8.4
不明・無回答	95	7	27	15	13	6	27
	100.0	7.4	28.4	15.8	13.7	6.3	28.4
高次脳機能障害の診断							
ある	79	7	16	15	18	12	11
	100.0	8.9	20.3	19.0	22.8	15.2	13.9
ない	809	70	273	170	149	80	67
	100.0	8.7	33.7	21.0	18.4	9.9	8.3
不明・無回答	78	3	22	11	10	5	27
	100.0	3.8	28.2	14.1	12.8	6.4	34.6

問58 あなたは、本市が障害のある人にとって暮らしやすいまちだと思いますか。

(○は1つだけ)

障害のある人にとって暮らしやすいまちだと思うかは、「ある程度思う」が 37.5%と最も高く、次いで「あまり思わない」が 28.2%、「思う」が 13.6%となっています。

(単数回答)



この結果を障害や手帳の種類別にみると、「難病認定を受けている」の方では「あまり思わない」という回答が最も高くなっており、それ以外の方では「ある程度思う」が高くなっています。

	合計	問58 障害のある人にとって暮らしやすいまちか				
		思う	ある程度思う	あまり思わない	思わない	不明・無回答
全体	966	131	362	272	70	131
	100.0	13.6	37.5	28.2	7.2	13.6
性別						
男性	467	79	168	129	31	60
	100.0	16.9	36.0	27.6	6.6	12.8
女性	467	50	183	133	39	62
	100.0	10.7	39.2	28.5	8.4	13.3
不明・無回答	32	2	11	10	-	9
	100.0	6.3	34.4	31.3	-	28.1
身体障害者手帳						
身体重度(1～2級)	376	46	142	108	31	49
	100.0	12.2	37.8	28.7	8.2	13.0
身体軽度(3～6級)	367	51	140	97	23	56
	100.0	13.9	38.1	26.4	6.3	15.3
身体なし	159	27	61	46	10	15
	100.0	17.0	38.4	28.9	6.3	9.4
不明・無回答	64	7	19	21	6	11
	100.0	10.9	29.7	32.8	9.4	17.2
療育手帳の判定						
療育重度(A判定)	71	10	29	19	4	9
	100.0	14.1	40.8	26.8	5.6	12.7
療育軽度(B判定)	70	16	26	17	5	6
	100.0	22.9	37.1	24.3	7.1	8.6
療育なし	608	81	243	178	37	69
	100.0	13.3	40.0	29.3	6.1	11.3
不明・無回答	217	24	64	58	24	47
	100.0	11.1	29.5	26.7	11.1	21.7
精神障害者保健福祉手帳						
精神障害あり	133	24	46	38	14	11
	100.0	18.0	34.6	28.6	10.5	8.3
精神障害なし	688	91	270	201	47	79
	100.0	13.2	39.2	29.2	6.8	11.5
不明・無回答	145	16	46	33	9	41
	100.0	11.0	31.7	22.8	6.2	28.3
難病認定						
受けている	106	11	32	41	7	15
	100.0	10.4	30.2	38.7	6.6	14.2
受けていない	744	103	296	210	56	79
	100.0	13.8	39.8	28.2	7.5	10.6
不明・無回答	116	17	34	21	7	37
	100.0	14.7	29.3	18.1	6.0	31.9
発達障害の診断						
ある	87	14	29	26	8	10
	100.0	16.1	33.3	29.9	9.2	11.5
ない	784	105	309	226	54	90
	100.0	13.4	39.4	28.8	6.9	11.5
不明・無回答	95	12	24	20	8	31
	100.0	12.6	25.3	21.1	8.4	32.6
高次脳機能障害の診断						
ある	79	11	26	20	8	14
	100.0	13.9	32.9	25.3	10.1	17.7
ない	809	113	309	240	58	89
	100.0	14.0	38.2	29.7	7.2	11.0
不明・無回答	78	7	27	12	4	28
	100.0	9.0	34.6	15.4	5.1	35.9

Ⅱ 調査結果

11. 行政の取り組みについて

問59 障害のある人にとって暮らしやすいまちにするために、行政(国・県・市)はどのようなことをさらに充実すべきだと思いますか。(〇は5つまで)

障害のある人にとって暮らしやすいまちにするために、行政が充実すべきだと思うことは、「年金や手当等の充実」が 44.7%と最も高く、次いで「障害者にやさしいまちづくりの推進（公共交通機関、道路等の整備）」が 27.2%、「通院・治療のための医療費の助成」が 25.2%となっています。

この結果を障害や手帳の種類別にみると、全ての障害や手帳の種類において、「年金や手当等の充実」という回答が最も高くなっています。

〈複数回答〉
(N=966)



■ その他回答

- ・ 段差が多い、例えば大牟田駅の手椅子駐車場から駅の方へ行こうとしても手椅子では登れない段差があり、行けない。せっかく手椅子専用駐車場があるのに無意味。障害者用の駐車場があっても一般の人が平気で停めておられるのがほとんど。諦めて一般の所に停めても広さがないので手椅子が出せない。また、数も少ないと思う
- ・ 夫の給料は安いのに子どもの学費、病院代（私）の出費はあるのに学費の免除が受けられないので病院に行くのをやめようと思っている。子どももうちはお金がないとわかっている
- ・ 市役所は障害者にとってとても利用しにくい。エレベーターがあがっても市民課まで遠い。階段はとても急で心臓疾患を持っている者にはとても登れない。医療費の助成もない
- ・ 夫が他市町村に在住のため、往来しており日中は仕事で他市勤務なので大牟田市の事はあまりわからない
- ・ 市役所内での利用が不便なので、出入り口や建物内のバリアフリーなどを整備してほしい
- ・ 障害手帳3級の2だと頼る人ができません。せめて2級にしてほしいと思っている
- ・ 急にタクシーに乗らないといけない（朝早く）けど来てくれない
- ・ 耳が遠いので人とのコミュニケーションがとれない
- ・ 申請しないと助成が受けられないという点の改善
- ・ ヘルパーさんが少ない、利用できない場合もある
- ・ 福岡県内で大牟田市の福祉はワーストレベル
- ・ 障害の人が差別、侮辱されない社会
- ・ 大牟田は障害について知らなさすぎ
- ・ 早く病気を治してほしい。病院で
- ・ 統合失調症による偏見、噂話
- ・ 住む場所により異なる
- ・ 交通機関の充実
- ・ まだその時になってみないとわからない
- ・ 我が市は介護度の認定が厳しいと思う
- ・ 家族への支援金（自宅介護の負担）
- ・ 歩行者側の道が傾いている
- ・ 行政の過剰配慮の見直し
- ・ 活躍できる場を作る

Ⅱ 調査結果

11. 行政の取り組みについて

		問59 障害のある人にとって暮らしやすいまちにするために、行政が充実すべきだと思うこと										
		深め るた めの 啓発 や人 権教 育の 充実	障 害の 特性 や程 度に 応じ た障 害児 保育・	参 画（ 登用 ）	行 政の 審議 会や 委員 会等 への 障害 者の	就 労支 援の 充実 （働 くた めの 訓練 、	年 金や 手当 等の 充実	支 援者 の結 婚や 子育 て等 に対 する	施 策の 充実	公 営住 宅へ の障 害者 優先 入居 等住 宅	グ ル ー プ ホ ー ム 等 の地 域で 共同 生活	充 実 機 能 回 復 訓練 等の リハ ビリ テー シ ョ ン の
全体	966	234	109	52	153	432	44	134	80	110	152	
	100.0	24.2	11.3	5.4	15.8	44.7	4.6	13.9	8.3	11.4	15.7	
性別												
男性	467	116	49	33	85	217	21	58	42	53	70	
	100.0	24.8	10.5	7.1	18.2	46.5	4.5	12.4	9.0	11.3	15.0	
	467	110	58	19	67	203	23	74	38	53	79	
	100.0	23.6	12.4	4.1	14.3	43.5	4.9	15.8	8.1	11.3	16.9	
女性	32	8	2	-	1	12	-	2	-	4	3	
	100.0	25.0	6.3	-	3.1	37.5	-	6.3	-	12.5	9.4	
身体障害者手帳												
身体重度(1～2級)	376	96	40	18	44	181	16	62	30	50	72	
	100.0	25.5	10.6	4.8	11.7	48.1	4.3	16.5	8.0	13.3	19.1	
身体軽度(3～6級)	367	77	36	21	59	160	18	55	19	53	63	
	100.0	21.0	9.8	5.7	16.1	43.6	4.9	15.0	5.2	14.4	17.2	
身体なし	159	46	28	12	42	75	8	13	28	2	14	
	100.0	28.9	17.6	7.5	26.4	47.2	5.0	8.2	17.6	1.3	8.8	
不明・無回答	64	15	5	1	8	16	2	4	3	5	3	
	100.0	23.4	7.8	1.6	12.5	25.0	3.1	6.3	4.7	7.8	4.7	
療育手帳の判定												
療育重度(A判定)	71	21	11	3	7	26	1	7	10	7	6	
	100.0	29.6	15.5	4.2	9.9	36.6	1.4	9.9	14.1	9.9	8.5	
療育軽度(B判定)	70	22	16	6	21	29	6	5	12	1	5	
	100.0	31.4	22.9	8.6	30.0	41.4	8.6	7.1	17.1	1.4	7.1	
療育なし	608	150	64	35	101	291	30	92	47	78	113	
	100.0	24.7	10.5	5.8	16.6	47.9	4.9	15.1	7.7	12.8	18.6	
不明・無回答	217	41	18	8	24	86	7	30	11	24	28	
	100.0	18.9	8.3	3.7	11.1	39.6	3.2	13.8	5.1	11.1	12.9	
精神障害者保健福祉手帳												
精神障害あり	133	38	18	9	27	67	14	18	11	9	10	
	100.0	28.6	13.5	6.8	20.3	50.4	10.5	13.5	8.3	6.8	7.5	
精神障害なし	688	176	81	38	114	322	26	102	62	88	125	
	100.0	25.6	11.8	5.5	16.6	46.8	3.8	14.8	9.0	12.8	18.2	
不明・無回答	145	20	10	5	12	43	4	14	7	13	17	
	100.0	13.8	6.9	3.4	8.3	29.7	2.8	9.7	4.8	9.0	11.7	
難病認定												
受けている	106	28	11	5	15	43	3	18	6	11	17	
	100.0	26.4	10.4	4.7	14.2	40.6	2.8	17.0	5.7	10.4	16.0	
受けていない	744	189	88	42	127	355	39	104	68	90	123	
	100.0	25.4	11.8	5.6	17.1	47.7	5.2	14.0	9.1	12.1	16.5	
不明・無回答	116	17	10	5	11	34	2	12	6	9	12	
	100.0	14.7	8.6	4.3	9.5	29.3	1.7	10.3	5.2	7.8	10.3	
発達障害の診断												
ある	87	29	25	6	22	41	4	10	9	4	6	
	100.0	33.3	28.7	6.9	25.3	47.1	4.6	11.5	10.3	4.6	6.9	
ない	784	190	78	43	123	360	39	115	67	99	134	
	100.0	24.2	9.9	5.5	15.7	45.9	5.0	14.7	8.5	12.6	17.1	
不明・無回答	95	15	6	3	8	31	1	9	4	7	12	
	100.0	15.8	6.3	3.2	8.4	32.6	1.1	9.5	4.2	7.4	12.6	
高次脳機能障害の診断												
ある	79	11	4	2	3	34	2	6	7	18	14	
	100.0	13.9	5.1	2.5	3.8	43.0	2.5	7.6	8.9	22.8	17.7	
ない	809	208	100	49	145	374	40	121	69	85	133	
	100.0	25.7	12.4	6.1	17.9	46.2	4.9	15.0	8.5	10.5	16.4	
不明・無回答	78	15	5	1	5	24	2	7	4	7	5	
	100.0	19.2	6.4	1.3	6.4	30.8	2.6	9.0	5.1	9.0	6.4	

11. 行政の取り組みについて

		合計	問59 障害のある人にとって暮らしやすいまちにするために、行政が充実すべきだと思うこと											
			通院・治療のための医療費の助成	ホームヘルプやデイサービスの充実	入所できる福祉施設の充実	障害者に対する情報提供や相談窓口の充実	障害者同士や地域の人等と交流ができる場の充実	ボランティアの育成と活動支援	文化・スポーツ・レクリエーション等を通じた社会参加の支援	緊急時や災害時の支援体制の充実	（障害者にやさしいまちづくりの推進） （公共交通機関、道路等の整備）	その他	不明・無回答	
全体		966 100.0	243 25.2	124 12.8	174 18.0	134 13.9	61 6.3	22 2.3	32 3.3	233 24.1	263 27.2	25 2.6	187 19.4	
性別														
性別	男性	467 100.0	125 26.8	47 10.1	79 16.9	73 15.6	22 4.7	9 1.9	19 4.1	111 23.8	118 25.3	13 2.8	90 19.3	
		467 100.0	113 24.2	75 16.1	91 19.5	55 11.8	38 8.1	13 2.8	13 2.8	117 25.1	139 29.8	11 2.4	85 18.2	
	女性	32 100.0	5 15.6	2 6.3	4 12.5	6 18.8	1 3.1	-	-	5 15.6	6 18.8	1 3.1	12 37.5	
		不明・無回答	32 100.0	5 15.6	2 6.3	4 12.5	6 18.8	1 3.1	-	-	5 15.6	6 18.8	1 3.1	12 37.5
身体障害者手帳														
身体障害者手帳	身体重度（1～2級）	376 100.0	83 22.1	61 16.2	73 19.4	45 12.0	23 6.1	8 2.1	10 2.7	94 25.0	101 26.9	10 2.7	70 18.6	
		367 100.0	107 29.2	44 12.0	64 17.4	54 14.7	22 6.0	10 2.7	15 4.1	89 24.3	116 31.6	11 3.0	62 16.9	
	身体軽度（3～6級）	159 100.0	41 25.8	17 10.7	28 17.6	28 17.6	14 8.8	3 1.9	3 1.9	38 23.9	34 21.4	1 0.6	31 19.5	
		64 100.0	12 18.8	2 3.1	9 14.1	7 10.9	2 3.1	1 1.6	4 6.3	12 18.8	12 18.8	3 4.7	24 37.5	
	身体なし	64 100.0	12 18.8	2 3.1	9 14.1	7 10.9	2 3.1	1 1.6	4 6.3	12 18.8	12 18.8	3 4.7	24 37.5	
		不明・無回答	64 100.0	12 18.8	2 3.1	9 14.1	7 10.9	2 3.1	1 1.6	4 6.3	12 18.8	12 18.8	3 4.7	24 37.5
	療育手帳の判定													
	療育手帳の判定	療育重度（A判定）	71 100.0	13 18.3	12 16.9	20 28.2	6 8.5	9 12.7	3 4.2	3 4.2	20 28.2	15 21.1	1 1.4	19 26.8
70 100.0			16 22.9	3 4.3	7 10.0	16 22.9	8 11.4	1 1.4	3 4.3	22 31.4	16 22.9	-	16 22.9	
療育軽度（B判定）		608 100.0	162 26.6	87 14.3	99 16.3	96 15.8	37 6.1	12 2.0	21 3.5	150 24.7	180 29.6	16 2.6	87 14.3	
		217 100.0	52 24.0	22 10.1	48 22.1	16 7.4	7 3.2	6 2.8	5 2.3	41 18.9	52 24.0	8 3.7	65 30.0	
療育なし		217 100.0	52 24.0	22 10.1	48 22.1	16 7.4	7 3.2	6 2.8	5 2.3	41 18.9	52 24.0	8 3.7	65 30.0	
		不明・無回答	217 100.0	52 24.0	22 10.1	48 22.1	16 7.4	7 3.2	6 2.8	5 2.3	41 18.9	52 24.0	8 3.7	65 30.0
精神障害者保健福祉手帳														
精神障害者保健福祉手帳	精神障害あり	133 100.0	42 31.6	14 10.5	19 14.3	20 15.0	5 3.8	4 3.0	2 1.5	25 18.8	27 20.3	3 2.3	29 21.8	
		688 100.0	176 25.6	101 14.7	129 18.8	107 15.6	49 7.1	17 2.5	28 4.1	185 26.9	208 30.2	19 2.8	101 14.7	
	精神障害なし	145 100.0	25 17.2	9 6.2	26 17.9	7 4.8	7 4.8	1 0.7	2 1.4	23 15.9	28 19.3	3 2.1	57 39.3	
		不明・無回答	145 100.0	25 17.2	9 6.2	26 17.9	7 4.8	7 4.8	1 0.7	2 1.4	23 15.9	28 19.3	3 2.1	57 39.3
難病認定														
難病認定	受けている	106 100.0	25 23.6	19 17.9	20 18.9	13 12.3	6 5.7	6 5.7	2 1.9	29 27.4	33 31.1	4 3.8	23 21.7	
		744 100.0	197 26.5	96 12.9	135 18.1	117 15.7	54 7.3	15 2.0	29 3.9	188 25.3	206 27.7	19 2.6	120 16.1	
	受けていない	116 100.0	21 18.1	9 7.8	19 16.4	4 3.4	1 0.9	1 0.9	1 0.9	16 13.8	24 20.7	2 1.7	44 37.9	
		不明・無回答	116 100.0	21 18.1	9 7.8	19 16.4	4 3.4	1 0.9	1 0.9	1 0.9	16 13.8	24 20.7	2 1.7	44 37.9
発達障害の診断														
発達障害の診断	ある	87 100.0	21 24.1	8 9.2	13 14.9	15 17.2	5 5.7	2 2.3	3 3.4	22 25.3	20 23.0	1 1.1	21 24.1	
		784 100.0	204 26.0	111 14.2	146 18.6	111 14.2	55 7.0	20 2.6	27 3.4	197 25.1	225 28.7	22 2.8	129 16.5	
	ない	95 100.0	18 18.9	5 5.3	15 15.8	8 8.4	1 1.1	-	2 2.1	14 14.7	18 18.9	2 2.1	37 38.9	
		不明・無回答	95 100.0	18 18.9	5 5.3	15 15.8	8 8.4	1 1.1	-	2 2.1	14 14.7	18 18.9	2 2.1	37 38.9
高次脳機能障害の診断														
高次脳機能障害の診断	ある	79 100.0	18 22.8	11 13.9	23 29.1	5 6.3	6 7.6	1 1.3	-	16 20.3	13 16.5	-	22 27.8	
		809 100.0	210 26.0	112 13.8	139 17.2	123 15.2	54 6.7	21 2.6	31 3.8	206 25.5	236 29.2	23 2.8	132 16.3	
	ない	78 100.0	15 19.2	1 1.3	12 15.4	6 7.7	1 1.3	-	1 1.3	11 14.1	14 17.9	2 2.6	33 42.3	
		不明・無回答	78 100.0	15 19.2	1 1.3	12 15.4	6 7.7	1 1.3	-	1 1.3	11 14.1	14 17.9	2 2.6	33 42.3

12. 自由回答

現大牟田市障害者計画(平成28年～令和2年)や障害福祉サービス、行政の取り組みなどについて、何かご意見がありましたら、自由にご記入ください。

(1) 福祉の啓発や教育について

- ・障害者への差別はまだいっぱいあります。行政は啓発事業を実施されていますが、今後とも、様々な手法をもって実施されることを希望します。
- ・自分が障害者になってみて、人からは恥ずかしくないとは言われたけどやっぱり差別を受けたり言われたりした。まだ日本には差別がある。
- ・LGBTの方の出会いの行事がほしいです(男女でいう婚活イベントなんかの)。今、コロナウイルスが流行っていますけど、福岡や久留米等、大都市へ通勤通学されている方が大牟田市は多いので、そういう方への偏見をなくしてほしいです。私も福岡へ仕事に行っている関係上、多少見られています。あと、大牟田は熊本との生活圏内なので、荒尾や玉名あたりに行って久留米ナンバー車の偏見をなくすように熊本県との連携をしてほしいです。特に熊本市長がツイッターですごいので、大牟田と荒玉地区の生活圏内をわかってくれないようです。逆もしかりです。
- ・市内にある大型スーパーは障害者のための専用駐車場を設置してあるものの、一般の人が駐車しているのが多くみられますので、「市からスーパーへ」強く指導をしてほしい。健常者にはなんでもないことかもしれませんが、障害者にとっては大変なことなのです。ご理解の程、よろしくお願いします。
- ・患者をあまり差別しないように病院の職員の方々にお願いしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。
- ・非常に大変なことではあります。好きで体が不自由になったものではありません。市民の皆様方にご理解をしてもらうことが非常に大切になります。そして思いやりの心で接してもらいご指導とご支援をお願いすることがどうか叶いますように。
- ・私達が若い頃は外にも出れないようにして暮らしておられた障害者のひとたち、国、県、市のおかげで生活も良くなり、人々の見る目も変わってきました。皆が協力して助け合い、生活も楽になったと思います。好んで障害者になったのではないのです。それには何か自分たちにできる協力があるはず。私の親が言っていたことを忘れないようにしています。税金はみんなが幸せになる宝物。一番に喜んで支払うと口癖に言っていました。この言葉は子どもに孫に伝えていきます。隣組で集めて持っていた時代でした。時代は変わり忘れがち、若い人たちにも伝えていきたい。給食代も60人中1人目に持っていた時代でした。引き揚げて来て、父は他界。母一人でつらい仕事をして育ててくれました。だからこそ一番に持たせ続けました。
- ・障害者というのは自分になってみてその痛みがわかると思う。口でどんなに言っても痛みはなってみなければわからないと思う。
- ・障害を持った子どもや成人と一緒に暮らしていない人に、本当の意味での苦しみ、悩み、悲しみはわからないと思う。私も障害の子どもがいますが、それまでは障害のある人を見たりしても、かわいそうだね、自分の子どもじゃなくて良かったねと話をしていました。他人事のように何も考えていなかったのです。今のままの取り組みでは将来が不安です。

- ・大牟田市が精神障害を持つ人にやさしいまちづくりができれば良いですね。いろいろと病気のことで肩身の狭い思いをしました。こんな障害者に理解をしてほしいです。
- ・医療機関での差別が無くなるようにしてほしい。
- ・透析患者さんですか。テンションが下がる。
- ・透析患者は今60歳で、10年透析したなら60歳+（10年×2倍）で実年齢は80歳ですすでに終わり。普通に患者に言いますか。「せめてだから健康に気をつけてください」で終われば50点ですが。差別がないのは腎臓の先生と眼科の先生だけです。
- ・障害者となり、体の不自由を感じ、今までできたことができなくなった不便さを実感しておりますが・・・今は妻の応援で健康体だった時と大した変化（不便）もなく生活しており、あまり行政に対する不備、不満も感じることなく生活しております。私自身は十分な歩行のできる体への復帰。行政は障害者へのさらなる理解を・・・上記二点を望んでおります。乱筆で申し訳ございません。
- ・特に意見はありません。全般的に大牟田市は、障害者、高齢者にとって優しいまちだと思っています。
- ・障害者として優遇したりして特別に過保護をしないでほしい。普通にしていってほしい。
- ・大変お世話になっています。現在特別な希望はありません。今後ともよろしく願いいたします。
- ・大牟田市での採用など何故身体障害者などに決められているのか、療育手帳や精神福祉手帳はだめなのか。毎日、精神疲れを感じ、パワハラ、モラハラに耐え仕事をしている。差別を受けるので隠して、一生懸命生きている。でも生きるのが辛く、死にたいと何度も職場で思う。もう少し、理解のある社会になってほしいし、啓発をしてほしい。
- ・もう少し理解してほしい。
- ・介助者は障害者と同等かそれ以上の苦しみと悩みを持たねばならないことをその立場に立って初めて経験しているところです。障害者と一緒に死ぬことも皆さん考えたりするのではなかろうかと思うところです。介助者は家の事一切をやる人も多いのではないかなと思うところで、加えて障害者の面倒を見なければならぬ人は大変なことである。どうかその面に対しての配慮も必要と思います。介助者あってこそ障害者は充実するのであろうと思うのです。中には何も理解できない障害者もいるのですから・・・この種のアンケート記入は、悩みが少しでも良くなるのかなあと期待が持て、夢がふくらみます。よろしくお願いします。
- ・内部障害（ペースメーカー）等で皆になんでもないと言われる。でも、足の膝等病人でも電気は使われないし、エコーは使われないし、それに掛からないようにしているのですが、人から見ると見かけはなんともないし、なんで障害者かと言われる。なんともないことはないのにと本人は人に言えない苦しいこともあるのに病院の先生も言われることがあります。悲しいです。
- ・精神も偏見がある場合がけっこうあるので、社会全体でなくしてほしいです。
- ・障害を持った人が差別や侮辱を受けない社会にするよう、健常者、すべての人がそれを理解し助け合い、あたたかい手を差し伸べられる取り組みを強化してほしい。障害の軽度、重度で受けられるサービス、支援、経済的負担の差を考えてほしい。（生活保護世帯で生活費に余裕がない等で非常に苦しい）
- ・私は耳が聴こえづらいので、病院等で名前を呼ばれても気づかない。見えない人は白い杖を持っているように何かマークができないかな。耳鼻科では近くに来たり、手招きしたりしてくださるけど、他の病院では後回しになってしまいます。治療代を払う時、金額がわかりづらい。スーパーはレジに数字が出るので助かります。

Ⅱ 調査結果

12. 自由回答

- ・健常者の人もいつ障害者になるかわかりません。もっと障害者へ救いの手を差し伸べてほしいです。ある日バスに乗車していました。バス停で高齢の老婆の方が買い物カートをバスに載せようとしますが、3回試みましたが載せることができません。近くに数人の方がいますが、手助けする気配はありません。私は少し離れた所にいましたが意を決してカートを持ち上げて差し上げました。バスは発車することができました。降りる際、お婆さんが何度もお礼を言われ頭を下げられてこちらも気恥ずかしい思いをしました。さて、要件を済ませて帰りのバスまで時間がありましたので、ゆっくりバス停まで歩いていきますと、横をバスが通り過ぎていきました。バス停まで30m位ありました。次のバスは30分後です。足が不自由なので、走ることはできません。もう諦めていた所、バスが駐車ランプを点滅させて動きません。しばらくした所、杖をついたお婆さんがゆっくり降りてこられました。おかげさまで乗車できました。まさに情けは人のためならずを身をもって体験させていただきました。
- ・災害国日本を今、新型コロナが襲っています。今、災害が発生したならと想像さえしたくありません。災害時の避難場所の充実をお願いします。避難所で災害弱者が気づかいなく過ごせるように重ねてお願いいたします。
- ・市立病院等公共施設の障害者駐車場が少ない。ハートフルの方が増えて困っている。対象外の人でも平然と停めているようだ。特に介護サービスの方々は平然と身障者手帳を提示して停めているが、誰のかがわからないし、介護士一人しか降りてこないケースがある。介護士を利用する場合は駐車代金も含まれているのだから、一般駐車場を利用すべきだ。市内の病院等はガードマン、看護師さんが玄関前で車椅子等準備して待っておられます。市立病院、一般駐車場内に身障者用を2、3ヶ所作ってほしい。できるなら入場ゲートのそば辺り。市役所東側の身障者駐車場も一般車両が停めているので困っています。初めてアンケート利用しました。市長さんが変わられたのでしょうか。いいことだと思います。
- ・障害者専用の駐車場などを健常者が平気で使う。どんなに混んでいてもそこが空いている地域が望ましいと思います。ハローワークに何度赴いても仕事が見つからない。

(2) 地域生活支援やサービスについて

- ・バスの利用をしたいのですが、一段、二段目が高くて乗り降りができない。右人工股関節、左膝人工関節。脳性麻痺による右上下肢運動障害。杖を使っています。右の足が痙縮という病気を持っています。
- ・初めて福祉のアンケートを受けました。近くに兄弟や子どもがいてもなかなかすぐには来れません。私のそばには犬がいてくれます。子どもが淋しくないようにと買ってくれました。それで一人でいても今は楽しいです。でもいつどうなるかわかりません。一人で暮らしている人の所へは福祉の方たちが来てくれればと思います。
- ・いつも大変お世話になっておりますが、勝手なお願いとはわかっておりますが、私は現在83歳です。障害4級です。でも最近掃除機を使い始めると腰が痛みだしなかなか進みません。できたら週一度でも良いから掃除機を使うときだけでもお手伝いをお願いしたいと思いますけど、現在は要支援を受けるにも難しいとのこと。なんとかならないものかと願っております。
- ・障害者手帳でガソリン割引をしてほしい(5割～1割)。

- ・パソコンやインターネットを行っていないのですが、低料金で利用できるようお願いします。障害福祉などの情報を知りたいので。
- ・施設に入所している場合、自宅へ帰る時に施設の車で送迎できるようにしてほしい。家族の高齢化もあり、運転免許を返上して送迎にタクシーも必要となり、福祉タクシーもいつでも自由に使えるわけではなく、公共交通機関も使用するには負担が大きい。施設に入っていると移動支援、行動援護も受けられない。
- ・コロナで自分たちのことで手いっぱいです。現時点ではお金がない(少ない)とサービス、入所もできない。家の家賃も払えず、病院をまわされるだけ。身内でもないのに対応にも限界があります。大牟田ではなかなか施設がありません。子どもたちもケンカになり、この時代、支援もなく縁切りにもなり、一人になっています。もう、これ以上対応にも苦しいです。このような家族も多く、施設での犯罪も増え、個人個人の人格ですが、大変な仕事だからこそ、収入も上がり財政からの支援を願う。政治家のくだらない「金」より「医」へ。介護は大変です。「命」を守るためにも家族内での犯罪防止にもすべてがサービスを受けられるといい世の中ではないですか。形だけのサービスはいらない。
- ・3障害(身体・精神・知的)が共通する障害者手帳ですが、見た目では(身体)(知的)と比べて(精神)は見分けがつかないし、手帳は同じ色になってもまだ精神障害者は偏見の目で見られています。障害年金は仕事をしていた当時(通院中)より額が減っているので実質生活はぎりぎりです。給付金は今回は新型コロナウイルスにより国から一律10万円と入っていますが、二月に一度の年金に加えて仕事をしていない分、補助金等とかで月に数万円でも良いので取り組んでいただきたいと思います。国からと県、市の連携でどうにかならないものかと思っております。荒尾、大牟田その他の市町村などでも取り組んでいただきたいと思います。と共に新型コロナウイルス COVID-19 の早期終息を願って大牟田の発展を祈念してここに皆様のお気持ちを受け止め自分もそれなりにがんばってもう少々生きていけたらよいかと思っております。
- ・妻がいる時はいいが、仕事に行った後一人になった時の不安があります。病院の通院の手助けをしてもらえたら助かります。
- ・私は田舎に住んでいます。バスは1時間に1本位通っていますが、バス停まで行くのが無理です。大牟田市でも「福祉バス」を運行くださることをお願いします。
- ・もう少しタクシーが安く低料金で利用できれば、月1~2回位安心して外出も増えるのでは?と思う。今回のようなアンケートだと内面的な気持ちが正直に出せたと思う。
- ・通院費を無料(介護タクシー)にしてほしい。
- ・このアンケートは主に夫を対象に書きましたが私も身障者です。足が悪く自動車の運転ができません。主人の施設に行くのにバスを乗り換えて行くかタクシーを利用して行っています。障害者手帳は持っていますが、等級が5なのであまり利用できません。バスに乗っても乗り降りに大変です。バスの階段が低いと助かるなと思います。
- ・私は週3回、人工透析をしています。送迎が今はありますが一人で乗り降りできなくなると送迎がなくなる予定です。タクシー券が今のは足りなく困っています。
- ・御市の支援、ありがとうございます。私は心臓障害でペースメーカーをつけていますが、定期的に検査を受けています。伴ってバスの利用も交通機関に割引して(西鉄、JR)もらっているので感謝しています。
- ・高齢者になると車の運転ができなくなるので、バスの乗車を考えてほしいと思います。

Ⅱ 調査結果

12. 自由回答

- ・視野が狭くなり（緑内障）車の運転ができません。公共機関を利用していますがバスの時間が1時間に1本だったり、2時間に1本だったり不自由しています。バスを使う人が少ないのでしょう。でもバスは私にとって必要です。
- ・車椅子での移動ができるように介護タクシーを増やしてほしいです。障害者が外出できるようにバリアフリーはもちろん嚥下食の対応ができるようにレストランに交渉してほしいです。（ミキサー食、きざみ食、やわらか食）。広報誌に記載してもらえば施設に入所していても外出して一緒に食事ができます。
- ・私が利用していた施設は帯に短したすきに長しで、いまいちでした。今はケアマネの助力で高齢者通所施設を利用しています。また、ショートステイも利用しました。自宅では送迎（有料）してもらうので助かります。電動車椅子（レンタル料月2,500円）で各地に出掛けています。この車のおかげで行動範囲が広がり頼れる相棒です。できればどの場所でも充電できる充電スタンドを設置していただければありがたいです。ガソリンスタンドのように。これが実現すると障害者は今より以上に健常者との接点が増えて生きがいも生まれるでしょう。余談になりますが、ある役所に「すぐやる課」ができて注目されました。その後どうなったかは存じませんが、素晴らしいアイデアが生まれたらすぐに実現していただいて長続きすることを期待してやみません。最後に市長の名前も知らず、無知、無関心を恥じ入っています。安倍首相が10万円支給してくれることだけを心待ちにしていました。ご無礼をお許してください。
- ・バス移動の場合、スロープの角度が急すぎて危ない。介護タクシーは金額が高い。車椅子専用の乗り合いタクシーがあれば。
- ・市内のタクシー会社が精神障害者は料金を10%OFFにしてくれないので、困っています。
- ・大牟田市の障害者をあたたかく見守ってくれて本当に住み良いと思います。南関町から大牟田市に引っ越してきて18年目になりますが、店は近いし、病院は銀行、郵便局は近いから。今は主人と二人で住んでいるが、いずれは一人になると思います。そのときはよろしくおねがいします。お疲れ様です。
- ・要支援1（一番軽い方で）週1日デイサービスに行っています。一番楽しみにして元気をいただいています。ありがとうございます。杖をついて歩行。左足が悪く長く歩けません。カートを借りて（医療センター）買い物に行きます。

（3）雇用や就労について

- ・就労移行支援B型に月に23日休まず通勤していますが、月のお給料が1万円程度。年金（障害）はもらっているが合わせても月に8万円ほど。これでは自立したくてもできず、母親からの支援がないと生活できない。なのに、ホームヘルパーなど利用してしまうと料金がかかり、出掛けたくても出費が増え、結局は母へ負担をかけています。母も疾患があるため、無理をさせている状態で、この先不安しかない。コロナの影響もあり、この1ヶ月ほどで母も私も5kg体重が減りました。
- ・新型コロナ自粛の中、日頃からお世話になっています。毎年のことと思うことが、障害者の求人が少ないように思います。雇用する企業側の理解はまだまだ追いついていない状態です。

- ・姉がA型？普通にお給料がいただける方に下肢の5級で行っているのですが、私も行こうかなあーと言うと「あんたみたいにひどい人」はおらんし、ミシンも使えんじゃクレーム言われるよ、と言われます。自分も人に見られる、時間に追われると手の震えが止まらず、安定薬をすぐ飲んでいきます。でも夫は仕事を変えてくれるわけでも、もうひとつしてくれるわけもなく、ご飯も私が作れなくても作ってくれず買ってくるのみなので、すごく食費もかかります。学費も就学援助に行ったらギリギリあるのか通らず、今年は修学旅行の積み立てもあります。1年生の時から学校に何回かしら行っておらず、勉強にもついていっておらず「塾に行く？」と聞いても「うちはお金ないやん」夫も「無駄」としか言わず、どうしたらいいのかわからず悩んでいます。笑って過ごすようにはしていますが、一人になって思うのは生きるのも辛いと思います。お買い物に行った次の日は一日寝て過ごさないと辛いので、やっぱりもう少し私が働かないといけないと思います。何か自分に合う仕事があればいいのですが、体力もあまりないので毎日絶対来なければいけない、ノルマがあるなどは迷惑がかかるのでなかなか動けずにいます。何かいいお仕事はないでしょうか。
- ・障害者の人すべてが社会参加ができていない状態ではなく、悩みを抱えている人が多いので、社会参加を行うには情報や促しが必要だと思う。どんなに免許や資格を持っていようと、主治医から仕事をしてもよいと言われても、「障害があるから」という理由で就職できないことも多々あった。また、時給が健常者と違うという経験もしているため、就労に関して力を入れてほしい。健常者の方よりも、障害者のほうが病院代や交通費が必要だから働きたい。自由に職種の選択ができるような社会になればいいと思う。

（４）医療制度や保険、費用について

- ・中度の知的障害なので、医療費は3割負担しなければならない。今は、親が生きていてなんとかかなっているが、B型就労で工賃も少なく、障害年金も2級なので病院代が心配です。重度の方とあまり変わらない特性なのに、てんかんもあり、精神の落ち着く薬ももう5年ほど服薬している。入院時や、通院の医療費も重度の方と同じにしてほしい。大牟田市内にも新しい住心地の良いグループホームを設置してほしい。ショートステイができる所を希望します。
- ・医療を少し安くしてください。
- ・新型コロナウイルスなどの予防注射や完治するための治療薬が早急に開発されて、予防注射や治療薬の実現がされることを毎日願っております。それから、マスクや除菌ウォッシュや除菌ペーパー（アルコール）やトイレットペーパー、ティッシュペーパーが買い占められて、安い価格の品物や食料や飲料など、下着や洋服など、日曜必需品など水道光熱費なども物価が高くなりすぎていると思います。私は重度のストレス病患者ですが知能指数もほどほどに良いほうだと思います。それから私は運動能力もほどほどに良いほうだと思います。それから私は善人ですが家事も上手にできるので、重度のストレス病患者の私も善人の（男の人）に配偶者になってもらいたいです。それから実子がほしいし、子育てもしたいので、ぜひとも幸せになれる結婚相手がほしいです。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・早く統合失調症を治してもらいたい。
- ・薬が無負担なのが助かります。
- ・障害者の軽度に対しても医療費、税金を無料化にしてほしいと思います。

Ⅱ 調査結果

12. 自由回答

- ・7年ほど前（65歳の時）に骨折し、手術を受けましたが、退院時には歩き方も忘れてしまったように足が動きませんでした。正座もできませんでした。毎日歩くことで（スキーストックを持って）約半年位で普通に歩けるようになりました。手術後の病院のリハビリだけでは歩けるようにならなかったように思います。高齢で骨折した人に対して、もう少しリハビリの指導が組み込まれていればみなさんがほとんど生活に支障がない程度に回復できるのではないのでしょうか。ご一考をお願いします。

（５）情報提供・方法について

- ・民生委員は市議会議員等と同様に少ないけど報酬をもらっている。遠慮なく相談できる。今でも無料のボランティアと思って尊敬している人がいると思います。広く広報すれば必ず良き人材が見つかると思います。
- ・私は大人になってやっと色々な支援があることを知り、受けることができました。それまでは親も何も知らず、助けてもらえずに大変な思いをしてきました。私は親にも子どもにも障害があります。知ることができない親もいて、ずっと苦しむ、大変な思いをする方もいると思います。どうにかして子どものうちから色々な支援を受けることができることを障害のある人、知る力のない人にも知れるようにしてほしいと思います。
- ・連絡がない。利用できるサービスが良くわからない。
- ・もっと相談支援のことを聞きたいです。
- ・「障害者福祉のしおり」は市役所にあるのでしょうか
- ・障害を持っている人にはとても生活しにくいまちです。バスも少ないし、父が亡くなった時（75歳）どこにどう相談すればいいのか。どのような手続きをすればいいのか。まったくわかりません。困っています。少しでも暮らしやすい大傘田を作ってもらいたいです、無理でしょう、今のままでは。

（６）制度について

- ・65歳になったら介護保険へ移行しますが、認知症がないとなかなか介護度が出ないとのことでした。多少うつ気味の人で自分で何でもでき、うつとも思えないほど元気でよく話されているのに介護1。身体不自由では日常生活にどれほどのエネルギーと不便さや痛みと戦いながら生活しているのかわかってもらえず、涙も出ないです。どれほど大変で、なにかひとつするのにどれだけ時間がかかるか。65歳になった時点でパッと切られてしまう、そんな突き放された生活に疑問を感じています。福祉の方で障害者は受けられるようになってほしいです。もし市役所が新しくなるなら、災害時、車椅子でも避難できるフロア（部屋）を作してほしいです。普段はサークルや催し物など自由に使えて、災害の時だけでいいので助けてほしいです。障害者に優しいまちになってもらったら嬉しいです（春日原のような）。
- ・障害者支援の資格審査。身体障害者は意識明快でも体が思うようにならない。今の審査方法では明快な対応ができ難いのでは。疑問大いにあり。
- ・年金生活一人で家賃33,000円で生活しています。お願いします。介護保険や国保をもう少し料金を下げてください。お願いします。

- ・いつも介護の応援をしてくださって本当にありがとうございます。障害者2級で体の自由がなかなか思うようにならなくて、一人ではやっと車椅子でトイレに行こうとしますが、その間に尿が出てしまったりします。食事もよく茶碗を落とします。この前の介護保険認定で介護3から介護1になりました。一人では何もできないのに、認定委員さんの考え次第で変わるのでしょうか。以前よりも体の動きも話し方も弱くなっているのですが、よくわかりません。本人（主人）が、字を書くことがなかなかできないので、私（妻）が代筆しました。これからも、障害者の方々のためによりしくお願いいたします。

（7）行政サービスについて

- ・経済的な面に呼応した高齢者サービスはかなり大牟田市はあると思います。しかし、それを支払う能力のある人は全体の何%位でしょうか。生活保護の受給などで対応しているのが多いのではないかと思います。障害福祉サービスに国の予算を多くつけ、地方自治体が苦慮しない政治が必要と常に思っています。
- ・マイナンバー（個人番号）カードを受け取りに行けない。
- ・言葉だけでみると良いサービスがたくさんあります。でも結局は関わる人によって良くも悪くもなります。あまり良いイメージはありません。
- ・大牟田市は老人には良いが、障害には力を入れていない。役所の方なのに福祉、障害について知らなさすぎ。障害は大人だけじゃない。子どももいるので両方にちゃんとすべき。
- ・昨年、すごく緊張しながら福祉課を訪れたのですが、係の方が優しくあたたかく接してくださり、障害者手帳をいただくことができました。コロナウイルスにも屈せず、市民のためにお仕事を続けてくださっている市役所の皆様に感謝いたし、厚く御礼申し上げます。
- ・福祉課は困った時に行くのに白杖をついていてもこちらが声を発するまで無視するのはどうでしょうか。世間話をしているならスムーズに対応して。大牟田の福祉課はそこがまったく変わっていない。障害者駐車場のさらなる周知徹底を。いつも使えない。市役所周囲の点字ブロック上に駐車が多い。この前は市役所職員が停めて物を降ろしていた。民生委員も変な人が多い。十年居住しているがきちんと来た試しがない。福祉課の横柄な態度は即、改善を。社会的弱者に優しいまちになれば、人口増に繋がります。
- ・業務上の説明のみで親身に関わってくれない。担当者が変わるので、よくわかった上で相談に乗ってくれない。結局は各家庭でがんばってくださいという感じで苦悩している。
- ・毎回福祉課に申請など行く時に思うのですが、職員の方の言葉の配慮のなさに悲しくなります。障害のある家族がいるということだけで肩身が狭い思いや悔しいことを日々感じているのに、さらに福祉課に行き、追い打ちをかけられる思いをします。ある程度年齢がいくと人間性を変えられないと思いますが、もう少し思いやりを持って対応していただきたいと思います。
- ・市の職員さん（福祉課）は障害者通所施設での研修を受けてほしい。（1～2日は駄目です。1ヶ月程度）
- ・行政の方々には日頃から感謝しています。
- ・福祉課へメールで問い合わせた時も親切にわかりやすく返信をいただいたり、窓口でもスピーディーに対応してもらい、障害には人生の途中で付き合うことになったが、そういった方にありがたく感じます。
- ・高齢者の中には頼れる縁者がいない、あるいは親族には頼りたくない、お金を払って第三者への委託方法の有無を検討している、そういう人が少なからず存在します。そうした人への相談窓口があればいいのですが。

Ⅱ 調査結果

12. 自由回答

- ・精神保健福祉手帳2級です。福祉サービスはかなり助かっており、国、県、市にとっても感謝しています。一般就労に就きたいとは全く思いません。福祉サービスで収入のある仕事（A型）が自分には体調面、時間、理解がある職場が合っていると思います。かなり前に就労移行も利用したことがあります。しかし、精神状態が特に悪かった時期で出勤もあまりできず、ほとんど支援の手が届きませんでした。あの時はとても苦しかったです。職親制度も利用しましたが、4日間しか出勤できませんでした。精神に障害のある者は普通の人（健常者）が考えない、思わないことが聞こえてきたり、周りに言ったりします。私自身、今でこそ毎日出勤できていますが、当時は相談する人も少なく、離れていった元友人もいます。これは偏見です。まだまだ周囲の人の理解が多くなったようには見えません。幻聴で辛い時、うつ状態の時など行政の方で昼夜問わず気軽に相談を聞いてくれる制度があるといいと思います。また、夜間の精神科当番医はあるのでしょうか。先日過呼吸発作で苦しい思いをしました。家族に119番してもらい、かかりつけの病院に行きましたが、精神科の病院ではありません。精神の発作が出た時など、もっと行政の支援がほしいです。福祉サービスは私にとってとてもありがたく、助かっております。これからもよろしくお願いいたします。
- ・私は相手の信号無視によって下肢の障害者になりました。5級というとは本当に大したことないと判断されがちですが、一般のサービス業など就業等の申込みをしても実際はハローワークで紹介していただいて、足が悪いとわかると二の足を踏まれたりなかなか大変だったりします。しかし、どこもひとり親ばかりに注目され、医療費や住宅等手厚い保護があります。こちらは当たり前に医療費は3割ですし、市営住宅にもなかなか入れもしない環境です。ひとり親世帯だけが大変なわけではありません。言うならば逆にそのような世帯の方が余裕があったりもしています。大牟田市としてももう少し独自の行政としてできる範囲で良いので、支援をしていただけたら嬉しいです。
- ・ゴミは指定袋に入れて用意しておくのと援助者が来て指定された場所まで持って行ってくださるので、ゴミ屋敷にはならず済んでいます。ホームヘルパーさんはスーパーで食料を買ってくださいますので飢え死にしないで済んでいます。ですから援助を取り去らないでください。お願いします。
- ・毎年自立支援医療受給者証（再生医療）の更新の手続きがあるけれど、新型コロナウイルスの影響が続く中で手続きはしないといけないので、免疫抑制剤を飲んでいる人にとっては不安でしかない。アンケート等より医療証の手続きを郵送でできるようにするとか早めに郵送してほしいです。いつもぎりぎりなので。
- ・視覚障害者が引きこもりにならないコミュニケーションサロンがほしいです。家族だけではストレス発散させきれなくて苦しいです。娘より。

（8）入所施設やその他の施設整備について

- ・障害者だけの家をたくさん作ってほしい。高田町、大牟田（倉永）なるべく店・病院近く。
- ・本人の意志はあまり尊重されず、家族の思いもあまり伝わっていないように感じ、相談しますが期待した回答は得られないことのほうが多いです。施設内におけるノーマライゼーションの意識は低いと思います。ソフト面でのバリアフリーは難しいようです。
- ・重度障害者（機械浴必要）が受けられるデイサービスやレターを増やし、利用できるようにしてください。
- ・道路の傾きを減らして平坦な道で歩行器や車椅子等でも歩きやすいようにしてほしいです。ななめになっていて今にも転びそうで外を歩くのが怖いですね。

- ・大牟田市役所にエレベーターがありますが、足の不自由な人にとってエレベーターを使い市民課に行くまでの通路がスロープとかあり、かなりおおごとして行かなければなりません。市民課を利用することが多いのでエレベーターの場所を考えてもらいたい。
- ・市役所の建物の構造が、肢体不自由者にとって辛いものがある。
- ・市庁舎本館の新市庁舎建設希望。高齢者や障害のある人にも利用しやすい新庁舎を一刻も早く建設希望します。エレベーターの位置もわかりにくく、一箇所なので、利用の課に行くにも継ぎ足し急なスロープ、手すりも切れているところもあり危ない。トイレも改造してはあるが狭く、暗く、冷たく利用しにくい。
- ・障害者用の駐車場台数を増やしてほしい。
- ・初めて介護認定（要支援サービス）入院中に説明を受け要支援サービスを受けました。今まで介護保険は知っていましたが、内容までは詳しく知らなかったので勉強しなくてはと思いました。
- ・特に意見はありませんが、高齢者が多くなった現在、市役所の階段はなんとかならないものでしょうか。一階で済む場合は良いが、二階に用事がある時は困ります。トイレも洋式がもう少しあればと個人的に思います。
- ・質問の内容とは少し違うと思いますが、市庁の建て替えで障害者が利用しやすい設計で建て替える方向でいってほしかった。元に戻してしまうのでは何の進歩にもならないと思う。老朽化した庁舎はいつかは建て替えが必要です。いつまでも国の文化財など言っていては将来は誰も見に来る人はいませんよ。どこでも文化財のような建物も住民が住みやすく使いやすいように改築されています。2Fに住民課などあっても私もとても不便です。高齢者が多い大牟田はもっとそこを考えてほしい。市庁は早く建て替えてほしいです。よく行くところは全部1Fに集めるとエレベーターもいりません。古くなっていく市庁は見たくないはずです（特に若い人）。古くなっていけば大変危険です。ぜひおねがいします。乱筆をどうぞおゆるしくださいます（深夜に記入しています）。

（９）その他

- ・今の太田は税金が高く、住宅新築にしても近隣の荒尾、みやま方面に家を建て、人口がどんどん少なくなり、その上財政は厳しくなる一方である。また、建設工事も県外業者に流れ、どうして地元で建つものについては地元発注しないのか。不思議に思う。これくらいにしないと・・・。
- ・諸障害者・高齢者（特に80歳以上。60歳70歳台までは何でもできる）3～4通りの者が生きがいを感じられる4通りの施設が各市町村に必ず必要となると思うが（将来）・・・・。国に打診してみたらどうか。
- ・高齢化社会は必ず来る。特に①少子家族が増加、人口減②高収入化（遊び人増）③女性上位時代④男性不勉強方向化⑤犯罪多発時代⑥医療充実による長寿化⑦国体の劣化⑧国同士の優劣化
- ・物品等、日用品等の使用は多くてどれくらい一人で使っているのか。わからなくて多く使っているのか。
- ・知人（現在退職）が介護保険課、建築課等の時代に色々と発案、企画をされ（障害者計画と共に）取り組んでおられて成果をあげられたが、現在、それに続く方々がいらっしゃるのか。障害者福祉は健全者の立場での視点がある限り、解決しないので（介護福祉も）いかに障害者の立場で物事をとらえられるか。が原点ですよね、当たり前のことですが。その当たり前の視点をなかなか皆さん共有できないのがネックでは。障害者の方の中には知見のある方もたくさんいらっしゃると思うので、計画立案の時点からもっと参画させられたらどうでしょうか（私はあまり市に貢献していないので、現在の事はよくわかりませんが）乱筆乱文で申し訳ありません。

Ⅱ 調査結果

12. 自由回答

- ・今現在は入院して喉から管を入れています。言葉も困難です。以前はソーシャルワーカー、ケアマネジャー、ホームヘルパー、デイサービスなどいろんな方にお世話になり、手助けしていただきました。感謝しています。「ありがとうございました。」また、今病院の方々に感謝申し上げます。
- ・長女（54 歳）が佐賀にいますが、大牟田の福祉関係がとても充実しているので「お母さんは幸せよ」と帰ってきたら何時も話題にしてくれるので安心しております。
- ・担当者の方、ご苦労さまです。
- ・ヘルパーさんが来てくれることはとても助かっています。子どもたちもヘルパーさんが大好きです。子どもたちが家にヘルパーさんが来ることがどこの家も当たり前みたいな認識でいるため、友達にもヘルパーさんが、と話をするみたいで、他の人に障害福祉サービスを利用しているのがわかってしまい、時々誰にも会いたくなくなります。本当に相談にものってもらい感謝しかないんですが、会いたくなくなるときがあります。
- ・88 歳になりますが、体は元気、人の手助けは今のところ必要なし。娘が買い物等やってくれるし色々の相談もできるし何も不自由はないです。
- ・平成 16 年末、当時家族三人（亡き夫、兄&私）の通院先であった市内の病院が統合されました。それ以来、神経内科、リハビリ科、呼吸器外科等でずっとお世話になってきましたが、病気の進行や片道 82km を要する母の高齢者運転の危険性を考え、26 年に病院の近くに引っ越させていただきました。今も様々な医療福祉サービスのお世話になりながら、こうして家族三人で暮らせていることにただただ感謝しています。これからもよろしくお願いします。
- ・お仕事大変だと思いますが、御身大切にがんばってください。
- ・いつもありがとうございます。（福祉の仕事のために）心より御礼申し上げます。
- ・この地大牟田へ引っ越してきて早 10 年目になります。身体障害者 1 級の身なれど、なんの不自由もなく幸せに過ごしています。大牟田の皆様へ感謝しています。これからの残りの人生自分に甘えることなくマイペースで生きたいと思っています。ありがとうございます。
- ・今のところ一人暮らしですが妹たちの助けがあり日常を送れています。しかし、災害が起きたときは心配です。床に座れない、転倒したら一人では立てない、ベッドでしか寝れない等、自宅以外での生活は困難なので心配です
- ・ご苦労さまです。これからも障害者のため、市民のためにもがんばってください。
- ・今は元気ですが一人になったらどうしようかと考えます。
- ・私は現在、有料老人ホームにいます。すべてスタッフに任せて何でもやってもらうので、このアンケートで参考になるかわかりませんが書いときました。私は車椅子生活者です。災害にあった時の避難所の映像をテレビで見ますが、広い場所（体育館等）では、組み立て式簡易ベッドなどがあると助かります。車椅子から床へ降りたりまた乗ったりするのが大変です。
- ・災害時の避難場所について。子ども、赤ちゃん、犬、猫、大きな声などが苦手です。トイレも頻繁に行きます。避難しなければいけないとなった時、一般の方々と一緒というのは困難です。心配です。
- ・この度はありがとうございました。私は生まれつきの難聴ではありません。色々なことがあり、未遂もしたことがあります。でも助かりがんばって生きて参りました。子どももいない一人暮らしは年と共にとても淋しいし、それに家の名義人問題もあり色々悩みだんだん耳も聴こえづらくなり、今では補聴器をつけても聴こえなくなりテレビを観ることさえ駄目で何の楽しみもありません。自分のことばかり申し上げてすみません。大変失礼いたしました。

- ・両親が高齢化（70代の終わり）しているので、成年後見制度を少しずつ考えなきゃいけない時期にきているので、どうしたらいいのかと考えているところです。
- ・いつもお世話になり、ありがとうございます。うちは読み書きや世間話や社会のことがわかるのが私しかないの、私が病気などになったときに家族がどうなるかが心配です。私以外の人との意思疎通ができないため。大変汚い字ですみません。ありがとうございました。
- ・一人暮らしの老人が多くなる今日です。一人になっても自立できる社会であれば幸せです。人生 100 年時代。あの世に行くまで一人で元気に自立して楽しい人生を送りたいものです。現在、健康で自立しています。
- ・引っ越してきたばかりで、何もまだわかりませんが、大牟田市は認知症や障害者に優しいまちだと聞いていました。これから、この市に住んでいくためにもよろしくお願いします。
- ・今の時点ではなんとか生活できているので、これから体が弱った時には福祉サービスが受けられたら心強いです。
- ・死刑を廃止してほしい。
- ・あと何年生きるかわかりませんが楽しく生きていこうと思っています。よろしくお願いします。
- ・福岡県内で大牟田市の福祉はワーストレベルです。
- ・より良い障害福祉サービスを実施するには費用がかかります。十分な費用があれば問題ありませんが、障害者もそのあたりを考えて意見を言うことが必要と考えます。健康が一番ですね。
- ・小学校5年の終わりに弟が生まれその後私は子守として動きいわゆる義務教育を受けておりません。数学、英語等わかりません。国語は自分で勉強してどうにかできます。学校から何度も迎えに来られましたがいわゆる卒業ということはできませんでした。美容師になりたくて義務教育の卒業資格の書類を提出するよう美容学校から言われましたが、私には義務教育を受けたと証明するものはなく、美容学校には行けませんでした。現在もそのようなことがあっているのでしょうか。残念です。耳の障害が3級とのことですが、電話の声など聴こえません。電話機等障害者用がほしいと思います。

(10) アンケートについて

- ・返信用封筒が小さすぎる
- ・本人より。高齢なので質問されてもわからないことが多かったです。
- ・アンケート調査により、生まれて生涯を終えるまで細やかな多くの障害福祉サービスがあることを知りました。東京オリンピック開催で全国のパラリンピック選手が力強く生きているのをたくさん見ます。大牟田の街にも才能ある障害者、人材が埋もれていると思います。発掘してください。
- ・一応記入しましたが、一体何の役に立つのですか、無駄と思います。お金もかかり、何のため、アンケートで統計をとるのでしょけど何の意味があるのですか、それよりもう少し障害のある人が住みやすいまちを作ってください。※ポストまでも歩けません。頼むしかないです。
- ・アンケートの内容がわかりにくく、答えにくいと思いました。代筆者。
- ・問 10 の療育手帳をお持ちですかの A、B 判定の意味がわかりません。問 38、障害支援の区分の認定の仕方がわかりません。内容の説明をよく書いておいてください。
- ・難しかったです。

Ⅱ 調査結果

12. 自由回答

- ・言葉が難しく僕にはよくわかりませんでした。でもがんばって答えました。
- ・このアンケートの結果がいつ頃、どのような形でわかるのか、広報やネット（HP）等で広く知らせてほしい。（早めに）
- ・入院中のため（コロナ感染対策）本人に会えていないので本人の意向はわかりません。高齢のため（体力、認知面低下）回答できていません。申し訳ありません。
- ・療育や知的を持っている人には非常に難しい内容。いったい何に使うのですか。役に立っているのか。
- ・このようなアンケートがもっと多く（2、3年に1回でも）あったら良かったと思いました。忙しいのにわがままですね。福祉課の皆様いつもありがとうございます。
- ・1月末より入院しまだ入院中です。右足を大腿部より切断しましたが、なかなか完治せず寝たきり状態です。コロナウイルスの関係で見舞いにも行けず様子がよくわかりません。本人は足を落としたショックは大変なものだったと思います。気持ちなどわかりません。
- ・本人は重度障害により意思表示ができません。回答は代筆している「私」の意見も含まれています。このアンケートはある程度意思表示ができる人用にしか思えず、現在の本人の状態では答えられないものも多く、酷な質問もありました。無作為なのであれば、どんな状態の人でも答えられるよう、すべての質問に「その他」を入れるべきではないのでしょうか。
- ・回答が複数あるのに「〇はひとつだけ」というのはおかしい。
- ・僕は障害になって自分にイライラする。悔しいことばかりです。何回も、自殺したいと思います。しかしまだ生きてるので、生きないと駄目。この回答をする時思ったこと 問 59「〇は5つまで」がなんで。と思いました。障害者として、〇が5つまでは足りないと思いました。障害者はいろんな人々がおられると思います。障害者に対して仕事をされている人は大変だと思いますが用心してください。
- ・アンケートが送ってくる、それは障害者の私達のことを思ってくださっているからだと思い、ありがたく思っています。もう 71 歳になり回答をうまくできませんでしたが、申し訳ありません。本当に皆様には感謝ばかりです。71 歳女性。
- ・現在施設に入所中で認知症もあり、半身麻痺のため預けて介護を受けているため、本人の意志はわからない。娘より。
- ・障害者へのアンケートを受け大変温かい気持ちになりました。住みやすい大牟田市になるようお願い申し上げます。一日でも長く生きれるよう自分なりに努力してまいります。弱い立場の人を守る病院があることは大変ありがたいです。

III 調査結果まとめ

1. 調査結果のまとめ

1. 調査対象者の性別・年齢・ご家族などについて

- 回答者は、「本人（この調査票が郵送された宛名の方）」が 60.8%、「本人の家族」が 21.1%、「家族以外の介助者」が 2.4%となっています。
- 調査対象者の年齢は、「70～79 歳」が 25.8%と最も高く、次いで「60～69 歳」が 20.5%、「80～89 歳」が 14.2%となっています。また、60 歳以上の方が全体の 66.2%を占めています。
- 調査対象者の性別は、「男性」「女性」がともに 48.3%となっています。
- 現在、一緒に暮らしている人は、「配偶者（夫または妻）」が 35.2%と最も高く、次いで「いない（一人で暮らしている）」が 27.7%、「子ども」が 21.2%となっています。
- 日常生活の状況は、「全部介助が必要」が〔⑨お金の管理〕で 18.2%と最も高く、次いで〔⑦外出〕が 17.2%、〔⑩薬の管理〕が 15.2%となっています。また、〔①食事〕〔②トイレ〕〔④衣服の着脱〕〔⑤身だしなみ〕〔⑥家の中の移動〕〔⑧家族以外の人との意思疎通〕については「全部介助が必要」が 1 割以下となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳（1～2 級・3～6 級）」「療育手帳（B 判定）」「精神障害者保健福祉手帳」「難病認定を受けている」「発達障害の診断あり」の方では全ての回答で「ひとりでできる」が高くなっている一方、「療育手帳（A 判定）」「高次脳機能障害の診断あり」の方の〔⑦外出〕〔⑨お金の管理〕〔⑩薬の管理〕において、「全部介助が必要」という回答（「療育手帳（A 判定）」では〔⑧家族以外の人との意思疎通〕も含む）が最も高くなっています。
- 主な介助者は、「ホームヘルパーや施設の職員」が 36.5%と最も高く、次いで「配偶者（夫または妻）」が 24.1%、「父母」が 21.1%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（A 判定・B 判定）」「精神障害者保健福祉手帳」「発達障害の診断あり」の方において、「父母」という回答が、「難病認定を受けている」方では「配偶者（夫または妻）」が最も高くなっており、それ以外の方では「ホームヘルパーや施設の職員」が高くなっています。（「身体障害者手帳（3～6 級）」の方は、「配偶者（夫または妻）」「子ども」「ホームヘルパーや施設の職員」がそれぞれ 29.2%となっています。）また、主な介助者の年齢は、「60 歳代」が 33.6%と最も高く、次いで「70 歳代」が 20.3%、「50 歳代」が 19.9%となっています。性別は、「女性」が 68.5%、「男性」が 29.7%となっています。また、主な介助者の健康状態は、「まあよい」が 61.2%と最も高く、次いで「あまりよくない」が 24.5%、「とてもよい」が 10.8%となっています。

2. 障害の状況について

- 身体障害者手帳について、『持っている』が 76.9%、『持っていない』が 16.5%となっています。等級をみると、「1 級」が 23.0%と最も高く、次いで「4 級」が 17.4%、「2 級」が 15.9%となっています。「1 級」と「2 級」をあわせた『重度』の人が 38.9%を占めています。また、主たる障害は、「肢体不自由（下肢）」が 30.4%と最も高く、次いで「内部障害（1～6 以外）」が 28.3%、「聴覚障害」が 8.2%となっています。

- 療育手帳について、『持っている』が14.5%、『持っていない』が62.9%となっています。等級をみると、「A1判定」「B1判定」が3.6%と最も高く、次いで「B2判定」が2.7%、「A2判定」が2.6%となっています。
- 精神障害者保健福祉手帳について、『持っている』が13.8%、『持っていない』が71.2%となっています。等級をみると、「2級」が9.1%と最も高く、次いで「3級」が2.5%、「1級」が2.2%となっています。
- 難病（特定疾患）の認定について、「受けていない」が77.0%、「受けている」が11.0%となっています。
- 発達障害として診断されたことがあるかは、「ない」が81.2%、「ある」が9.0%となっています。この結果を年齢別にみると、「18歳未満」において「発達障害の診断あり」が65.5%と最も高くなっています。また、障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（B判定）」において「発達障害の診断あり」と「発達障害の診断なし」がそれぞれ47.1%となっており、それ以外の方では「発達障害の診断なし」が最も高くなっています。
- 高次脳機能障害として診断されたことがあるかは、「ない」が83.7%、「ある」が8.2%となっています。全ての年齢や、障害や手帳の種類において「高次脳機能障害の診断なし」が最も高くなっていますが、「90歳以上」においては「高次脳機能障害の診断あり」が14.5%と他の年齢と比べ高くなっています。また、高次脳機能障害として診断されたことがある人の関連障害は、「肢体不自由（下肢）」が46.8%と最も高く、次いで「音声・言語・そしゃく機能障害」が32.9%、「肢体不自由（上肢）」が30.4%となっています。
- 現在受けている医療ケアは、「服薬管理」が29.0%と最も高く、次いで「その他」が22.0%、「透析」が5.2%となっています。

3. 住まいや暮らしについて

- 幸せの程度を、「とても不幸」が0点、「とても幸せ」が10点とした場合、現在、どの程度幸せかについては、「5点」が21.9%と最も高く、次いで「10点」が14.5%、「8点」が12.7%となっています。また、6点以上が52.7%と半数以上を占めています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（B判定）」の方では「10点」という回答が最も高くなっており、それ以外の方では「5点」が最も高くなっています。
- 現在の暮らしについて、「家族と暮らしている」が62.7%と最も高く、次いで「一人で暮らしている」が19.5%、「福祉施設（障害者支援施設、高齢者支援施設）で暮らしている」が5.2%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、全ての障害や手帳の種類において、「家族と暮らしている」という回答が最も高くなっています。また、「福祉施設（障害者支援施設、高齢者支援施設）で暮らしている」という回答が「療育手帳（A判定）」「高次脳機能障害の診断あり」の方で、比較的高い割合となっています。また、「福祉施設（障害者支援施設、高齢者支援施設）で暮らしている」「病院に入院している」という方の将来の暮らしの希望については、「今のまま生活したい」が50.5%と最も高く、次いで「家族と一緒に生活したい」が22.6%、「その他」が6.5%となっています。

Ⅲ 調査結果まとめ

- 隣近所の人との関係は、「会ったときにあいさつをする程度の関係」が38.0%と最も高く、次いで「世間話や立ち話をする関係」が20.3%、「付き合いはまったくない」が12.3%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（A判定）」の方では「会ったときにあいさつをする程度の関係」「付き合いはまったくない」という回答がそれぞれ26.8%で最も高くなっており、それ以外の方では「会ったときにあいさつをする程度の関係」が最も高くなっています。
- 友人・知人と会う頻度について、「ほとんどない」が31.5%と最も高く、次いで「月に何度かある」が21.5%、「年に何度かある」が19.4%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳（3～6級）」の方では「月に何度かある」という回答が最も高くなっており、それ以外の方では「ほとんどない」が最も高くなっています。
- 地域で生活するために必要な支援は、「経済的な負担の軽減」が37.8%と最も高く、次いで「必要な在宅サービスが適切に利用できること」が28.2%、「在宅で医療ケアなどが適切に得られること」が23.3%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（B判定）」の方では「相談対応等の充実」という回答が最も高くなっており、それ以外の方では「経済的な負担の軽減」が最も高くなっています。
- 現在の暮らしの状況を、経済的にみてどう感じるかは、「ふつう」が52.5%と最も高く、次いで「やや苦しい」が27.8%、「大変苦しい」が8.4%となっており、「大変苦しい」と「やや苦しい」をあわせた割合が36.2%と、「大変ゆとりがある」と「ややゆとりがある」をあわせた7.3%と比較して高くなっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「精神障害者保健福祉手帳」の方では「やや苦しい」という回答が最も高くなっており、それ以外の方では「ふつう」が最も高くなっています。

4. 日中活動(昼間の過ごし方)や就労(仕事)について

- 1週間の外出頻度は、「1週間に数回外出する」が43.4%と最も高く、次いで「毎日外出する」が25.7%、「めったに外出しない」が17.7%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（A判定・B判定）」の方では「毎日外出する」という回答が最も高くなっており（「療育手帳（A判定）」の方は、同率で「めったに外出しない」も最も高くなっています）、それ以外の方では「1週間に数回外出する」が最も高くなっています。また、外出する方の、外出する際の主な同伴者は、「一人で外出する」が42.5%と最も高く、次いで「配偶者（夫または妻）」が21.5%、「ホームヘルパーや施設の職員」が10.7%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（A判定・B判定）」の方では「父母・祖父母・きょうだい」という回答が、「難病認定を受けている」方では「配偶者（夫または妻）」が、それぞれ最も高くなっています。それ以外の方では「一人で外出する」が最も高くなっています。
- 外出する目的について、「買い物に行く」が69.0%と最も高く、次いで「医療機関への受診」が60.5%、「散歩に行く」が30.2%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳（1～2級）」「高次脳機能障害の診断あり」の方では「医療機関への受診」という回答が、「発達障害の診断あり」の方では「通勤・通学・通所」が、それぞれ最も高くなっています。それ以外の方では「買い物に行く」が最も高くなっています。また、平成26年の調査では、「買い物に行く」は61.6%であり、7.4ポイント増加しています。「散歩に行く」は23.5%であり、6.7ポイント増加しています。「通勤・通学・通所」は21.1%であり、6.9ポイント増加しています。

○外出する時に困ることは、「公共交通機関（電車、バスなど）が少ない（ない）」が23.0%と最も高く、次いで「道路や駅に階段や段差が多い」が22.6%、「電車やバスの乗り降りが困難」が19.9%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、それぞれ、下記のように回答の割合が高くなっています。

- ・公共交通機関（電車、バスなど）が少ない（ない）→「療育手帳（A判定）」・電車やバスの乗り降りが困難→「療育手帳（A判定）」「難病認定を受けている」「高次脳機能障害の診断あり」
- ・道路や駅に階段や段差が多い→「身体障害者手帳（1～2級）」「療育手帳（A判定）」
- ・切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい→「療育手帳（A判定）」
- ・困った時にどうすればいいのか心配→「療育手帳（B判定）」「精神障害者保健福祉手帳」「発達障害の診断あり」
- ・特になし→「身体障害者手帳（3～6級）」「療育手帳（A判定）」また、平成26年の調査では、「公共交通機関（電車、バスなど）が少ない（ない）」は34.6%であり、11.6ポイント減少しています。「道路や駅に階段や段差が多い」は38.0%であり、15.4ポイント減少しています。「電車やバスの乗り降りが困難」は24.0%であり、4.1ポイント減少しています。

○平日の日中の主な過ごし方は、「自宅で過ごしている」が36.2%と最も高く、次いで「会社勤めや、自営業、家業などで一般就労（仕事）をしている」が14.0%、「福祉施設、作業所等に通っている（就労継続支援A型・B型も含む）」が8.9%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（A判定・B判定）」「発達障害の診断あり」の方では「福祉施設、作業所等に通っている（就労継続支援A型・B型も含む）」という回答が、それ以外の方では「自宅で過ごしている」が最も高くなっています。また、「会社勤めや、自営業、家業などで一般就労（仕事）をしている」方の勤務形態は、「正社員で他の職員と勤務条件等に違いはない」が40.0%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員」が34.1%、「自営業」が12.6%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、それぞれ、下記のように回答の割合が高くなっています。

- ・正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない→「身体障害者手帳（1～2級・3～6級）」「療育手帳（A判定）」「難病認定を受けている」・パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員→「療育手帳（B判定）」「精神障害者保健福祉手帳」「発達障害の診断あり」また、「高次脳機能障害の診断あり」の方では、「正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない」「パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員」「その他」がそれぞれ33.3%となっています。また、平成26年の調査では、「正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない」が25.0%であり、15.0ポイント増加しています。「正職員であるが、職場において短時間勤務などの配慮がある」が1.7%であり、4.2ポイント増加しています。

○また、「会社勤めや、自営業、家業などで一般就労（仕事）をしている」以外を選んだ方のうち、18歳～64歳の方の今後の一般就労（仕事）の意向は、「就労（仕事）はしたくない」が45.4%、「就労（仕事）をしたい」が38.2%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳（3～6級）」の方では「就労（仕事）をしたい」という回答が、それ以外の方では「就労（仕事）はしたくない」が最も高くなっています。また、平成26年の調査では、「就労（仕事）をしたい」は31.8%であり、6.4ポイント増加しています。「就労（仕事）はしたくない」は41.6%であり、3.8ポイント増加しています。

Ⅲ 調査結果まとめ

○また、一般就労（仕事）をするための職業訓練に対する意向は、「職業訓練を受けたくない、受ける必要はない」が48.8%と最も高く、次いで「職業訓練を受けたい」が22.7%、「すでに職業訓練を受けている」が5.3%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（B判定）」の方では「職業訓練を受けたい」「職業訓練を受けたくない、受ける必要はない」という回答がそれぞれ33.3%で最も高く、それ以外の方では「職業訓練を受けたくない、受ける必要はない」が最も高くなっています。また、平成26年の調査では、「職業訓練を受けたくない、受ける必要はない」は、39.9%であり、8.9ポイント増加しています。さらに、障害者の就労（仕事）に向けた支援として必要だと思うことについては、「職場の障害者理解」が46.4%と最も高く、次いで「職場の上司や同僚に障害の理解があること」が43.0%、「短時間勤務や勤務日数等の配慮」が36.2%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳（1～2級・3～6級）」「療育手帳（A判定・B判定）」「精神障害者保健福祉手帳」「難病認定を受けている」「高次脳機能障害の診断あり」の方では「職場の障害者理解」という回答が最も高くなっており（「療育手帳（A判定）」の方は、同率で「職場で介助や援助等が受けられること」も、また「精神障害者保健福祉手帳」の方は「職場の上司や同僚に障害の理解があること」も、最も高くなっています）、「発達障害の診断あり」の方では「職場の上司や同僚に障害の理解があること」が最も高くなっています。また、平成26年の調査では、「職場の障害者理解」は38.2%であり、8.2ポイント増加しています。「職場の上司や同僚に障害の理解があること」は39.1%であり、3.9ポイント増加しています。「短時間勤務や勤務日数等の配慮」は26.6%であり、9.6ポイント増加しています。「通勤手段の確保」は26.2%であり、5.7ポイント増加しています。「就労後（仕事に就いた後）の支援など職場と支援機関の連携」は18.5%であり、6.1ポイント増加しています。「職場で介助や援助等が受けられること」は17.6%であり、7.0ポイント増加しています。「就労（仕事）についての職場外での相談対応、支援」は17.2%であり、5.5ポイント増加しています。

5. 余暇活動や社会活動について

○現在、行っている余暇活動や社会活動について、「特に何もしていない」が46.0%と最も高くなっていますが、それ以外を回答した人では「ドライブや旅行」が23.0%と最も高く、次いで「映画やコンサート、演劇などの鑑賞」が18.0%、「スポーツ活動」が7.3%となっています。また、この結果を障害や手帳の種類別にみると、全ての障害や手帳の種類において、「特に何もしていない」という回答が最も高くなっています。

○今後、行いたい余暇活動や社会活動について、「特にない」が34.6%と最も高くなっていますが、それ以外を回答した人では「ドライブや旅行」が27.2%と最も高く、次いで「映画やコンサート、演劇などの鑑賞」が20.3%、「パソコン教室や料理教室など技術を身につける活動」が10.7%となっています。また、この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（B判定）」の方では「映画やコンサート、演劇などの鑑賞」という回答が、「精神障害者保健福祉手帳」「発達障害の診断あり」の方では「ドライブや旅行」が、それ以外の方では「特にない」が最も高くなっています。

○余暇活動や社会的活動を行うために必要だと思うことは、「経済的な余裕」が21.1%と最も高く、次いで「付き添いをする人」が12.6%、「誘ってくれる仲間」が10.1%となっています。また、この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（A判定）」「難病認定を受けている」「発達障害の診断あり」「高次脳機能障害の診断あり」の方では「付き添いをする人」という回答が、それ以外の方では「経済的な余裕」が最も高くなっています。また、平成26年の調査では、「付き添いをする人」は18.1%であり、5.5ポイント減少しています。

6. 保育や教育について

○現在、幼稚園・保育所・障害児通所施設や学校等に通っている方の通園・通学先は、「高校（高等部）」が40.7%と最も高く、次いで「小学校（小学部）」「中学校（中学部）」が22.2%、「未就学」が7.4%となっています。

○障害のある子どもたち（18歳未満）が暮らしやすくなるために必要なことは、「乳幼児から成人まで一貫した相談支援が受けられる体制」が41.7%と最も高く、次いで「障害に詳しい医療機関の充実」「手当や年金制度の充実」が37.5%、「専門性をもった教員の配置」が33.3%となっています。また、平成26年の調査では、「手当や年金制度の充実」は51.2%であり、13.7ポイント減少しています。「障害のある子どものための通園施設・通園事業・デイサービスの充実」は36.6%であり、24.1ポイント減少しています。

7. 障害福祉サービス等の利用について

○障害支援（程度）区分認定の有無について、「受けていない」が58.5%と最も高く、次いで「区分2」が2.9%、「区分3」「区分6」が2.8%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、全ての障害や手帳の種類において、「受けていない」という回答が最も高くなっています。また、「受けていない」という回答の割合が最も高かったのは「身体障害者手帳（3～6級）」の方で、65.4%となっています。

○障害者向けの福祉サービスの利用状況は、「受給者証の交付は受けていない（福祉サービスの利用申請はしていないも含む）」が33.6%と最も高く、次いで「福祉サービスを利用している」が24.0%、「受給者証の交付は受けたが、福祉サービスは利用していない」が11.5%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳（1～2級・3～6級）」の方では「受給者証の交付は受けていない（福祉サービスの利用申請はしていないも含む）」という回答が、「療育手帳（A判定・B判定）」「精神障害者保健福祉手帳」「難病認定を受けている」「発達障害の診断あり」「高次脳機能障害の診断あり」の方では「福祉サービスを利用している」という回答が、それぞれ最も高くなっています。また、「受給者証の交付は受けたが、福祉サービスは利用していない」方について、現在、福祉サービスを利用していない主な理由は、「今すぐ利用しなくてもやっていける」が46.8%と最も高く、次いで「利用したいサービスがない」が10.8%、「家族から介助を受けたい」が8.1%となっています。

Ⅲ 調査結果まとめ

- 介護保険のサービスの利用状況について、「利用していない」が63.5%、「利用している」が19.5%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「高次脳機能障害の診断あり」の方では「利用している」という回答が、それ以外の方では「利用していない」という回答が、それぞれ最も高くなっています。また、「利用している」方の要介護度は、「要支援2」が30.9%と最も高く、次いで「要介護2」が13.8%、「要介護3」が12.2%となっています。また、平成26年の調査では、「要支援1」は15.5%であり、5.9ポイント減少しています。「要支援2」は18.6%であり、12.3ポイント増加しています。
- 現在の障害福祉サービス等の利用状況について、「利用している」が[(31)計画相談支援]で12.9%と他のサービスと比較して高く、次いで[(16)相談支援]で12.8%、[(1)居宅介護(ホームヘルプ)]で7.1%となっています。
- 今後の障害福祉サービス等の利用意向について、「利用したい」が[(16)相談支援]で32.3%と他のサービスと比較して高く、次いで[(31)計画相談支援]で22.7%、[(1)居宅介護(ホームヘルプ)]で21.6%となっています。

8. 相談相手について

- 悩みや困ったことの相談先は、「家族や親せき」が70.3%と最も高く、次いで「友人・知人」が28.2%、「かかりつけの医師や看護師」が26.9%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、全ての障害や手帳の種類において、「家族や親せき」という回答が最も高くなっています。
- 自身が悩みや困ったことを聞いてあげる人は、「家族や親せき」が72.7%と最も高く、次いで「友人・知人」が27.2%、「そのような人はいない」が8.2%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、全ての障害や手帳の種類において、「家族や親せき」という回答が最も高くなっています。
- 相談機関の認知度、利用状況は、「利用したことがある」が、[相談支援事業所]で12.0%、[障害者就業・生活支援センター]で9.1%と約1割となっています。また、「知っているが利用したことはない」がどの機関も約2～3割、「知らない」がどの機関も約4～5割となっています。また、この結果を障害や手帳の種類別にみた際のそれぞれの認知度や利用状況については、下記のとおりです。
- ・相談支援事業所…「療育手帳（A判定・B判定）」の方で、「利用したことがある」との回答が最も高くなっており、それ以外の方では「知らない」が高くなっています。
 - ・発達障害者支援センター…全ての障害や手帳の種類において、「知らない」が最も高くなっています。
 - ・教育相談室…全ての障害や手帳の種類において、「知らない」が最も高くなっています。
 - ・障害者就業・生活支援センター…「療育手帳（A判定）」の方で、「知っているが利用したことはない」との回答が最も高くなっており、それ以外の方では「知らない」が高くなっています。
 - ・こども家庭支援センター…全ての障害や手帳の種類において、「知らない」が最も高くなっています。
 - ・障害児相談支援事業所…全ての障害や手帳の種類において、「知らない」が最も高くなっています。

○障害や福祉サービスに関する情報の入手先は、「行政機関の広報誌（「広報おおむた」、「障害者福祉のしおり」など）」が 40.9%と最も高く、次いで「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」が 28.7%、「家族や親せき、友人・知人」が 24.6%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳（1～2級・3～6級）」「難病認定を受けている」「高次脳機能障害の診断あり」の方では「行政機関の広報誌（「広報おおむた」、「障害者福祉のしおり」など）」という回答が最も高くなっており、「療育手帳（A判定・B判定）」の方では「サービス事業所の人や施設職員」という回答が、「精神障害者保健福祉手帳」の方では「かかりつけの医師や看護師」という回答が、「発達障害の診断あり」の方では「家族や親せき、友人・知人」という回答が、それぞれ最も高くなっています。また、平成 26 年の調査では、「行政機関の広報誌（「広報おおむた」、「障害者福祉のしおり」など）」は 45.5%であり、4.6 ポイント減少しています。「インターネット（ホームページなど）」は 6.9%であり、6.5 ポイント増加しています。

9. 権利擁護について

○障害があることで差別を受けたり、嫌な思いをしたことの有無は、「ない」が 54.8%と最も高く、次いで「少しある」が 20.2%、「ある」が 12.9%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「発達障害の診断あり」の方では「少しある」という回答が、それ以外の方では「ない」という回答が最も高くなっています。しかしながら、「療育手帳（B判定）」「精神障害者保健福祉手帳」「発達障害の診断あり」の方では、「ある」と「少しある」という回答の合計が 50.0%を超えています。また、「ある」「少しある」という方の、障害があることで差別を受けたり、嫌な思いをした場所は、「外出先」が 39.7%と最も高く、次いで「学校・仕事場」が 38.4%、「仕事を探すとき」が 22.2%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳（1～2級・3～6級）」「療育手帳（A判定）」「高次脳機能障害の診断あり」の方では「外出先」という回答が、「療育手帳（B判定）」「精神障害者保健福祉手帳」「難病認定を受けている」「発達障害の診断あり」の方では「学校・仕事場」が最も高くなっています。また、平成 26 年の調査では、「学校・仕事場」は 32.4%であり、6.0 ポイント増加しています。

○成年後見制度の認知度は、「名前も内容も知らない」が 34.0%と最も高く、次いで「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」が 27.6%、「名前も内容も知っている」が 24.6%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（A判定）」の方では「名前も内容も知っている」という回答が、それ以外の方では「名前も内容も知らない」という回答が最も高くなっています。また、「名前も内容も知らない」という回答は「療育手帳（B判定）」の方で 55.7%と、他と比較して高い割合となっています。

○日常生活自立支援事業の認知度は、「名前も内容も知らない」が 39.2%と最も高く、次いで「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」が 34.5%、「名前も内容も知っている」が 12.7%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳（3～6級）」「難病認定を受けている」の方では「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」という回答が、それ以外の方では「名前も内容も知らない」が最も高くなっています。

Ⅲ 調査結果まとめ

○障害者差別解消法における合理的配慮の認知度は、「名前も内容も知らない」が 62.1%と最も高く、次いで「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」が 16.0%、「名前も内容も知っている」が 8.2%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、全ての障害や手帳の種類において、「名前も内容も知らない」という回答が最も高くなっています。また、「名前も内容も知っている」という回答は「療育手帳（Ｂ判定）」の方で 14.3%と、他と比較して高い割合となっています。

10. 災害時の避難等について

○火事や地震等の災害時に一人で避難できるかについては、「できる」が 37.0%と最も高く、次いで「できない」が 33.7%、「わからない」が 22.8%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳（３～６級）」「精神障害者保健福祉手帳」の方では「できる」という回答が最も高くなっており、「療育手帳（Ｂ判定）」の方では「わからない」という回答が、それ以外の方では「できない」という回答が最も高くなっています。

○助けが必要になった場合、近所にあなたを助けてくれる人の有無は、「いる」が 44.8%と最も高く、次いで「わからない」が 25.3%、「いない」が 21.1%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、全ての障害や手帳の種類において、「いる」という回答が最も高くなっています。また、「いる」という方について、助けてくれる人は、「家族や親せき」が 77.1%と最も高く、次いで「近所の人」が 27.3%、「友人・知人」が 18.9%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、全ての障害や手帳の種類において、「家族や親せき」という回答が最も高くなっています。

○火事や地震等の災害時に困ることは、「避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安」が 40.4%と最も高く、次いで「投薬や治療が受けられない」が 39.5%、「安全なところまで、迅速に避難することができない」が 38.2%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「身体障害者手帳（１～２級）」「療育手帳（Ａ判定）」の方では「避難場所の設備（トイレ等）や生活環境が不安」という回答が最も高くなっており、「身体障害者手帳（３～６級）」「精神障害者保健福祉手帳」の方では「投薬や治療が受けられない」という回答が、「療育手帳（Ｂ判定）」「難病認定を受けている」「高次脳機能障害の診断あり」の方では「安全なところまで、迅速に避難することができない」という回答が、「発達障害の診断あり」の方では「周囲とコミュニケーションがとれない」が、それぞれ最も高くなっています。また、平成 26 年の調査では、「安全なところまで、迅速に避難することができない」は 47.6%であり、9.4 ポイント減少しています。「被害状況、避難場所などの情報が入手できない」は 23.9%であり、6.8 ポイント減少しています。「救助を求めることができない」は 21.6%であり、5.7 ポイント減少しています。

11. 行政の取り組みについて

○制度や事業、障害福祉サービスなどの周知状況は、「ある程度伝わっている」が 32.2%と最も高く、次いで「少し伝わっている」が 20.3%、「ほとんど伝わっていない」が 18.3%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「療育手帳（Ａ判定・Ｂ判定）」「高次脳機能障害の診断あり」の方では「ほとんど伝わっていない」という回答が、「発達障害の診断あり」の方では「少し伝わっている」という回答が、それ以外の方では「ある程度伝わっている」が、最も高くなっています。

○大牟田市が、障害のある人にとって暮らしやすいまちだと思うかについて、「ある程度思う」が37.5%と最も高く、次いで「あまり思わない」が28.2%、「思う」が13.6%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、「難病認定を受けている」の方では「あまり思わない」という回答が最も高く、それ以外の方では「ある程度思う」が高くなっています。

○大牟田市が、障害のある人にとって暮らしやすいまちにするために、行政（国・県・市）が充実すべきだと思うことは、「年金や手当等の充実」が44.7%と最も高く、次いで「障害者にやさしいまちづくりの推進（公共交通機関、道路等の整備）」が27.2%、「通院・治療のための医療費の助成」が25.2%となっています。この結果を障害や手帳の種類別にみると、全ての障害や手帳の種類において、「年金や手当等の充実」という回答が最も高くなっています。

Ⅲ 調査結果まとめ

IV 資料編(調査票)

ふくし かん ぶん けー と ちようさ
福祉に関するアンケート調査

みなさまには、日ごろから、大牟田市の障害者施策、障害福祉行政にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

現在、大牟田市では、障害の有無にかかわらず、お互いに人権を尊重し、支え合い、助け合って、誰もが住み慣れたところで安心して暮らせるような地域社会をめざして「健康福祉総合計画」の策定をすすめています。

つきましては、市内にお住まいの障害のある方から無作為に選ばせていただいた2,000名を対象に、日ごろの生活の様子や障害者施策、障害福祉サービスなどに関するご意見をお聞きし、計画づくりに反映していきたいと考えております。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、趣意をご理解いただき、みなさまのご意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

令和2年4月
大牟田市市長 関 好孝

＜回答の仕方とお願＞

- このアンケートは、お名前を記入する必要はありません。
- ご回答はできるだけ**宛先のご本人が記入**してください。ただし、ご本人が記入できない場合には、ご家族や介護者の方が記入してください。
- ご回答は特に指定のない限り、あてはまる番号に○を付けてください。また、記入欄には、具体的にその内容を記入してください。
- 記入していただきましたアンケートは、**令和2年5月12日(火)までに**、同封の封筒に入れて、**切手を貼らずにポスト**に入れてください。

【アンケートに関するお問い合わせ先】

大牟田市役所 福祉課 障害福祉担当
大牟田市有明町2丁目3番地
電話：0944-41-2663 FAX：0944-41-2664

・障害者相談支援事業所

あじさい	大牟田市原山町1-6 電話：0944-55-8555 FAX：0944-55-8570	サンローレル	大牟田市佐原町2-26-5 電話：0944-88-8135 FAX：0944-88-8136
ハーブ	大牟田市上町1-2-5-1 電話：0944-59-0803 FAX：0944-59-0806	ともだちのいえ	大牟田市大字新町346-3 電話：0944-32-9728 FAX：0944-32-9499

問1 お答えいただくのは、どなたですか。(○は1つだけ)

- 本人 (この調査票が郵送された宛名の方)
- 本人の家族
- 家族以外の介助者

※これ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」とお呼びしますので、ご本人(この調査票の対象者：障害のある方)の状況などについて、お答えください。

あなた(宛名の方)の性別・年齢・ご家族などについてお聞きます。

問2 あなたの年齢をお答えください。(令和2年4月1日現在)

満 歳

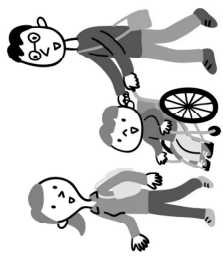
問3 あなたの性別をお答えください。(どちらかに○)

- 男性
- 女性

問4 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。(あてはまるものすべてに○)

- 父母
- 祖父母
- きょうだい
- 配偶者(夫または妻)
- 子ども
- その他()
- いない(一人で暮らしている)

※グループホーム、福祉施設等を利用されている方は「7.」としてください。



問5 あなたは、日常生活で、次のことをどのようになっていますか。
①から⑩のそれぞれにお答えください。(①～⑩それぞれに○を1つ)

項 目	ひとり できる	一部介助 が必要	全部介助 が必要
① 食事	1	2	3
② トイレ	1	2	3
③ 入浴	1	2	3
④ 衣服の着脱	1	2	3
⑤ 身だしなみ	1	2	3
⑥ 家の中の移動	1	2	3
⑦ 外出	1	2	3
⑧ 家族以外の人との意思疎通	1	2	3
⑨ お金の管理	1	2	3
⑩ 家の管理	1	2	3

問6は、問5で「一部介助が必要」又は「全部介助が必要」を1つでも選んだ場合にお答えください。
問6 あなたを介助してくれる方は主に誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 父母
2. 祖父母
3. きょうだい
4. 配偶者(夫または妻)
5. 子ども

6. ホームヘルパーや施設の職員
7. その他の人(ボランティア等)

「1. 2. 3. 4. 5.」を1つでも選んだ方は、問7へお進みください。
「6. 7.」を選んだ方は、問8へお進みください。→ P4へ
問7 あなたを介助してくれる家族で、特に中心となっている方の ①年齢、②性別、
③健康状態をお答えください。

①年齢 (令和2年4月1日現在) ②性別 (どちらかに○)
満 歳 1. 男性 2. 女性
③健康状態 (○は1つだけ)
1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない

問8 あなたは、身体障害者手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

1. 1級 3. 3級 5. 5級 7. 持っていない
2. 2級 4. 4級 6. 6級

問8で「1. 2. 3. 4. 5. 6.」を選んだ方は、問9へお進みください。
問8で「7.」を選んだ方は、問10へお進みください。

問9 身体障害者手帳をお持ちの場合、主たる障害をお答えください。(○は1つだけ)

1. 視覚障害 5. 肢体不自由(下肢)
2. 聴覚障害 6. 肢体不自由(体幹)
3. 音声・言語・そしゃく機能障害 7. 内部障害(1～6以外)
4. 肢体不自由(上肢)

問10 あなたは、療育手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

1. A1判定 3. A3判定 5. B1判定 7. B判定
2. A2判定 4. A判定 6. B2判定 8. 持っていない

問11 あなたは、精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

1. 1級 2. 2級 3. 3級 4. 持っていない

問12 あなたは、難病(特定疾患)の認定を受けていますか。(どちらかに○)

※難病(特定疾患)とは、悪性関節リウマチやパーキンソン病などの治療法が確立していない疾病その他の特殊な疾病をいいます。

1. 受けている 2. 受けていない

問13 あなたは、発達障害として診断されたことがありますか。(どちらかに○)

※発達障害とは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害などをいいます。

1. ある 2. ない

問14 あなたは、高次脳機能障害として診断されたことがありますか。(どちらかに○)

※高次脳機能障害とは、一般に、外傷性脳損傷、脳血管障害等により脳に損傷を受け、その後遺症等として生じた記憶障害、注意障害、社会的行動障害などの認知障害等を指すものとされており、具体的には「会話がうまくかみ合わない」等の症状があります。

1. ある

2. ない

「1. ある」を選んだ方は、問15へお進みください。

「2. ない」を選んだ方は、問16へお進みください。

問15 その関連障害をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 視覚障害

2. 聴覚障害

3. 音声・言語・そしゃく機能障害

4. 肢体不自由(上肢)

5. 肢体不自由(下肢)

6. 肢体不自由(体幹)

7. 内部障害(1～6以外)

問16 現在、あなたが受けている医療ケアをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 気管切開

2. 人工呼吸器(レスピレーター)

3. 吸入

4. 吸引

5. 胃ろう・腸ろう

6. 鼻経管栄養

7. 中心静脈栄養(IVH)

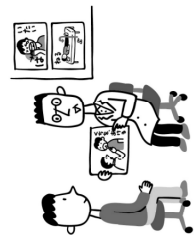
8. 透析

9. カテーテル留置

10. ストマ(人工肛門・人工膀胱)

11. 服薬管理

12. その他



す 住まいや暮らしについてお聞きします。

問17 あなたは、現在、どの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点として、1つだけ選んで○で囲んでください。

← とても不幸

とても幸せ →

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

問18 あなたは、現在、どのように暮らしていますか。(○は1つだけ)

1. 一人で暮らしている
2. 家族と暮らしている
3. グループホームで暮らしている
4. 福祉施設(障害者支援施設、高齢者支援施設)で暮らしている
5. 病院に入院している
6. その他()

問18で「4. 5.」を選んだ方は、問19へお進みください。

問18で「1. 2. 3. 6.」を選んだ方は、問20へお進みください。

問19 あなたは、将来、地域で生活したいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 今のまま生活したい
2. グループホームなどを利用したい
3. 家族と一緒に生活したい
4. 一般の住宅で一人暮らしをしたい
5. その他()

問20 あなたは、身近な人とのような関係を築いていますか。(○は1つだけ)

1. 困ったときに相談したり、助け合える関係
2. 世間話や立ち話をする関係
3. 会ったときにあいさつをする程度の関係
4. 付き合いはほとんどない
5. 付き合いはまったくない

問21 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。 (Oは1つだけ)

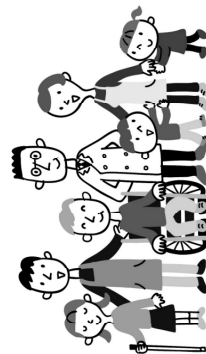
1. 毎日ある
2. 週に何度かある
3. 月に何度かある
4. 年に何度かある
5. ほとんどない

問22 あなたが地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。
(あてはまるものすべてにO)

1. 在宅で医療ケアなどが適切に得られること
2. 障害者に適した住居の確保
3. 必要な在宅サービスが適切に利用できること
4. 生活訓練等の充実
5. 経済的な負担の軽減
6. 相談対応等の充実
7. 地域住民等の理解
8. コミュニケーションについての支援
9. その他 ()

問23 現在の暮らしの状況を、経済的にみてどう感じていますか。 (Oは1つだけ)

1. 大変苦しい
2. やや苦しい
3. ぶつ
4. ややゆとりがある
5. 大変ゆとりがある



7

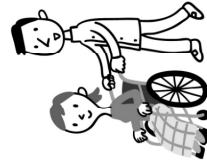
問24 あなたは、1週間にどの程度外出しますか。 (Oは1つだけ)

問25 あなたが外出する時の主な同伴者は誰ですか。 (Oは1つだけ)

1. 毎日外出する
 2. 1週間に数回外出する
 3. めったに外出しない
 4. まったく外出しない
- 「1, 2, 3.」を選んだ方は、問25へお進みください。
- 「4.」を選んだ方は、問27へお進みください。
1. 父母・祖父母・きょうだい
 2. 配偶者（夫または妻）
 3. 子ども
 4. ボニムヘルパーや施設の職員
 5. その他の人（ボランティア等）
 6. 一人で外出する

問26 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。
(あてはまるものすべてにO)

1. 通勤・通学・通所
2. 訓練やリハビリに行く
3. 医療機関への受診
4. 買い物に行く
5. 友人・知人にあう
6. 趣味やスポーツをする
7. グループ活動に参加する
8. 散歩に行く
9. その他 ()



8

問27 あなたが外出する時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 公共交通機関(電車、バスなど)が少ない(ない)
2. 電車やバスの乗り降りが困難
3. 道路や駅に階段や段差が多い
4. 切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい
5. 外出先の建物の設備が不便(道路、トイレ、エレベーターなど)
6. 介助者が確保できない
7. 介助者が変わる(本人が意思表示できないため)
8. 外出にお金がかかる
9. 周囲の目が気になる
10. 発作など突然の身体の変化が心配
11. 困った時にどうすればいいのかわからない
12. その他()
13. 特になし

問28 あなたは、平日の日中を主にどのような過ごしをしていますか。(○は1つだけ)

1. 会社勤めや、自営業、家業などで一般就労(仕事)をしている
2. ボランティアなどをしている
3. 専業主婦(主夫)をしている
4. 福祉施設、作業所等に通っている(就労継続支援A型・B型も含む)
5. 病院などのデイケアに通っている
6. リハビリテーションを受けている
7. 自宅で過ごしている
8. 入所している施設や病院等で過ごしている
9. 大学、専門学校、職業訓練校などに通っている
10. 特別支援学校(小中高等部)に通っている
11. 一般の高校、小中学校に通っている
12. 幼稚園、保育所、障害児通所施設などに通っている
13. その他()

問28で、「1.」を選んだ方は、問29へお進みください。→ P10へ

問28で、「2. ～13.」を選んだ方は、問30へお進みください。→ P10へ

問29 あなたは、どのような勤務形態で働いていますか。(○は1つだけ)

1. 正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない
2. 正職員であるが、職場において短時間勤務などの配慮がある
3. パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員
4. 自営業
5. その他()

問33へお進みください。→ P11へ

問30から問32は、問28で「2. ～13.」を選んだ方のうち、18～64歳の方のみお答えください。

問30 あなたは、今後、一般就労(仕事)をしたいと思いますか。(どちらかに○)

1. 就労(仕事)をしたい
2. 就労(仕事)はしたくない

問31 あなたは、一般就労(仕事)をするために、職業訓練などを受けたいと思いますか。(○は1つだけ)

1. すでに職業訓練を受けている
2. 職業訓練を受けたい
3. 職業訓練を受けたくない、受ける必要はない

問32 あなたは、障害者の就労(仕事)に向けた支援として、どのようなことが必要だと感じますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 通勤手段の確保
2. 勤務場所におけるバリアフリー等の配慮
3. 短時間勤務や勤務日数等の配慮
4. 在宅勤務の拡充
5. 職場の障害者理解
6. 職場の上司や同僚に障害の理解があること
7. 職場で介助や援助等が受けられること
8. 就労後(仕事に就いた後)の支援など職場と支援機関の連携
9. 企業ニーズに合った就労(仕事)訓練
10. 就労(仕事)についての職場外での相談対応、支援
11. その他()

余暇活動や社会活動についてお聞きします。

あなたは、次のような活動を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 映画やコンサート、演劇などの鑑賞	
2. スポーツ活動	
3. ドライブや旅行	
4. ハンコン教室や料理教室など技術を身につける活動	
5. 文学や歴史などの趣味・教養の講座	
6. 絵画や書道、音楽、ダンスなどのサークルまたは教室	
7. NPO、ボランティア活動	
8. 公民館活動などの地域活動	
9. その他(具体的に:)	
10. 特に何もしない(理由:)	

あなたは、今後、どのような活動を行いたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 映画やコンサート、演劇などの鑑賞	
2. スポーツ活動	
3. ドライブや旅行	
4. ハンコン教室や料理教室など技術を身につける活動	
5. 文学や歴史などの趣味・教養の講座	
6. 絵画や書道、音楽、ダンスなどのサークルまたは教室	
7. NPO、ボランティア活動	
8. 公民館活動などの地域活動	
9. その他(具体的に:)	
10. 特にない(理由:)	

余暇活動や社会的活動を行うには、主に何が必要だと思いますか。(○は1つだけ)

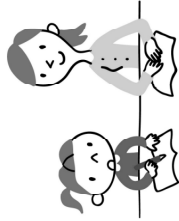
1. 付き添いをする人	5. 交通手段
2. イベント開催情報	6. 活動の選択肢が増えること
3. 誘ってくれる仲間	7. 経済的な余裕
4. 活動に関する相談支援	8. その他(具体的に:)

保育や教育についてお聞きします。

問36と問37は、現任・幼稚園・保育所・障害児通所施設や学校等に通っている方のお答えください。

問36 あなたの通園・通学先を教えてください。(○は1つだけ)

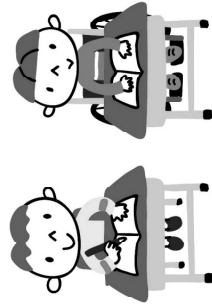
未就学	1. 保育所	3. 障害児通所施設	
小学校(小学部)	2. 幼稚園	4. その他(具体的に:)	
中学校(中学部)	5. 通常学級	7. 特別支援学級	
高校(高等部)	6. 特別支援学級	10. 特別支援学校	
専門学校・大学等	8. 通常学級	12. 特別支援学校	
	9. 特別支援学級	15. 職業訓練校	
	11. 高等学校	16. その他(具体的に:)	
	13. 専門学校		
	14. 大学・大学院		



障害のあるお子様（18歳未満）がいっしょに暮らす保護者の方のお答えください。

問37 障害のある子どもたちが暮らすには、どのようなことが必要だと思いますか。（○は5つまで）

1. 早期の障害発見と支援の開始
2. 身近な地域で相談支援が受けられる体制
3. 乳幼児から成人まで一貫した相談支援が受けられる体制
4. 障害のある子どもたちのための通園施設・通園事業・デイサービスの充実
5. 保育所・幼稚園・小中学校等での受入れ環境の整備
6. 障害に詳しい医療機関の充実
7. 特別支援学校・特別支援学級の整備
8. 専門性を持った教員の配置
9. 学校教育で障害を知る教育
10. 学童保育や一時的に利用できる託児サービス
11. 親どうしの交流活動の場
12. 親が働き続けることができること
13. 周囲の児童・生徒や、保護者の理解
14. 地域住民の理解
15. 手当や年金制度の充実
16. その他（ ）



障害福祉サービス等の利用についてお聞きます。

問38 あなたは、障害支援（程度）区分の認定を受けていますか。（○は1つだけ）

1. 区分1
2. 区分2
3. 区分3
4. 区分4
5. 区分5
6. 区分6
7. 受けていない

問39 あなたは、現在、障害者向けの福祉サービスを利用していますか。（○は1つだけ）

1. 福祉サービスを利用している
2. 受給者証の交付は受けたが、福祉サービスは利用していない
3. 受給者証の交付は受けていない（福祉サービスの利用申請はしていないも含む）
4. その他（具体的に： ）

問39で、「2.」を選んだ方は、問40へお進みください。

問39で、「1. 3. 4.」を選んだ方は、問41へお進みください。

問40 あなたが、現在、福祉サービスを利用していないのは、主にどのような理由からですか。（○は1つだけ）

1. 医療機関に入院中
2. 家族から介助を受けたい
3. 他人が家に入ってほしくない、又は他人と関わりたくない
4. 利用したいサービスがない
5. 福祉施設が生活の場から遠い
6. 利用の仕方が分からない
7. 福祉施設の定員に空きがない
8. 今すぐ利用しなくてもやっていける
9. その他（具体的に： ）

問41 あなたは、介護保険のサービスを利用していますか。（どちらかに○）

1. 利用している
2. 利用していない

問42 該当する要介護度はどれですか。（○は1つだけ）

1. 要支援1
2. 要支援2
3. 要介護1
4. 要介護2
5. 要介護3
6. 要介護4
7. 要介護5

問4-3 あなだは、次のサービスを利用していますか。また、今後、利用したいと 考えますか。

それぞれのサービスについて、「現在利用していますか」と「今後利用したいですか」の両方に回答（番号に○）してください。	現在利用していますか		今後利用したいですか	
	利用している	利用していない	利用したい	利用しない
サービスの種類				
(1)居宅介護（ホームヘルプ） 自宅で入浴や排せつ、食事などの介助を行うサービスです。	1	2	1	2
(2)重度訪問介護 重度の障害があり常に介護が必要な方に、自宅で入浴や排せつ、食事などの介助や外出時の移動の補助を行うサービスです。	1	2	1	2
(3)行動援護 知的障害や精神障害により行動が困難で常に介護が必要な方に、行動するときに必要な介助や外出時の移動の補助などを行うサービスです。	1	2	1	2
(4)同行援護 視覚障害により移動が著しく困難な方に、外出に必要な情報の提供や移動の援護などを行うサービスです。	1	2	1	2
(5)短期入所（ショートステイ） 在宅の障害者（児）を介護する方が病気の場合などに、障害者が施設に短期間入所し、入浴、排せつ、食事の介護などを行うサービスです。	1	2	1	2
(6)療養介護 医療が必要な方で、常に介護を必要とする方に、主に昼間に病院等において機能訓練、療養上の管理、看護などを提供するサービスです。	1	2	1	2
(7)生活介護 常に介護が必要な方に、施設で入浴や排せつ、食事の介護や創作活動や生産活動の機会を提供するサービスです。	1	2	1	2
(8)施設入所支援 主として夜間、施設に入所する障害者（児）に対し、入浴、排せつ、食事の介護などの支援を行うサービスです。	1	2	1	2

それぞれのサービスについて、「現在利用していますか」と「今後利用したいですか」の両方に回答（番号に○）してください。	現在利用していますか		今後利用したいですか	
	利用している	利用していない	利用したい	利用しない
サービスの種類				
(9)自立訓練（機能訓練、生活訓練） 自立した日常生活や社会生活ができるよう、一定の期間における身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行うサービスです。	1	2	1	2
(10)宿泊型自立訓練 居室その他の設備を利用し、家事等の日常生活能力を向上させるための支援、生活等に関する相談及び助言その他の必要な訓練を行うサービスです。	1	2	1	2
(11)就労移行支援 一般の企業等への就労を希望する方に、一定の期間、就労に必要な知識及び能力の向上のための訓練を行うサービスです。	1	2	1	2
(12)就労継続支援（A型、B型） 一般の企業等で働くことが困難な方に、働く場を提供し、知識や能力の向上のための訓練を行うサービスです。	1	2	1	2
(13)就労定着支援 就労移行支援を経て一般就労へ移行した人に、相談を通じて、生活面での課題を把握するとともに、企業や関係機関等との連絡調整やそれに伴う課題解決に向けて支援を行うサービスです。	1	2	1	2
(14)自立生活援助 障害者支援施設やグループホーム等から一人暮らしへの移行を希望する人に対して、一定期間にわたり、定期的な巡回訪問や随時の対応により、その人の理解力、生活力等を養うため、適時のタイミングで適切な支援を行うサービスです。	1	2	1	2
(15)共同生活援助（グループホーム） 夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行うサービスです。	1	2	1	2

それぞれのサービスについて、「現在利用していますか」と「今後利用したいですか」の両方に回答 (番号に○) してください。		現在利用していますか		今後利用したいですか	
サービスの種類		利用している	利用していない	利用したい	利用しない
(16)相談支援 福祉に関する問題や介護者からの相談に応じて、必要な情報を提供や助言などを行うサービスです。		1	2	1	2
(17)認知症支援事業 聴覚、言語機能、音声機能、視覚等の障害のため、意思疎通を図ることに支障がある人とその他の人の意思疎通を仲介するために、手話通訳や要約筆記等を行う者の派遣などを行うサービスです。		1	2	1	2
(18)日常生活用具給付事業 重度障害のある方等に対し、自立生活支援用具等日常生活用具の給付を行うサービスです。		1	2	1	2
(19)移動支援事業 屋外での移動が困難な障害のある方に、社会参加のための外出の支援を行うサービスです。		1	2	1	2
(20)地域活動支援センター事業 障害のある人が通い、創作的活動又は生産活動の提供、社会との交流等の促進等の便宜を図るサービスです。		1	2	1	2
(21)日中一時支援事業 日中、見守り等の支援が必要な障害のある方に対し、障害福祉サービス事業所等において、見守りや社会に適應するための日常的な訓練等の支援を行うサービスです。		1	2	1	2
(22)福祉ホーム事業 住居を必要としている人に、低額な料金で、居住等を提供するとともに、日常生活に必要な支援を行うサービスです。		1	2	1	2
(23)社会参加支援事業等 障害者の社会参加を支援するために、点字・声の広報等の発行を行うサービスや、自動車運転免許取得助成事業、生活訓練事業、スポーツ教室・大会、点訳、朗読、手話奉仕員養成事業などを行うサービスです。		1	2	1	2

それぞれのサービスについて、「現在利用していますか」と「今後利用したいですか」の両方に回答 (番号に○) してください。		現在利用していますか		今後利用したいですか	
サービスの種類		利用している	利用していない	利用したい	利用しない
(24)児童発達支援 日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援を行うサービスです。		1	2	1	2
(25)医療型児童発達支援 日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援と治療を行うサービスです。		1	2	1	2
(26)放課後等デイサービス 学校の授業終了後や学校の休校日に、児童発達支援センター等の施設に通い、生活能力向上のために必要な訓練や、社会との交流の促進などの支援を行うサービスです。		1	2	1	2
(27)居宅訪問型児童発達支援 重度の障害の状態にあり外出が困難な障害児に対し、日帰りで、治療を行うと共に、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、生活能力向上のために必要な訓練、その他必要な支援を行うサービスです。		1	2	1	2
(28)保育所等訪問支援 保育所等を訪問し、障害児に対して、障害児以外の児童との集団生活への適応のための専門的な支援などを行うサービスです。		1	2	1	2
(29)地域移行支援 障害者支援施設や精神科病院などを利用する人などが、地域で生活できるように、地域移行支援計画の作成、相談による不安解消、外出の際の同行、住居確保、関係機関との調整等を行うサービスです。		1	2	1	2
(30)地域定着支援 居宅において単身で生活している障害者等に、常時の連絡体制を確保し、緊急時には必要な支援を行うサービスです。		1	2	1	2

サービスについて、「現在利用していますか」と「今後利用したいですか」の両方に回答（番号に○）してください。	現在利用していますか		今後利用したいですか	
	利用している	利用していない	利用したい	利用しない
サービスの種類				
(31)計画相談支援 サービスを利用する際に、サービス等利用計画案の作成、サービス事業者等との連絡調整及びモニタリング等を行うサービスです。	1	2	1	2
(32)障害児相談支援 サービスを利用する際に、障害児支援利用計画案の作成、サービス事業者等との連絡調整及びモニタリング等を行うサービスです。	1	2	1	2

相談相手についてお聞きします。

問4.4 あなたは、普段、悩みや困ったことを、どなたに相談しますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 家族や親せき
2. 友人・知人
3. 近所の人
4. 職場の上司や同僚
5. 施設の指導員など
6. ホームヘルパーなどサービス事業所の人
7. 障害者団体や家族会
8. かかりつけの医師や看護師
9. 病院のソーシャルワーカーや介護保険のケアマネジャー
10. 民生委員・児童委員
11. 幼稚園、保育所、障害児通所施設、学校の先生
12. 相談支援事業所などの民間の相談窓口
13. 行政機関の相談窓口
14. その他（
15. そのような人はいない

問4.5 あなたは、悩みや困ったことを、聞いてあげてくれる人はどなたですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 家族や親せき
2. 友人・知人

3. 近所の人
4. そのような人はいない

問4.6 あなたは、次の相談機関を知っていますか。また、利用したことがありますか。
(相談機関ごとに○は1つだけ)

機関名	利用したことがある	知っているが利用したことはない	知らない
相談支援事業所	1	2	3
発達障害者支援センター	1	2	3
教育相談室	1	2	3
障害者就業・生活支援センター	1	2	3
こども家庭支援センター	1	2	3
障害児相談支援事業所	1	2	3

問4.7 あなたは、障害のことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース
2. 行政機関の広報誌（「広報おおむた」、「障害者福祉のしおり」など）
3. インターネット（ホームページなど）
4. 家族や親せき、友人・知人
5. サービス事業所の人や施設職員
6. 障害者団体や家族会（団体の機関誌など）
7. かかりつけの医師や看護師
8. 病院のソーシャルワーカーや介護保険のケアマネジャー
9. 民生委員・児童委員
10. 幼稚園、保育所、障害児通所施設、学校の先生
11. 相談支援事業所などの民間の相談窓口
12. 行政機関の相談窓口
13. その他（

権利擁護についてお聞きします。

問48 あなたは、障害があることで差別を受けたり、嫌な思いをしたりすることがありますか。(○は1つだけ)

1. ある 2. 少しある 3. ない

↓

「1. 2. 」を選んだ方は、問49へお進みください。

↓

「3. 」を選んだ方は、問50へお進みください。

問49 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 学校・仕事場 5. 病院などの医療機関

2. 仕事を探すとき 6. 福祉施設

3. 外出先 7. 住んでいる地域

4. 余暇を楽しむとき 8. その他()

問50 成年後見制度についてご存じですか。(○は1つだけ)

1. 名前も内容も知っている

2. 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない

3. 名前も内容も知らない

問51 日常生活自立支援事業についてご存じですか。(○は1つだけ)

1. 名前も内容も知っている

2. 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない

3. 名前も内容も知らない

問52 障害者差別解消法における合理的配慮についてご存じですか。(○は1つだけ)

1. 名前も内容も知っている

2. 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない

3. 名前も内容も知らない

災害時の避難等についてお聞きします。

問53 あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。(○は1つだけ)

1. できる 2. できない 3. わからない

問54 助けが必要になった場合、近所にあなただけを助けてくれる人はいますか。

(○は1つだけ)

1. いる 2. いない 3. わからない

↓

「1. いる」を選んだ方は、問55へお進みください。

↓

「2. いない」「3. わからない」を選んだ方は、問56へお進みください。

問55 助けてくれる人はどなたですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 家族や親せき 4. 施設の指導員など

2. 友人・知人 5. ホームヘルパーなどサビコ事業所の人

3. 近所の人 6. その他()

問56 火事や地震等の災害時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 投棄や治療が受けられない

2. 補装具の使用が困難になる

3. 補装具や日常生活用具の入手ができなくなる

4. 救助を求めることができない

5. 安全なところで、迅速に避難することができない

6. 被害状況、避難場所などの情報が入手できない

7. 周囲とコミュニケーションがとれない

8. 避難場所の設備(トイレ等)や生活環境が不安

9. その他()

10. 特になし

行政の取り組みについてお聞きします。

問57 本市では、「広報おおむた」や「障害者福祉のしおり」、「市ホームページ」を通じて、制度や事業、障害福祉サービスなどの情報をお伝えしています。このような情報は、あなたに伝わっていますか。(〇は1つだけ)

1. 十分伝わっている
2. ある程度伝わっている
3. 少し伝わっている
4. ほとんど伝わっていない
5. まったく伝わっていない

問58 あなたは、本市が障害のある人にとって暮らしやすいまちだと思いますか。

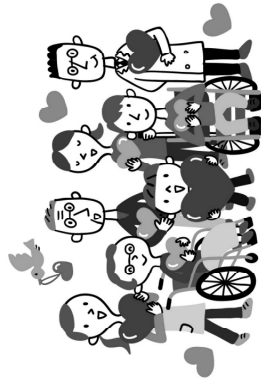
(〇は1つだけ)

1. 思う
2. ある程度思う
3. あまり思わない
4. 思わない

問59 障害のある人にとって暮らしやすいまちにするために、行政(国・県・市)はどのようなことをさらに充実すべきだと思いますか。(〇は5つまで)

1. 障害のある人に対する社会全体の理解を深めるための啓発や人権教育の充実
2. 障害の特性や程度に応じた障害児保育・教育の充実
3. 行政の審議会や委員会等への障害者の参画(登用)
4. 就労支援の充実(働くための訓練、職業紹介や就労後の指導や支援等)
5. 年金や手当等の充実
6. 障害者の結婚や子育て等に対する支援の充実
7. 公営住宅への障害者優先入居等住宅施策の充実
8. ギャラリーホーム等の地域で共同生活できる住まいの整備
9. 機能回復訓練等のリハビリテーションの充実
10. 在宅生活を支えるための医療の充実
11. 通院・治療のための医療費の助成
12. ホームヘルプやデイサービス、外出支援等の住宅サービスの充実
13. 入所できる福祉施設の充実
14. 障害者に対する情報提供や相談窓口の充実
15. 障害者同士や地域の人等と交流ができる場の充実
16. ボランティアの育成と活動支援
17. 文化・スポーツ・レクリエーション等を通じた社会参加の支援
18. 緊急時や災害時の支援体制の充実
19. 障害者にやさしいまちづくりの推進(公共交通機関、道路等の整備)
20. その他(具体的に:)

質問は以上です。最後に、筑大牟田市障害者計画(H28年～R2年)や障害福祉サービス、行政の取り組みなどについて、何かご意見がありましたら、自由にご記入ください。



◎ご協力ありがとうございました。

福祉に関するアンケート調査報告書

発行年月／令和2年5月

発 行／大牟田市 福祉課